

## 第2章 家屋

### 第1節 通則

#### 一 家屋の評価

家屋の評価は、木造家屋及び木造家屋以外の家屋（以下「非木造家屋」という。）の区分に従い、各個の家屋について評点数を付設し、当該評点数に評点一点当たりの価額を乗じて各個の家屋の価額を求める方法によるものとする。

#### 二 評点数の付設

各個の家屋の評点数は、当該家屋の再建築費評点数を基礎とし、これに家屋の損耗の状況による減点を行つて付設するものとする。この場合において、家屋の状況に応じ必要があるものについては、さらに家屋の需給事情による減点を行うものとする。

#### 三 評点一点当たりの価額の決定及び提示平均価額の算定

##### 1 評点一点当たりの価額の決定

評点一点当たりの価額は、木造家屋又は非木造家屋の提示平均価額に木造家屋又は非木造家屋の総床面積を乗じ、これをその付設総評点数（第2節又は第3節によって付設した各個の木造家屋又は非木造家屋の評点数を合計した総評点数をいう。）で除して得た額に基づいて市町村長が決定するものとする。この場合において、提示平均価額は、道府県庁所在の市及び東京都特別区（以下本章において「指定市」という。）にあつては、総務大臣が算定し、都道府県知事及び指定市の長に通知するものによるものとし、指定市以外の市町村にあつては、指定市の提示平均価額を参考として都道府県知事が算定し、市町村長に通知するものによるものとする。

##### 2 指定市の提示平均価額の算定

総務大臣は、木造家屋又は非木造家屋の別に、次により、指定市の家屋の総評価見込額を算出し、これをその総床面積で除して、指定市の家屋の提示平均価額を算定するものとする。

- (1) 指定市の長は、当該市に所在する家屋を構造、程度等の別に区分し、それぞれの区分ごとに標準的な家屋を基準家屋として選定するものとする。
- (2) 指定市の長は、基準家屋について固定資産評価基準によつて付設した評点数及び当該基準家屋の前年度の評価額その他総評価見込額の算定において必要な事項を総務大臣に報告するものとする。
- (3) 総務大臣は、指定市の長が報告した基準家屋の評点数について検討し、その検討の結果に基づき、市町村間の評価の均衡上必要があると認めるときは、当該評点数について所要の調整を行うものとする。
- (4) 総務大臣は、指定市に所在する家屋について、次により、在来分の家屋（新增分の家屋以外の家屋をいう。）及び新增分の家屋（当該年度において新たに課税の対象となる家屋をいう。）の別に、総評価見込額を算出し、これを合計して指定市の家屋の総評価見込額を算出するものとする。

##### ア 在来分の家屋の総評価見込額の算出

(ア) (2)によつて指定市の長が報告した在来分の基準家屋の評点数（(3)によつて、これに所要の調整を加えた場合にあつては、調整後の評点数）に、総務大臣が定める率を乗じて得た数値を一円に乘じ、当該基準家屋の評価見込額を求めるものとする。この場合において、総務大臣が定める率は、「資材費、労務費及び建築工事に直接必要とする諸経費等の工事原価（以下「工事原価」という。）に相当する費用の東京都（特別区の区域）における物価水準に対する当該指定市における物価水準の割合」と「家屋の再建築費のうち、工事原価に相当する費用に対する当該費用以外の費用の割合に一を加えた数値」とを相乗した率を基礎として定めたものとする。

- (イ) (ア)によつて求めた基準家屋の評価見込額の前年度の評価額に対する割合を求める。
- (ウ) 指定市に所在する在来分の家屋を(イ)の割合が同様であると認められる家屋ごとに区分する。この場合において、当該割合が同様であると認められる家屋の区分は、(1)によつて区分した家屋の区分ごとに認定するものとするが、当該割合が同様であると認められる家屋の区分は、これらを合わせ、一の家屋の区分に属するもののうちで当該割合が異なると認められるものがあるときは、当該割合が異なるものごとに区分する。
- (エ) (イ)の割合が同様であると認められる家屋の区分ごとに、その前年度の評価額の合計額に当該割合を基準として求めた割合を乗じて当該区分に係る家屋の評価見込額を算出する。
- (オ) (エ)によつて算出した家屋の各区分に係る評価見込額を合計して在来分の家屋の総評価見込額を算出する。

##### イ 新増分の家屋の総評価見込額の算出

- (ア) (2)によつて指定市の長が報告した新增分の基準家屋の単位床面積当たり評点数（(3)によつて、これに所要の調整を加えた場合にあつては、調整後の評点数）にアの(ア)の総務大臣が定める率を乗じて得た数値を一円に乘じ、当該家屋に係る単位床面積当たり評価見込額を求めるものとする。
- (イ) 当該指定市における評点付設の状況を検討し、新增分の家屋を基準家屋に類似する家屋ごとに区分する。
- (ウ) (ア)の基準家屋の単位床面積当たり評価見込額を基礎として求めた単位床面積当たり評価見込額に(イ)

によって区分された家屋の床面積を乗じて当該区分に係る家屋の評価見込額を算出する。

- (イ) (ウ)によって算出された家屋の各区分に係る評価見込額を合計して新增分の家屋の総評価見込額を算出する。
- (5) (4)によって総務大臣が算出した総評価見込額と当該指定市の長が固定資産評価基準によつて付設する見込総評点数を一円に乗じて得た額とが相違する場合において、その相違が総務大臣が総評価見込額を算出するに当たつて用いた(4)のアの(ア)の総務大臣が定める率に係るものである場合を除き、総務大臣は、当該指定市における家屋の評価方法の内容を検討し、必要があると認めるときは、当該指定市における見込総評点数を基礎として総評価見込額を修正するものとする。

### 3 指定市以外の市町村の提示平均価額の算定

- (1) 都道府県知事は、指定市以外の市町村について、木造家屋又は非木造家屋の別に、2と同様の方法によつて、市町村の家屋の総評価見込額を算出し、これをその総床面積で除して当該市町村の木造家屋又は非木造家屋の提示平均価額を算定するものとする。
- (2) 総務大臣は、(1)によつて算定した市町村の提示平均価額及びその算定の基礎を報告するよう都道府県知事に求めることができるものとする。
- (3) 総務大臣は、(2)によつて都道府県知事から報告を受けた提示平均価額及びその算定の基礎を検討し、市町村間の評価の均衡上必要があると認めるときは、提示平均価額について所要の修正を行うよう関係都道府県知事に通知するものとする。
- (4) 都道府県知事は、(3)による総務大臣の通知があつた場合においては、関係市町村の提示平均価額について所要の修正を行うものとする。

### 四 増築された家屋の評価

一棟の家屋に増築された部分があるときは、当該家屋を増築された部分とその他の部分とに区分して評点数を付設するものとする。ただし、実情に応じ増築された部分とその他の部分とに区分することが困難であると認められる場合等においては、これを区分しないで評点数を付設しても差し支えないものとする。

### 五 非課税部分等のある家屋の価額の区分

一棟の家屋について固定資産税を課すことができる部分とこれを課すことができない部分とがある場合その他一棟の家屋の価額を二以上の部分に区分して求める必要がある場合においては、それぞれの部分ごとに区分して価額を求めるものとする。ただし、それぞれの部分ごとに区分して価額を求めることが困難であると認められるときは、当該家屋の価額をそれぞれの部分の占める床面積の割合その他それぞれの部分の価額を求めるのに適当と認められる基準によつてあん分してそれぞれの部分の価額を求めるものとする。

### 六 再建築費評点基準表の補正等

- 1 市町村長は、「木造家屋再建築費評点基準表」(別表第8)(以下「木造家屋評点基準表」という。)又は「非木造家屋再建築費評点基準表」(別表第12)(以下「非木造家屋評点基準表」という。)を当該市町村に所在する家屋について適用する場合において木造家屋評点基準表又は非木造家屋評点基準表について所要の評点項目及び標準評点数がないとき、その他家屋の実態からみて特に必要があるときは、木造家屋評点基準表又は非木造家屋評点基準表について所要の補正を行い、これを適用することができるものとする。
- 2 市町村長は、当該市町村に所在する家屋で当該家屋の構造等からみて木造家屋評点基準表又は非木造家屋評点基準表を適用して評価することが困難なものがあるとき又は適当でないものがあるときは、当該家屋の構造、様式、施工量等の実態に応じ、木造家屋評点基準表又は非木造家屋評点基準表の例によつて当該家屋に係る木造家屋評点基準表又は非木造家屋評点基準表を作成してこれを適用するものとする。

### 七 建築設備の評価

家屋の所有者が所有する電気設備、ガス設備、給水設備、排水設備、衛生設備、冷暖房設備、空調設備、防災設備、運搬設備、清掃設備等の建築設備で、家屋に取り付けられ、家屋と構造上一体となつて、家屋の効用を高めるものについては、家屋に含めて評価するものとする。

## 第2節 木造家屋

### 一 評点数の算出方法

- 1 木造家屋の評点数は、当該木造家屋の再建築費評点数を基礎として、これに損耗の状況による減点補正率を乗じて付設するものとし、次の算式によつて求めるものとする。この場合において、当該木造家屋について需給事情による減点を行う必要があると認めるときは、当該木造家屋の評点数は、次の算式によつて求めた評点数に需給事情による減点補正率を乗じて求めるものとする。

[算式]

$$\text{評点数} = \text{再建築費評点数} \times \text{経過年数に応ずる減点補正率}$$

(経過年数に応ずる減点補正率によることが、天災、火災その他の事由により当該木造家屋の状況からみて適当でないと認められる場合にあつては、評点数 = (部分別再建築費評点数 × 損耗の程度に応ずる減点補正率)の合計)

2 市町村長は、当該市町村に所在する木造家屋の状況に応じ、「二 部分別による再建築費評点数の算出方法」又は「三 比準による再建築費評点数の算出方法」のいずれかにより再建築費評点数を求めるものとする。ただし、在来分の木造家屋に係る再建築費評点数は「四 在来分の木造家屋に係る再建築費評点数の算出方法」により求めるものとする。

## 二 部分別による再建築費評点数の算出方法

部分別による再建築費評点数の算出方法によって木造家屋の再建築費評点数を求める場合は、当該木造家屋の構造の区分に応じ、当該木造家屋について適用すべき木造家屋評点基準表によって求めるものとする。

木造家屋評点基準表によって木造家屋の再建築費評点数を求める場合においては、各個の木造家屋の構造の区分に応じ、当該木造家屋について適用すべき木造家屋評点基準表によって当該木造家屋の各部分別に標準評点数を求め、これに補正項目について定められている補正係数を乗じて得た数値に計算単位の数値を乗じて算出した部分別再建築費評点数を合計して求めるものとする。

木造家屋の再建築費評点数は、次の「木造家屋再建築費評点数の算出要領」によって算出するものとする。

### [木造家屋再建築費評点数の算出要領]

#### 1 木造家屋評点基準表の適用

木造家屋評点基準表の適用に当たつては、次によつて、各個の木造家屋に適用すべき木造家屋評点基準表を定めるものとする。

(1) 各個の木造家屋の構造の相違に応じ、当該木造家屋について適用すべき木造家屋評点基準表を定める場合においては、その使用状況のいかんにかかわらず、当該木造家屋の本来の構造によりその適用すべき木造家屋評点基準表を定めるものとする。

(2) 木造家屋の構造等からみて直ちに適用すべき木造家屋評点基準表を定めることができ難なものについては、当該木造家屋の構造等からみて最も類似している建物に係る木造家屋評点基準表を適用するものとする。

(3) 一棟の建物で二以上の異なる構造を有する部分のある木造家屋については、当該各部分について、それぞれに対応する木造家屋評点基準表を適用するものとする。

#### 2 床面積の算定

各個の木造家屋の再建築費評点数を付設する場合の計算単位として用いる木造家屋の床面積は、各階ごとに壁その他区画の中心線で囲まれた部分の水平投影面積により、平方メートルを単位として算定した床部分（階段室又はこれに準ずるものは、各階の床面積に算入するものとし、吹抜の部分は、上階の床部分に算入しないものとする。）の面積によるものとし、一平方メートルの百分の一未満の端数は、切り捨てるものとする。

#### 3 木造家屋評点基準表の部分別区分

木造家屋評点基準表の部分別区分の内容は、次のとおりである。

部 分 别	内 容							
(1) 屋 根	<p>屋根小屋組、屋根葺仕上及び屋根葺下地をいい、これに含まれるもの は、おおむね次のとおりである。</p> <p>ア 屋根小屋組</p> <table border="1"><thead><tr><th>種 別</th><th>内 容</th></tr></thead><tbody><tr><td>わごやぐみ (ア) 和小屋組</td><td>しきげた こやぱり こやづか こやぬき ひうちばり こやすじかい 敷桁、小屋梁、小屋束、小屋貫、火打梁、小屋筋違、 わなぎ すみぎ たにぎ たるき 母屋、棟木、隅木、谷木、垂木</td></tr><tr><td>ようごやぐみ (イ) 洋小屋組</td><td>しきげた ろくばり がつしよう しんづか ついづか つりづか ほうづえ 敷桁、陸梁、合掌、真束、対束、釣束、方杖、 ひうちばり こやすじかい もや むなぎ たにぎ たるき 火打梁、小屋筋違、母屋、棟木、谷木、垂木</td></tr></tbody></table> <p>イ 屋根葺仕上及び屋根葺下地 うらいたい のじいたい のじこまい どいぶき こけらいた ひのきいた すぎいた 裏板（野地板又は野地小舞）、土居葺（柿板、檜板、杉板、防水 かわらざん どどめさん ふきつち やねめんぶきしあげ 紙）、瓦棧、土留棧、葺土、屋根面葺仕上材料（瓦、金属板、スレ かわら かわら ート、セメント瓦等）</p>		種 別	内 容	わごやぐみ (ア) 和小屋組	しきげた こやぱり こやづか こやぬき ひうちばり こやすじかい 敷桁、小屋梁、小屋束、小屋貫、火打梁、小屋筋違、 わなぎ すみぎ たにぎ たるき 母屋、棟木、隅木、谷木、垂木	ようごやぐみ (イ) 洋小屋組	しきげた ろくばり がつしよう しんづか ついづか つりづか ほうづえ 敷桁、陸梁、合掌、真束、対束、釣束、方杖、 ひうちばり こやすじかい もや むなぎ たにぎ たるき 火打梁、小屋筋違、母屋、棟木、谷木、垂木
種 別	内 容							
わごやぐみ (ア) 和小屋組	しきげた こやぱり こやづか こやぬき ひうちばり こやすじかい 敷桁、小屋梁、小屋束、小屋貫、火打梁、小屋筋違、 わなぎ すみぎ たにぎ たるき 母屋、棟木、隅木、谷木、垂木							
ようごやぐみ (イ) 洋小屋組	しきげた ろくばり がつしよう しんづか ついづか つりづか ほうづえ 敷桁、陸梁、合掌、真束、対束、釣束、方杖、 ひうちばり こやすじかい もや むなぎ たにぎ たるき 火打梁、小屋筋違、母屋、棟木、谷木、垂木							
(2) 基 础	<p>建物を支える建物の基脚部分をいい、これに含まれものは、おおむね次のとおりである。</p> <table border="1"><thead><tr><th>種 别</th><th>内 容</th></tr></thead></table>		種 别	内 容				
種 别	内 容							

		(ア) 準備工事 みずもり やりかた ねぎり 水盛、遣方、根切												
		(イ) 地業工事 じやりじぎよう 砂利地業、割栗地業												
		(ウ) 基礎工事 てつせんコンクリート等で築造する基礎本体部分												
(3) 外 壁		建物の外周壁の壁面仕上部分とその取付下地部分をいい、これに含まれるものは、おおむね次のとおりである。  <table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th><th>内 容</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(ア) 真壁構造 しんかべ</td><td>ぬき 貫の二分の一、小舞の二分の一、壁仕上材料（粘土、砂、漆喰、その他各種板材等）</td></tr> <tr> <td>(イ) 大壁構造 おおかべ</td><td>まばしら 間柱の二分の一、胴縁、木摺、防水下地、ラス、 壁仕上材料（モルタル、漆喰、その他各種板材等）</td></tr> </tbody> </table>	種別	内 容	(ア) 真壁構造 しんかべ	ぬき 貫の二分の一、小舞の二分の一、壁仕上材料（粘土、砂、漆喰、その他各種板材等）	(イ) 大壁構造 おおかべ	まばしら 間柱の二分の一、胴縁、木摺、防水下地、ラス、 壁仕上材料（モルタル、漆喰、その他各種板材等）						
種別	内 容													
(ア) 真壁構造 しんかべ	ぬき 貫の二分の一、小舞の二分の一、壁仕上材料（粘土、砂、漆喰、その他各種板材等）													
(イ) 大壁構造 おおかべ	まばしら 間柱の二分の一、胴縁、木摺、防水下地、ラス、 壁仕上材料（モルタル、漆喰、その他各種板材等）													
(4) 柱・壁体		建物の壁体骨組を構成する部分のうち土台、柱及び木製パネル等の部分をいい、これに含まれるものは、おおむね次のとおりである。  <table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th><th>内 容</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(ア) 土台 がわどだい</td><td>がわどだい 側土台、間仕切土台、火打土台</td></tr> <tr> <td>(イ) 柱 とおしばしら</td><td>くだばしら 通柱、管柱</td></tr> <tr> <td>(ウ) 木製パネル よこがまち</td><td>よこがまち 横樋、縦樋、横中棟、縦中棟</td></tr> <tr> <td>(エ) 枠組壁体 わくぐみへきたい</td><td>うわわく 上枠、堅枠、下枠、合板（面材）</td></tr> <tr> <td>(オ) その他 すじかい</td><td>ほうづえ 筋違、方杖、胴差</td></tr> </tbody> </table>	種別	内 容	(ア) 土台 がわどだい	がわどだい 側土台、間仕切土台、火打土台	(イ) 柱 とおしばしら	くだばしら 通柱、管柱	(ウ) 木製パネル よこがまち	よこがまち 横樋、縦樋、横中棟、縦中棟	(エ) 枠組壁体 わくぐみへきたい	うわわく 上枠、堅枠、下枠、合板（面材）	(オ) その他 すじかい	ほうづえ 筋違、方杖、胴差
種別	内 容													
(ア) 土台 がわどだい	がわどだい 側土台、間仕切土台、火打土台													
(イ) 柱 とおしばしら	くだばしら 通柱、管柱													
(ウ) 木製パネル よこがまち	よこがまち 横樋、縦樋、横中棟、縦中棟													
(エ) 枠組壁体 わくぐみへきたい	うわわく 上枠、堅枠、下枠、合板（面材）													
(オ) その他 すじかい	ほうづえ 筋違、方杖、胴差													
(5) 内 壁		間仕切壁の両面、外周内壁の壁面仕上部分とその取付下地部分をいい、これに含まれるものは、おおむね次のとおりである。  <table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th><th>内 容</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(ア) 真壁構造 しんかべ</td><td>ぬき 貫の二分の一、小舞の二分の一、壁仕上材料（粘土、砂、漆喰、その他各種板材等）</td></tr> <tr> <td>(イ) 大壁構造 おおかべ</td><td>まばしら 間柱の二分の一、胴縁、木摺、防水下地、ラス、 壁仕上材料（クロス、漆喰、その他各種板材等）</td></tr> </tbody> </table>	種別	内 容	(ア) 真壁構造 しんかべ	ぬき 貫の二分の一、小舞の二分の一、壁仕上材料（粘土、砂、漆喰、その他各種板材等）	(イ) 大壁構造 おおかべ	まばしら 間柱の二分の一、胴縁、木摺、防水下地、ラス、 壁仕上材料（クロス、漆喰、その他各種板材等）						
種別	内 容													
(ア) 真壁構造 しんかべ	ぬき 貫の二分の一、小舞の二分の一、壁仕上材料（粘土、砂、漆喰、その他各種板材等）													
(イ) 大壁構造 おおかべ	まばしら 間柱の二分の一、胴縁、木摺、防水下地、ラス、 壁仕上材料（クロス、漆喰、その他各種板材等）													
(6) 天 井		天井面の仕上部分とその取付下地部分をいい、これに含まれるものは、おおむね次のとおりである。  つりぎうけ 釣木受、釣木、回 まわりぶち 縁、竿縁、野縁、格縁、天井板、塗装 さおぶち のぶち ごうぶち												
(7) 床		土間床、転床、束立床及び階上床をいい、これに含まれるものは、おおむね次のとおりである。												

種別	内 容
(7) 土間床	地盤面に直接割栗石等を敷いてつき固め、その上にコンクリートを打つてモルタル仕上、タイル仕上などを施したもの。
(8) 転床	玉石又はコンクリート叩きの上に根太を置き渡し、その上に直接床板を張つたもの。
(9) 束立床	東石、床束、根掻貫、大引、大引受、根太、足固、床板、床面仕上材料（畳、板張等）
(10) 階上床	梁、台輪、火打、方杖、根太、床板、床面仕上材料（畳、板張等）
(8) 建具	窓、出入口等建物の開口部に建て込まれる襖、障子、扉、サッシ、雨戸、出入口戸及び枠等をいう。
(9) 建築設備	電気設備、ガス設備、給水設備、排水設備、衛生設備等家屋に附属して家屋の機能を発揮するための設備をいう。
(10) 仮設工事	敷地の仮囲、足場等の建物の建築に必要な準備工事又は工事中の保安のための工事をいう。
(11) その他工事	(1)から(10)までのいづれの部分にも含まれない部分をいい、樋、階段及び床間等がこれに含まれる。

#### 4 評点項目及び標準評点数

- (1) 「評点項目」は、木造家屋の構造に応じ、木造家屋評点基準表の各部分ごとに一般に使用されている資材の種別及び品等、施工の態様等の区分によって標準評点数を付設するための項目として設けられているものであり、「標準評点数」は、評点項目の区分に従い、「標準量」（標準的な木造家屋の各部分別の単位当たり施工量をいう。）に対する工事費を基礎として算出した評点数である。再建築費評点数の付設に当たつては、木造家屋の各部分を調査し、各部分の使用資材の種別、品等、施工の態様等に応じ、該当する評点項目について定められている標準評点数を求めるものとする。
- (2) 標準評点数は、基準年度の賦課期日の属する年の2年前の7月現在の東京都（特別区の区域）における物価水準により算定した工事原価に相当する費用に基づいて、その費用の一円を一点として表しているものである。
- (3) 各部分別の標準評点数を求める場合において一の部分に二以上の評点項目に該当する工事が施工されているときは、当該各評点項目に該当する工事の施工量の当該部分の工事の施工量に占める割合によって平均標準評点数を求めるものとする。

平均標準評点数を求める算式例は、次のとおりである。

##### [算式例]

一の部分に a、b 及び c 三種の評点項目に該当する工事が施工されているときは、a、b 及び c それぞれの標準評点数に、a、b 及び c それぞれの工事の施工量の当該部分の工事の施工量に占める割合を乗じて求めた数値を合計して平均標準評点数を求めるものとする。

a の標準評点数 × a が当該部分に占める割合 = A

b の標準評点数 × b が当該部分に占める割合 = B

c の標準評点数 × c が当該部分に占める割合 = C

当該部分の平均標準評点数 = A + B + C

#### 5 補正項目及び補正係数

- (1) 木造家屋の各部分の工事の施工量等が「補正項目及び補正係数」欄の「標準」欄に定められている工事の施工量等と相違する場合においては、当該補正項目について定められている該当補正係数によって標準評点数を補正するものとする。この場合において、補正項目について定められている補正係数の限度内において処理することができないものについては、その実情に応じ補正を必要とする範囲内において、その限度を超

えて補正係数を決定するものとする。

- (2) 一の部分に該当する補正項目が二以上ある場合の補正係数は、その該当する補正係数を連乗したものによるものとする。

#### 6 再建築費評点数

再建築費評点数は、各部分別の標準評点数に当該部分の補正係数を乗じて得た数値に、その計算単位の数値を乗じて求めた各部分別の再建築費評点数を合計して求めるものとする。

### 三 比準による再建築費評点数の算出方法

比準による再建築費評点数の算出方法によつて木造家屋の再建築費評点数を求める場合は、次によつて求めるものとする。

- 1 当該市町村に所在する木造家屋を、その実態に応じ、構造、程度、規模等の別に区分し、それぞれの区分ごとに標準とすべき木造家屋を標準木造家屋として定める。
- 2 標準木造家屋について、二によつて再建築費評点数を付設する。
- 3 標準木造家屋以外の木造家屋で当該標準木造家屋の属する区分と同一の区分に属するもの（以下本項において「比準木造家屋」という。）の再建築費評点数は、当該比準木造家屋と当該標準木造家屋の各部分別の使用資材、施工量等の相違を考慮し、当該標準木造家屋の部分別再建築費評点数又は再建築費評点数に比準して付設する。

### 四 在来分の木造家屋に係る再建築費評点数の算出方法

在来分の木造家屋に係る再建築費評点数は、次の算式によつて求めるものとする。ただし、当該市町村に所在する在来分の木造家屋の実態等からみてこの方法によることが適當でないと認められる場合又は個々の在来分の木造家屋に地方税法第349条第2項各号に掲げる事情があることによりこの方法によることが適當でないと認められる場合においては、二又は三によつて再建築費評点数を求めるものとする。

（算式）

再建築費評点数＝基準年度の前年度における再建築費評点数×再建築費評点補正率

- 1 基準年度の前年度における再建築費評点数は、前基準年度に適用した固定資産評価基準第2章第1節、第2節及び第4節一によつて求めたものをいう。
- 2 再建築費評点補正率は、基準年度の賦課期日の属する年の2年前の7月現在の東京都（特別区の区域）における物価水準により算定した工事原価に相当する費用の前基準年度の賦課期日の属する年の2年前の7月現在の当該費用に対する割合を基礎として定めたものである。

### 五 損耗の状況による減点補正率の算出方法

木造家屋の損耗の状況による減点補正率は、経過年数に応ずる減点補正率によるものとする。ただし、天災、火災その他の事由により当該木造家屋の状況からみて経過年数に応ずる減点補正率によることが適當でないと認められる場合においては、損耗の程度に応ずる減点補正率によるものとする。

木造家屋の損耗の状況による減点補正率は、次の「損耗の状況による減点補正率の算出要領」によつて算出するものとする。

〔損耗の状況による減点補正率の算出要領〕

#### 1 経過年数に応ずる減点補正率

- (1) 経過年数に応ずる減点補正率（以下本節において「経年減点補正率」という。）は、通常の維持管理を行うものとした場合において、その年数の経過に応じて通常生ずる減価を基礎として定めたものであつて、木造家屋の構造区分及びその延べ床面積1.0m<sup>2</sup>当たり再建築費評点数の区分に従い、「木造家屋経年減点補正率基準表」（別表第9）に示されている当該木造家屋の経年減点補正率によつて求めるものとする。

- (2) 木造家屋の損耗が積雪又は寒冷によつて増大する地域に属する市町村に所在する木造家屋の経年減点補正率は、木造家屋経年減点補正率基準表の経年減点補正率に、「積雪地域又は寒冷地域の級地の区分」（別表第9の2）に定める市町村ごとの積雪地域又は寒冷地域の級地の区分に応じ次表に掲げる率（当該市町村が積雪地域及び寒冷地域に該当するときは、それぞれの率を合計して得た率とし、その率が百分の二十五を超えるときは百分の二十五とする。）を一から控除して得られる補正率を乗じたものによるものとする。ただし、当該補正率を乗じた経年減点補正率が百分の二十に満たない場合においては、百分の二十とする。

なお、別表第9の2に掲げる市町村が関係する廃置分合又は境界変更（以下本節において「廃置分合等」という。）があつた場合における当該廃置分合等により新たに設置され、又は境界が変更された市町村（以下本節において「廃置分合等後の市町村」という。）の区域のうち廃置分合等の日の前日において別表第9の2に掲げる市町村のいずれかに該当した部分に係る積雪地域又は寒冷地域の級地の区分については、当該部分に対応する従前の市町村の区域に適用された級地の区分を適用するものとし、同節五1(2)後段の規定の適用を受ける市町村が関係する廃置分合等があつた場合における当該廃置分合等後の市町村の区域のうち廃置分合等の日の前日において同節五1(2)後段の規定の適用を受けた部分に係る積雪地域又は寒冷地域の級地の区分については、当該部分に対応する従前の部分に同節五1(2)後段の規定により適用することとされた級地の区分を適用するものとする。

級地区分	率	積雪地域の率	寒冷地域の率
1 級 地	百分の十	百分の五	
2 級 地	百分の十五	百分の八	
3 級 地	百分の二十	百分の十	
4 級 地	百分の二十五	百分の十五	

- (3) 経過年数が一年未満であるとき又は経過年数に一年未満の端数があるときは、それぞれ一年未満の端数は、一年として計算するものとする。
- (4) 第1節四ただし書により、増築された部分とその他の部分とに区分しないで一棟の木造家屋の評点数を付設する場合における経年減点補正率は、それぞれの部分ごとに求めた経年減点補正率に、それぞれの部分の床面積その他適当と認められる基準に基づいて定めたそれぞれの部分の当該木造家屋全体に占める割合を乗じて得た数値を合計して得た数値によるものとする。

## 2 損耗の程度に応ずる減点補正率

- (1) 損耗の程度に応ずる減点補正率（以下本節において「損耗減点補正率」という。）は、「部分別損耗減点補正率基準表」（別表第10）によって各部分別に求めた損耗残価率に、当該木造家屋について木造家屋経年減点補正率基準表によって求めた経年減点補正率を乗じて各部分別に求めるものとする。損耗残価率は、各部分別の損耗の現況を通常の維持管理を行うものとした場合において、その年数の経過に応じて通常生ずる損耗の状態に修復するものとした場合に要する費用を基礎として定めたものであり、当該木造家屋の各部分別の損耗の程度に応じ、部分別損耗減点補正率基準表により求めるものとする。ただし、市町村長は、当該市町村に所在する木造家屋の損耗の程度、構造等の実態からみて部分別損耗減点補正率基準表を適用することが困難であると認める場合その他特に必要があると認める場合は、部分別損耗減点補正率基準表について所要の補正を行い、これを適用することができるものとする。
- (2) 損耗減点補正率は、木造家屋の各部分別ごとに、当該部分別を通じた損耗の状況に応じて一の損耗減点補正率を求めるものとする。

## 六 需給事情による減点補正率の算出方法

需給事情による減点補正率は、建築様式が著しく旧式となっている木造家屋、所在地域の状況によりその価額が減少すると認められる木造家屋等について、その減少する価額の範囲において求めるものとする。

### 第3節 非木造家屋

#### 一 評点数の算出方法

- 1 非木造家屋の評点数は、当該非木造家屋の再建築費評点数を基礎として、これに損耗の状況による減点補正率を乗じて付設するものとし、次の算式によつて求めるものとする。この場合において、当該非木造家屋について需給事情による減点を行う必要があると認めるときは、当該非木造家屋の評点数は、次の算式によつて求めた評点数に需給事情による減点補正率を乗じて求めるものとする。

〔算式〕

$$\text{評点数} = \text{再建築費評点数} \times \text{経過年数に応ずる減点補正率}$$

（経過年数に応ずる減点補正率によることが、天災、火災その他の事由により当該非木造家屋の状況からみて適当でないと認められる場合にあつては、評点数 = (部分別再建築費評点数 × 損耗の程度に応ずる減点補正率) の合計）

- 2 市町村長は、当該市町村に所在する非木造家屋の状況に応じ、「二 部分別による再建築費評点数の算出方法」又は「三 比準による再建築費評点数の算出方法」のいずれかにより再建築費評点数を求めるものとする。ただし、在来分の非木造家屋に係る再建築費評点数は「四 在来分の非木造家屋に係る再建築費評点数の算出方法」により求めるものとする。

#### 二 部分別による再建築費評点数の算出方法

部分別による再建築費評点数の算出方法によつて非木造家屋の再建築費評点数を求める場合は、当該非木造家屋の構造の区分に応じ、当該非木造家屋について適用すべき非木造家屋評点基準表によつて求めるものとする。非木造家屋評点基準表によつて非木造家屋の再建築費評点数を求める場合においては、各個の非木造家屋の構造の区分に応じ、当該非木造家屋について適用すべき非木造家屋評点基準表によつて当該非木造家屋の各部分別

に標準評点数を求め、これに補正項目について定められている補正係数を乗じて得た数値に計算単位の数値を乗じて算出した部分別再建築費評点数を合計して求めるものとする。

非木造家屋の再建築費評点数は、次の「非木造家屋再建築費評点数の算出要領」によつて算出するものとする。  
〔非木造家屋再建築費評点数の算出要領〕

### 1 非木造家屋評点基準表の適用

非木造家屋評点基準表の適用に当たつては、次によつて、各個の非木造家屋に適用すべき非木造家屋評点基準表を定めるものとする。

- (1) 各個の非木造家屋の構造の相違に応じ、当該非木造家屋について適用すべき非木造家屋評点基準表を定める場合においては、その使用状況のいかんにかかわらず、当該非木造家屋の本来の構造によりその適用すべき非木造家屋評点基準表を定めるものとする。
- (2) 非木造家屋の構造等からみて直ちに適用すべき非木造家屋評点基準表を定めることが困難なものについては、当該非木造家屋の構造等からみて最も類似している建物に係る非木造家屋評点基準表を適用するものとする。
- (3) 一棟の建物で二以上の異なる構造を有する部分のある非木造家屋については、当該各部分について、それぞれに対応する非木造家屋評点基準表を適用するものとする。

### 2 床面積の算定

各個の非木造家屋の再建築費評点数を付設する場合の計算単位として用いる非木造家屋の床面積は、各階ごとに壁その他区画の中心線で囲まれた部分の水平投影面積により、平方メートルを単位として算定した床部分（階段室、エレベーター室又はこれらに準ずるものは、各階の床面積に算入するものとし、吹抜の部分は、上階の床部分に算入しないものとする。）の面積によるものとし、一平方メートルの百分の一未満の端数は、切り捨てるものとする。

### 3 非木造家屋評点基準表の部分別区分

非木造家屋評点基準表の部分別区分の内容は、次のとおりである。

部 分 别	内 容
(1) 主体構造部	基礎、柱、梁、壁体、床版、小屋組、屋根版、階段等、家屋の主体となる構造部分をいう。  <small>（鉄骨鉄筋コンクリート造） 骨組を鉄骨と鉄筋で組み、その外部に型枠を構成し、これにコンクリートを打ち込んで硬化して構築したもの。 （鉄筋コンクリート造） 骨組を鉄筋で組み、その外部に型枠を構成し、これにコンクリートを打ち込んで硬化して構築したもの。 （鉄骨造） 形鋼と鋼板とを組合せ、ボルト接合又は溶接によって構築したもの。 （コンクリートブロック造） コンクリートブロックをモルタルをもつて組積し、鉄筋で補強したものの。</small>
(2) 基礎工事	建物の荷重を支える地下構造部分を築造するための根切り工事、建物による荷重と地盤の状況に応じて施工する杭打地業及び割栗地業等をいう。  <small>ただし、軽量鉄骨造建物（住宅・アパート用建物）においては、水盛及び遣方を含む。</small>
(3) 外周壁骨組	建物の外周壁の骨組で主体構造部を構成しないものをいう。
(4) 間仕切骨組	内部の各部屋を区画する間仕切の骨組をいう。
(5) 外部仕上	建物の外周壁の仕上部分とその下地部分をいう。
(6) 内部仕上	建物の内周壁の仕上部分とその下地部分をいう。

(7) 床 仕 上	床の仕上部分とその下地部分をいう。
(8) 天 井 仕 上	天井の仕上部分とその下地部分をいう。
(9) 屋 根 仕 上	建物の覆蓋を構成する屋根部分のうち、主体構造部に含まれる小屋組、屋根版等を除いた屋根葺下地、仕上部分、防水層等をいう。
(10) 建 具	窓、出入口等の建具及びその取付枠並びにシャッター等をいう。
(11) 特 殊 設 備	劇場及び映画館のステージ、銀行のカウンター、金庫室等の特殊な設備及び階段の手摺等に別に装飾を施したもの等をいう。
(12) 建 築 設 備	電気設備、衛生設備、空調設備、防災設備、運搬設備等家屋に附属して家屋の機能を発揮するための設備をいう。
(13) 仮 設 工 事	敷地の仮囲、水盛、遣方、足場等の建物の建築に必要な準備工事又は工事中の保安のための工事をいう。 ただし、軽量鉄骨建造物（住宅・アパート用建物）においては、水盛及び遣方を除く。
(14) その他工事	(1)から(13)までのいずれの部分にも含まれない木工事、金属工事等をいう。

#### 4 評点項目及び標準評点数

- (1) 「評点項目」は、非木造家屋の構造に応じ、非木造家屋評点基準表の各部分ごとに一般に使用されている資材の種別及び品等、施工の態様等の区分によって標準評点数を付設するための項目として設けられているものであり、「標準評点数」は、評点項目の区分に従い、「標準量」（標準的な非木造家屋の各部分別の単位当たり施工量をいう。）に対する工事費を基礎として算出した評点数である。再建築費評点数の付設に当たっては、非木造家屋の各部分を調査し、各部分の使用資材の種別、品等、施工の態様等に応じ、該当する評点項目について定められている標準評点数を求めるものとする。
- (2) 標準評点数は、基準年度の賦課期日の属する年の2年前の7月現在の東京都（特別区の区域）における物価水準により算定した工事原価に相当する費用に基づいて、その費用の一円を一点として表しているものである。
- (3) 各部分別の標準評点数を求める場合において一の部分に二以上の評点項目に該当する工事が施工されているときは、当該各評点項目に該当する工事の施工量の当該部分の工事の施工量に占める割合によって平均標準評点数を求めるものとする。

平均標準評点数を求める算式例は、次のとおりである。

##### [算式例]

一の部分に a、b 及び c 三種の評点項目に該当する工事が施工されているときは、a、b 及び c それぞれの標準評点数に、a、b 及び c それぞれの工事の施工量の当該部分の工事の施工量に占める割合を乗じて求めた数値を合計して平均標準評点数を求めるものとする。

a の標準評点数 × a が当該部分に占める割合 = A

b の標準評点数 × b が当該部分に占める割合 = B

c の標準評点数 × c が当該部分に占める割合 = C

当該部分の平均標準評点数 = A + B + C

- (4) 各部分別に再建築費評点数を求める場合において、各部分の使用資材等の数量が明確なときは、当該使用資材等に適用されるべき標準評点数に当該数量を乗じて当該部分の再建築費評点数を求めるものとする。この場合において、当該数量を乗じる標準評点数は「単位当たり標準評点数」（別表第12の2）に定める標準評点数とする。なお、「単位当たり標準評点数」について所要の評点項目及び標準評点数がないときは、その他家屋の実態からみて特に必要があるときは、「単位当たり標準評点数」について所要の補正を行い、これを適用することができるものとする。

#### 5 補正項目及び補正係数

- (1) 非木造家屋の各部分の工事の施工量等が「補正項目及び補正係数」欄の「標準」欄に定められている工事の施工量等と相違する場合においては、当該補正項目について定められている該当補正係数によって標準評

点数を補正するものとする。この場合において、補正項目について定められている補正係数の限度内において処理することができないものについては、その実情に応じ補正を必要とする範囲内において、その限度を超えて補正係数を決定するものとする。

(2) 4 (4)の規定に基づき各部分別に再建築費評点数を求める場合は、施工の程度に応ずる必要な補正を行うものとする。

(3) 一の部分に該当する補正項目が二以上ある場合の補正係数は、その該当する補正係数を連乗したものによるものとする。

#### 6 再建築費評点数

再建築費評点数は、各部分別の標準評点数に当該部分の補正係数を乗じて得た数値に、その計算単位の数値を乗じて求めた各部分別の再建築費評点数を合計して求めるものとする。

### 三 比準による再建築費評点数の算出方法

比準による再建築費評点数の算出方法によつて非木造家屋の再建築費評点数を求める場合は、次によつて求めるものとする。

- 1 当該市町村に所在する非木造家屋を、その実態に応じ、構造、程度、規模等の別に区分し、それぞれの区分ごとに標準とすべき非木造家屋を標準非木造家屋として定める。
- 2 標準非木造家屋について、二によつて再建築費評点数を付設する。
- 3 標準非木造家屋以外の非木造家屋で当該標準非木造家屋の属する区分と同一の区分に属するもの（以下本項において「比準非木造家屋」という。）の再建築費評点数は、当該比準非木造家屋と当該標準非木造家屋の各部分別の使用資材、施工量等の相違を考慮し、当該標準非木造家屋の部分別再建築費評点数又は再建築費評点数に比準して付設する。

### 四 在来分の非木造家屋に係る再建築費評点数の算出方法

在来分の非木造家屋に係る再建築費評点数は、次の算式によつて求めるものとする。ただし、当該市町村に所在する在来分の非木造家屋の実態等からみてこの方法によることが適當でないと認められる場合又は個々の在来分の非木造家屋に地方税法第349条第2項各号に掲げる事情があることによりこの方法によることが適當でないと認められる場合においては、二又は三によつて再建築費評点数を求めるものとする。

#### （算式）

再建築費評点数＝基準年度の前年度における再建築費評点数×再建築費評点補正率

- 1 基準年度の前年度における再建築費評点数は、前基準年度に適用した固定資産評価基準第2章第1節、第3節及び第4節一によつて求めたものをいう。
- 2 再建築費評点補正率は、基準年度の賦課期日の属する年の2年前の7月現在の東京都（特別区の区域）における物価水準により算定した工事原価に相当する費用の前基準年度の賦課期日の属する年の2年前の7月現在の当該費用に対する割合を基礎として定めたものである。

### 五 損耗の状況による減点補正率の算出方法

非木造家屋の損耗の状況による減点補正率は、経過年数に応ずる減点補正率によるものとする。ただし、天災、火災その他の事由により当該非木造家屋の状況からみて経過年数に応ずる減点補正率によることが適當でないと認められる場合においては、損耗の程度に応ずる減点補正率によるものとする。

非木造家屋の損耗の状況による減点補正率は、次の「損耗の状況による減点補正率の算出要領」によつて算出するものとする。

#### 〔損耗の状況による減点補正率の算出要領〕

##### 1 経過年数に応ずる減点補正率

- (1) 経過年数に応ずる減点補正率（以下本節において「経年減点補正率」という。）は、通常の維持管理を行つものとした場合において、その年数の経過に応じて通常生ずる減価を基礎として定めたものであつて、非木造家屋の構造区分に従い、「非木造家屋経年減点補正率基準表」（別表第13）に示されている当該非木造家屋の経年減点補正率によつて求めるものとする。
- (2) 第2節五(2)の表中「率」の欄に定める積雪地域の率と寒冷地域の率を合計した率（以下本節において「木造家屋に係る積雪寒冷補正率」という。）が百分の十八以上の地域に属する市町村に所在する非木造家屋（その構造が「軽量鉄骨造」、「れんが造」又は「コンクリートブロック造」のものに限る。以下本節において同じ。）に対する経年減点補正率は、非木造家屋経年減点補正率基準表の経年減点補正率に、百分の三（木造家屋に係る積雪寒冷補正率が百分の二十五以上の地域に属する市町村に所在する非木造家屋にあつては、百分の五）を一から控除して得られる補正率を乗じて得た率とする。ただし、当該補正率を乗じた経年減点補正率が百分の二十に満たない場合においては、百分の二十とする。

なお、別表第9の2に掲げる市町村が関係する廃置分合又は境界変更（以下本節において「廃置分合等」という。）があつた場合における当該廃置分合等により新たに設置され、又は境界が変更された市町村（以下本節において「廃置分合等後の市町村」という。）の区域のうち廃置分合等の日の前日において別表第9の2に掲げる市町村のいずれかに該当した部分に係る積雪地域又は寒冷地域の級地の区分については、当該部分

に対応する従前の市町村の区域に適用された級地の区分を適用するものとし、同節五1(2)後段の規定の適用を受ける市町村が関係する廃置分合等があつた場合における当該廃置分合等後の市町村の区域のうち廃置分合等の日の前日において同節五1(2)後段の規定の適用を受けた部分に係る積雪地域又は寒冷地域の級地の区分については、当該部分に対応する従前の部分に同節五1(2)後段の規定により適用することとされた級地の区分を適用するものとする。

- (3) 経過年数が一年未満であるとき又は経過年数に一年未満の端数があるときは、それぞれ一年未満の端数は、一年として計算するものとする。
- (4) 第1節四ただし書により、増築された部分とその他の部分とに区分しないで一棟の非木造家屋の評点数を付設する場合における経年減点補正率は、それぞれの部分ごとに求めた経年減点補正率に、それぞれの部分の床面積その他適当と認められる基準に基づいて定めたそれぞれの部分の当該非木造家屋全体に占める割合を乗じて得た数値を合計して得た数値によるものとする。

## 2 損耗の程度に応ずる減点補正率

- (1) 損耗の程度に応ずる減点補正率（以下本節において「損耗減点補正率」という。）は、部分別損耗減点補正率基準表によつて各部分別に求めた損耗残価率に、当該非木造家屋について非木造家屋経年減点補正率基準表によつて求めた経年減点補正率を乗じて各部分別に求めるものとする。損耗残価率は、各部分別の損耗の現況を通常の維持管理を行うものとした場合において、その年数の経過に応じて通常生ずる損耗の状態に修復するものとした場合に要する費用を基礎として定めたものであり、当該非木造家屋の各部分別の損耗の程度に応じ、部分別損耗減点補正率基準表により求めるものとする。ただし、市町村長は、当該市町村に所在する非木造家屋の損耗の程度、構造等の実態からみて部分別損耗減点補正率基準表を適用することが困難であると認める場合その他特に必要があると認める場合は、部分別損耗減点補正率基準表について所要の補正を行い、これを適用することができるものとする。
- (2) 損耗減点補正率は、非木造家屋の各部分別ごとに、当該部分別を通じた損耗の状況に応じて一の損耗減点補正率を求めるものとする。

## 六 需給事情による減点補正率の算出方法

需給事情による減点補正率は、建築様式が著しく旧式となつてゐる非木造家屋、所在地域の状況によりその価額が減少すると認められる非木造家屋等について、その減少する価額の範囲において求めるものとする。

### 第4節 経過措置

一 固定資産税に係る平成27年度における在来分の家屋の評価に係る再建築費評点補正率は、次のとおりとする。

- 1 第2節四に定める再建築費評点補正率（木造家屋） 1.06
- 2 第3節四に定める再建築費評点補正率（非木造家屋） 1.05

二 固定資産税に係る平成27年度から平成29年度までの各年度における家屋の評価に限り、評点一点当たりの価額は、1円に1に定める「物価水準による補正率」と2に定める「設計管理費等による補正率」とを相乗した率を乗じて得た額（小数点以下二位未満は、切り捨てるものとする。）を基礎として市町村長が定めるものとする。この場合においては、第1節三の規定は適用しない。

#### 1 物価水準による補正率

物価水準による補正率は、家屋の工事原価に相当する費用等の東京都（特別区の区域）における物価水準に対する地域的格差を考慮して定めたものであつて、木造家屋及び非木造家屋の区分に従い、次のとおりとする。

##### (1) 木造家屋

指定市にあつては次表に掲げる率によるものとし、指定市以外の市町村にあつては当該市町村の所在する都道府県における指定市の率によるものとする。ただし、指定市以外の市町村において指定市と著しい物価水準の相違等があるため、市町村長が評価の均衡上指定市と同一の率とすることが適当でないと認める場合は、指定市の率と異なる率を定めることができる。この場合において、特別の事情がある場合を除き、0.90から当該指定市の率を超えない範囲で定めるものとする。

指定市	率	指定市	率	指定市	率	指定市	率
札幌市	1.00	特別区	1.00	大津市	0.95	高松市	0.90
青森市	0.90	横浜市	1.00	京都都市	1.00	松山市	0.90
盛岡市	0.90	新潟市	0.95	大阪市	1.00	高知市	0.90
仙台市	0.95	富山市	0.95	神戸市	1.00	福岡市	1.00
秋田市	0.90	金沢市	0.95	奈良市	0.95	佐賀市	0.95
山形市	0.90	福井市	0.95	和歌山市	0.95	長崎市	0.95
福島市	0.90	甲府市	0.95	鳥取市	0.90	熊本市	0.95
水戸市	0.95	長野市	0.95	松江市	0.90	大分市	0.95

宇都宮市	0.95	岐 阜 市	0.95	岡 山 市	0.95	宮 崎 市	0.90
前 橋 市	0.95	静 岡 市	0.95	広 島 市	0.95	鹿 児 島 市	0.90
さ い た ま 市	0.95	名 古 屋 市	1.00	山 口 市	0.95	那 霸 市	0.90
千 葉 市	0.95	津 市	0.95	徳 島 市	0.90		

(2) 非木造家屋

全市町村を通じて1.00とする。

2 設計管理費等による補正率

設計管理費等による補正率は、工事原価に含まれていない設計監理費、一般管理費等負担額の費用を基礎として定めたものであつて、全市町村を通じて木造家屋1.05、非木造家屋1.10とする。ただし、木造家屋及び非木造家屋とも床面積がおおむね10平方メートル以下の簡易な構造を有する家屋については設計管理費等による補正率は1.00とする。

三 固定資産税に係る平成27年度における在来分の家屋の評価に限り、次に掲げるいずれかの低い価額によつてその価額を求めるものとする。ただし、平成27年1月1日において地方税法第349条第2項第1号に掲げる事情（損壊その他これに類する特別の事情を除く。）がある家屋で、当該事情が平成26年1月2日以降に生じたものについては次の1によつてその価額を求めるものとする。

1 第1節から本節二までによつて求めた家屋の価額

2 当該家屋の平成26年度の価額（平成26年度の家屋課税台帳又は家屋補充課税台帳に価格として登録されたものをいう。）

四 固定資産税に係る平成28年度又は平成29年度における在来分の家屋のうち、平成28年1月1日又は平成29年1月1日において地方税法第349条第2項各号に掲げる事情（改築その他これに類する特別の事情を除く。）があるので、当該事情がそれぞれ平成27年1月2日又は平成28年1月2日以降に生じたものの評価については、次に掲げるいずれかの低い価額によつてその価額を求めるものとし、平成28年1月1日又は平成29年1月1日において同項第1号に掲げる事情のうち改築その他これに類する特別の事情があるので、当該事情がそれぞれ平成27年1月2日又は平成28年1月2日以降に生じたものの評価については、次の1によつてその価額を求めるものとする。

1 第1節から本節二までによつて求めた家屋の価額

2 当該家屋の平成27年度の価額（平成27年度の家屋課税台帳又は家屋補充課税台帳に価格として登録されたものをいう。ただし、平成28年度に本節によつて求めた価額がある家屋について平成29年度において同節によつて価額を求める場合にあつては、平成28年度において同節によつて求めた価額をいう。）

五 市町村長は、固定資産税に係る平成27年度における在来分の家屋のうち、平成27年1月1日において地方税法第349条第2項各号に掲げる事情のあるもので、平成27年度の価額を本節三によつて求めることが、当該市町村を通じて固定資産税の課税上著しく均衡を失すると認める場合又は平成27年度における在来分の家屋のうち、これらの事情のあるもの以外のもので、平成27年度の価額を本節三によつて求めることが、固定資産税の課税上極めて不適当と認める場合においては、第1節から本節二までによつて求めた家屋の価額に基づき、各個の家屋相互間の価額との均衡を考慮してその価額を求めることができるものとする。

六 市町村長は、固定資産税に係る平成28年度又は平成29年度における在来分の家屋のうち、平成28年1月1日又は平成29年1月1日において地方税法第349条第2項各号に掲げる事情のあるもので、その平成28年度又は平成29年度の価額を本節四によつて求めることが、当該市町村を通じて固定資産税の課税上著しく均衡を失すると認める場合においては、第1節から本節二までによつて求めた家屋の価額に基づき、各個の家屋相互間の価額との均衡を考慮してその価額を求める能够なものとする。

七 市町村長は、当分の間、東日本大震災により被災した家屋の損耗の程度に応ずる減点補正率について、第2節五又は第3節五によつて当該家屋の各部分別に求めた損耗残価率に経年減点補正率を乗じて各部分別に求めることが困難な場合には、家屋一棟ごとに求めた損耗残価率に経年減点補正率を乗じて家屋一棟ごとに求める能够るものとする。

別表第8 木造家屋再建築費評点基準表  
1 専用住宅用建物

部 分 別	評 点 項 目 及 び 標 準 評 点 数			標 準 量	補 正 項 目 及 び 補 正 係 数				計 算 単 位
					補正項目	増点補正率	標 準	減点補正率	
屋 根	陸 屋 根	シ 一 ト 防 水	7,850	建 床 面 積 一 ・ ○ 平 方 メ ー ト ル 當 たり 仕 上 面 積 一 ・ 四 ○ 平 方 メ ー ト ル	施工の 程 度	1.1 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪い もの	建 床 面 積
	F R P	防 水	12,610		項 目 別 補 正 方 式	1.5 ← 腰折れ屋根の もの	1.0 切妻屋根の もの	→ 0.8 片流れ屋根の もの	
	勾 配 屋 根	瓦 上	16,500		目 別 補 正 方 式	1.1 ← $\frac{7}{10}$ 程度のもの	1.0 $\frac{4.5}{10} \sim \frac{5}{10}$ 程度のもの	→ 0.9 $\frac{3}{10}$ 程度のもの	
		中	14,480		目 別 補 正 方 式	軒出の 大 小	1.2 ← 軒出の大きい もの	1.0 45cm程度の もの	
	化 粧 ス レ 一 ト		12,140		目 別 補 正 方 式	下屋の 多 少		1.0 下屋のない もの	
	金 屬 板	鋼 板 波 板	5,690		目 別 補 正 方 式	施工の 程 度	1.1 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	
		鋼 板	9,400		総 合 補 正 方 式	施工量 の多少	2.0 ← 多いもの	1.0 普通のもの	
		銅 板	25,970		総 合 補 正 方 式	施工の 程 度	1.1 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	
		ステンレス板	11,760		一 個	大きさ	1.4 ← 大きいもの	1.0 標準のもの	
	ア ス フ アル ト シ ン グ ル		8,190		一 個	施工の 程 度	1.5 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	
根	合 成 樹 脂 波 板		6,930		階 数	1.25 ← 3階建のもの	1.0 2階建のもの		建 床 面 積
	建 材 型 ソ ー ラ ー パ ネ ル		31,380		平面の 形 状 等	1.2 ← 凹凸の多い もの 細長いもの	1.0 延べ床面積100 m <sup>2</sup> 程度の2階 建で多少平面 に凹凸のある もの	→ 0.8 凹凸のない もの 正方形に近 いもの	
					施工の 程 度	1.2 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪い もの	
加 算 評 点 項 目	加 算 評 点 項 目	天 窓	固 定 式	77,790	基 礎		1.4 ← 大きいもの	1.0 標準のもの	個 数
			開 閉 式	137,190			1.5 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	
外 壁	基 礎	鉄筋コンクリート基礎	地上高 60cm	14,910	延 べ 上 床 面 積 積 一 ・ 二 ○ 平 方 メ ー ト ル 當 たり	階 数	1.25 ← 3階建のもの	1.0 2階建のもの	建 床 面 積
			地上高 45cm	12,620		平面の 形 状 等	1.2 ← 凹凸の多い もの 細長いもの	1.0 延べ床面積100 m <sup>2</sup> 程度の2階 建で多少平面 に凹凸のある もの	
			地上高 30cm	10,330		施工の 程 度	1.2 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	
	外 壁	サイ デ イ ン グ		8,300		項 目 別 補 正 方 式	1.3 ← 凹凸の多い もの 細長いもの	1.0 延べ床面積100 m <sup>2</sup> 程度で多少 凹凸のあるもの	
		薄 付 外 装 吹 付 仕 上		5,790		平面の 形 状 等	1.2 ← 小さいもの	1.0 普通のもの	
		板 張		8,310		開口率 の大小	1.2 ← 小さいもの	1.0 普通のもの	
		鋼 板	平 板	8,300		二階率 の大小	1.1 ← 総二階建の もの	1.0 普通のもの	
			波 板	3,620					
		外 装 タ イ ル		12,180					
		繊 維 強 化 セ メ ン ト 板		6,550					

## 専用住宅用建物

部 分 別	評 点 項 目 及 び 標 準 評 点 数		標 準 量	補 正 項 目 及 び 補 正 係 数				計 算 単 位
				補正項目	増点補正率	標 準	減点補正率	
外 壁 木 製 パ ネ ル ・ 枠 組 壁	合 成 樹 脂 板	2,730	延 べ 床 面 積 一 ・ 二 〇〇 平 方 メ ー トル 当 たり	項 目 別 補 正 方 式	階 高 3.0m程度の もの	1.1 ← 2.7m程度の もの	1.0 → 0.9 2.4m程度の もの	延 べ 床 面 積
	薄 型 気 泡 コンクリートパネル 薄 付 外 装 仕 上	8,080		施工の 程 度	1.2 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪い もの	
	漆 噴 大 壁	7,300		総 合 補 正 方 式	施工量 の多少	1.9 ← 多いもの	1.0 普通のもの	
	漆 噴 真 壁	10,560				1.2 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	
	サ イ デ イ ン グ	4,570				1.9 ← 多いもの	1.0 普通のもの	
	薄 付 外 装 吹 付 仕 上	2,550				1.2 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	
	板 張	4,580				1.2 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	
	外 装 タ イ ル	8,940				1.2 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	
	織 維 強 化 セ メ ン ト 板	2,820				1.2 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	
	薄 型 気 泡 コンクリートパネル 薄 付 外 装 仕 上	5,550				1.2 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	
柱 ・ 壁 体	真 壁 造 柱	15.0cm 角	18,450	延 べ 床 面 積 一 ・ 〇 平 方 メ ー トル 当 たり 使 用 本 数 〇 ・ 七 〇 本	項 目 別 補 正 方 式	1.6 ← 外周壁体部の 大部分の柱間 が0.9mのも の 小部屋の多い もの	1.0 外周壁体部の 60~70%の柱 間が1.8mの もの	延 べ 床 面 積
		13.5cm 角	8,610		柱 長 の さ	1.2 ← 3.6m程度の もの	1.0 3.0m程度の もの	
		12.0cm 角	7,040		施工の 程 度	1.2 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	
		10.5cm 角	5,770		施工量 の多少	1.9 ← 多いもの	1.0 普通のもの	
	大 壁 造 柱	13.5cm 角	7,330			1.2 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	
		12.0cm 角	6,320		施工の 程 度	1.2 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	
		10.5cm 角	5,370			1.2 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	
	壁 体		15,740	延 二 べ ・ 床 〇 面 平 方 一 ・ メ ー ト ル 平 方 メ ー ト ル 当 たり	項 目 別 補 正 方 式	1.1 ← 平面の 形状等	1.0 延べ床面積100 m <sup>2</sup> 程度で長方形 状のもの	延 べ 床 面 積
	木製パネル・ 枠組壁体	断熱材が使用 されていない 場合は14,300 を用いること。			室数の 多 少	1.1 ← 小部屋の多い もの	1.0 普通のもの	
					開口率 の大小	1.1 ← 小さいもの	1.0 普通のもの	
					階 高	1.1 ← 3.0m程度の もの	1.0 2.7m程度の もの	
					施工の 程 度	1.1 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	

部 分 別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
柱・壁体	木製パネル・枠組壁体  断熱材が使用されていない場合は14,300を用いること。	壁体		延べ床面積一〇・平方メートル	総合補正方式	施工量の多少	1.5 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.6 少ないもの	延べ床面積
						施工の程度	1.1 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	
内	クロス貼		8,680	項目別補正方式	間仕切の多少	1.3 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 少ないもの	延べ床面積	
	木質系壁仕上	上	16,480		開口率の大小	1.2 ← 小さいもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 大きいもの		
		中	13,050		天井高	1.2 ← 2.7m程度のもの	1.0 2.4m程度のもの	→ 0.8 2.1m程度のもの		
		並	6,420		施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの		
	塗り壁		15,470	延べ床面積一・〇・平方メートル当たり仕上面積二・六〇・平方メートル	施工量の多少	1.9 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.4 少ないもの		
	内装タイル	大	20,150		施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの		
		小	17,420		施工量の多少	1.9 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.4 少ないもの		
	石材系仕上	特	91,590		施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの		
		上	63,930		施工量の多少	1.9 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.4 少ないもの		
		中	46,380		施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの		
	合成樹脂板		11,720							
壁	鋼板		14,920							
	ステンレス板		18,250							
	クロス貼		3,270	木製パネル・枠組壁	施工量の多少	1.9 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.4 少ないもの		
	木質系壁仕上	上	12,680		施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの		
		中	9,250		施工量の多少	1.9 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.4 少ないもの		
		並	2,620		施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの		
	塗り壁		10,060		施工量の多少	1.9 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.4 少ないもの		
	内装タイル	大	14,740		施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの		
		小	12,010		施工量の多少	1.9 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.4 少ないもの		
	石材系仕上	特	86,190		施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの		
		上	58,520		施工量の多少	1.9 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.4 少ないもの		
		中	40,970		施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの		
	合成樹脂板		7,930		施工量の多少	1.9 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.4 少ないもの		
	鋼板		7,980		施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの		
	ステンレス板		11,310		施工量の多少	1.9 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.4 少ないもの		

## 専用住宅用建物

部 分 別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算 単位
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率	
天 井	木質系天井仕上	特	8,730	延 べ 床 面 積  延 べ 床 面 積  延 べ 床 面 積  延 べ 床 面 積	施工量 の多少	1.1 ← 多いもの	1.0	→ 0.8 少ないもの	延 べ 床 面 積  延 べ 床 面 積  延 べ 床 面 積  延 べ 床 面 積
		上	4,650						
		中	3,260		施工の 程 度	1.2 ← 程度の良い もの	1.0	→ 0.9 程度の悪い もの	
		並	1,510						
	クロス天井		2,170						
	塗り天井		6,450						
	浴室天井		6,130						
床 仕 上	床 組	一階床組	1,200	延 べ 床 面 積 一 ・ ○ 平 方 メ ー ト ル 当 た り 仕 上 面 積 一 ・ ○ 平 方 メ ー ト ル	施工量 の多少		1.0	→ 0.8 少ないもの	延 べ 床 面 積  延 べ 床 面 積  延 べ 床 面 積  延 べ 床 面 積
		二階床組	5,450						
		転ばし床組	2,470			施工の 程 度	1.2 ← 程度の良い もの	1.0	
		土間コンクリート打	3,950						
	畳	上	8,540						
		並	7,450						
	木質系床仕上	上	7,210						
		中	5,360						
		並	2,970						
		上	8,780						
	カーペット	並	4,030						
		特	37,470						
	石材系仕上	上	26,240						
		中	18,800						
		並	13,840						
		大	11,070						
	タイル	小	7,950						
		モザイクタイル	7,170						
		中	4,220						
	合成樹脂張床	並	3,180						
		合成樹脂塗床	2,520						
	着色コンクリート		3,570						
	モルタル		1,220						
各 部 分 別 共 通	ペイント			仕方 上 メ ー ト ル ・ 当 ○ た 平 り	施工の 程 度 〔断熱材のみ〕	1.5 ← 程度の良い もの	1.0	→ 0.7 程度の悪い もの	(注) ペイントの補正項目、補正係数、計算単位及び 断熱材の計算単位は加算先の項目に従う。
	断熱材	上	2,350						
		中	1,200						
		並	810						

部 分 別	評点項目及び標準評点数						標準量	補正項目及び補正係数				計算単位				
								補正項目	増点補正率	標準	減点補正率					
建 具	上			24,390			延 べ 床 面 積  ○平 方メ ートル	施工量 の多少	1.3 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 少ないもの	延 べ 床 面 積				
	中			18,140				施工の 程 度	1.2 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪い もの					
	並			14,630												
建 築 設 備 評 点 方 式	電気設備		スイッチ・ コンセント配線		5,210			一 個	施工の 程 度	1.5 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪い もの	建 築 設 備 數			
			照 明 設 備		7,350											
	ガス 設 備	使用栓 (配管 共)	1 口 配 管		17,860											
			2 口 配 管		28,190											
	給 設 水 ・ 給 湯 備	給水管	ライニング鋼管		5,430			使 用 た 口 り 一 口 個	(注) 給水・給湯設備の評点数には、使用口の評点数は含 まれていない。 給水管の計算単位は水が出る全ての使用口数とする。 給湯管の計算単位は湯が出る全ての使用口数とする。 水・湯ともに出る使用口は、それぞれ 1 と数える。			使 用 口 数				
			塩化ビニル管		2,420											
			給 湯 管			1,490										
	排水設備		排水管			6,410			一 個				建 築 設 備 數			
	種別 規格別		電気	ガス	給水 給湯	排水	計		施工量 の多少	1.3 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 少ないもの				
	200 m <sup>2</sup>	2,820	140	210	220	3,390		延 方 メ 床 面 積 ル 一 当 たり 平	施工の 程 度	1.5 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪い もの	延 べ 床 面 積			
	150 m <sup>2</sup>	3,020	180	290	290	3,780										
	100 m <sup>2</sup>	3,380	280	370	380	4,410										
	66 m <sup>2</sup>	3,920	270	470	480	5,140										
設 備 評 点 方 式	電気設備		ドアホン			45,560			一 式	施工の 程 度	1.0 カメラ付の もの	→ 0.3 通話型のもの	建 築 設 備 數			
	給 水 ・ 給 湯 設 備	評 点 項 目	給水槽			93,230				大きさ	1.5 ← 大きいもの	1.0 50cm×50cm× 100cmのもの				
			使 用 口			960			一 個	施工の 程 度	1.3 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪い もの	設 備 數		
			給 湯 器			223,200				(注) 使用口は、洗面器、洗面化粧台、洗濯流し、 ユニットバス、ハーフユニットバス、ユニット シャワー、流し台（ステンレス張）、ミニシス テムキッチン及びシステムキッチンの使用口以 外を対象とする。	号 数	1.1 ← 28号程度の もの	1.0 24号程度の もの	→ 0.9 20号程度の もの		
											追焚機能 の有無	1.0 あるもの	0.6 ないもの			
											施工の 程 度	1.3 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪い もの		

## 専用住宅用建物

部 分 別	評 点 項 目 及 び 標 準 評 点 数			標 準 量	補 正 項 目 及 び 補 正 係 数				計 算 単 位		
					補正項目	増点補正率	標 準	減点補正率			
建 加 算 衛 築 評 生 設 項 備 備 目	給 水 ・ 給 湯 設 備	給 湯 器 (貯湯式)		231,800	一 個	容量の 大きさ	1.1 ← 460L程度の もの	1.0 370L程度の もの	→ 0.85 300L程度の もの	建 築 設 備 数	
		非水洗式	40,620			施工の 程 度	1.3 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪い もの		
	便 器	和 式	41,700	一 個	施工の 程 度	1.5 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪い もの			
		非水洗式	7,900								
		水洗式	33,000								
		洋式(水洗式)	54,300								
		洗面器	19,740		一 個	施工の 程 度	1.5 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪い もの		
	衛 生 設 備	洗面化粧台		58,100	一 個	間口寸法	1.4 ← 120cmのもの	1.0 75cmのもの	→ 0.9 60cmのもの		
						施工の 程 度	2.0 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪い もの		
	浴 槽	洗濯流し		33,400	一 個	大きさ		1.0 50cm×45cm のもの	→ 0.9 45cm×40cm のもの		
						施工の 程 度	1.3 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪い もの		
		上	458,730	49,130	一 個	大きさ	1.5 ← 大きいもの	1.0 120cm×75cm ×60cmのもの	→ 0.8 小さいもの		
		並				施工の 程 度	1.5 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪い もの		
	ユニットバス			339,470	一 個	型 式	1.3 ← シャワーのは か洗面器、便 器付のもの	1.0 シャワー付 のもの			
						大きさ	1.6 ← 200cm×160cm のもの	1.0 180cm×140cm のもの	→ 0.9 160cm×120cm のもの		
						施工の 程 度	1.2 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪い もの		
	ハーフユニットバス			227,860	一 個	大きさ	1.4 ← 200cm×160cm のもの	1.0 160cm×160cm のもの	→ 0.5 160cm×72cm のもの		
						施工の 程 度	1.2 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪い もの		

部 分 別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算 単 位
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率	
建 築 設 備 評 点 設 備 項 目	衛 生 加 算 設 備 評 備 レ ン ジ フ ー ド フ ァ ン	浴室換気乾燥機	54,000	一 個	施工の 程 度	1.2 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪い もの	建 築 設 備 數
		ユニットシャワー	161,730	一 個	大きさ 160cm×80cm のもの	2.0 ←	1.0 120cm×80cm のもの	→ 0.8 80cm×80cmの もの	
	流し台(ステンレス張)	45,900	一 個	施工の 程 度	1.2 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪い もの		
				大きさ 150cm×56cm のもの	1.1 ←	1.0 120cm×56cm のもの			
	ミニシステムキッチン	101,200	一 個	施工の 程 度	1.4 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪い もの		
				間口 寸 法 150cmのもの	1.15 ←	1.0 120cmのもの	→ 0.9 90cmのもの		
	システムキッチン	267,070	一 個	施工の 程 度	1.5 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.5 程度の悪い もの		
				間口 寸 法 300cmのもの	1.15 ←	1.0 255cmのもの	→ 0.8 180cmのもの		
	冷暖房設備	30,510	一 個	施工の 程 度	1.5 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.5 程度の悪い もの		
				施工の 程 度 程度の良い もの	1.1 ←	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪い もの		
設 備 設 備 換 氣 設 備	空調設備(ビルトイン方式)	9,880	対・ト 象○ル 床平当 面方た 積メリ ー	施工の 程 度	1.2 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪い もの	対 象 床 面 積 建 築 設 備 數	
				床面 発熱方式	2.0 電気式のもの	1.0 温水式のもの			
	床暖房設備	12,590	対方 象メ 床 面ト 積ル 一當 たり 平	施工の 程 度	1.2 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪い もの		
				施工の 程 度	1.1 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪い もの		
	換気扇・換気口	12,340	延 方 べメ 床 面ト 積ル 一當 たり 平	機能	1.3 全熱交換器付 のもの	1.0 1種換気ダクト使用のもの	0.5 3種換気ダクト使用のもの		
				施工の 程 度	1.2 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪い もの		

## 専用住宅用建物

部 分 別	評 点 項 目 及 び 標 準 評 点 数			標 準 量	補 正 項 目 及 び 補 正 係 数				計 算 単 位			
					補正項目	増点補正率	標 準	減点補正率				
建 築 設 備	加 算 評 点 項 目	運 搬 設 備	ホームエレベーター	1,788,000	一 台	積載量	1.1 ← 200kg (3人乗り) のもの	1.0 150kg (2人乗り) のもの		建 築 設 備 数		
						着床数	1.1 ← 3箇所のもの	1.0 2箇所のもの				
						施工の程 度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの			
仮 設 工 事	(注) 原則として3階建以上の建物または高さ7m以上の建物について適用する。			1,290	延方 べメ 床 面積 一 面 積 当 たり 平	仮設工事の難易	1.5 ← 困難なもの	1.0 周囲の状況、交通の便否、規模等からみて普通のもの	→ 0.7 簡単なもの	延 べ 床 面 積		
そ の 他 工 事	雜 工 事			部分別「屋根」から「建築設備」までの合計評点数の4%	一 個	施工の程 度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	個 数		
	階 段			166,510		施工の程 度	1.1 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの			
	パルコニー			40,340		施工の程 度	1.1 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪いもの			
	本 床	特 上 中 並	420,170 179,980 83,000 34,060	一式 (幅 一 ・ 八 メ ト ル 奥 行 〇 ・ 九 メ ト ル)	施工量 の多少	1.3 ← 幅2.7mのもの	1.0 幅1.8mのもの	→ 0.7 幅0.9mのもの	個 数			
					施工の程 度	1.5 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの				
	床 脇	特 上 中 並	327,720 135,380 64,500 31,710									
	付 け 書 院	特 上 並	219,860 93,240 37,400	一奥 式行 (幅 一 ・ 三 ・ 六 メ ト ル)					個 数			

## 2 専用住宅用建物以外の建物

### (1) 共同住宅及び寄宿舎用建物

部 分 別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
屋根	陸屋根	シート防水	7,850	建床面積一・〇平方メートル当たり仕上面積一・三〇平方メートル	施工の程度	1.1 ← 程度の良いもの	1.0	→ 0.9 程度の悪いもの	建床面積	
	F R P 防水	12,610								
	勾配屋根	瓦 上	15,600		屋根の形式	1.5 ← 腰折れ屋根のもの	1.0	→ 0.8 切妻屋根のもの		
		中	13,720							
	配屋根	化粧スレート	11,550		項目別補正方式	1.1 ← $\frac{7}{10}$ 程度のもの	1.0	→ 0.9 $\frac{4.5}{10} \sim \frac{5}{10}$ 程度のもの		
		鋼板波板	5,560							
		鋼板	9,000							
		銅板	24,400							
		ステンレス板	11,200							
	アスファルトシングル									
	合成樹脂波板									
基礎	鉄筋コンクリート基礎	地上高 60cm	12,570		施工の程度	1.1 ← 程度の良いもの	1.0	→ 0.9 程度の悪いもの	建床面積	
		地上高 45cm	10,980		総合補正方式	2.0 ← 多いもの	1.0	→ 0.5 少ないもの		
		地上高 30cm	9,390							
	外壁	サイディング	6,920		施工の程度	1.1 ← 程度の良いもの	1.0	→ 0.9 程度の悪いもの		
		薄付外装吹付仕上	4,830							
		板張	6,930							
		鋼板	6,920							
		波板	3,020							
壁	外装タイル			延床面積積一・〇平方メートル当たり	階数	1.25 ← 3階建のもの	1.0	2階建のもの	延べ床面積	
	繊維強化セメント板				平面の形状等	1.2 ← 凹凸の多いもの 細長いもの	1.0	→ 0.8 建床面積165m <sup>2</sup> 程度で多少平面に凹凸のあるもの		
	合成樹脂板				施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0	→ 0.9 普通のもの		
	薄型気泡コンクリートパネル 薄付外装仕上									
	漆喰大壁	6,740								
	漆喰真壁			延床面積積一・〇平方メートル当たり	平面の形状等	1.2 ← 凹凸の多いもの 細長いもの	1.0	→ 0.9 延べ床面積165m <sup>2</sup> 程度で多少凹凸のあるもの		
					項目別補正方式	1.5 ← 小さいもの	1.0	→ 0.7 普通のもの		

## 共同住宅及び寄宿舎用建物

部 分 別	評 点 項 目 及 び 標 準 評 点 数			標 準 量	補 正 項 目 及 び 補 正 係 数				計 算 単 位	
					補正項目	増点補正率	標 準	減点補正率		
外 壁	木製パネル・枠組壁	サイディング	3,810	延べ 床面積 一・〇 平方メートル 当り	総合補正方式	施工量の多少	2.2 ← 多いもの	1.0 → 0.5 普通のもの 少ないもの	延 べ 床 面 積	
		薄付外装吹付仕上	2,130			施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 → 0.9 普通のもの 程度の悪いもの		
		板張	3,820							
		外装タイル	7,450							
		繊維強化セメント板	2,350							
		薄型気泡コンクリートパネル 薄付外装仕上	4,630							
柱 ・ 壁 体	真壁造柱	15.0cm 角	16,360	延べ 床面積 一・〇 平方メートル 当たり 使用本数 〇・六 一本	項目別 補正方 式	本数の多 少	1.6 ← 外周壁体部の 柱間が0.9m のもの 小部屋の多い もの	1.0 → 0.8 外周壁体部の 柱間が1.8m のもの	延 べ 床 面 積	
		13.5cm 角	7,750			柱の長さ	1.2 ← 3.6m程度の もの	1.0 → 0.8 3.0m程度の もの		
		12.0cm 角	6,360			施工の程度	1.2 ← 程度の良い もの	1.0 → 0.9 普通のもの 程度の悪い もの		
		10.5cm 角	5,220			施工量の多少	1.9 ← 多いもの	1.0 → 0.6 普通のもの 少ないもの		
	大壁造柱	13.5cm 角	6,630		総合補正方 式	施工の程度	1.2 ← 程度の良い もの	1.0 → 0.9 普通のもの 程度の悪い もの		
		12.0cm 角	5,740			施工の程度	1.2 ← 程度の良い もの	1.0 → 0.9 普通のもの 程度の悪い もの		
		10.5cm 角	4,870			施工量の多少	1.9 ← 多いもの	1.0 → 0.6 普通のもの 少ないもの		
	木製パネル・枠組壁体	壁体	15,740		項目別 補正方 式	平面の形状等	1.1 ← 凹凸の多い もの 細長い形状の もの	1.0 → 0.9 延べ面積100 m <sup>2</sup> 程度で長 方形形状のもの	床 面 積	
						室数の多 少	1.1 ← 小部屋の多い もの	1.0 → 0.9 普通のもの 大部屋の多い もの		
						開口率の大小	1.1 ← 小さいもの	1.0 → 0.8 普通のもの 大きいもの		
						階高	1.1 ← 3.0m程度の もの	1.0 → 0.9 2.7m程度の もの 2.4m程度の もの		
						施工の程度	1.1 ← 程度の良い もの	1.0 → 0.9 普通のもの 程度の悪い もの		
						施工量の多少	1.5 ← 多いもの	1.0 → 0.6 普通のもの 少ないもの		

断熱材が使用されていない場合は14,300を用いること。

部 分 別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
内	クロス貼	9,350	延べ床面積一・〇平方メートル当たり仕上面積二・八〇平方メートル	項目別補正方式	間仕切の多少	1.3 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 少ないもの	延べ床面積
	木質系壁仕上	上		開口率の大小	1.3 ← 小さいもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 大きいもの		
		中		天井高	1.2 ← 2.7m程度のもの	1.0 2.4m程度のもの	→ 0.8 2.1m程度のもの		
		並		施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの		
	塗り壁	16,660		総合補正方式	施工量の多少	2.0 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.4 少ないもの	
	内装タイル	大			施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの	
		小							
	石材系仕上	特							
		上							
		中							
		並							
壁	合成樹脂板	12,620							
	鋼板	16,070							
	ステンレス板	19,650							
	クロス貼	3,520							
	木質系壁仕上	上							
		中							
		並							
	塗り壁	10,830							
	内装タイル	大							
		小							
天井	石材系仕上	特							
		上							
		中							
		並							
	合成樹脂板	8,540							
	鋼板	8,590							
	ステンレス板	12,180							
	木質系天井仕上	上							
		中							
		並							
	クロス天井	2,170		延べ床面積一・〇・平〇・方平メートル当り	施工量の多少	1.1 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 少ないもの	延べ床面積
	塗り天井	6,450			施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	
	浴室天井	6,130							

## 共同住宅及び寄宿舎用建物

部 分 別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位		
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率			
床	組	一階床組	1,200	延べ床面積 一・〇平方メートル当たり仕上面積 一・〇平方メートル	施工量の多少		1.0 普通のもの	→ 0.8 少ないもの	延べ床面積		
		二階床組	5,450		施工の程度	1.2 ←	1.0 程度の良いもの	→ 0.7 程度の悪いもの			
		転ばし床組	2,470								
		土間コンクリート打	3,950								
	床	畳	上								
			並								
		木質系床仕上	上								
			中								
			並								
		カーペット	上								
			並								
	床仕上	石材系仕上	特								
			上								
			中								
			並								
		タイル	大								
			小								
			モザイクタイル								
	上	合成樹脂張床	中								
			並								
		合成樹脂塗床	2,520								
		着色コンクリート	3,570								
		モルタル	1,220								
各部 分 別 共 通	加算評点項目	ペイント	860	仕方 上 面 積 一 メ ト ル ・ 当 〇 た 平 り	施工の程度 〔断熱材のみ〕	1.5 ←	1.0	→ 0.7 程度の悪いもの	(注)ペイントの補正項目、補正係数、計算単位及び 断熱材の計算単位は加算先の項目に従う。		
		断熱材	上								
			中								
			並								
建 具	上			延べ 床 面 積 一 七 ・ 五 〇 平 方 メ ー ト ル ・ 当 〇 た 平 り	施工量の多少	1.3 ←	1.0	→ 0.8 少ないもの	延べ床面積		
	中										
	並										
建築 設 備	項目別評点方式	電気設備	スイッチ・コンセント配線	一 個	施工の程度	1.2 ←	1.0	→ 0.9 程度の悪いもの	建築設備数		
			照明設備								
		ガス設備 (配管共)	1口配管								
			2口配管								

部 分 別	評点項目及び標準評点数						標準量	補正項目及び補正係数				計算単位		
								補正項目	増点補正率	標準	減点補正率			
建 築 設 備 評 点 項 目 備 目	項目別評点方式	給設水・給湯備	給水管	ライニング鋼管	5,430	使当用た口り一一口個	(注) 給水・給湯設備の評点数には、使用口の評点数は含まれていない。 給水管の計算単位は水が出る全ての使用口数とする。 給湯管の計算単位は湯が出る全ての使用口数とする。 水・湯ともに水と湯の評点数には、それぞれ1と数える。						使用口数	
				塩化ビニル管	2,420									
			給湯管	給湯管	1,490									
	総合評点方式	排水設備		排水管		6,410	一個					建備数設		
		規格別	種別	電気	ガス	給水 給湯	排水	施工量 の多少	1.3 ←	1.0	→ 0.8	延べ床面積		
			330 m <sup>2</sup>	3,730	90	260	210		多いもの	普通のもの	少ないもの			
			165 m <sup>2</sup>	4,130	170	410	420		1.5 ←	1.0	→ 0.7			
		82.5 m <sup>2</sup>		4,560	340	820	840	施工の程 度	程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの			
	加 算 評 点 設 備	電気設備		ドアホン		45,560	一式	施工の程 度		1.0	→ 0.3	建		
		給水・給湯設備	給水槽			93,230	一個	大きさ	1.5 ←	1.0	→ 0.6	築		
			使用口			960	一 個	施工の程 度	1.3 ←	1.0	→ 0.7			
			給湯器			223,200		(注) 使用口は、洗面器、洗面化粧台、ユニットバス、ハーフユニットバス、ユニットシャワー、流し台(ステンレス張)、ミニシステムキッチン及びシステムキッチンの使用口以外を対象とする。						
		評点設備	給湯器 (貯湯式)			231,800	一 個	号 数	1.1 ←	1.0	→ 0.9	設		
								28号程度のもの	24号程度のもの	20号程度のもの				
								追焚機能の有無		1.0	0.6			
									あるもの	ないもの				
								施工の程 度	1.3 ←	1.0	→ 0.7			
	項目備	衛生設備	和式	非水洗式	40,620	一 個	容量の大きさ	1.1 ←	1.0	→ 0.85		備		
			便器	水洗式	41,700		460L程度のもの		370L程度のもの	300L程度のもの				
			小便器	非水洗式	7,900									
		洗面器	洋式(水洗式)	水洗式	33,000		施工の程 度	1.3 ←	1.0	→ 0.7				
			洋式(水洗式)	洋式(水洗式)	54,300				普通のもの	程度の悪いもの				
			洗面器	洗面器	19,740	一 個	施工の程 度	1.5 ←	1.0	→ 0.7	程度の悪いもの	数		

## 共同住宅及び寄宿舎用建物

部 分 別	評 点 項 目 及 び 標 準 評 点 数			標 準 量	補 正 項 目 及 び 補 正 係 数				計 算 単 位
					補正項目	増点補正率	標 準	減点補正率	
建 築 評 点 設 備 目 備	洗 面 化 粧 台		58,100	一 個	間 口 寸 法	1.4 ← 120cmのもの	1.0 75cmのもの	→ 0.9 60cmのもの	建 築 設 備 数
					施工の 程 度	2.0 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪い もの	
	浴 槽	上	458,730	一 個	大 き さ	1.5 ← 大きいもの	1.0 120cm×75cm ×60cmのもの	→ 0.8 小さいもの	
		並	49,130		施工の 程 度	1.5 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪い もの	
	ユ ニ ツ ト バ ス		339,470	一 個	型 式	1.3 ← シャワーのほ か洗面器、便 器付のもの	1.0 シャワー付 のもの		
					大 き さ	1.6 ← 200cm×160cm のもの	1.0 180cm×140cm のもの	→ 0.9 160cm×120cm のもの	
					施工の 程 度	1.2 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪い もの	
	ハーフユニットバス		227,860	一 個	大 き さ	1.4 ← 200cm×160cm のもの	1.0 160cm×160cm のもの	→ 0.5 160cm×72cm のもの	
					施工の 程 度	1.2 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪い もの	
	浴 室 換 気 乾 燥 機		54,000	一 個	施工の 程 度	1.2 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪い もの	
	ユニットシャワー		161,730	一 個	大 き さ	2.0 ← 160cm×80cm のもの	1.0 120cm×80cm のもの	→ 0.8 80cm×80cmの もの	
					施工の 程 度	1.2 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪い もの	
	流し台（ステンレス張）		45,900	一 個	大 き さ	1.1 ← 150cm×56cm のもの	1.0 120cm×56cm のもの		
					施工の 程 度	1.4 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪い もの	
	ミニシステムキッチン		101,200	一 個	間 口 寸 法	1.15 ← 150cmのもの	1.0 120cmのもの	→ 0.9 90cmのもの	
					施工の 程 度	1.5 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.5 程度の悪い もの	

部 分 別	評 点 項 目 及 び 標 準 評 点 数			標 準 量	補 正 項 目 及 び 補 正 係 数				計 算 単 位					
					補正項目	増点補正率	標 準	減点補正率						
建 築 設 備	加 算 評 点 項 目	衛 生 設 備	シス テ ム キ ッ チ ン	267,070	一 個	間 口 寸 法	1.15 ← 300cmのもの	1.0 255cmのもの	→ 0.8 180cmのもの	建 築 設 備 数				
						施工の 程 度	1.5 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.5 程度の悪い もの					
	評 点 項 目	冷 暖 房 設 備	空調設備（ビルトイント方式）	9,880	対〇当 象平 方 面 積 一 当 たり 平	施工の 程 度	1.2 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪い もの	対 象 床 面 積				
						床 面 発熱方式	2.0	1.0 電気式のもの	温水式のもの					
	評 点 項 目	換 氣 設 備	床 暖 房 設 備	12,590	対方 象メ 床 面 積 一 当 たり 平	施工の 程 度	1.2 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪い もの	建 築 設 備 数				
						施工の 程 度	1.1 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪い もの					
	評 点 項 目	換 氣 設 備	換 気 扇 ・ 换 気 口	12,340	一 個	施工の 程 度	1.1 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪い もの	建 築 設 備 数				
						機 能	1.3 全熱交換器付 のもの	1.0 1種換気ダクト使用のもの	0.5 3種換気ダクト使用のもの					
	評 点 項 目	換 氣 設 備	ダ ク ト 併 用 方 式	1,910	延方 ペメ 床 面 積 一 当 たり 平	施工の 程 度	1.2 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪い もの	延 べ 床 面 積				
						施工の 程 度	1.5 ← 困難なもの	1.0 周囲の状況、 交通の便否、 規模等から みて普通の もの	→ 0.7 簡単なもの					
仮 設 工 事	(注)原則として3階建以上の建物または 高さ7m以上の建物について適用する。			1,290	延方 ペメ 床 面 積 一 当 たり 平	仮設工事 の 難 易	1.2 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪い もの	延 べ 床 面 積				
そ の 他 工 事	雜 工 事			部 分 别 「屋根」から 「建築設備」までの 合計評点数の4%	面 積 ト ル 〇 当 半 方 り	施工の 程 度	1.1 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪い もの	個 数				
	階 段					施工の 程 度	1.1 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪い もの					
	パ ル コ ニ 一					施工の 程 度	1.1 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪い もの					
	床 間	本 床	中			施工量 の多少	1.3 ← 幅2.7mのもの	1.0 幅1.8mのもの	→ 0.7 幅0.9mのもの	個 数				
			並			施工の 程 度	1.5 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪い もの					
		床 脇	中											
			並											

(2) 併用住宅用建物

## 併用住宅用建物

部 分 別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率	
柱 ・ 壁 体	真壁造柱	15.0cm 角	14,700	延べ床面積一・〇平方メートル当たり使用本数〇・五五本	項目別補正方 式	1.6 ← 外周壁体部の柱間が0.9mのもの 小部屋の多いもの	1.0	→ 0.8 少ないもの	延 べ 床 面 積
		13.5cm 角	6,940			1.2 ← 3.6m程度のもの	1.0	→ 0.8 2.4m程度のもの	
		12.0cm 角	5,690			1.2 ← 程度の良いもの	1.0	→ 0.9 程度の悪いもの	
		10.5cm 角	4,670		総合補正方 式	1.9 ← 多いもの	1.0	→ 0.6 少ないもの	
	大壁造柱	13.5cm 角	5,930			1.2 ← 程度の良いもの	1.0	→ 0.9 程度の悪いもの	
		12.0cm 角	5,130			1.2 ← 程度の良いもの	1.0	→ 0.9 程度の悪いもの	
		10.5cm 角	4,360			1.9 ← 多いもの	1.0	→ 0.6 少ないもの	
内 壁	クロス貼	7,680	延べ床面積一・〇平方メートル当たり仕上面積二・三〇平方メートル	項目別補正方 式	1.3 ← 多いもの	1.0	→ 0.7 少ないもの	延 べ 床 面 積	
	木質系壁仕上	上	14,580		1.3 ← 小さいもの	1.0	→ 0.7 大きいもの		
		中	11,540		1.2 ← 3.6m程度のもの	1.0	→ 0.8 2.4m程度のもの		
		並	5,680		1.2 ← 程度の良いもの	1.0	→ 0.7 程度の悪いもの		
	塗り壁	13,680	総合補正方 式	2.0 ← 多いもの	1.0	→ 0.4 少ないもの	延 べ 床 面 積		
	内装タイル	大		17,820	1.2 ← 程度の良いもの	1.0		→ 0.7 程度の悪いもの	
		小		15,410	1.2 ← 程度の良いもの	1.0		→ 0.7 程度の悪いもの	
	石材系仕上	特		81,020	1.1 ← 多いもの	1.0	→ 0.8 少ないもの	延 べ 床 面 積	
		上		56,550	1.2 ← 程度の良いもの	1.0	→ 0.9 程度の悪いもの		
		中		41,030	1.2 ← 程度の良いもの	1.0	→ 0.7 程度の悪いもの		
		並		31,050	1.1 ← 程度の良いもの	1.0	→ 0.8 程度の悪いもの		
天 井	合成樹脂板	10,370	施工量の多少	1.1 ← 多いもの	1.0	→ 0.8 少ないもの	延 べ 床 面 積		
	鋼板	13,200		1.2 ← 程度の良いもの	1.0	→ 0.9 程度の悪いもの			
	ステンレス板	16,140		1.2 ← 程度の良いもの	1.0	→ 0.7 程度の悪いもの			
	木質系天井仕上	特		8,730	1.2 ← 程度の良いもの	1.0		→ 0.9 程度の悪いもの	
		上		4,650	1.1 ← 程度の良いもの	1.0		→ 0.8 程度の悪いもの	
		中		3,260	1.2 ← 程度の良いもの	1.0		→ 0.9 程度の悪いもの	
		並		1,510	1.1 ← 程度の良いもの	1.0		→ 0.8 程度の悪いもの	
	クロス天井	2,170							
	塗り天井	6,450							
	浴室天井	6,130							

部 分 別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位		
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率			
床	床組	一階床組	1,200	延べ床面積 一・〇平方メートル当たり仕上面積 一・〇平方メートル	施工量の多少		1.0 普通のもの	→ 0.8 少ないもの	延べ床面積		
		二階床組	5,450		施工の程度	1.2 ←	1.0 程度の良いもの	→ 0.7 程度の悪いもの			
		転ばし床組	2,470								
		土間コンクリート打	3,950								
	木質系床仕上	畳	上		施工量の多少		1.0 普通のもの	→ 0.8 少ないもの			
			並		施工の程度	1.2 ←	1.0 程度の良いもの	→ 0.7 程度の悪いもの			
		カーペット	上		施工量の多少		1.0 普通のもの	→ 0.8 少ないもの			
			中		施工の程度	1.2 ←	1.0 程度の良いもの	→ 0.7 程度の悪いもの			
			並		施工量の多少		1.0 普通のもの	→ 0.8 少ないもの			
	石材系仕上	タイル	上		施工量の多少		1.0 普通のもの	→ 0.8 少ないもの			
			特		施工の程度	1.2 ←	1.0 程度の良いもの	→ 0.7 程度の悪いもの			
			上		施工量の多少		1.0 普通のもの	→ 0.8 少ないもの			
			中		施工の程度	1.2 ←	1.0 程度の良いもの	→ 0.7 程度の悪いもの			
			並		施工量の多少		1.0 普通のもの	→ 0.8 少ないもの			
			大		施工量の多少		1.0 普通のもの	→ 0.8 少ないもの			
	合成樹脂張床	モザイクタイル	小		施工量の多少		1.0 普通のもの	→ 0.8 少ないもの			
			モザイクタイル		施工の程度	1.2 ←	1.0 程度の良いもの	→ 0.7 程度の悪いもの			
			中		施工量の多少		1.0 普通のもの	→ 0.8 少ないもの			
			並		施工量の多少		1.0 普通のもの	→ 0.8 少ないもの			
	合成樹脂塗床										
	着色コンクリート										
	モルタル										
各部分別共通	加算評点項目	ペイント	860	仕方 上 面 積 ト ー ル ・ 当 ○ た 平 り	施工の程度 〔断熱材のみ〕	1.5 ←	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの	延べ床面積		
		断熱材	上		施工の程度	1.5 ←	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの			
			中		施工の程度	1.5 ←	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの			
			並		施工の程度	1.5 ←	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの			
			810		(注) ペイントの補正項目、補正係数、計算単位及び断熱材の計算単位は加算先の項目に従う。						
建 具	上			延べ ト ル ・ 床 面 積 一 〇 ・ 八 平 方 メ ー ト ル	施工量の多少	1.3 ←	1.0 普通のもの	→ 0.8 少ないもの	延べ床面積		
	中				施工量の多少	1.3 ←	1.0 普通のもの	→ 0.8 少ないもの			
	並				施工の程度	1.2 ←	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの			
					施工の程度	1.2 ←	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの			
建築設備	電気設備	スイッチ・コンセント配線	5,210	一 個	施工の程度	1.5 ←	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの	建築設備数		
		照明設備	7,350			1.5 ←					
		1口配管	17,860			1.5 ←					
		2口配管	28,190			1.5 ←					

## 併用住宅用建物

部 分 別	評点項目及び標準評点数						標準量	補正項目及び補正係数				計算単位		
								補正項目	増点補正率	標準	減点補正率			
建 築 設 備 評 点 目	項目別評点方式	給設水・給湯備	給水管	ライニング鋼管		5,430	使当用たり 一一口個	(注) 給水・給湯設備の評点数には、使用口の評点数は含まれていない。 給水管の計算単位は水が出る全ての使用口数とする。 給湯管の計算単位は湯が出る全ての使用口数とする。 水・湯ともに出る使用口は、それぞれ1と数える。				使用口数		
				塩化ビニル管		2,420								
			給湯管			1,490								
	総合評点方式	排水設備		排水管		6,410	一個					建築面積		
		規模別	種別	電気	ガス	給水 給湯	排水	施工量 の多少	1.3 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 少ないもの			
			165 m <sup>2</sup>	3,220	180	220	230		3,850					
			99 m <sup>2</sup>	3,590	280	370	380		4,620					
		42.9 m <sup>2</sup>		3,960	560	740	760	施工の程 度	1.5 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪い もの			
	建築評点	電気設備		ドアホン		45,560	一式	施工の程 度		1.0 カメラ付の もの	→ 0.3 通話型のもの	建築		
		給水・給湯設備	給水槽			93,230	一個	大きさ	1.5 ← 大きいもの	1.0 50cm×50cm× 100cmのもの	→ 0.6 小さいもの			
			使用口			960	一個	施工の程 度	1.3 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪い もの			
		給湯器				223,200	一個	号数	1.1 ← 28号程度の もの	1.0 24号程度の もの	→ 0.9 20号程度の もの			
		(給湯器 (貯湯式))				231,800	一個	追焚機能 の有無		1.0 あるもの	0.6 ないもの			
	設備評点	和便器	非水洗式			40,620	施工の程 度	1.3 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪い もの	設備			
			水洗式			41,700		容量の大きさ	1.1 ← 460L程度の もの	1.0 370L程度の もの	→ 0.85 300L程度の もの			
			非水洗式			7,900		施工の程 度	1.3 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪い もの			
		小便器	水洗式			33,000						備		
			洋式(水洗式)			54,300								
			洗面器			19,740	一個	施工の程 度	1.5 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪い もの			

部 分 別	評 点 項 目 及 び 標 準 評 点 数			標 準 量	補 正 項 目 及 び 補 正 係 数				計 算 単 位
					補正項目	増点補正率	標 準	減点補正率	
建 築 設 備 目 標	洗 面 化 粧 台		58,100	一 個	間 口 寸 法	1.4 ← 120cmのもの	1.0 75cmのもの	→ 0.9 60cmのもの	建 築 設 備 数
					施工の 程 度	2.0 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪い もの	
	浴 槽	上	458,730	一 個	大 き さ	1.5 ← 大きいもの	1.0 120cm×75cm ×60cmのもの	→ 0.8 小さいもの	
		並	49,130		施工の 程 度	1.5 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪い もの	
	ユ ニ ツ ト バ ス		339,470	一 個	型 式	1.3 ← シャワーのほ か洗面器、便 器付のもの	1.0 シャワー付 のもの		
					大 き さ	1.6 ← 200cm×160cm のもの	1.0 180cm×140cm のもの	→ 0.9 160cm×120cm のもの	
					施工の 程 度	1.2 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪い もの	
	ハ ー フ ユ ニ ツ バ ス		227,860	一 個	大 き さ	1.4 ← 200cm×160cm のもの	1.0 160cm×160cm のもの	→ 0.5 160cm×72cm のもの	
					施工の 程 度	1.2 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪い もの	
	浴 室 換 気 乾 燥 機		54,000	一 個	施工の 程 度	1.2 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪い もの	
	ユ ニ ツ ト シ ャ ワ ー		161,730	一 個	大 き さ	2.0 ← 160cm×80cm のもの	1.0 120cm×80cm のもの	→ 0.8 80cm×80cm のもの	
					施工の 程 度	1.2 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪い もの	
	流し台 (ステンレス張)		45,900	一 個	大 き さ	1.1 ← 150cm×56cm のもの	1.0 120cm×56cm のもの		
					施工の 程 度	1.4 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪い もの	
	ミ ニ シ ス テ ム キ ッ チ ン		101,200	一 個	間 口 寸 法	1.15 ← 150cmのもの	1.0 120cmのもの	→ 0.9 90cmのもの	
					施工の 程 度	1.5 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.5 程度の悪い もの	

## 併用住宅用建物

部 分 別	評 点 項 目 及 び 標 準 評 点 数			標 準 量	補 正 項 目 及 び 補 正 係 数				計 算 単 位			
					補正項目	増点補正率	標 準	減点補正率				
建 築 設 備 評 点 項 目	衛 生 設 備	シス テ ム キ ッ チ ヌ		267,070	一 個	間 口 寸 法	1.15 ← 300cmのもの	1.0 255cmのもの	→ 0.8 180cmのもの	建 築 設 備 数		
						施工の 程 度	1.5 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.5 程度の悪い もの			
	加 冷 暖 房 設 備	空調設備（ビルトイン方式）		9,880	対・ト 象○ル 床平当 面方た 積メリ ー	施工の 程 度	1.2 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪い もの	対 象 床 面 積		
		床 暖 房 設 備				床 面 発熱方式	2.0 電気式のもの	1.0 温水式のもの				
						施工の 程 度	1.2 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪い もの			
	換 氣 設 備	換 気 扇 ・ 换 気 口		12,340	一 個	施工の 程 度	1.1 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪い もの	建 築 設 備 数		
		ダクト併用方式				延方 ベメ 床一 面ト 積ル 一当 たり 平	機 能	1.3 全熱交換器付 のもの	1.0 1種換気ダク ト使用のもの			
						施工の 程 度	1.2 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪い もの			
仮 設 工 事	(注)原則として3階建以上の建物または 高さ7m以上の建物について適用する。			1,290	延方 ベメ 床一 面ト 積ル 一当 たり 平	仮設工事 の 難 易	1.5 ← 困難なもの	1.0 周囲の状況、 交通の便否、 規模等から みて普通の もの	→ 0.7 簡単なもの	延 べ 床 面 積		
そ の 他 工 事	雜 工 事		部分別「屋根」から 「建築設備」までの 合計評点数の3.5%		施工の 程 度	1.2 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪い もの				
	階 段		166,510			施工の 程 度	1.1 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪い もの	個 数		
	パ ル コ ニ 一		40,340		面 メ 積 一 ト ル ・ ル ○ 当 平 た 方 り	施工の 程 度	1.1 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪い もの	面 積		
	床 本 床	特	420,170			施工量 の多少	1.3 ← 幅2.7mのもの	1.0 幅1.8mのもの	→ 0.7 幅0.9mのもの	個 数		
		上	179,980			施工の 程 度	1.5 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪い もの			
		中	83,000									
		並	34,060									
		特	327,720									
	床 間 床 脇	上	135,380									
		中	64,500									
		並	31,710									

部 分 別	評 点 項 目 及 び 標 準 評 点 数				標 準 量	補 正 項 目 及 び 補 正 係 数				計 算 単 位	
	補正項目	増点補正率	標 準	減点補正率		補正項目	増点補正率	標 準	減点補正率		
その 他 工 事	床 間 付 け 書 院	特	219,860	一奥式(〇・八 一・三 六メートル)						個 数	
		上	93,240								
		並	37,400								

(3) ホテル、団体旅館及び簡易旅館用建物

部 分 別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率	
屋根	陸屋根	シート防水	7,850	建床面積一・〇平方メートル当たり仕上面積一・三〇平方メートル	施工の程度	1.1 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	建床面積
	F R P 防水		12,610						
	勾配屋根	瓦	上	16,980	項目別補正方式	1.1 ← $\frac{7}{10}$ 程度のもの	1.0 $\frac{4.5}{10} \sim \frac{5}{10}$ 程度のもの	→ 0.9 $\frac{3}{10}$ 程度のもの	
			中	15,100					
	配屋根	化粧スレート		12,930	軒出の大小	1.2 ← 軒出の大きいもの	1.0 45cm程度のもの	→ 0.9 軒出の小さいもの	
		金属板	鋼板波板	6,940					
			钢板	10,380					
			銅板	25,780					
		ステンレス板		12,580		1.1 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	
	根	アスファルトシングル		9,270	施工の程度				
		合成樹脂波板		8,100		1.3 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.6 少ないもの	
基礎	基盤			建立床面積一部一分・延長〇・平方メートル当たり	総合補正方式	1.1 ← 施工の程度	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	建床面積
		地上高 60cm	11,690			1.3 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.6 少ないもの	
		地上高 45cm	10,360			1.1 ← 施工の程度	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	
		地上高 30cm	9,040		平面の形状等	1.2 ← 凹凸の多いものの細長いもの	1.0 建床面積132m <sup>2</sup> 程度で多少平面に凹凸のあるもの	→ 0.8 凹凸のないものの正方形に近いもの	
						1.2 ← 施工の程度	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	
外壁	壁	サイディング		7,610	項目別補正方式	1.5 ← 平面の形状等	1.0 延べ床面積132m <sup>2</sup> 程度で多少凹凸のあるもの	→ 0.9 凹凸のないものの正方形に近いもの	延べ床面積
		薄付外装吹付仕上		5,310					
		板張		7,620					
		鋼板	平板	7,610		1.2 ← 開口率の大小	1.0 普通のもの	→ 0.8 大きいもの	
			波板	3,320					
		外装タイル		11,160		1.2 ← 施工の程度	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	
		繊維強化セメント板		6,000					
		合成樹脂板		2,500		1.2 ← 施工の程度	1.0 普通のもの	→ 0.7 少ないもの	
		薄型気泡コンクリートパネル 薄付外装仕上		7,410		1.8 ← 施工量の多少	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	
		漆喰大壁		6,690		1.2 ← 施工の程度	1.0 普通のもの	→ 0.8 少ないもの	
		漆喰真壁		9,680					
柱・壁体	真壁造柱	15.0cm 角		17,860	延べ床面積本数トーカー・当七〇・り本	1.8 ← 項目別補正方式	1.0 外周壁体部の柱間が1.8mのもの	→ 0.8 少ないもの	延べ床面積
		13.5cm 角		8,090					
		12.0cm 角		6,560					

## ホテル、団体旅館及び簡易旅館用建物

部 分 別	評 点 項 目 及 び 標 準 評 点 数			標 準 量	補 正 項 目 及 び 補 正 係 数				計 算 単 位		
					補正項目	増点補正率	標 準	減点補正率			
柱 ・ 壁 体	真壁造柱	10.5cm 角	5,370	延 べ 床 面 積 一・ 〇平 方メ ートル	項目別補正方式	柱の長さ	1.2 ← 3.6m程度のもの	1.0 3.0m程度のもの	→ 0.8 2.4m程度のもの	延 べ 床 面 積	
	大 壁 造 柱	13.5cm 角	6,810		施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの			
		12.0cm 角	5,850		総合補正方式	施工量の多少	2.2 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.6 少ないもの		
		10.5cm 角	4,970		施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの			
内 壁	ク ロ ス 貼			延 べ 床 面 積 一・ 〇平 方メ ートル 当 たり 上 面 積 二・ 六〇平 方メ ートル	項目別補正方式	間仕切の多少	1.3 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 少ないもの	延 べ 床 面 積	
	木質系壁仕上	上	16,480		開口率の大小	1.3 ← 小さいもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 大きいもの			
		中	13,050		柱の長さ	1.2 ← 3.6m程度のもの	1.0 3.0m程度のもの	→ 0.8 2.4m程度のもの			
		並	6,420		施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの			
	塗 り 壁				総合補正方式	施工量の多少	2.0 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.4 少ないもの		
	内装タイル	大	20,150		施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの			
		小	17,420		施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの			
	石材系仕上	特	91,590		施工量の多少	2.0 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.4 少ないもの			
		上	63,930		施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの			
		中	46,380		施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの			
	合 成 樹 脂 板				施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの			
天 井	鋼 板										
	ス テ ン レ ス 板										
	木質系天井仕上	中	3,260	延 べ 床 面 積 一・ 〇平 方メ ートル 当 たり 上 面 積 二・ 六〇平 方メ ートル	施工量の多少	1.1 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 少ないもの	延 べ 床 面 積		
		並	1,510		施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの			
	ク ロ ス 天 井										
床 組	塗 り 天 井			延 べ 床 面 積 一・ 〇平 方メ ートル 当 たり 床 面 積 二・ 六〇平 方メ ートル	施工量の多少	1.1 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 少ないもの	延 べ 床 面 積		
	浴 室 天 井				施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの			
	一 階 床 組	1,200	施工量の多少		1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの				
	二 階 床 組	5,450	施工の程度		1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの				
	転 ば し 床 組	2,470									
	土 間 コンクリート打										
床 仕 上	疊	上	8,540	延 べ 床 面 積 一・ 〇平 方メ ートル 当 たり 床 面 積 二・ 六〇平 方メ ートル						延 べ 床 面 積	
		並	7,450								

## ホテル、団体旅館及び簡易旅館用建物

## ホテル、団体旅館及び簡易旅館用建物

部 分 別	評点項目及び標準評点数						標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
	種別 規模別		電気	ガス	給水 給湯	排水		補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
総合評点方式	264 m <sup>2</sup>	3,480	120	470	490	4,560	延方 面積 ベ メ 床 ト ル 一 当 ・ た り 平	施工量 の多少	1.3 ← 多いもの	1.0	→ 0.8 少ないもの	延べ 床面 積	
	132 m <sup>2</sup>	4,640	210	780	820	6,450		施工の 程 度	1.5 ← 程度の良い もの	1.0	→ 0.7 程度の悪い もの		
	66 m <sup>2</sup>	5,100	300	1,090	1,150	7,640							
建築評点方式	電気設備	ドアホン			45,560		一式	施工の 程 度		1.0	→ 0.3 通話型のもの	建 築 設 備 数	
	給水・給湯設備	給水槽			93,230			大きさ	1.5 ← 大きいもの	1.0	→ 0.6 小さいもの		
		使用口			960		一個	施工の 程 度	1.3 ← 程度の良い もの	1.0	→ 0.7 程度の悪い もの		
		給湯器			223,200			号数	1.1 ← 28号程度 のもの	1.0	→ 0.9 24号程度 のもの		
		(給湯器 (貯湯式))			231,800		一個	追焚機能 の有無		1.0	0.6 あるもの ないもの		
								施工の 程 度	1.3 ← 程度の良い もの	1.0	→ 0.7 普通のもの 程度の悪い もの		
							一個	容量の 大きさ	1.1 ← 460L程度 のもの	1.0	→ 0.85 370L程度 のもの		
								施工の 程 度	1.3 ← 程度の良い もの	1.0	→ 0.7 普通のもの 程度の悪い もの		
	項目別評点方式	便器	和式	非水洗式		40,620	一 個	施工の 程 度	1.5 ← 程度の良い もの	1.0	→ 0.8 普通のもの 程度の悪い もの		
			水洗式	41,700									
		衛生設備	小便器	非水洗式		7,900							
			水洗式	33,000									
			洋式(水洗式)	54,300									
	洗面器				19,740		一 個	施工の 程 度	1.5 ← 程度の良い もの	1.0	→ 0.7 普通のもの 程度の悪い もの		
	浴槽				458,730			大きさ	1.5 ← 大きいもの	1.0	→ 0.8 120cm×75cm ×60cmのもの 小さいもの		
					49,130		一 個	施工の 程 度	1.5 ← 程度の良い もの	1.0	→ 0.9 普通のもの 程度の悪い もの		

部 分 別	評点項目及び標準評点数	標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
			補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
建築評点表	ユニットバス	339,470	一 個	型式	1.3 ← シャワーのほか洗面器、便器付のもの	1.0 シャワー付のもの		建 築
				大きさ	1.6 ← 200cm×160cmのもの	1.0 180cm×140cmのもの	→ 0.9 160cm×120cmのもの	
				施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	
	ハーフユニットバス	227,860	一 個	大きさ	1.4 ← 200cm×160cmのもの	1.0 160cm×160cmのもの	→ 0.5 160cm×72cmのもの	
				施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	
				施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	
	浴室換気乾燥機	54,000	一 個	大きさ	2.0 ← 160cm×80cmのもの	1.0 120cm×80cmのもの	→ 0.8 80cm×80cmのもの	備 数
				施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	
				大きさ	1.1 ← 150cm×56cmのもの	1.0 120cm×56cmのもの		
	ユニットシャワー	161,730	一 個	施工の程度	1.4 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの	数
				大きさ	1.2 ← 160cm×80cmのもの	1.0 120cm×80cmのもの	→ 0.8 80cm×80cmのもの	
				施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	
備項目	流し台(ステンレス張)	45,900	一 個	施工の程度	1.1 ← 150cm×56cmのもの	1.0 120cm×56cmのもの		対象床面積
				大きさ	1.4 ← 150cm×56cmのもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの	
	空調設備(ビルトイン方式)	9,880	対・ト 象○ル 床平当 面方た 積メリ ー	施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪いもの	
	床暖房設備	12,590	対方 象メー 床一ト 面積ル 一當 たり 平	床面 発熱方式	2.0 電気式のもの	1.0 温水式のもの		
				施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪いもの	
仮設工事	換気扇・換気口	12,340	一 個	施工の程度	1.1 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	建築設備数
	(注)原則として3階建以上の建物または高さ7m以上の建物について適用する。		延 方 ペ ー ト 面 積 一 當 たり 平	仮設工事の難易	1.5 ← 困難なもの	1.0 周囲の状況、交通の便否、規模等からみて普通のもの	→ 0.7 簡単なもの	
	雑工事	1,290		施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	
その他工事								

部分別「屋根」から  
「建築設備」までの  
合計評点数の5%

(4) 普通旅館及び料亭用建物

部 分 別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算 単 位	
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
陸 屋 根	シート防水	7,850		建床面積一〇〇平方メートル当たり仕上面積一・三〇平方メートル	施工の程度	1.1 ← 程度の良いもの	1.0	→ 0.9 程度の悪いもの	建 床 面 積	
	F R P 防水	12,610								
屋 勾 配 屋 根	瓦	上	15,600	項目別補正方 式	屋根の形 式	1.1 ← 入母屋屋根のもの	1.0		建 床 面 積	
		中	13,720							
配 屋 根	化粧スレート		11,550	建床面積一・〇〇平方メートル当たり仕上面積一・三〇平方メートル	勾配の大 小	1.1 ← $\frac{7}{10}$ 程度のもの	1.0 $\frac{4.5}{10} \sim \frac{5}{10}$ 程度のもの	→ 0.9 $\frac{3}{10}$ 程度のもの	建 床 面 積	
	金属板	鋼板波板	5,560							
根		钢板	9,000	軒出の大 小	軒出の大き いもの	1.2 ← 軒出の大きいもの	1.0 45cm程度のもの	→ 0.9 軒出の小さいもの	建 床 面 積	
		銅板	24,400							
根	ステンレス板		11,200	下屋の多 少	施工の程 度		1.0 下屋のないもの	→ 0.8 下屋の多いもの	建 床 面 積	
	アスファルトシングル		7,890			1.1 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの		
基 礎	合成樹脂波板		6,720	総合補正方 式	施工量の多少	1.5 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.6 少ないもの	建 床 面 積	
						1.1 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの		
基 礎	鉄筋コンクリート基礎	地上高 60cm	12,170	建立床面積一部一分・延長平〇・六一メートル当たり	階数	1.25 ← 3階建のもの	1.0 2階建のもの		建 床 面 積	
		地上高 45cm	10,700							
基 礎		地上高 30cm	9,230		平面の形状等	1.2 ← 凹凸の多いもの 細長いもの	1.0 建床面積165m <sup>2</sup> 程度で多少平面に凹凸のあるもの	→ 0.8 凹凸のないもの 正方形に近いもの		
外 壁	サイディング		7,610	延仕上げ床面積積一一・一〇〇平方メートル当たり	施工の程 度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	延 ベ 床 面 積	
	薄付外装吹付仕上		5,310							
外 壁	板張		7,620	延仕上げ床面積積一一・一〇〇平方メートル当たり	項目別補正方 式	1.5 ← 凹凸の多いもの 細長いもの	1.0 延べ床面積165m <sup>2</sup> 程度で多少凹凸のあるもの	→ 0.8 凹凸のないもの 正方形に近いもの	延 ベ 床 面 積	
	鋼板	平板	7,610			1.2 ← 開口率の大小	1.0 普通のもの	→ 0.9 大きいもの		
外 壁		波板	3,320							
外 壁	外装タイル		11,160	延仕上げ床面積積一一・一〇〇平方メートル当たり	施工の程 度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	延 ベ 床 面 積	
	繊維強化セメント板		6,000							
外 壁	合成樹脂板		2,500	延仕上げ床面積積一一・一〇〇平方メートル当たり	総合補正方 式	1.8 ← 施工量の多少	1.0 普通のもの	→ 0.7 少ないもの	延 ベ 床 面 積	
	薄型気泡コンクリートパネル 薄付外装仕上		7,410			1.2 ← 施工の程 度	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの		
外 壁	漆喰大壁		6,690							
	漆喰真壁		9,680							

## 普通旅館及び料亭用建物

部 分 別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算 単 位		
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率			
柱	真壁造柱	15.0cm 角	14,370	延べ床面積一・〇平方メートル当たり使用本数〇・五五本	項目別補正方式	1.5 ← 外周壁体部の柱間が0.9mのもの 小部屋の多いもの	1.0	→ 0.8 少ないもの	延 ベ 床 面 積		
		13.5cm 角	6,650			1.2 ← 3.6m程度のもの	1.0	→ 0.8 2.4m程度のもの			
		12.0cm 角	5,430			1.2 ← 程度の良いもの	1.0	→ 0.9 程度の悪いもの			
		10.5cm 角	4,450		総合補正方式	1.8 ← 多いもの	1.0	→ 0.6 少ないもの			
	大壁造柱	13.5cm 角	5,650			1.2 ← 程度の良いもの	1.0	→ 0.9 程度の悪いもの			
		12.0cm 角	4,870			1.2 ← 程度の良いもの	1.0	→ 0.9 程度の悪いもの			
		10.5cm 角	4,140			1.2 ← 程度の良いもの	1.0	→ 0.9 程度の悪いもの			
壁 体					延べ上面積二一・五〇〇平方メートル当たり	間仕切の多少	1.3 ← 多いもの	1.0	→ 0.9 少ないもの	延 ベ 床 面 積	
	木質系壁仕上	上	15,850			開口率の大小	1.2 ← 小さいもの	1.0	→ 0.8 大きいもの		
		中	12,550			柱の長さ	1.2 ← 3.6m程度のもの	1.0	→ 0.8 2.4m程度のもの		
		並	6,170			施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0	→ 0.7 程度の悪いもの		
	塗り壁		14,870			施工量の多少	1.9 ← 多いもの	1.0	→ 0.6 少ないもの		
	内装タイル	大	19,370			施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0	→ 0.7 程度の悪いもの		
		小	16,750			施工量の多少	1.9 ← 多いもの	1.0	→ 0.6 少ないもの		
	石材系仕上	特	88,070			施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0	→ 0.7 程度の悪いもの		
		上	61,470			施工量の多少	1.9 ← 多いもの	1.0	→ 0.6 少ないもの		
		中	44,600			施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0	→ 0.7 程度の悪いもの		
		並	33,750			施工量の多少	1.9 ← 多いもの	1.0	→ 0.6 少ないもの		
壁	合成樹脂板		11,270		延べ天井面積一・〇・平〇・方・メ・ト・ル・当・ル	施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0	→ 0.7 程度の悪いもの	延 ベ 床 面 積	
	鋼板		14,350			施工量の多少	1.1 ← 多いもの	1.0	→ 0.8 少ないもの		
	ステンレス板		17,550			施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0	→ 0.9 程度の悪いもの		
	木質系天井仕上	特	8,730			施工量の多少	1.1 ← 多いもの	1.0	→ 0.8 少ないもの		
		上	4,650			施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0	→ 0.9 程度の悪いもの		
		中	3,260			施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0	→ 0.9 程度の悪いもの		
		並	1,510			施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0	→ 0.9 程度の悪いもの		
天 井	クロス天井		2,170			施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0	→ 0.9 程度の悪いもの	延 ベ 床 面 積	
	塗り天井		6,450			施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0	→ 0.9 程度の悪いもの		
	浴室天井		6,130			施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0	→ 0.9 程度の悪いもの		

部 分 別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算 単 位	
		補正項目	増点補正率		標準	減点補正率				
床 組	一階床組	1,200	施工量の多少	延べ床面積 一・〇平方メートル当たり仕上面積 一・〇平方メートル	1.0	→ 0.8	普通のもの 少ないもの	延 べ 床 面 積		
	二階床組	5,450			普通のもの 少ないもの					
	転ばし床組	2,470	施工の程度		1.0	→ 0.7	普通のもの 程度の悪いもの			
	土間コンクリート打	3,950			普通のもの 程度の悪いもの					
	畳	上	8,540		延べ床面積 一・〇平方メートル当たり仕上面積 一・〇平方メートル	1.2 ← 程度の良いもの	普通のもの 程度の悪いもの			
		並	7,450							
	木質系床仕上	上	7,210							
		中	5,360							
		並	2,970							
	カーペット	上	8,780							
		並	4,030							
床 仕 上	石材系仕上	特	37,470							
		上	26,240							
		中	18,800							
		並	13,840							
	タイル	大	11,070							
		小	7,950							
		モザイクタイル	7,170							
	合成樹脂張床	中	4,220							
		並	3,180							
	合成樹脂塗床		2,520							
	着色コンクリート		3,570							
	モルタル		1,220							
各 部 分 別 共 通	ペイント		860	仕方 上 面 積 一 メ ト ル ・ 当 ○ た 平 り	施工の 程度 〔断熱材のみ〕	1.5 ← 程度の良い もの	1.0	→ 0.7	延 べ 床 面 積	
	断熱材	上	2,350			普通のもの	普通のもの	程度の悪い もの		
		中	1,200							
		並	810							
建 具	上		27,250	延 べ 床 面 積 一 メ ト ル ・ 当 ○ た 平 り ・ 五 〇 平 方 メ ト ル	施工量 の多少	1.2 ← 多いもの	1.0	→ 0.9	延 べ 床 面 積	
	中		20,750			普通のもの	普通のもの	少ないもの		
	並		15,850	施工の 程度	1.2 ← 程度の良い もの	1.0	→ 0.9			
					普通のもの	普通のもの	程度の悪い もの			

(注) ペイントの補正項目、補正係数、計算単位及び断熱材の計算単位は加算先の項目に従う。

## 普通旅館及び料亭用建物

部 分 別	評点項目及び標準評点数						標準量	補正項目及び補正係数				計算単位
			補正項目	増点補正率	標準	減点補正率						
項目別評点方式	電気設備	スイッチ・コンセント配線		5,210	一 個	施工の程度	1.5 ← 程度の良いもの	1.0	→ 0.7 普通のもの	程度の悪いもの	建築設備数	
		照明設備		7,350								
	ガス設備	使用栓(配管共)	1口配管		17,860							
			2口配管		28,190							
	給設水・給湯備	給水管	ライニング鋼管		5,430	使 用 口 一 口 個	(注) 給水・給湯設備の評点数には、使用口の評点数は含まれていない。 給水管の計算単位は水が出る全ての使用口数とする。 給湯管の計算単位は湯が出る全ての使用口数とする。 水・湯ともに出る使用口は、それぞれ1と数える。	1.0	→ 0.7 普通のもの	程度の悪いもの		
			塩化ビニル管		2,420							
			給湯管					1,490				
	排水設備		排水管		6,410	一 個					使用口数	
綜合評点方式	種別	電気	ガス	給水 給湯	排水	計	延 方 ペ メ 床 面 面 積 一 当 た 〇 平	施工量 の多少	1.0	→ 0.8 普通のもの	少ないもの	
	330 m <sup>2</sup>	2,760	100	380	380	3,620			1.0	→ 0.7 普通のもの	程度の悪いもの	
	165 m <sup>2</sup>	3,680	170	640	660	5,150		1.5 ← 程度の良いもの	1.0	→ 0.7 普通のもの	程度の悪いもの	
	82.5 m <sup>2</sup>	4,060	240	900	930	6,130						
	電気設備	ドアホン		45,560	一 式	施工の程度		1.0	→ 0.3 カメラ付のもの	通話型のもの	延べ床面積	
	加算評点項目	給水槽			93,230	一 個	大きさ	1.5 ← 大きいもの	1.0	→ 0.6 50cm×50cm×100cmのもの	小さいもの	
		使用口			960	一 個	施工の程度	1.3 ← 程度の良いもの	1.0	→ 0.7 普通のもの	程度の悪いもの	
		給湯器			223,200	一 個	号数	1.1 ← 28号程度のもの	1.0	→ 0.9 24号程度のもの	20号程度のもの	
備 備 項 目	給水・給湯設備			給湯器			追焚機能の有無		1.0	→ 0.6 あるもの	ないもの	
							施工の程度	1.3 ← 程度の良いもの	1.0	→ 0.7 普通のもの	程度の悪いもの	
							容量の大きさ	1.1 ← 460L程度のもの	1.0	→ 0.85 370L程度のもの	300L程度のもの	
	衛生設備	給湯器(貯湯式)			231,800		施工の程度	1.3 ← 程度の良いもの	1.0	→ 0.7 普通のもの	程度の悪いもの	
		和便器	非水洗式		40,620	一 個	施工の程度	1.5 ← 程度の良いもの	1.0	→ 0.8 普通のもの	程度の悪いもの	
			水洗式		41,700							
		小便器	非水洗式		7,900							
			水洗式		33,000							
	洋式(水洗式)			54,300								

部 分 別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
建築評点設備項目備考	洗面器	洗面器		1個	施工の程度	1.5 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの	建築設備数	
		上		1個	大きさ	1.5 ← 大きいもの	1.0 120cm×75cm×60cmのもの	→ 0.8 小さいもの		
		浴槽	並	1個	施工の程度	1.5 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの		
	ユニットバス			1個	型式	1.3 ← シャワーのほか洗面器、便器付のもの	1.0 シャワー付のもの			
				1個	大きさ	1.6 ← 200cm×160cmのもの	1.0 180cm×140cmのもの	→ 0.9 160cm×120cmのもの		
				1個	施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの		
	ハーフユニットバス			1個	大きさ	1.4 ← 200cm×160cmのもの	1.0 160cm×160cmのもの	→ 0.5 160cm×72cmのもの		
				1個	施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの		
	浴室換気乾燥機			1個	施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの		
	ユニットシャワー			1個	大きさ	2.0 ← 160cm×80cmのもの	1.0 120cm×80cmのもの	→ 0.8 80cm×80cmのもの		
				1個	施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの		
	流し台(ステンレス張)			1個	大きさ	1.1 ← 150cm×56cmのもの	1.0 120cm×56cmのもの			
				1個	施工の程度	1.4 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの		
冷暖房設備	空調設備(ビルトイン方式)			9,880	対・ト 象○ル 床平当 面方た 積メリ ー	施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪いもの	対象床面積
	床暖房設備			12,590	対方 象メ 床一 面ト 積ル 一當 ・たり 平	床面 発熱方式	2.0 電気式のもの	1.0 温水式のもの		
						施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪いもの	

## 普通旅館及び料亭用建物

部 分 別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算 単 位
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率	
建築設備	加算評点項目 換気設備	換気扇・換気口	12,340	一個	施工の程度	1.1 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	建築設備数
仮設工事	(注)原則として3階建以上の建物または高さ7m以上の建物について適用する。		1,290	延べ床面積一・たり平	仮設工事の難易	1.5 ← 困難なもの	1.0 周囲の状況、交通の便否、規模等からみて普通のもの	→ 0.7 簡単なもの	延べ床面積
その他工事	雜工事	部分別「屋根」から「建築設備」までの合計評点数の5%			施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	
その他工事	本床	特	420,170	一奥式行(幅・一・九メートル)	施工量の多少	1.3 ← 幅2.7mのもの	1.0 幅1.8mのもの	→ 0.7 幅0.9mのもの	個数
		上	179,980		施工の程度	1.5 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	
		中	83,000						
		並	34,060						
	脇床	特	327,720	一奥式行(幅・一・三・六メートル)					
		上	135,380						
		中	64,500						
		並	31,710						
	付け書院	特	219,860						
		上	93,240						
		並	37,400						

(5) 事務所及び銀行用建物

部 分 別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
屋根	陸屋根	シート防水	7,850	建床面積一・〇平方メートル当たり仕上面積一・三〇平方メートル	施工の程度	1.1 ← 程度の良いもの	1.0	→ 0.9 程度の悪いもの	建床面積	
	F R P 防水		12,610							
	勾配屋根	瓦 上	16,980		項目別補正方式	1.0	→ 0.8 切妻屋根のもの			
		中	15,100		勾配の大小	1.1 ← $\frac{7}{10}$ 程度のもの	1.0 $\frac{4.5}{10} \sim \frac{5}{10}$ 程度のもの	→ 0.9 $\frac{3}{10}$ 程度のもの		
	金属板	化粧スレート	12,930		軒出の大小	1.2 ← 軒出の大きいもの	1.0 45cm程度のもの	→ 0.9 軒出の小さいもの		
		鋼板波板	6,940		施工の程度	1.1 ← 程度の良いもの	1.0	→ 0.9 普通のもの		
		钢板	10,380		総合補正方式	1.3 ← 多いもの	1.0	→ 0.6 普通のもの		
		銅板	25,780			1.1 ← 程度の良いもの	1.0	→ 0.9 程度の悪いもの		
		ステンレス板	12,580							
	アスファルトシングル									
	合成樹脂波板									
基礎	鉄筋コンクリート基礎	地上高 60cm	12,170	建立床面積一部一分・延長平〇方・六メートル当たり	階数	1.25 ← 3階建のもの	1.0 2階建のもの		建床面積	
		地上高 45cm	10,700			1.2 ← 規模の小さいもの 細長いもの	1.0 建床面積165m <sup>2</sup> 程度で多少平面に凹凸のあるもの	→ 0.8 規模の大きいものの正方形に近いもの		
		地上高 30cm	9,230		施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの		
外壁	外装	サイディング	8,300	延べ上面積一・二〇平方メートル当たり	項目別補正方式	1.3 ← 規模の小さいもの 細長いもの	1.0 延べ床面積165m <sup>2</sup> 程度で多少凹凸のあるもの	→ 0.7 規模の大きいものの正方形に近いもの	延べ床面積	
		薄付外装吹付仕上	5,790		平面の形状等	1.3 ← 開口率の大小	1.0 普通のもの	→ 0.8 大きいもの		
		板張	8,310		施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの		
		鋼板	8,300		総合補正方式	1.7 ← 多いもの	1.0	→ 0.6 普通のもの		
		波板	3,620			1.2 ← 程度の良いもの	1.0	→ 0.9 程度の悪いもの		
	壁	外装タイル	12,180							
		繊維強化セメント板	6,550							
		合成樹脂板	2,730							
		薄型気泡コンクリートパネル 薄付外装仕上	8,080							
		漆喰大壁	7,300							
柱・壁体	真壁造柱	漆喰真壁	10,560	延床面積一・二〇平方メートル当たり	項目別補正方式	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	延べ床面積	
		15.0cm 角	10,960			1.5 ← 多いもの	1.0 外周壁体部の柱間が1.8mのもの	→ 0.8 少ないもの		
		13.5cm 角	5,390							
		12.0cm 角	4,470							

## 事務所及び銀行用建物

部 分 別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位		
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率			
柱 ・ 壁 体	真壁造柱	10.5cm 角	3,680	延べ延べ面積用一本数 ○○平・方三メートル ●本トール	項目別補正方式	柱の長さ	1.9 ← 6.0m程度のもの	1.0	→ 0.8 3.0m程度のもの 2.4m程度のもの	延べ床面積	
		13.5cm 角	4,680		施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0	→ 0.9 普通のもの 程度の悪いもの			
		12.0cm 角	4,070		総合補正方式	施工量の多少	2.9 ← 多いもの	1.0	→ 0.6 普通のもの 少ないもの		
		10.5cm 角	3,450		施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0	→ 0.9 普通のもの 程度の悪いもの			
	木質系壁仕上				項目別補正方式	間仕切の多少	1.3 ← 多いもの	1.0	→ 0.8 普通のもの 少ないもの	延べ床面積	
	上	13,310	開口率の大小		1.3 ← 小さいもの	1.0	→ 0.7 普通のもの 大きいもの				
	中	10,540	柱の長さ		2.0 ← 6.0m程度のもの	1.0	→ 0.8 3.0m程度のもの 2.4m程度のもの				
	並	5,180	施工の程度		1.2 ← 程度の良いもの	1.0	→ 0.7 普通のもの 程度の悪いもの				
壁	塗り壁			延べ上面積二重一・ ○○平平方方メメー トトル当たり	施工量の多少	3.4 ← 多いもの	1.0	→ 0.4 普通のもの 少ないもの	延べ床面積		
	内装タイル	大	16,270		施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0	→ 0.7 普通のもの 程度の悪いもの			
		小	14,070		施工量の多少	3.4 ← 多いもの	1.0	→ 0.4 普通のもの 少ないもの			
	石材系仕上	特	73,980		施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0	→ 0.7 普通のもの 程度の悪いもの			
		上	51,630		施工量の多少	3.4 ← 多いもの	1.0	→ 0.4 普通のもの 少ないもの			
		中	37,460		施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0	→ 0.7 普通のもの 程度の悪いもの			
		並	28,350								
	合成樹脂板										
	鋼板										
	ステンレス板										
天 井	木質系天井仕上	特	8,730	延べ上面積一重一・ ○○平平方方メメー トトル当たり	施工量の多少	1.1 ← 多いもの	1.0	→ 0.8 普通のもの 少ないもの	延べ床面積		
		上	4,650		施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0	→ 0.9 普通のもの 程度の悪いもの			
		中	3,260								
		並	1,510								
	クロス天井										
	塗り天井										
	浴室天井										
床 組	一階床組	1,200	延べ床面積一重一・ ○○平平方方メメー トトル当たり	施工量の多少			1.0	→ 0.8 普通のもの 少ないもの	延べ床面積		
	二階床組	5,450		施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの		1.0	→ 0.7 普通のもの 程度の悪いもの			
	転ばし床組	2,470		施工量の多少			1.0	→ 0.8 普通のもの 少ないもの			
	土間コンクリート打	3,950		施工の程度			1.0	→ 0.7 普通のもの 程度の悪いもの			

部 分 別	評点項目及び標準評点数				標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
			補正項目	増点補正率		標準	減点補正率				
床仕上	畳	上	8,540		延べ床面積一・〇平方メートル当たり仕上面積一・〇平方メートル				延べ床面積		
		並	7,450								
	木質系床仕上	上	7,210								
		中	5,360								
		並	2,970								
	カーペット	上	8,780								
		並	4,030								
	石材系仕上	特	37,470								
		上	26,240								
		中	18,800								
		並	13,840								
	タイル	大	11,070								
		小	7,950								
		モザイクタイル	7,170								
	合成樹脂張床	中	4,220								
		並	3,180								
	合成樹脂塗床		2,520								
	着色コンクリート		3,570								
	モルタル		1,220								
各部分別共通	加算評点項目	ペイント		860	仕方上メ面トール・当〇た平り [断熱材のみ]	施工の程度	1.5 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの	(注) ペイントの補正項目、補正係数、計算単位及び断熱材の計算単位は加算先の項目に従う。	
		断熱材	上	2,350							
			中	1,200							
			並	810							
建具	上			13,580	延べたり面〇積・一五・一〇平方メートル	施工量の多少	1.2 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 少ないもの	延べ床面積	
	中			10,770							
	並			7,800							
建築設備	項目別評点方式	電気設備		スイッチ・コンセント配線	5,210	一 個	施工の程度	1.5 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの	建築設備数
		照明設備			7,350						
	ガス設備	1口配管			17,860						
		2口配管			28,190						

## 事務所及び銀行用建物

部 分 別	評 点 項 目 及 び 標 準 評 点 数						標 準 量	補 正 項 目 及 び 補 正 係 数				計 算 単 位			
								補正項目	増点補正率	標 準	減点補正率				
建 築 設 備 項 目	項目別評点方式	給設水・給湯備	給水管	ライニング鋼管	5,430	使当用た口り一々口個	(注) 給水・給湯設備の評点数には、使用口の評点数は含まれていない。 給水管の計算単位は水が出る全ての使用口数とする。 給湯管の計算単位は湯が出る全ての使用口数とする。 水・湯ともに水の出る使用口は、それぞれ1と数える。					使用口数			
				塩化ビニル管	2,420										
				給 湯 管	1,490										
	総合評点方式	排水設備		排 水 管		6,410	一 個								
		規模別	種別	電気 ガス 給水 給湯	排水 計	延方 ペメ 床ト面 積ル 一当 たり ○り平	施工量 の多少	1.3 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 少ないもの	延べ 床面 積				
			330 m <sup>2</sup>	3,110 50 80	90 3,330		施工の 程 度	1.5 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪い もの					
			165 m <sup>2</sup>	3,400 100 140	150 3,790										
			82.5 m <sup>2</sup>	3,780 200 220	250 4,450										
	加 算 評 点 項 目	電 気 設 备		ドアホン		45,560	一 式	施工の 程 度			1.0 カメラ付の もの	建 築 設 備 数			
		給 水 ・ 給 湯 設 備	給 水 槽			93,230	一 個	大きさ	1.5 ← 大きいもの	1.0 50cm×50cm× 100cmのもの	→ 0.6 小さいもの				
			使 用 口			960	一 個	施工の 程 度	1.3 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪い もの				
			給 湯 器			223,200	一 個	(注) 使用口は、洗面器、ユニットバス、ハーフ ユニットバス、ユニットシャワー及び流し台 (ステンレス張) の使用口以外を対象とする。							
			給 湯 器 (貯湯式)			231,800		号 数	1.1 ← 28号程度 のもの	1.0 24号程度 のもの	→ 0.9 20号程度 のもの				
								追焚機能 の有無		1.0 あるもの	0.6 ないもの				
								施工の 程 度	1.3 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪い もの				
		便 衛 生 設 備	給 湯 器 (貯湯式)				一 個	容 量 の 大 き さ	1.1 ← 460L程度 のもの	1.0 370L程度 のもの	→ 0.85 300L程度 のもの				
								施工の 程 度	1.3 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪い もの				
			和 式 小 便 器	非 水 洗 式	40,620	施工の 程 度	1.5 ← 程度の良い もの		1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪い もの					
				水 洗 式	41,700										
				非 水 洗 式	7,900										
				水 洗 式	33,000										
			洋 式 (水洗式)			54,300	一 個	施工の 程 度	1.5 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪い もの				
			洗 面 器			19,740									

部 分 別	評 点 項 目 及 び 標 準 評 点 数				標 準 量	補 正 項 目 及 び 補 正 係 数					
						補正項目	増点補正率	標 準	減点補正率		
建 加 算 評 設 点 設 項 目 備	衛 浴 槽	上	458,730	一 個	大きさ	1.5 ← 大きいもの	1.0 120cm×75cm ×60cmのもの	→ 0.8 小さいもの	建 築 設 備 数		
		並	49,130		施工の程 度	1.5 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの			
	ユ ニ ツ ト バ ス		339,470	一 個	型 式	1.3 ← シャワーのほか洗面器、便器付のもの	1.0 シャワー付のもの				
					大きさ	1.6 ← 200cm×160cmのもの	1.0 180cm×140cmのもの	→ 0.9 160cm×120cmのもの			
					施工の程 度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの			
					大きさ	1.4 ← 200cm×160cmのもの	1.0 160cm×160cmのもの	→ 0.5 160cm×72cmのもの			
	ハーフユニットバス				施工の程 度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの			
					大きさ	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの			
	浴 室 換 気 乾 燥 機		54,000	一 個	施工の程 度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの			
					大きさ	2.0 ← 160cm×80cmのもの	1.0 120cm×80cmのもの	→ 0.8 80cm×80cmのもの			
	ユ ニ ツ ト シ ャ ワ 一		161,730	一 個	施工の程 度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの			
					大きさ	1.1 ← 150cm×56cmのもの	1.0 120cm×56cmのもの				
	流し台 (ステンレス張)		45,900	一 個	施工の程 度	1.4 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの			
					大きさ	1.1 ← 150cm×56cmのもの	1.0 120cm×56cmのもの				
	冷 暖 房 設 備		空調設備 (ビルトイント方式)	9,880	対・ト 象○ル 床平当 面方たり 積メリ ー	施工の程 度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪いもの	対 象 床 面 積	
			床 暖 房 設 備	12,590		床 面 発熱方式	2.0 電気式のもの	1.0 温水式のもの			
	換 氣 設 備	換 気 扇 ・ 换 気 口	12,340	一 個	施工の程 度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪いもの	建築 設 備 数		
	施工の程 度	1.1 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの							

## 事務所及び銀行用建物

部 分 別	評 点 項 目 及 び 標 準 評 点 数	標 準 量	補 正 項 目 及 び 補 正 係 数				計 算 単 位	
			補正項目	増点補正率	標 準	減点補正率		
仮設工事	(注) 原則として3階建以上の建物または高さ7m以上の建物について適用する。	1,290	延方 べメ 床一ト 面トル 積ル 一当 たり 平	仮設工事 の 難 易	1.5 ← 困難なもの	1.0 周囲の状況、 交通の便否、 規模等から みて普通の もの	→ 0.7 簡単なもの	延 べ 床 面 積
その他の工事	雜 工 事		部分別「屋根」から 「建築設備」までの 合計評点数の3%	施工の 程 度	1.2 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪い もの	

(6) 店舗用建物

部 分 別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率	
屋 根	陸 屋 根	シ 一 ト 防 水	7,850	建 床 面 積 一 ・ ○ 平 方 メ ー ト ル 当 た り 上 面 積 一 ・ ○ 平 方 メ ー ト ル	施工の 程 度	1.1 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪い もの	建 床 面 積
	F R P	防 水	12,610		屋根の 形 式	1.0 切妻屋根の もの	→ 0.8 片流れ屋根の もの		
	勾 配 屋 根	瓦 上	16,980		項目 別 補 正 方 式	1.1 ← $\frac{7}{10}$ 程度のもの	1.0 $\frac{4.5}{10} \sim \frac{5}{10}$ 程度のもの	→ 0.9 $\frac{3}{10}$ 程度のもの	
		中	15,100		勾配の大 小	1.2 ← 軒出の大 小	1.0 軒出の大きい もの	→ 0.9 軒出の小さい もの	
	化 粧 ス レ 一 ト		12,930		軒出的大 小	1.1 ← 施工の 程 度	1.0 程度の良い もの	→ 0.9 普通のもの	
	金 属 板	鋼 板 波 板	6,940		施工量 の多少	1.3 ← 施工の 程 度	1.0 多いもの	→ 0.6 普通のもの	
		鋼 板	10,380			1.1 ← 施工的 度	1.0 程度の良い もの	→ 0.9 普通のもの	
		銅 板	25,780						
		ステンレス板	12,580						
	アスファルトシングル		9,270						
	合成樹脂波板		8,100						
基 礎	鉄筋コンクリート基礎	地上高 60cm	11,290	建立 床 上 面 り 積 部 分 ・ 延 長 平 〇 方 ・ メ 五 〇 ト ル 当 た り	階 数	1.25 ← 3階建のもの	1.0 2階建のもの		建 床 面 積
		地上高 45cm	10,080		平面の 形 状等	1.2 ← 規模の小さ いもの 細長いもの	1.0 建床面積165m <sup>2</sup> 程度で多少平 面に凹凸ある もの	→ 0.8 規模の大き いもの 正方形に近 いもの	
		地上高 30cm	8,880		施工的 度	1.2 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪い もの	
外 壁	サイディング		10,380	延 べ 床 面 積 積 一 ・ ○ 平 方 メ ー ト ル 当 た り	項目 別 補 正 方 式	1.3 ← 平面の 形 状等	1.0 規模の小さ いもの 細長いもの	→ 0.7 延べ床面積165 m <sup>2</sup> 程度で多少 凹凸のあるもの 正方形に近 いもの	延 ベ 床 面 積
	薄付外装吹付仕上		7,240			1.3 ← 開口率 の大小	1.0 小さいもの	→ 0.8 普通のもの 大きいもの	
	板張		10,390			1.2 ← 施工的 度	1.0 程度の良い もの	→ 0.9 普通のもの 程度の悪い もの	
	鋼 板	平 板	10,380			1.7 ← 施工量 の多少	1.0 多いもの	→ 0.6 普通のもの 少ないもの	
		波 板	4,530			1.2 ← 施工的 度	1.0 程度の良い もの	→ 0.9 普通のもの 程度の悪い もの	
	外装タイル		15,220						
	繊維強化セメント板		8,190						
	合成樹脂板		3,420						
	薄型気泡コンクリートパネル 薄付外装仕上		10,110						
	漆喰大壁		9,130						
	漆喰真壁		13,200						
	土蔵壁	漆喰壁	40,650						

## 店舗用建物

部 分 別	評点項目及び標準評点数	標準量	補正項目及び補正係数				計算単位		
			補正項目	増点補正率	標準	減点補正率			
柱 ・ 壁 体	真壁造柱	15.0cm 角	7,290	延使 べ用 床本 面數 積○ 一・二 ○四 平本 方メー トル 当たり	項目別 補正方 式	1.5 ← 本数の 多 少 多いもの	1.0 外周壁体部の 柱間が1.8m のもの	→ 0.8 少ないもの	延 べ 床 面 積
		13.5cm 角	3,800		柱の長さ	1.3 ← 4.2m程度の もの	1.0 3.0m程度の もの	→ 0.8 2.4m程度の もの	
		12.0cm 角	3,190		施工の程 度	1.2 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪い もの	
		10.5cm 角	2,630		総合補 正方 式	施工量 の多少	2.0 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.6 少ないもの
	大壁造柱	13.5cm 角	3,360		施工の程 度	1.2 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪い もの	
		12.0cm 角	2,950						
		10.5cm 角	2,500						
内 壁	クロス貼	5,670	延 べ 床 面 積 一・ ○ 平 方 メー トル 当 たり 上 面 積 一・ 七 ○ 平 方 メー トル	項目別 補正方 式	間仕切 の多少	1.3 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 少ないもの	延 べ 床 面 積
	木質系壁仕上	上	10,770	開口率 の大小	1.3 ← 小さいもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 大きいもの		
		中	8,530	柱の長さ	1.4 ← 4.2m程度の もの	1.0 3.0m程度の もの	→ 0.8 2.4m程度の もの		
		並	4,190	施工の程 度	1.2 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪い もの		
	塗り壁		10,110	総合補 正方 式	施工量 の多少	2.4 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.4 少ないもの	
	内装タイル	大	13,170	施工の程 度	1.2 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪い もの		
		小	11,390						
	石材系仕上	特	59,890						
		上	41,800						
		中	30,320						
		並	22,950						
	合成樹脂板		7,660						
	鋼板		9,750						
	ステンレス板		11,930						
天 井	木質系天井仕上	特	8,730	延 た べ り 床 仕 上 面 積 一 積 ・ 一 ○ 平 ○ 方 平 メ 方 メ ト ル 当 ル	施工量 の多少	1.1 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 少ないもの	延 べ 床 面 積
		上	4,650		施工の程 度	1.2 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪い もの	
		中	3,260						
		並	1,510						
	クロス天井		2,170						
	塗り天井		6,450						
	浴室天井		6,130						

部 分 別	評 点 項 目 及 び 標 準 評 点 数			標 準 量	補 正 項 目 及 び 補 正 係 数				計 算 単 位		
		補正項目	増点補正率		標準	減点補正率					
床	床組	一階床組	1,200	延べ床面積 一・〇平方メートル当たり仕上面積 一・〇平方メートル	施工量の多少		1.0 普通のもの	→ 0.8 少ないもの	延べ床面積		
		二階床組	5,450		施工の程度	1.2 ←	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの			
		転ばし床組	2,470								
		土間コンクリート打	3,950								
	床仕上	畳	上		8,540						
			並		7,450						
		木質系床仕上	上		7,210						
			中		5,360						
			並		2,970						
		カーペット	上		8,780						
			並		4,030						
	上	石材系仕上	特		37,470						
			上		26,240						
			中		18,800						
			並		13,840						
		タイル	大		11,070						
			小		7,950						
			モザイクタイル		7,170						
		合成樹脂張床	中		4,220						
			並		3,180						
	合成樹脂塗床				2,520						
	着色コンクリート				3,570						
	モルタル				1,220						
各部分別共通	加算評点項目	ペイント		860	仕方 上 面 積 ト ー ル ・ 当 ○ た 平 り	施工の程度 〔断熱材のみ〕	1.5 ←	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの	(注) ペイントの補正項目、補正係数、計算単位及び 断熱材の計算単位は加算先の項目に従う。	
		断熱材	上	2,350		程度の良いもの					
			中	1,200							
			並	810							
建具		上		18,730	延 当 べ たり 床 面 〇 積 ・ 一 六 ・ 九 〇 平 方 メ メ ト ル ル	施工量の多少	1.5 ←	1.0 普通のもの	→ 0.7 少ないもの	延べ床面積	
		中		13,890		多いもの					
		並		10,220	施工の程度	1.2 ←	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの			
						程度の良いもの					

## 店舗用建物

部 分 別	評 点 項 目 及 び 標 準 評 点 数						標 準 量	補 正 項 目 及 び 補 正 係 数				計 算 単 位		
								補正項目	増点補正率	標 準	減点補正率			
建 築 設 備 評 点 方 式	電 気 設 備	スイッチ・コンセント配線			5,210		一 個	施工の 程 度	1.5 ←	1.0	→ 0.7	建 築 設 備 数		
		照 明 設 備			7,350				程度の良い もの	普通のもの	程度の悪い もの			
	ガス 設 備	使用栓 (配管共)	1 口 配 管		17,860									
			2 口 配 管		28,190									
	給 設 水 ・ 給 湯 備	給水管	ライニング鋼管			5,430		使 用 た 口 り 一 口 個	(注) 給水・給湯設備の評点数には、使用口の評点数は含 まれていない。 給水管の計算単位は水が出る全ての使用口数とする。 給湯管の計算単位は湯が出る全ての使用口数とする。 水・湯ともに出る使用口は、それぞれ1と数える。				使 用 口 数	
			塩化ビニル管			2,420								
		給 湯 管			1,490									
	排 水 設 備		排 水 管			6,410		一 個				建 備 數		
建 築 設 備 評 点 方 式	規 模 別	種 別	電 气	ガ 斯	給 水 給 湯	排 水	計	延 べ 床 面 積  一 当 たり 平	施 工 量 の 多 少	1.3 ←	1.0	→ 0.8	延 べ 床 面 積	
	330 m <sup>2</sup>		2,220	60	60	50	2,390		多 い も の	普通のもの	少 い も の			
	165 m <sup>2</sup>		2,480	100	110	110	2,800		1.5 ←	1.0	→ 0.7			
	82.5 m <sup>2</sup>		2,730	200	150	160	3,240		程 度 の 良 い も の	普通のもの	程 度 の 悪 い も の			
建 築 設 備 評 点 方 式	電 气 設 備	ド ア ホ ン			45,560		一 式	施 工 の 程 度		1.0	→ 0.3	建 築 設 備 數		
	設 備 評 点 方 式	給 水 槽			93,230		一 個	大 き さ	1.5 ←	1.0	→ 0.6			
		使 用 口			960		一 個	施 工 の 程 度	1.3 ←	1.0	→ 0.7			
		給 湯 器			223,200		一 個		(注) 使用口は、洗面器、ユニットバス、ハーフ ユニットバス、ユニットシャワー及び流し台 (ステンレス張) の使用口以外を対象とする。					
	設 備 評 点 方 式	給 湯 器			231,800		一 個	号 数	1.1 ← 28号程度 のもの	1.0	→ 0.9			
		( 貯 湯 式 )			231,800		一 個	追 焚 機 様 の 有 無		1.0	0.6			
		給 湯 器			231,800		一 個	施 工 の 程 度	1.3 ← 程度の良 い も の	1.0	→ 0.7			
		( 貯 湯 式 )			231,800		一 個	容 量 の 大 き さ	1.1 ← 460L程度 のもの	1.0	→ 0.85			
		( 貯 湯 式 )			231,800		一 個	施 工 の 程 度	1.3 ← 程度の良 い も の	1.0	→ 0.7			

部 分 別	評 点 項 目 及 び 標 準 評 点 数				標 準 量	補 正 項 目 及 び 補 正 係 数				計 算 単 位	
						補正項目	増点補正率	標 準	減点補正率		
建 加 衛 算 築 評 設 點 設 項 目 備	便 器	和 式	非 水 洗 式	40,620	一 個	施工の 程 度	1.5 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪い もの	建 築 設 備 数	
		水 洗 式	41,700								
		小 便 器	非 水 洗 式	7,900							
		水 洗 式	33,000								
		洋 式 ( 水 洗 式 )		54,300							
	洗 面 器	洗 面 器		19,740	一 個	施工の 程 度	1.5 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪い もの		
		浴 槽	上	458,730	一 個	大きさ	1.5 ← 大きいもの	1.0 120cm×75cm ×60cmのもの	→ 0.8 小さいもの		
			並	49,130		施工の 程 度	1.5 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪い もの		
	ユ ニ ッ ト バ ス	ユ ニ ッ ツ バ ス		339,470	一 個	型 式	1.3 ← シャワーのは か洗面器、便 器付のもの	1.0 シャワー付 のもの			
						大きさ	1.6 ← 200cm×160cm のもの	1.0 180cm×140cm のもの	→ 0.9 160cm×120cm のもの		
						施工の 程 度	1.2 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪い もの		
	ハ ー フ ユ ニ ッ ト バ ス	ハーフユニットバス		227,860	一 個	大きさ	1.4 ← 200cm×160cm のもの	1.0 160cm×160cm のもの	→ 0.5 160cm×72cm のもの	備	
						施工の 程 度	1.2 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪い もの		
	浴 室 換 気 乾 燥 機		54,000	一 個	施工の 程 度	1.2 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪い もの			
	ユ ニ ッ ト シ ャ ワ ー		161,730	一 個	大きさ	2.0 ← 160cm×80cm のもの	1.0 120cm×80cm のもの	→ 0.8 80cm×80cmの もの	数		
					施工の 程 度	1.2 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪い もの			
	流し台 (ステンレス張)		45,900	一 個	大きさ	1.1 ← 150cm×56cm のもの	1.0 120cm×56cm のもの				
					施工の 程 度	1.4 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪い もの			
冷 暖 房 設 備	空調設備 (ビルトイン方式)		9,880	対・ト 象○ル 床平当 面方た 積メリ ー	施工の 程 度	1.2 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪い もの	対 象 床 面 積		

## 店舗用建物

部 分 別	評 点 項 目 及 び 標 準 評 点 数				標 準 量	補 正 項 目 及 び 補 正 係 数				計 算 単 位
						補正項目	増点補正率	標 準	減点補正率	
建 築 設 備 評 点 項 目	冷 暖 房 設 備	床 暖 房 設 備	12,590	対方 象メ 床   面ト 積ル 一当 ・た ○り 平	床 面 発熱方式	2.0	1.0	温水式のもの		対象 床面 積
						施工の 程 度	1.2 ←	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪い もの	
換 気 設 備	換 気 扇 ・ 換 気 口		12,340	一 個	施工の 程 度	1.1 ←	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪い もの	建 築 設 備 数	
仮 設 工 事	(注) 原則として3階建以上の建物または 高さ7m以上の建物について適用する。			1,290	延方 べメ 床   面ト 積ル 一当 ・た ○り 平	仮設工事 の 難 易	1.5 ←	1.0 困難なもの 周囲の状況、 交通の便否、 規模等から みて普通の もの	→ 0.7 簡単なもの	延 べ 床 面 積
其 他 工 事	雜 工 事		部分別「屋根」から 「建築設備」までの 合計評点数の3%		施工の 程 度	1.2 ←	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪い もの		

( 7 ) 劇場用建物

部 分 別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算 単位
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率	
屋 根	瓦	上	17,540	建床面積一・〇平方メートル当たり仕上面積一・三〇平方メートル	項目別補正方 式	勾配の大 小	1.1 ← $\frac{7}{10}$ 程度のもの	1.0 $\frac{4.5}{10} \sim \frac{5}{10}$ 程度のもの	→ 0.9 $\frac{3}{10}$ 程度のもの
		中	15,660			軒出の大 小	1.2 ← 軒出の大きいもの	1.0 45cm程度のもの	→ 0.9 軒出の小さいもの
	化粧スレート		13,490		正方 式	下屋の多 少		1.0 下屋のないもの	→ 0.8 下屋の多いもの
	金属板	钢板波板	7,500			施工の程 度	1.1 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの
		钢板	10,940		総合補正方 式	施工量の多 少	1.3 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.6 少ないもの
		钢板	26,340			施工の程 度	1.1 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの
	ステンレス板		13,140						
	アスファルトシングル		9,830						
	合成樹脂波板		8,660						
基礎	鉄筋コンクリート基礎	地上高 60cm	10,800	建立床面積部一分延〇長平〇・四メートル当たる	階数	1.25 ← 3階建のもの	1.0 2階建のもの		建 床 面 積
		地上高 45cm	9,740			1.2 ← 平面の形状等	1.0 規模の小さ いもの細長いもの	建床面積330m <sup>2</sup> 程度で多少平面に凹凸のあるもの	
		地上高 30cm	8,680		施工の程 度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	規格の大き いもの正方形に近 いもの	
								規格の悪 いもの	
外 壁	サイディング		6,220	延仕上面床面積積〇一・九〇〇平方メメー トル当たる	項目別補正方 式	1.2 ← 平面の形状等	1.0 規模の小さ いもの細長いもの	延べ床面積330m <sup>2</sup> 程度で多少凹凸のあるもの	延 べ 床 面 積
	薄付外装吹付仕上		4,340			1.5 ← 開口率の大小	1.0 小さいもの	普通のもの	
	板張		6,230		施工の程 度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.5 大きいもの	
	鋼板	平板	6,220			1.2 ← 施工の程 度	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	
		波板	2,710		総合補正方 式	1.8 ← 施工量の多 少	1.0 多いもの	普通のもの	
	外装タイル		9,130			1.2 ← 施工の程 度	1.0 程度の良いもの	→ 0.5 少ないもの	
	織維強化セメント板		4,910			1.2 ← 施工量の多 少	1.0 多いもの	普通のもの	
	合成樹脂板		2,050			1.2 ← 施工の程 度	1.0 程度の良いもの	→ 0.9 程度の悪いもの	
	薄型気泡コンクリートパネル 薄付外装仕上		6,060						
	漆喰大壁		5,480						
	漆喰真壁		7,920						
柱 ・ 壁 体	真壁造柱	15.0cm 角	7,800	延当べたり床面積用一本数〇平・三〇メートル	項目別補正方 式	1.2 ← 本数の多 少	1.0 多いもの	外周壁体部の柱間が1.8mのもの	延 べ 床 面 積
		13.5cm 角	3,590			2.0 ← 柱の長さ	1.0 6.0m程度のもの	3.0m程度のもの	
		12.0cm 角	2,930		柱の長さ				
		10.5cm 角	2,400						
	大壁造柱	13.5cm 角	3,040						

## 劇場用建物

部 分 別	評 点 項 目 及 び 標 準 評 点 数			標 準 量	補 正 項 目 及 び 補 正 係 数				計 算 単 位		
					補正項目	増点補正率	標 準	減点補正率			
柱 ・ 壁 体	大 壁 造 柱	12.0cm 角	2,620	延 べ 床 面 積  延 べ 床 面 積  延 べ 床 面 積  延 べ 床 面 積  延 べ 床 面 積	項目別 補正方 式	施工の 程 度	1.2 ← 程度の良い もの	1.0 → 普通のもの	0.9 → 程度の悪い もの	延 べ 床 面 積	
		10.5cm 角	2,230		総合補 正方 式	施工量 の多少	2.4 ← 多いもの	1.0 → 普通のもの	0.9 → 少ないもの		
						施工の 程 度	1.2 ← 程度の良い もの	1.0 → 普通のもの	0.9 → 程度の悪い もの		
	ク ロ ス 貼		5,670			施工量 の多少	2.0 ← 多いもの	1.0 → 普通のもの	0.8 → 少ないもの		
	木質系壁仕上	上	10,770			施工の 程 度	1.2 ← 程度の良い もの	1.0 → 普通のもの	0.7 → 程度の悪い もの		
		中	8,530								
壁	並		4,190								
	塗 り 壁		10,110								
	内装タイル	大	13,170								
		小	11,390								
	石材系仕上	特	59,890								
		上	41,800								
		中	30,320								
		並	22,950								
	合 成 樹 脂 板		7,660								
	鋼 板		9,750								
	ス テ ン レ ス 板		11,930								
天 井	木質系天井仕上	特	8,730	延 べ 床 面 積  延 べ 床 面 積  延 べ 床 面 積	施工量 の多少	1.1 ← 多いもの	1.0 → 普通のもの	0.8 → 少ないもの	延 べ 床 面 積		
		上	4,650		施工の 程 度	1.2 ← 程度の良い もの	1.0 → 普通のもの	0.9 → 程度の悪い もの			
		中	3,260								
		並	1,510								
	ク ロ ス 天 井		2,170								
	塗 り 天 井		6,450								
	浴 室 天 井		6,130								
床 組	一 階 床 組		1,200	延 べ 床 面 積  延 べ 床 面 積  延 べ 床 面 積	施工量 の多少		1.0 → 普通のもの	0.8 → 少ないもの	延 べ 床 面 積		
	二 階 床 組		5,450		施工の 程 度	1.2 ← 程度の良い もの	1.0 → 普通のもの	0.7 → 程度の悪い もの			
	転 ば し 床 組		2,470								
	土 間 コンクリート打		3,950								
	床 仕 上	上	8,540								
		並	7,450								

部 分 別	評点項目及び標準評点数				標準量	補正項目及び補正係数				計算単位
						補正項目	増点補正率	標準	減点補正率	
床 仕 上	木質系床仕上	上	7,210		延べ床面積一・〇平方メートル当たり仕上面積一・〇平方メートル					延べ床面積
		中	5,360							
		並	2,970							
	カーペット	上	8,780							
		並	4,030							
	石材系仕上	特	37,470							
		上	26,240							
		中	18,800							
		並	13,840							
	タイル	大	11,070							
		小	7,950							
		モザイクタイル	7,170							
	合成樹脂張床	中	4,220							
		並	3,180							
	合成樹脂塗床		2,520							
	着色コンクリート		3,570							
	モルタル		1,220							
各 部 分 別 共 通 加 算 評 点 項 目	ペイント		860	仕方 上 メ 面 積 ト ー ル ・ 当 〇 た 平 り	施工の 程 度 〔断熱材のみ〕	1.5 ←	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪い もの		(注) ペイントの補正項目、補正係数、計算単位及び 断熱材の計算単位は加算先の項目に従う。
	断熱材	上	2,350							
		中	1,200							
		並	810							
建 具	上		14,170	延べ 床 面 積 一 ・ 〇 平 方 メ ー ト ル	施工量 の多少	1.2 ←	1.0 普通のもの	→ 0.9 少ないもの		延 べ 床 面 積
	中		9,720							
	並		7,750		施工の 程 度	1.2 ←	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪い もの		
建築 設 備	電気設備	スイッチ・ コンセント配線	5,210	一 個	施工の 程 度	1.5 ←	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪い もの		建築 設 備 数
		照明設備	7,350							
	ガス 設 備	1口配管	17,860							
		2口配管	28,190							
	給 設 水 ・ 給 湯 備	ライニング鋼管	5,430	使 当 用 た 口 一 一 口 個	(注) 給水・給湯設備の評点数には、使用口の評点数は含 まれていない。 給水管の計算単位は水が出る全ての使用口数とする。 給湯管の計算単位は湯が出る全ての使用口数とする。 水・湯ともに出る使用口は、それぞれ1と数える。	1.5 ←	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪い もの		使 用 口 数
		塩化ビニル管	2,420							
		給湯管	1,490							
	排水設備	排水管	6,410	一 個						建 築 設 備 設

## 劇場用建物

部 分 別	評 点 項 目 及 び 標 準 評 点 数						標 準 量	補 正 項 目 及 び 補 正 係 数				計 算 単 位			
	種 別		電 气	ガ 斯	給 水 給 湯	排 水		補 正 項 目	増 点 補 正 率	標 準	減 点 補 正 率				
総合評点方式	規 模 別	種 別	電 气	ガ 斯	給 水 給 湯	排 水	計	延 方 ペ メ 床 面 ト ル 一 当 ・ た 〇 り 平	施工量 の 多 少	1.3 ← 多 い も の	1.0 普 通 の も の	→ 0.8 少 な い も の	延 べ 床 面 積		
	660 m <sup>2</sup>	2,770	30	60	70	2,930	施工の 程 度	1.5 ← 程 度 の 良 い も の	1.0 普 通 の も の	→ 0.7 程 度 の 悪 い も の					
	330 m <sup>2</sup>	3,120	50	100	110	3,380	施工の 程 度	1.5 ← 程 度 の 良 い も の	1.0 普 通 の も の	→ 0.7 程 度 の 悪 い も の					
	165 m <sup>2</sup>	3,370	100	140	140	3,750	施工の 程 度	1.5 ← 程 度 の 良 い も の	1.0 普 通 の も の	→ 0.7 程 度 の 悪 い も の					
建築評点方式	電 气 設 备		ド ア ホ ン		45,560		一 式	施工の 程 度		1.0 カ メ ラ 付 の も の	→ 0.3 通 話 型 の も の	建 築 設 備 数			
	給 水 ・ 給 湯 設 備	給 水 槽			93,230		一 個	大 き さ	1.5 ← 大 き い も の	1.0 50cm×50cm× 100cmの も の	→ 0.6 小 さ い も の				
		使 用 口			960		一 個	施工の 程 度	1.3 ← 程 度 の 良 い も の	1.0 普 通 の も の	→ 0.7 程 度 の 悪 い も の				
		給 汤 器			223,200				(注) 使用口は、洗面器及び流し台（ステンレス張）の 使用口以外を対象とする。						
		給 汤 器 (貯湯式)			231,800		一 個	号 数	1.1 ← 28号程度の も の	1.0 24号程度の も の	→ 0.9 20号程度の も の				
		追 焚 機 構 の 有 無								1.0 あ 有 る も の	0.6 な い も の				
		施 工 の 程 度			1.3 ← 程 度 の 良 い も の					1.0 普 通 の も の	→ 0.7 程 度 の 悪 い も の				
		容 量 の 大 き さ			1.1 ← 460L程度の も の					1.0 370L程度の も の	→ 0.85 300L程度の も の				
		施 工 の 程 度			1.3 ← 程 度 の 良 い も の					1.0 普 通 の も の	→ 0.7 程 度 の 悪 い も の				
		施 工 の 程 度			1.5 ← 程 度 の 良 い も の					1.0 普 通 の も の	→ 0.8 程 度 の 悪 い も の				
項目別評点方式	便 器	和 式	非 水 洗 式		40,620		一 個	施工の 程 度	1.5 ← 程 度 の 良 い も の	1.0 普 通 の も の	→ 0.8 程 度 の 悪 い も の	設 備 数			
		水 洗 式	41,700												
		小 便 器	非 水 洗 式		7,900										
		水 洗 式	33,000												
		洋 式 (水 洗 式)			54,300										
	設 備	洗 面 器			19,740		一 個	施工の 程 度	1.5 ← 程 度 の 良 い も の	1.0 普 通 の も の	→ 0.7 程 度 の 悪 い も の				
		流し台 (ステンレス張)			45,900		一 個	大 き さ	1.1 ← 150cm×56cm の も の	1.0 120cm×56cm の も の					
		施 工 の 程 度			1.4 ← 程 度 の 良 い も の					1.0 普 通 の も の	→ 0.7 程 度 の 悪 い も の				

部 分 別	評 点 項 目 及 び 標 準 評 点 数			標 準 量	補 正 項 目 及 び 補 正 係 数				計 算 単 位
					補正項目	増点補正率	標 準	減点補正率	
建築設備評点項目	冷暖房設備	空調設備（ビルトイン方式）	9,880	対・ト 象○ル 床平当 面方た 積メリ ー	施工の 程 度	1.2 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪い もの	対 象 床 面 積
		床 暖 房 設 備	12,590	対方 象メ 床一 面ト 積ル 一当 たり 平	床 面 発熱方式	2.0 電気式のもの	1.0 温水式のもの		
	換氣設備	換 気 扇 ・ 换 気 口	12,340	一 個	施工の 程 度	1.2 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪い もの	建 築 設 備 数
		(注) 原則として3階建以上の建物または 高さ7m以上の建物について適用する。	1,290	延方 べメ 床面積 一当 たり 平	仮設工事 の 難 易	1.5 ← 困難なもの	1.0 周囲の状況、 交通の便否、 規模等から みて普通の もの	→ 0.7 簡単なもの	
仮設工事	その他工事	雜 工 事	部分別「屋根」から 「建築設備」までの 合計評点数の3%		施工の 程 度	1.2 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪い もの	

(8) 病院用建物

部 分 別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
屋根	陸屋根	シート防水	7,850	建床面積一〇平 方メートル当たり 建床面積一〇平 方メートル当たり 建床面積一・三〇平 方メートル当たり 建床面積一・八〇平 方メートル当たり 延べ床面積一・八〇平 方メートル当たり	施工の程度	1.1 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	建 床 面 積	
	F R P 防水		12,610		屋根の形式		1.0 切妻屋根のもの	→ 0.8 片流れ屋根のもの		
	勾配屋根	瓦 上	16,980		項目別	1.1 ← 勾配の大 小	1.0 $\frac{7}{10}$ 程度のもの	→ 0.9 $\frac{4.5}{10} \sim \frac{5}{10}$ 程度のもの		
		中	15,100		補正方	軒出の大 小	1.0 ← 軒出の大きいもの	→ 0.9 軒出の小さいもの		
	化粧スレート		12,930		式	下屋の多 少		→ 0.8 下屋のないもの		
	金属板	鋼板波板	6,940			1.1 ← 施工の程度	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの		
		钢板	10,380			1.3 ← 施工量の多少	1.0 普通のもの	→ 0.5 少ないもの		
		銅板	25,780			1.1 ← 施工の程度	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの		
		ステンレス板	12,580			1.1 ← 施工の程度	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの		
	アスファルトシングル		9,270							
	合成樹脂波板		8,100							
基礎	鉄筋コンクリート基礎	地上高 60cm	11,690	建立床面上面積部分一分・延長平〇方・メ五・五メトル一当たり	平面の形状等	1.2 ← 規模の小さいもの 細長いもの	1.0 建床面積231m <sup>2</sup> 程度で多少平面に凹凸のあるもの	→ 0.8 規模の大きいものの正方形に近いもの	建 床 面 積	
		地上高 45cm	10,360							
		地上高 30cm	9,040							
					施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの		
外壁	サイディング		5,530	延べ床面積〇一・八〇〇平 方メートル当たり	項目別	1.3 ← 平面の形状等	1.0 延べ床面積231m <sup>2</sup> 程度で多少凹凸のあるもの	→ 0.8 規模の大きいものの正方形に近いもの	延 ベ 床 面 積	
	薄付外装吹付仕上		3,860							
	板張		5,540							
	钢板	平板	5,530		補正方	1.2 ← 開口率の大小	1.0 普通のもの	→ 0.8 大きいもの		
		波板	2,410		式	1.2 ← 施工の程度	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの		
	外装タイヤル		8,120							
	繊維強化セメント板		4,360							
	合成樹脂板		1,820							
	薄型気泡コンクリートパネル 薄付外装仕上		5,390		総合補正方式	1.6 ← 施工量の多少	1.0 普通のもの	→ 0.6 少ないもの		
	漆喰大壁		4,870			1.2 ← 施工の程度	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの		
	漆喰真壁		7,040							

## 病院用建物

部 分 別	評 点 項 目 及 び 標 準 評 点 数			標 準 量	補 正 項 目 及 び 補 正 係 数				計 算 単 位	
					補正項目	増点補正率	標 準	減点補正率		
柱 ・ 壁 体	真 壁 造 柱	15.0cm 角	13,850	延べ床面積一・〇平方メートル当たり使用本数〇・五二本	項目別補正方式	1.8 ← 本数の多 少	1.0 外周壁体部の柱間が0.9mのもの 小部屋の多いもの	1.0 外周壁体部の柱間が1.8mのもの	延 べ 床 面 積	
		13.5cm 角	6,520			1.2 ← 柱 の 長 さ	1.0 3.6m程度のもの	0.8 3.0m程度のもの		
		12.0cm 角	5,350			1.2 ← 施工の程 度	1.0 程度の良いもの	0.9 普通のもの		
		10.5cm 角	4,390		総合補正方式	2.2 ← 施工量の多少	1.0 多いもの	0.8 普通のもの		
	大 壁 造 柱	13.5cm 角	5,570			1.2 ← 施工の程 度	1.0 程度の良いもの	0.9 普通のもの		
		12.0cm 角	4,810			2.2 ← 施工量の多少	1.0 多いもの	0.8 普通のもの		
		10.5cm 角	4,090			1.2 ← 施工の程 度	1.0 程度の良いもの	0.9 普通のもの		
内 壁	ク ロ ス 貼		6,680	延べ床面積一・〇平方メートル当たり仕上面積二・〇平方メートル	項目別補正方式	1.3 ← 間仕切の多少	1.0 多いもの	0.9 普通のもの	延 べ 床 面 積	
	木質系壁仕上	上	12,680			1.0 ← 開口率の大小	1.0 普通のもの	0.8 大きいもの		
		中	10,040			1.2 ← 柱 の 長 さ	1.0 3.6m程度のもの	0.8 3.0m程度のもの		
		並	4,940			1.2 ← 施工の程 度	1.0 程度の良いもの	0.7 普通のもの		
	塗 り 壁		11,900		総合補正方式	1.6 ← 施工量の多少	1.0 多いもの	0.6 普通のもの	延 べ 床 面 積	
	内装タイル	大	15,500			1.2 ← 施工の程 度	1.0 程度の良いもの	0.7 普通のもの		
		小	13,400			1.6 ← 施工量の多少	1.0 多いもの	0.6 普通のもの		
	石材系仕上	特	70,460			1.2 ← 施工の程 度	1.0 程度の良いもの	0.7 普通のもの		
		上	49,180			1.6 ← 施工の程 度	1.0 程度の良いもの	0.6 普通のもの		
		中	35,680			1.2 ← 施工の程 度	1.0 程度の良いもの	0.7 普通のもの		
	合 成 樹 脂 板		9,020							
天 井	鋼 板		11,480		延たべり床仕面上積面一積・一〇・平〇方平方メートル当ル	施工量の多少	1.1 ← 多いもの	1.0 普通のもの	延 べ 床 面 積	
	鉛 合 板		27,680			1.2 ← 施工の程 度	1.0 程度の良いもの	0.9 普通のもの		
	ス テ ン レ ス 板		14,040							
	木質系天井仕上	中	3,260							
		並	1,510							
	ク ロ ス 天 井		2,170							
	塗 り 天 井		6,450							
	浴 室 天 井		6,130							
	鉛 合 板		13,350							

部 分 別	評 点 項 目 及 び 標 準 評 点 数			標 準 量	補 正 項 目 及 び 補 正 係 数				計 算 単 位		
		補正項目	増点補正率		標準	減点補正率					
床	床組	一階床組	1,200	延べ床面積 一・○平方メートル当たり仕上面積 一・○平方メートル	施工量の多少		1.0 普通のもの	→ 0.8 少ないもの	延 ベ 床 面 積		
		二階床組	5,450		施工の程度	1.2 ←	1.0 程度の良いもの	→ 0.7 程度の悪いもの			
		転ばし床組	2,470								
		土間コンクリート打	3,950								
	木質系床仕上	畳	上		施工量の多少		1.0 普通のもの	→ 0.8 少ないもの			
			並		施工の程度	1.2 ←	1.0 程度の良いもの	→ 0.7 程度の悪いもの			
		木質系床仕上	上		施工量の多少		1.0 普通のもの	→ 0.8 少ないもの			
			中		施工の程度	1.2 ←	1.0 程度の良いもの	→ 0.7 程度の悪いもの			
			並		施工量の多少		1.0 普通のもの	→ 0.8 少ないもの			
	床カーペット	カーペット	上		施工量の多少		1.0 普通のもの	→ 0.8 少ないもの			
			並		施工の程度	1.2 ←	1.0 程度の良いもの	→ 0.7 程度の悪いもの			
床仕	石材系仕上	タイル	特		施工量の多少		1.0 普通のもの	→ 0.8 少ないもの			
			上		施工の程度	1.2 ←	1.0 程度の良いもの	→ 0.7 程度の悪いもの			
			中		施工量の多少		1.0 普通のもの	→ 0.8 少ないもの			
			並		施工の程度	1.2 ←	1.0 程度の良いもの	→ 0.7 程度の悪いもの			
		合成樹脂張床	大		施工量の多少		1.0 普通のもの	→ 0.8 少ないもの			
			小		施工の程度	1.2 ←	1.0 程度の良いもの	→ 0.7 程度の悪いもの			
	合成樹脂張床	モザイクタイル	7,170		施工量の多少		1.0 普通のもの	→ 0.8 少ないもの			
		合成樹脂張床	中		施工の程度	1.2 ←	1.0 程度の良いもの	→ 0.7 程度の悪いもの			
			並		施工量の多少		1.0 普通のもの	→ 0.8 少ないもの			
		合成樹脂塗床	2,520		施工の程度	1.2 ←	1.0 程度の良いもの	→ 0.7 程度の悪いもの			
		着色コンクリート	3,570		施工の程度	1.2 ←	1.0 程度の良いもの	→ 0.7 程度の悪いもの			
各部分別共通	加算評点項目	モルタル	1,220		施工の程度	1.2 ←	1.0 程度の良いもの	→ 0.7 程度の悪いもの			
		鉛合板	14,080		施工の程度	1.2 ←	1.0 程度の良いもの	→ 0.7 程度の悪いもの			
		ペイント	860	仕方 上 面 積 ト ー ル ・ 当 ○ た 平 り	施工の程度 〔断熱材のみ〕	1.5 ←	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの			
		断熱材	上		施工の程度	1.5 ←	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの			
			中		施工の程度	1.5 ←	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの			
			並		施工の程度	1.5 ←	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの			
建具	上			延 べ 床 面 積 一 ・ 〇 平 方 メ ー ト ル	施工量の多少	1.3 ←	1.0 普通のもの	→ 0.8 少ないもの	延 ベ 床 面 積		
	中				施工量の多少	1.3 ←	1.0 普通のもの	→ 0.8 少ないもの			
	並				施工の程度	1.2 ←	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの			
					施工の程度	1.2 ←	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの			

(注) ペイントの補正項目、補正係数、計算単位及び断熱材の計算単位は加算先の項目に従う。

## 病院用建物

部 分 別	評 点 項 目 及 び 標 準 評 点 数						標 準 量	補 正 項 目 及 び 補 正 係 数				計 算 単 位									
								補正項目	増点補正率	標 準	減点補正率										
建 築 設 備 評 点 方 式	電 気 設 備	スイッチ・コンセント配線			5,210		一 個	施工の 程 度	1.5 ←	1.0	→ 0.7	建築設 備数									
		照 明 設 備			7,350				程度の良い もの	普通のもの	程度の悪い もの										
	ガス 設 備	使用栓 (配管共)	1 口 配 管			17,860															
			2 口 配 管			28,190															
	給設 水 ・ 給 湯 備	給水管	ライニング鋼管			5,430		使 用 た 口 り 一 口 個	(注) 給水・給湯設備の評点数には、使用口の評点数は含 まれていない。 給水管の計算単位は水が出る全ての使用口数とする。 給湯管の計算単位は湯が出る全ての使用口数とする。 水・湯ともに出る使用口は、それぞれ1と数える。				使用 口 数								
			塩化ビニル管			2,420															
			給 湯 管			1,490															
	排 水 設 備		排 水 管			6,410		一 個					建築數 積								
	総 合 評 点 方 式	種別	電気	ガス	給水 給湯	排水	計	延 方 ペ メ 床 面 積 一 当 ・ ○ 平	施工量 の多少	1.3 ←	1.0	→ 0.8	延 べ 床 面 積								
		462 m <sup>2</sup>	2,610	40	90	100	2,840		多いもの	普通のもの	少ないもの										
		231 m <sup>2</sup>	2,910	70	160	160	3,300	施工の 程 度	1.5 ←	1.0	→ 0.7										
		115.5 m <sup>2</sup>	4,080	140	220	210	4,650		程度の良い もの	普通のもの	程度の悪い もの										
築 築 設 備 評 点 方 式	電 气 設 備	ド ア ホ ン			45,560		一 式	施工の 程 度		1.0	→ 0.3	建 築									
	加 算 評 点 項 目	給 水 槽			93,230		一 個	大きさ	1.5 ←	1.0	→ 0.6										
		使 用 口			960		一 個	施工の 程 度	1.3 ←	1.0	→ 0.7										
		給 湯 器			223,200		一 個	(注) 使用口は、洗面器、洗濯流し、ユニットバス、 ハーフユニットバス、ユニットシャワー及び流し 台(ステンレス張)の使用口以外を対象とする。	程度の良い もの	普通のもの	程度の悪い もの										
		給 湯 器 (貯湯式)			231,800		一 個	号 数	1.1 ← 28号程度の もの	1.0	→ 0.9										
								追焚機能 の有無		1.0	0.6										
								施工の 程 度	1.3 ← 程度の良い もの	1.0	→ 0.7										
								容量の 大きさ	1.1 ← 460L程度の もの	1.0	→ 0.85										
								施工の 程 度	1.3 ← 程度の良い もの	1.0	→ 0.7										
										普通のもの	程度の悪い もの										
衛 生 設 備	和 便 式	非 水 洗 式			40,620		一 個	施工の 程 度	1.5 ← 程度の良い もの	1.0	→ 0.8	設 備 數									
		水 洗 式			41,700					普通のもの	程度の悪い もの										
	小 便 器	非 水 洗 式			7,900																
		水 洗 式			33,000																

部 分 別	評 点 項 目 及 び 標 準 評 点 数			標 準 量	補 正 項 目 及 び 補 正 係 数				計 算 単 位
					補正項目	増点補正率	標 準	減点補正率	
建 加 算 築 評 点 設 備 項 目 備	便器 洗面器 洗濯流し 浴槽 ユニットバス ハーフユニットバス 浴室換気乾燥機 ユニットシャワー 流し台(ステンレス張) 空調設備(ビルトイント方式)	洋式(水洗式)	54,300	一個					建 築 設 備 数
		洗面器	19,740	一個	施工の程度	1.5 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの	
		洗濯流し	33,400	一 個	大きさ		1.0 50cm×45cmのもの	→ 0.9 45cm×40cmのもの	
					施工の程度	1.3 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの	
		浴槽 並	458,730	一 個	大きさ	1.5 ← 大きいもの	1.0 120cm×75cm×60cmのもの	→ 0.8 小さいもの	
					施工の程度	1.5 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	
		ユニットバス	339,470	一 個	型式	1.3 ← シャワーのはか洗面器、便器付のもの	1.0 シャワー付のもの		
					大きさ	1.6 ← 200cm×160cmのもの	1.0 180cm×140cmのもの	→ 0.9 160cm×120cmのもの	
					施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	
		ハーフユニットバス	227,860	一 個	大きさ	1.4 ← 200cm×160cmのもの	1.0 160cm×160cmのもの	→ 0.5 160cm×72cmのもの	
					施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	
		浴室換気乾燥機	54,000	一個	施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	
		ユニットシャワー	161,730	一 個	大きさ	2.0 ← 160cm×80cmのもの	1.0 120cm×80cmのもの	→ 0.8 80cm×80cmのもの	
					施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	
		流し台(ステンレス張)	45,900	一 個	大きさ	1.1 ← 150cm×56cmのもの	1.0 120cm×56cmのもの		
					施工の程度	1.4 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの	
冷暖房設備	空調設備(ビルトイント方式)		9,880	対・ト 象○ル 床平当 面方た 積メリ ー	施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪いもの	対 象 床 面 積

## 病院用建物

部 分 別	評 点 項 目 及 び 標 準 評 点 数				標 準 量	補 正 項 目 及 び 補 正 係 数				計 算 単 位
						補正項目	増点補正率	標 準	減点補正率	
建 築 設 備	加 算 評 点 項 目	冷 暖 房 設 備	床 暖 房 設 備	12,590	対 象 メ 床 一 面 ト 積 ル 一 当 ・ た ○ り 平	床 面 発熱方式	2.0 電気式のもの	1.0 温水式のもの		対 象 床 面 積
						施工の 程 度	1.2 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪い もの	
建 築 設 備	換 氣 設 備	換 気 扇 ・ 换 气 口	12,340	一 個	施工の 程 度	1.1 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪い もの	建 築 設 備 数	
						施工の 程 度	1.2 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪い もの	
そ の 他 工 事	雜 工 事			部分別「屋根」から 「建築設備」までの 合計評点数の 5 %						
	本 床	特	420,170	一 奥 式 行 ( ○ 幅 · 一 九 · メ 八 — メ ト ル — ル )	施工量 の多少	施工の 程 度	1.2 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪い もの	個 数
						施工の 程 度	1.3 ← 幅2.7mのもの	1.0 幅1.8mのもの	→ 0.7 幅0.9mのもの	
						施工の 程 度	1.5 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪い もの	
	床 脇	特	327,720	一 奥 式 行 ( ○ 幅 · 一 九 · メ 八 — メ ト ル — ル )	施工量 の多少	施工の 程 度	1.2 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪い もの	個 数
						施工の 程 度	1.3 ← 幅2.7mのもの	1.0 幅1.8mのもの	→ 0.7 幅0.9mのもの	
						施工の 程 度	1.5 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪い もの	
						施工の 程 度	1.2 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪い もの	
	付 け 書 院	特	219,860	一 奥 式 行 ( ○ 幅 · 三 六 · メ 八 — メ ト ル — ル )	施工量 の多少	施工の 程 度	1.2 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪い もの	個 数
						施工の 程 度	1.3 ← 幅2.7mのもの	1.0 幅1.8mのもの	→ 0.7 幅0.9mのもの	
						施工の 程 度	1.5 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪い もの	

(9) 工場、倉庫用建物

部 分 別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算 単位	
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
屋 根	瓦	中	15,100	建床面積一・〇 平方メートル当たり仕上面積一・三〇 平方メートル	項目別 補正方 式	屋根の形 式	1.0 切妻屋根のもの	→ 0.8 片流れ屋根のもの	建 床 面 積	
		並	10,880			勾配の大 小	1.1 ← $\frac{7}{10}$ 程度のもの	1.0 $\frac{4.5}{10} \sim \frac{5}{10}$ 程度のもの		
	スレート波板		8,340			軒出の大 小	1.2 ← 軒出の大きいもの	1.0 45cm程度のもの		
	化粧スレート		12,930			下屋の多 少		1.0 下屋のないもの		
	金属板	鋼板波板	6,940		施工の程 度			→ 0.8 下屋の多いもの		
		鋼板	10,380					→ 0.9 軒出の小さいもの		
		ステンレス板	12,580					→ 0.9 程度の悪いもの		
	アスファルトシングル		9,270		総合補正方 式	施工量の多 少	1.3 ← 多いもの	1.0 普通のもの		
	合成樹脂波板		8,100			施工の程 度	1.1 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの		
								→ 0.5 少ないもの		
基礎	鉄筋コンクリート基礎	地上高 60cm	9,510	建立床面 上り積部 一分・延長 〇平〇方 メニ八 メートル 当たり	平面の形 状等	1.2 ← 規模の小さ いもの 細長いもの	1.0 建床面積330 m <sup>2</sup> 程度で多少 平面に凹凸の あるもの	→ 0.8 規模の大き いもの 正方形に近 いもの	建 床 面 積	
		地上高 45cm	8,840			施工の程 度	1.2 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの		
		地上高 30cm	8,160					→ 0.9 程度の悪い もの		
外 壁	サイディング		4,840	延 べ 上 床 面 積 積 一 ・ 七 〇〇 平 方 メ メ ト ル 当 た り	項目別 補正方 式	平面の形 状等	1.2 ← 規模の小さ いもの 細長いもの	1.0 延べ床面積330 m <sup>2</sup> 程度で多少 凹凸のあるもの	→ 0.9 規模の大き いもの 正方形に近 いもの	延 べ 床 面 積
	薄付外装吹付仕上		3,380			開口率の大小	1.2 ← 小さいもの	1.0 普通のもの		
	板張		4,850		施工の程 度			→ 0.8 大きいもの		
	鋼板	平板	4,840					→ 0.9 程度の悪い もの		
		波板	2,110							
	外装タイル		7,100		総合補正方 式					
	繊維強化セメント板		3,820			施工量の多 少	1.4 ← 多いもの	1.0 普通のもの		
	スレート波板		1,650			施工の程 度	1.2 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの		
	合成樹脂板		1,590					→ 0.7 少ないもの		
	薄型気泡コンクリートパネル 薄付外装仕上		4,710					→ 0.9 程度の悪い もの		
	漆喰大壁		4,260							
	漆喰真壁		6,160							

## 工場、倉庫用建物

部 分 別	評点項目及び標準評点数	標準量	補正項目及び補正係数				計算単位		
			補正項目	増点補正率	標準	減点補正率			
柱 ・ 壁 体	真壁造柱	15.0cm 角	1,480	延べ床面積一・〇平方メートル当たり使用本数〇・一五本	項目別補正方	1.8 ← 外周壁体部の柱間が0.9mのもの 小部屋の多いもの	1.0 → 0.8 外周壁体部の柱間が1.8mのもの 少ないもの	延べ床面積	
		13.5cm 角	1,250		柱長のさ	1.6 ← 4.8m程度のもの	1.0		
		12.0cm 角	1,080		施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 → 0.9 普通のもの 程度の悪いもの		
		10.5cm 角	900		総合補正方式	施工量の多少 多いもの	1.0 → 0.8 普通のもの 少ないもの		
		9.0cm 角	730		施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 → 0.9 普通のもの 程度の悪いもの		
	大壁造柱	13.5cm 角	1,600		項目別補正方	施工量の多少 多いもの	1.0 → 0.8 普通のもの 少ないもの		
		12.0cm 角	1,380		柱長のさ	1.5 ← 4.8m程度のもの	1.0		
		10.5cm 角	1,170		施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 → 0.9 普通のもの 程度の悪いもの		
					総合補正方式	施工量の多少 多いもの	1.0 → 0.8 普通のもの 少ないもの		
					施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 → 0.9 普通のもの 程度の悪いもの		
内 壁	クロス貼		2,330	延べ床面積一・〇〇平方メートル当たり	項目別補正方	開口率の大小 小さいもの	1.0 → 0.7 普通のもの 大きいもの	延べ床面積	
	木質系壁仕上	上	4,430		柱長のさ	1.5 ← 4.8m程度のもの	1.0		
		中	3,510		施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 → 0.7 普通のもの 程度の悪いもの		
		並	1,720		総合補正方式	施工量の多少 多いもの	1.0 → 0.7 普通のもの 少ないもの		
	内装タイル	小	4,690		施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 → 0.9 普通のもの 程度の悪いもの		
	合成樹脂板		3,150		総合補正方式	施工量の多少 多いもの	1.0 → 0.7 普通のもの 少ないもの		
	鋼板		4,010		施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 → 0.9 普通のもの 程度の悪いもの		
					施工量の多少 多いもの	1.0 → 0.7 普通のもの 少ないもの			
					施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 → 0.9 普通のもの 程度の悪いもの		
					施工量の多少 多いもの	1.0 → 0.8 普通のもの 少ないもの			
天 井	木質系天井仕上	中	3,260	延べり床仕上面積一・〇・〇平方メートル当	施工量の多少	1.1 ← 多いもの	1.0 → 0.8 普通のもの 少ないもの	延べ床面積	
		並	1,510		施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 → 0.9 普通のもの 程度の悪いもの		
	クロス天井		2,170		施工量の多少 多いもの	1.0 → 0.8 普通のもの 少ないもの			
	塗り天井		6,450		施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 → 0.9 普通のもの 程度の悪いもの		
	浴室天井		6,130		施工量の多少 多いもの	1.0 → 0.8 普通のもの 少ないもの			
床 組	一階床組	1,200	延べり床仕上面積一・〇・〇平方メートル当	施工量の多少	施工量の多少	1.0 → 0.8 普通のもの 少ないもの	延べ床面積		
	二階床組	5,450			施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの			
	転ばし床組	2,470			施工量の多少 多いもの	1.0 → 0.9 普通のもの 程度の悪いもの			
	土間コンクリート打	3,950			施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの			



## 工場、倉庫用建物

部 分 別	評点項目及び標準評点数				標準量	補正項目及び補正係数				計算単位
						補正項目	増点補正率	標準	減点補正率	
建築評点項目目録	給水・給湯設備	給水槽	93,230	一 個	大きさ	1.5 ← 大きいもの	1.0 50cm×50cm× 100cmのもの	→ 0.6 小さいもの		建築
						施工の 程 度	1.3 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪い もの	
		使用口	960	一 個	(注) 使用口は、洗面器、洗濯流し、ユニットバス、 ハーフユニットバス、ユニットシャワー及び流し 台（ステンレス張）の使用口以外を対象とする。					
						号 数	1.1 ← 28号程度 のもの	1.0 24号程度 のもの	→ 0.9 20号程度 のもの	
						追焚機能 の有 無		1.0 あるもの	0.6 ないもの	
		給湯器	223,200	一 個	施工の 程 度	1.3 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪い もの		
						容量の 大きさ	1.1 ← 460L程度 のもの	1.0 370L程度 のもの	→ 0.85 300L程度 のもの	
	衛生設備	給湯器 (貯湯式)	231,800	一 個	施工の 程 度	1.3 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪い もの		
						施工の 程 度	1.5 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪い もの	
		便器	非水洗式	40,620	一 個	施工の 程 度	1.5 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪い もの	
			水洗式	41,700						
			非水洗式	7,900						
			水洗式	33,000						
		洋式（水洗式）		54,300						
	洗面器	洗面器		19,740	一 個	施工の 程 度	1.5 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪い もの	備数
		洗濯流し		33,400	一 個	大きさ		1.0 50cm×45cm のもの	→ 0.9 45cm×40cm のもの	
		浴槽		458,730	一 個	施工の 程 度	1.3 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪い もの	
		上			一 個	大きさ	1.5 ← 大きいもの	1.0 120cm×75cm ×60cmのもの	→ 0.8 小さいもの	
		並	49,130	一 個	施工の 程 度	1.5 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪い もの		

部 分 別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率	
建築評点項目備考	ユニットバス	339,470	一 個	型式	1.3 ← シャワーのほか洗面器、便器付のもの	1.0	シャワー付のもの		建築設
					1.6 ← 200cm×160cmのもの	1.0	180cm×140cmのもの	→ 0.9 160cm×120cmのもの	
					1.2 ← 程度の良いもの	1.0	普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	
	ハーフユニットバス	227,860	一 個	大きさ	1.4 ← 200cm×160cmのもの	1.0	160cm×160cmのもの	→ 0.5 160cm×72cmのもの	建築設
					1.2 ← 程度の良いもの	1.0	普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	
					1.2 ← 程度の良いもの	1.0	普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	
	浴室換気乾燥機	54,000	一 個	施工の程 度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0	普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	備 数
	ユニットシャワー	161,730	一 個	大きさ	2.0 ← 160cm×80cmのもの	1.0	120cm×80cmのもの	→ 0.8 80cm×80cmのもの	
					1.2 ← 程度の良いもの	1.0	普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	
	流し台(ステンレス張)	45,900	一 個	大きさ	1.1 ← 150cm×56cmのもの	1.0	120cm×56cmのもの		対象床面積
					1.4 ← 程度の良いもの	1.0	普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの	
備考	空調設備(ビルトイン方式)	9,880	対・ト 象○ル 床平当 面方た 積メリ ー	施工の程 度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0	普通のもの	→ 0.8 程度の悪いもの	対象床面積
					2.0 床面 発熱方式	1.0	電気式のもの	温水式のもの	
	床暖房設備	12,590	対方 象メ 床一 面ト 積ル 一當 たり 平	施工の程 度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0	普通のもの	→ 0.8 程度の悪いもの	
その他工事	換気扇・換気口	12,340	一 個	施工の程 度	1.1 ← 程度の良いもの	1.0	普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	建築設備数
	雜工事	部分別「屋根」から 「建築設備」までの 合計評点数の2%		施工の程 度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0	普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	

(10) 附属家用建物

部 分 別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率	
屋 根	瓦	中	13,720	建床面積一・〇平方メートル当たり仕上面積一・三〇平方メートル	項目別補正方式	屋根の形式	1.0	→ 0.8 切妻屋根のもの	建 床 面 積
		並	9,500			勾配の大 小	1.1 ← $\frac{7}{10}$ 程度のもの	1.0 $\frac{4.5}{10} \sim \frac{5}{10}$ 程度のもの	
	ス レ 一 ト 波 板		6,960		軒出の大 小	1.2 ←	1.0	→ 0.9 軒出の大きいもの	
	化 粧 ス レ 一 ト		11,550			軒出の大きさのもの	45cm程度のもの	→ 0.9 軒出の小さいもの	
	金 属 板	鋼 板 波 板	5,560		下屋の多 少	1.2 ←	1.0	→ 0.8 下屋の多いもの	
		鋼 板	9,000			軒出の大きいもの	45cm程度のもの	→ 0.8 下屋の多いもの	
	ス テンレス板		11,200		施工の程 度	1.1 ←	1.0	→ 0.8 普通のもの	
	ア ス フ ァ ル ト シ ン グ ル		7,890			程度の良いもの	普通のもの	→ 0.8 程度の悪いもの	
	合 成 樹 脂 波 板		6,720		総合補正方式	1.3 ←	1.0	→ 0.5 普通のもの	
						施工の程 度	1.1 ←	1.0	→ 0.8 普通のもの
草 根	草 莖	草 莖	51,070	建仕上面積一一・〇八平〇方平メートル当たり	項目別補正方式	屋根の形式	1.2 ←	1.0	面 積
						入母屋屋根のもの		方形又は切妻屋根のもの	
					勾配の大 小		1.0	→ 0.9 $\frac{7}{10} \sim \frac{8}{10}$ 程度のもの	
							かね勾配のもの	→ 0.9 60cm程度のもの	
					軒出の大 小		1.0	→ 0.9 軒出の小さいもの	
							60cm程度のもの	→ 0.9 軒出の小さいもの	
					施工の程 度	1.2 ←	1.0	→ 0.9 普通のもの	
						程度の良いもの	普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	
					総合補正方式	1.2 ←	1.0	→ 0.8 普通のもの	
						施工の程 度	1.2 ←	1.0	→ 0.8 普通のもの
基 礎	鉄筋コンクリート基礎	地上高 60cm	10,320	建立上面り積部一分・延長〇平〇方・メートル当たる	平面の形状等	1.2 ←	1.0	→ 0.8 凹凸のないもの 正方形に近いもの	建 床 面 積
		地上高 45cm	9,400			凹凸の多いもの 細長いもの	建床面積66m <sup>2</sup> 程度で多少平面に凹凸のあるもの	→ 0.8 凹凸のないもの 正方形に近いもの	
		地上高 30cm	8,490		施工の程 度	1.2 ←	1.0	→ 0.8 普通のもの	
						程度の良いもの	普通のもの	→ 0.8 程度の悪いもの	

## 附属家用建物

部 分 別	評点項目及び標準評点数		標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
				補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
基 礎	独立基礎	3,510	建 ト ル 面 当 積 た り ・ ○ ○ ・ 平 四 方 八 メ ト ル	施工量の多少	1.5 ← 柱間が0.9mのもの	1.0		建 床 面 積	
				施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0	→ 0.8 程度の悪いもの		
外 壁	サイディング	5,530	延 べ 上 床 面 面 積 積 一 ・ 八 〇 〇 平 平 方 方 メ ト ル 当 たり	項目別補正方式	平面の形状等	1.2 ← 凹凸の多いものの細長いもの	1.0	→ 0.9 凹凸のないものの正方形に近いもの	延 ベ 床 面
	薄付外装吹付仕上	3,860			開口率の大小	1.2 ← 小さいもの	1.0	→ 0.8 大きいもの	
	板張	5,540		二階率の大小		1.1 ← 二階率100%程度のもの	1.0		
	鋼板	平板				1.2 ← 施工の程度	1.0	→ 0.8 程度の悪いもの	
		波板				1.6 ← 施工量の多少	1.0	→ 0.7 少ないもの	面 積
	外装タイル	8,120		施工の程度		1.2 ← 施工の程度	1.0	→ 0.8 程度の悪いもの	
	繊維強化セメント板	4,360				1.6 ← 施工量の多少	1.0	→ 0.7 少ないもの	
	スレート波板	1,880				1.2 ← 施工量の多少	1.0	→ 0.8 程度の悪いもの	
	合成樹脂板	1,820				1.2 ← 施工の程度	1.0	→ 0.8 程度の悪いもの	
	薄型気泡コンクリートパネル 薄付外装仕上	5,390				1.2 ← 施工の程度	1.0	→ 0.8 程度の悪いもの	
柱 ・ 壁 体	真壁造柱	15.0cm角	10,970	項目別補正方式	本数の多少	1.1 ← 外周壁体部の柱間が0.9mのもの 小部屋の多いもの	1.0	→ 0.8 少ないもの	延 ベ 床 面 積
		13.5cm角	5,080		柱の長さ	1.3 ← 4.0m程度のもの	1.0	→ 0.8 2.4m程度のもの	
		12.0cm角	4,140		施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0	→ 0.8 程度の悪いもの	
		10.5cm角	3,400		総合補正方式	施工量の多少	1.4 ← 多いもの	1.0	→ 0.6 少ないもの
		9.0cm角	1,950			1.2 ← 施工の程度	1.0	→ 0.8 程度の悪いもの	
	大壁造柱	13.5cm角	4,310			施工量の多少	1.4 ← 多いもの	1.0	→ 0.6 少ないもの
		12.0cm角	3,720			施工の程度	1.2 ← 施工の程度	1.0	→ 0.8 程度の悪いもの
		10.5cm角	3,160			1.2 ← 施工の程度	1.0	→ 0.8 程度の悪いもの	
						1.2 ← 施工の程度	1.0	→ 0.8 程度の悪いもの	
内 壁	クロス貼	4,000	延 ト 平 ペ ル 方 床 当 面 積 た り ・ 上 〇 面 平 方 メ ト ル ・ 二 〇	項目別補正方式	間仕切の多少	1.5 ← 多いもの	1.0	→ 0.5 少ないもの	延 ベ 床 面 積
	木質系壁仕上	上			開口率の大小	1.2 ← 小さいもの	1.0	→ 0.8 大きいもの	
		中							
		並							

部 分 別	評 点 項 目 及 び 標 準 評 点 数		標 準 量	補 正 項 目 及 び 補 正 係 数				計 算 単 位
				補正項目	増点補正率	標 準	減点補正率	
内 壁	塗り壁	7,140	延 べ 床 面 積 一 ・ 〇 平 方 メ ー ト ル 当 た る	項目別補正方式	柱の長さ 4.0m程度のもの	1.1 ← 3.0m程度のもの	1.0 → 0.9 2.4m程度のもの	延 べ 床 面 積
	内装タイル	8,040		施工の程度	程度の良いもの	1.2 ← 普通のもの	1.0 → 0.7 程度の悪いもの	
	石材系仕上	特 42,270		総合補正方式	施工量の多少	2.0 ← 多いもの	1.0 → 0.4 少ないもの	
		上 29,500				施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	
		中 21,400				1.0 ← 普通のもの	1.0 → 0.7 程度の悪いもの	
		並 16,200				1.2 ← 普通のもの	1.0 → 0.7 程度の悪いもの	
	合成樹脂板	5,410				施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	
天 井	木質系天井仕上	特 8,730	延 べ 床 面 積 一 ・ 〇 平 方 メ ー ト ル 当 た る	施工量の多少	1.2 ← 多いもの	1.0 普通のもの	1.0 → 0.8 少ないもの	延 べ 床 面 積
		上 4,650			施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの		
		中 3,260			1.0 ← 普通のもの	1.0 → 0.8 程度の悪いもの		
		並 1,510			施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの		
	クロス天井	2,170						
	塗り天井	6,450						
	塗り天井	6,450						
床 組 床 仕 上	一階床組	1,200	延 べ 床 面 積 一 ・ 〇 平 方 メ ー ト ル 当 た り 仕 上 面 積 一 ・ 〇 平 方 メ ー ト ル	施工量の多少	1.0 ← 普通のもの	1.0 普通のもの	1.0 → 0.8 少ないもの	延 べ 床 面 積
	二階床組	5,450				施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	
	転ばし床組	2,470				1.0 ← 普通のもの	1.0 → 0.8 程度の悪いもの	
	土間コンクリート打	3,950				施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	
	畳	上 8,540				施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	
		並 7,450				1.0 ← 普通のもの	1.0 → 0.8 程度の悪いもの	
	木質系床仕上	上 7,210				施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	
		中 5,360				1.0 ← 普通のもの	1.0 → 0.8 程度の悪いもの	
		並 2,970				施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	
	カーペット	上 8,780				施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	
		並 4,030				1.0 ← 普通のもの	1.0 → 0.8 程度の悪いもの	
	タイル	大 11,070				施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	
		小 7,950				1.0 ← 普通のもの	1.0 → 0.8 程度の悪いもの	
		モザイクタイル 7,170				施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	
	合成樹脂張床	中 4,220				施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	
		並 3,180				1.0 ← 普通のもの	1.0 → 0.8 程度の悪いもの	
	合成樹脂塗床	2,520				施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	
	着色コンクリート	3,570				施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	
	モルタル	1,220				施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	

## 附属家用建物

部 分 別	評点項目及び標準評点数					標準量	補正項目及び補正係数				計算単位				
							補正項目	増点補正率	標準	減点補正率					
各 部 分 別 共 通	加算評点項目	ペイント			860	仕方上面積トール・当〇た平り	施工の程度 〔断熱材のみ〕	1.5 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの	(注) ペイントの補正項目、補正係数、計算単位及び断熱材の計算単位は加算先の項目に従う。				
		断熱材		上	2,350										
				中	1,200										
				並	810										
建 具		上			15,890	延当べた床面積・八一〇平方メートル	施工量の多少	1.2 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 少ないもの	延べ床面積				
		中			12,420										
		並			9,840		施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪いもの					
建 築	項目別評点方式	電気設備		スイッチ・コンセント配線	5,210	一個	施工の程度	1.5 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの	建築設備数 使用口数 建築数				
		照明設備			7,350										
		給水設備	給水管	ライニング鋼管	5,430		使当用た口一一口個	施工量の多少 施工の程度	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪いもの					
				塩化ビニル管	2,420										
		排水設備		排水管	6,410										
建 築	総合評点方式	種別 規模別		電気 給水 排水	計		延方べメ床面積ル一当〇たり平	1.3 ← 多いもの 1.5 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 少ないもの → 0.7 程度の悪いもの	延べ床面積				
		132 m <sup>2</sup>		820 40 40	900										
		66 m <sup>2</sup>		910 80 90	1,080										
		33 m <sup>2</sup>		990 160 180	1,330										
建 築 設 備	加算評点項目	給水設備		使用口	960	一個	施工の程度	1.3 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの	建築設備数				
		便器	和式 小便器 洋式(水洗式)	非水洗式	40,620		施工の程度	1.5 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪いもの					
				水洗式	41,700										
				非水洗式	7,900										
				水洗式	33,000										
		洋式(水洗式)			54,300										
		洗面器			19,740		施工の程度	1.5 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの					
その 他 工 事	雑工事				部分別「屋根」から「建築設備」までの合計評点数の3.5%	一 個	施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	個数				
	階段				166,510		施工の程度	1.1 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの					
	バルコニー				40,340		施工の程度	1.1 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 程度の悪いもの					

部 分 別	評 点 項 目 及 び 標 準 評 点 数	標 準 量	補 正 項 目 及 び 補 正 係 数				計 算 単 位
			補正項目	増点補正率	標 準	減点補正率	
そ の 他 工 事	本 床	特	420,170	施工量 の多少	1.3 ← 幅2.7mのもの	1.0 → 幅1.8mのもの	0.7 幅0.9mのもの
			179,980				
		中	83,000	施工の 程 度	1.5 ← 程度の良い もの	1.0 → 普通のもの	0.9 程度の悪い もの
		並	34,060				
	床 脇	中	64,500	一 奥 行 式 行 ( ○ · 一 幅 · 一 三 六 八 メ ト ル )			
		並	31,710				
	付 け 書 院	並	37,400	一 奥 行 式 行 ( ○ · 一 幅 · 一 三 六 八 メ ト ル )			

(11) 簡易附屬家用建物

部 分 別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算 単 位							
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率								
屋 根	瓦	中	13,720	建床面積 一・○平方メートル当たり仕上面積 一・三〇平方メートル	項目別補正方式	屋根の形式	1.0 切妻屋根のもの	→ 0.8 片流れ屋根のもの	建 床 面 積							
		並	9,500													
	スレート波板		6,960			勾配の大・小	1.1 ← $\frac{7}{10}$ 程度のもの	1.0 $\frac{4.5}{10} \sim \frac{5}{10}$ 程度のもの								
	化粧スレート		11,550													
	金属板	鋼板波板	5,560													
		鋼板	9,000			軒出の大・小	1.2 ← 軒出の大きいもの	1.0 45cm程度のもの								
		ステンレス板	11,200													
	アスファルトシングル		7,890		総合補正方式	施工の程度	1.1 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	建 床 面 積							
	合成樹脂波板		6,720													
基 礎	鉄筋コンクリート基礎					施工量の多少	1.3 ← 多いもの	1.0 普通のもの	建 床 面 積							
	13,060															
	11,320															
	9,590	施工の程度	1.1 ← 程度の良いもの			1.0 普通のもの										
	独立基礎															
	3,510															
外 壁	サイディング		11,760	延仕上床面積 積一・七〇〇平平方メートル当たり	項目別補正方式	平面の形状等	1.2 ← 凹凸の多いもの 細長いもの	1.0 建床面積33m <sup>2</sup> 程度で多少平面に凹凸のあるもの	延 べ 床 面 積							
	薄付外装吹付仕上		8,210													
	鋼板	平板	11,760													
		波板	5,130													
	繊維強化セメント板		9,280			施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの								
	スレート波板		4,010													
	合成樹脂板		3,870													
	薄型気泡コンクリートパネル 薄付外装仕上		11,450		総合補正方式	施工量の多少	1.2 ← 多いもの	1.0 普通のもの	延 べ 床 面 積							
	漆喰大壁		10,350													
	漆喰真壁		14,960			施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの								

## 簡易附属家用建物

部 分 別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
柱 ・ 壁 体	真壁造柱	9.0cm 角	2,470	延べ床面積一・〇平方メートル当たり使用本数〇・五二本	項目別補正方式	1.2 ← 本数の多少	外周壁体部の柱間が0.9mのもの 小部屋の多いもの	1.0 外周壁体部の柱間が1.8mのもの	延べ床面積	
		13.5cm 角	5,440			1.2 ← 柱の長さ	3.6m程度のもの	1.0 3.0m程度のもの 2.4m程度のもの		
		12.0cm 角	4,690		施工の程度	1.1 ← 施工の程度	程度の良いもの	1.0 普通のもの 程度の悪いもの		
		10.5cm 角	3,990			1.4 ← 施工量の多少	多いもの	1.0 普通のもの 少ないもの		
	木質系壁仕上				総合補正方式	1.1 ← 施工の程度	程度の良いもの	1.0 普通のもの 程度の悪いもの		
						1.2 ← 間仕切の多少	多いもの	1.0 普通のもの 少ないもの		
	上	10,460	項目別補正方式		1.2 ← 開口率の大小		1.0 普通のもの 大きいもの			
	中	8,280			1.2 ← 施工の程度	程度の良いもの	1.0 普通のもの 程度の悪いもの			
	並	4,070	施工量の多少		1.2 ← 施工の程度	多いもの	1.0 普通のもの 少ないもの			
	内装タイル	小			1.2 ← 施工の程度	程度の良いもの	1.0 普通のもの 程度の悪いもの			
壁	合成樹脂板				総合補正方式	1.2 ← 施工の程度	多いもの	1.0 普通のもの 程度の悪いもの	延べ床面積	
	鋼板					1.2 ← 施工の程度	程度の良いもの	1.0 普通のもの 程度の悪いもの		
	木質系天井仕上				施工量の多少	1.1 ← 施工の程度	多いもの	1.0 普通のもの 少ないもの		
						1.2 ← 施工の程度	程度の良いもの	1.0 普通のもの 程度の悪いもの		
					施工の程度	1.1 ← 施工量の多少	多いもの	1.0 普通のもの 程度の悪いもの		
						1.2 ← 施工量の多少	多いもの	1.0 普通のもの 程度の悪いもの		
天 井	クロス天井				施工量の多少	1.1 ← 施工の程度	多いもの	1.0 普通のもの 少ないもの	延べ床面積	
	塗り天井					1.2 ← 施工の程度	程度の良いもの	1.0 普通のもの 程度の悪いもの		
	木質系床仕上				施工量の多少	1.2 ← 施工の程度	多いもの	1.0 普通のもの 程度の悪いもの		
						1.2 ← 施工量の多少	多いもの	1.0 普通のもの 程度の悪いもの		
					施工の程度	1.2 ← 施工量の多少	多いもの	1.0 普通のもの 程度の悪いもの		
						1.2 ← 施工量の多少	多いもの	1.0 普通のもの 程度の悪いもの		
床 組 床	一階床組				施工量の多少	1.2 ← 施工の程度	多いもの	1.0 普通のもの 程度の悪いもの	延べ床面積	
	二階床組					1.2 ← 施工量の多少	多いもの	1.0 普通のもの 程度の悪いもの		
	転ばし床組				施工の程度	1.2 ← 施工量の多少	多いもの	1.0 普通のもの 程度の悪いもの		
	土間コンクリート打					1.2 ← 施工量の多少	多いもの	1.0 普通のもの 程度の悪いもの		
	木質系床仕上	上	7,210		施工の程度	1.2 ← 施工量の多少	多いもの	1.0 普通のもの 程度の悪いもの		
		中	5,360			1.2 ← 施工量の多少	多いもの	1.0 普通のもの 程度の悪いもの		
		並	2,970			1.2 ← 施工量の多少	多いもの	1.0 普通のもの 程度の悪いもの		



(12) 土蔵用建物

部 分 別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位		
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率			
屋 土 藏 屋 根 根	土蔵屋根	中塗仕上	27,960	建 床 面 積 積 一 〇 平 方 メ 方 ト ル 当 たり	項目別 補正方 式	勾配の大 小	1.1 ← $\frac{7}{10}$ 程度のもの	1.0 $4.5 \sim \frac{5}{10}$ 程度のもの	→ 0.9 $\frac{3}{10}$ 程度のもの	建 床 面 積	
		日本瓦	28,470		軒出の大 小	1.2 ← 軒出の大きい もの	1.0 45cm程度の もの	→ 0.9 軒出の小さい もの			
	土蔵上屋				施工の程 度	1.1 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪い もの			
					総合補正方 式	施工量の多 少	1.3 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 少ないもの		
					施工の程 度	1.1 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪い もの			
					施工量の多 少	1.7 ← 規模の小さ いもの	1.0 建床面積19.8 m <sup>2</sup> 程度のもの	→ 0.6 規模の大き いもの			
基 礎	鉄筋コンクリート基礎	地上高 60cm	14,830	建 床 面 積 立 上 部 分 延 長 〇 平 方 メ ト ル 当 たり	施工量の多 少	1.2 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪い もの	建 床 面 積		
		地上高 45cm	12,570			施工の程 度	1.0	→ 0.9 程度の悪い もの			
		地上高 30cm	10,300			施工の程 度	1.0	→ 0.6 規模の大き いもの			
外 壁	漆喰真壁		33,350	建 床 面 積 積 一 〇 七 平 九 方 平 メ ト ル 当 たり	項目別 補正方 式	規模の大 小	1.4 ← 規模の小さ いもの	1.0 建床面積19.8 m <sup>2</sup> 程度のもの	建 床 面 積		
	土蔵壁	漆喺壁	102,700			軒高	1.2 ← 高いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 低いもの		
						施工の程 度	1.2 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪い もの		
						施工量の多 少	1.7 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.4 少ないもの		
						施工の程 度	1.2 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪い もの		
						施工量の多 少	1.2 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.5 規模の大き いもの		
柱 ・ 壁 体	大壁造柱	15.0cm 角	12,400	建 当 床 面 積 使 用 一 本 〇 數 平 方 メ ト ル	項目別 補正方 式	規模の大 小	1.4 ← 規模の小さ いもの	1.0 建床面積19.8 m <sup>2</sup> 程度のもの	建 床 面 積		
		13.5cm 角	10,990			柱の長さ	1.1 ← 4.5m程度の もの	1.0 4.0m程度の もの	→ 0.8 3.0m程度の もの		
						施工の程 度	1.2 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪い もの		
						施工量の多 少	1.5 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.4 少ないもの		
						施工の程 度	1.2 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪い もの		
						施工量の多 少	1.0 ← 少ないもの	1.0 普通のもの	→ 0.5 規模の大き いもの		

## 土蔵用建物

部 分 別	評 点 項 目 及 び 標 準 評 点 数			標 準 量	補 正 項 目 及 び 補 正 係 数				計 算 単 位	
					補正項目	増点補正率	標 準	減点補正率		
内 土 蔵 壁 壁	木質系壁仕上	上	20,280	建 床 面 積 一 三 ・ ○ 二 平 方 メ ー ト ル 当 た り	規 模 の 大 小	1.4 ← 規 模 の 小 さ い も の	1.0 建床面積19.8 m <sup>2</sup> 程度のもの	→ 0.5 規 模 の 大 き い も の	建 床 面 積	
		塗 仕 上	13,440		壁 の 高 さ	1.2 ← 4.5m程度の も の	1.0 4.0m程度の も の	→ 0.8 3.0m程度の も の		
					施 工 の 程 度	1.2 ← 程 度 の 良 い も の	1.0 普通のもの	→ 0.9 程 度 の 悪 い も の		
					總 合 補 正 方 式	施工量 の 少 多	1.7 ← 多 い も の	1.0 普通のもの	→ 0.4 少 ない も の	
						施工の 程 度	1.2 ← 程 度 の 良 い も の	1.0 普通のもの	→ 0.9 程 度 の 悪 い も の	
	床 組 床 仕 上	一 階 床 組	1,200	建 り 床 仕 面 上 積 面 一 積 ・ ○ 一 平 方 メ ー ト ル 当 た る た	施 工 量 の 少 多		1.0 普通のもの	→ 0.8 少 ない も の	建 床 面 積	
		二 階 床 組	5,450				1.0 普通のもの	→ 0.9 程 度 の 悪 い も の		
		転 ば し 床 組	2,470		施 工 の 程 度	程 度 の 良 い も の	1.0 普通のもの	→ 0.9 程 度 の 悪 い も の		
		土 間 コン クリ ート 打	3,950							
		木質系床仕上	上		施 工 の 程 度	程 度 の 良 い も の	1.0 普通のもの	→ 0.9 程 度 の 悪 い も の		
		モ ル タ ル	1,220							
建 具 具	内 戸	網 戸 ( 銅 製 )	15,710	一 ・ ○ 平 方 メ ー ト ル	施 工 の 程 度	1.2 ← 程 度 の 良 い も の	1.0 普通のもの	→ 0.9 程 度 の 悪 い も の	建 具 面 積	
		ガ ラ ス 戸	15,740							
	外 戸	塗 込 扉 開 き 戸	168,040		施 工 の 程 度	程 度 の 良 い も の				
		塗 込 扉 引 戸	102,890							
	具 格 子 戸	鉄 扉	66,860		施 工 の 程 度	程 度 の 良 い も の				
		塗 込 開 き 戸	462,620							
	具 格 子 戸	塗 込 引 戸	163,630		施 工 の 程 度	程 度 の 良 い も の				
		鉄 格 子	36,410							
	網 戸 ( 腰 板 付 )	128,110								
建築設備	電気設備	電 灯	5,210	一 個					個 数	
その他工事	雜 工 事		部分別「屋根」から 「建築設備」までの 合計評点数の 2 %		施 工 の 程 度	1.2 ← 程 度 の 良 い も の	1.0 普通のもの	→ 0.9 程 度 の 悪 い も の		

別表第9 木造家屋経年減点補正率基準表

## 1 専用住宅、共同住宅、寄宿舎及び併用住宅用建物

延べ床面積1.0m <sup>2</sup> 当たり再建築費評点数別区分									
50,000点未満		50,000点以上 79,000点未満		79,000点以上 121,000点未満		121,000点以上			
経過年数	経年減点 補正率	経過年数	経年減点 補正率	経過年数	経年減点 補正率	経過年数	経年減点 補正率		
1	0.80	1	0.80	1	0.80	1	0.80		
2	0.75	2	0.75	2	0.75	2	0.75		
3	0.70	3	0.70	3	0.70	3	0.70		
4	0.66	4	0.67	4	0.68	4	0.68		
5	0.62	5	0.64	5	0.65	5	0.67		
6	0.58	6	0.61	6	0.63	6	0.65		
7	0.53	7	0.58	7	0.61	7	0.64		
8	0.49	8	0.55	8	0.59	8	0.62		
9	0.45	9	0.52	9	0.56	9	0.61		
10	0.41	10	0.49	10	0.54	10	0.59		
11	0.37	11	0.46	11	0.52	11	0.58		
12	0.33	12	0.44	12	0.50	12	0.56		
13	0.28	13	0.41	13	0.47	13	0.54		
14	0.24	14	0.38	14	0.45	14	0.53		
15以上	0.20	15	0.35	15	0.43	15	0.51		
		16	0.32	16	0.40	16	0.50		
		17	0.29	17	0.38	17	0.48		
		18	0.26	18	0.36	18	0.47		
		19	0.23	19	0.34	19	0.45		
		20以上	0.20	20	0.31	20	0.43		
				21	0.29	21	0.42		
				22	0.27	22	0.40		
				23	0.25	23	0.39		
				24	0.22	24	0.37		
				25以上	0.20	25	0.36		
						26	0.34		
						27	0.33		
						28	0.31		
						29	0.29		
						30	0.28		
						31	0.26		
						32	0.25		
						33	0.23		
						34	0.22		
						35以上	0.20		

## 2 農家住宅用建物

延べ床面積1.0m <sup>2</sup> 当たり再建築費評点数別区分							
53,000点未満		53,000点以上 93,000点未満		93,000点以上 119,000点未満		119,000点以上	
経過年数	経年減点 補正率	経過年数	経年減点 補正率	経過年数	経年減点 補正率	経過年数	経年減点 補正率
1	0.80	1	0.80	1	0.80	1	0.80
2	0.75	2	0.75	2	0.75	2	0.75
3	0.70	3	0.70	3	0.70	3	0.70
4	0.66	4	0.67	4	0.68	4	0.68
5	0.62	5	0.64	5	0.65	5	0.67
6	0.58	6	0.61	6	0.63	6	0.65
7	0.53	7	0.58	7	0.61	7	0.64
8	0.49	8	0.55	8	0.59	8	0.62
9	0.45	9	0.52	9	0.56	9	0.61
10	0.41	10	0.49	10	0.54	10	0.59
11	0.37	11	0.46	11	0.52	11	0.58
12	0.33	12	0.44	12	0.50	12	0.56
13	0.28	13	0.41	13	0.47	13	0.54
14	0.24	14	0.38	14	0.45	14	0.53
15以上	0.20	15	0.35	15	0.43	15	0.51
		16	0.32	16	0.40	16	0.50
		17	0.29	17	0.38	17	0.48
		18	0.26	18	0.36	18	0.47
		19	0.23	19	0.34	19	0.45
		20以上	0.20	20	0.31	20	0.43
				21	0.29	21	0.42
				22	0.27	22	0.40
				23	0.25	23	0.39
				24	0.22	24	0.37
				25以上	0.20	25	0.36
						26	0.34
						27	0.33
						28	0.31
						29	0.29
						30	0.28
						31	0.26
						32	0.25
						33	0.23
						34	0.22
						35以上	
						0.20	

3 ホテル、旅館及び料亭用建物

延べ床面積1.0m <sup>2</sup> 当たり再建築費評点数別区分									
51,000点未満		51,000点以上 81,000点未満		81,000点以上 127,000点未満		127,000点以上 158,000点未満		158,000点以上	
経過年数	経年減点 補正率	経過年数	経年減点 補正率	経過年数	経年減点 補正率	経過年数	経年減点 補正率	経過年数	経年減点 補正率
1	0.80	1	0.80	1	0.80	1	0.80	1	0.80
2	0.70	2	0.75	2	0.75	2	0.75	2	0.75
3	0.60	3	0.70	3	0.70	3	0.70	3	0.70
4	0.54	4	0.66	4	0.67	4	0.68	4	0.68
5	0.49	5	0.62	5	0.64	5	0.66	5	0.67
6	0.43	6	0.58	6	0.61	6	0.64	6	0.65
7	0.37	7	0.53	7	0.58	7	0.63	7	0.64
8	0.31	8	0.49	8	0.55	8	0.61	8	0.62
9	0.26	9	0.45	9	0.52	9	0.59	9	0.61
10以上	0.20	10	0.41	10	0.49	10	0.57	10	0.59
		11	0.37	11	0.46	11	0.55	11	0.58
		12	0.33	12	0.44	12	0.53	12	0.56
		13	0.28	13	0.41	13	0.51	13	0.54
		14	0.24	14	0.38	14	0.50	14	0.53
		15以上	0.20	15	0.35	15	0.48	15	0.51
				16	0.32	16	0.46	16	0.50
				17	0.29	17	0.44	17	0.48
				18	0.26	18	0.42	18	0.47
				19	0.23	19	0.40	19	0.45
	20以上	20以上	0.20	20以上	0.39	20	0.39	20	0.43
					0.37	21	0.37	21	0.42
					0.35	22	0.35	22	0.40
					0.33	23	0.33	23	0.39
					0.31	24	0.31	24	0.37
					0.29	25	0.29	25	0.36
					0.27	26	0.27	26	0.34
					0.26	27	0.26	27	0.33
					0.24	28	0.24	28	0.31
					0.22	29	0.22	29	0.29
					0.20	30	0.20	30	0.28
						31	0.26	31	0.26
						32	0.25	32	0.25
						33	0.23	33	0.23
						34	0.22	34	0.22
						35以上	0.20	35以上	0.20

4 事務所、銀行及び店舗用建物

延べ床面積1.0m <sup>2</sup> 当たり再建築費評点数別区分							
50,000点未満		50,000点以上 79,000点未満		79,000点以上 119,000点未満		119,000点以上	
経過年数	経年減点 補正率	経過年数	経年減点 補正率	経過年数	経年減点 補正率	経過年数	経年減点 補正率
1	0.80	1	0.80	1	0.80	1	0.80
2	0.75	2	0.75	2	0.75	2	0.75
3	0.70	3	0.70	3	0.70	3	0.70
4	0.66	4	0.68	4	0.68	4	0.68
5	0.62	5	0.65	5	0.66	5	0.67
6	0.58	6	0.63	6	0.64	6	0.65
7	0.53	7	0.61	7	0.63	7	0.64
8	0.49	8	0.59	8	0.61	8	0.62
9	0.45	9	0.56	9	0.59	9	0.61
10	0.41	10	0.54	10	0.57	10	0.59
11	0.37	11	0.52	11	0.55	11	0.58
12	0.33	12	0.50	12	0.53	12	0.56
13	0.28	13	0.47	13	0.51	13	0.54
14	0.24	14	0.45	14	0.50	14	0.53
15以上	0.20	15	0.43	15	0.48	15	0.51
		16	0.40	16	0.46	16	0.50
		17	0.38	17	0.44	17	0.48
		18	0.36	18	0.42	18	0.47
		19	0.34	19	0.40	19	0.45
		20	0.31	20	0.39	20	0.43
		21	0.29	21	0.37	21	0.42
		22	0.27	22	0.35	22	0.40
		23	0.25	23	0.33	23	0.39
		24	0.22	24	0.31	24	0.37
25以上	0.20	25	0.29	25	0.29	25	0.36
		26	0.27	26	0.27	26	0.34
		27	0.26	27	0.26	27	0.33
		28	0.24	28	0.24	28	0.31
		29	0.22	29	0.22	29	0.29
		30以上	0.20	30	0.20	30	0.28
				31		31	0.26
				32		32	0.25
				33		33	0.23
				34		34	0.22
				35以上		0.20	

## 5 劇場及び病院用建物

延べ床面積1.0m <sup>2</sup> 当たり再建築費評点数別区分							
50,000点未満		50,000点以上 79,000点未満		79,000点以上 119,000点未満		119,000点以上	
経過年数	経年減点 補正率	経過年数	経年減点 補正率	経過年数	経年減点 補正率	経過年数	経年減点 補正率
1	0.80	1	0.80	1	0.80	1	0.80
2	0.75	2	0.75	2	0.75	2	0.75
3	0.70	3	0.70	3	0.70	3	0.70
4	0.66	4	0.67	4	0.68	4	0.68
5	0.62	5	0.64	5	0.65	5	0.66
6	0.58	6	0.61	6	0.63	6	0.64
7	0.53	7	0.58	7	0.61	7	0.63
8	0.49	8	0.55	8	0.59	8	0.61
9	0.45	9	0.52	9	0.56	9	0.59
10	0.41	10	0.49	10	0.54	10	0.57
11	0.37	11	0.46	11	0.52	11	0.55
12	0.33	12	0.44	12	0.50	12	0.53
13	0.28	13	0.41	13	0.47	13	0.51
14	0.24	14	0.38	14	0.45	14	0.50
15以上	0.20	15	0.35	15	0.43	15	0.48
		16	0.32	16	0.40	16	0.46
		17	0.29	17	0.38	17	0.44
		18	0.26	18	0.36	18	0.42
		19	0.23	19	0.34	19	0.40
		20以上	0.20	20	0.31	20	0.39
				21	0.29	21	0.37
				22	0.27	22	0.35
				23	0.25	23	0.33
				24	0.22	24	0.31
		25以上	0.20			25	0.29
						26	0.27
						27	0.26
						28	0.24
						29	0.22
						30以上	0.20

## 6 公衆浴場用建物

延べ床面積1.0m <sup>2</sup> 当たり再建築費評点数別区分					
68,000点未満		68,000点以上 93,000点未満		93,000点以上	
経過年数	経年減点 補正率	経過年数	経年減点 補正率	経過年数	経年減点 補正率
1	0.80	1	0.80	1	0.80
2	0.70	2	0.75	2	0.75
3	0.60	3	0.70	3	0.70
4	0.54	4	0.66	4	0.67
5	0.49	5	0.62	5	0.64
6	0.43	6	0.58	6	0.61
7	0.37	7	0.53	7	0.58
8	0.31	8	0.49	8	0.55
9	0.26	9	0.45	9	0.52
10以上	0.20	10	0.41	10	0.49
		11	0.37	11	0.46
		12	0.33	12	0.44
		13	0.28	13	0.41
		14	0.24	14	0.38
		15以上	0.20	15	0.35
				16	0.32
				17	0.29
				18	0.26
				19	0.23
				20以上	0.20

## 7 工場及び倉庫用建物

延べ床面積1.0m <sup>2</sup> 当たり再建築費評点数別区分							
34,000点未満		34,000点以上 43,000点未満		43,000点以上 53,000点未満		53,000点以上	
経過年数	経年減点 補正率	経過年数	経年減点 補正率	経過年数	経年減点 補正率	経過年数	経年減点 補正率
1	0.80	1	0.80	1	0.80	1	0.80
2	0.75	2	0.75	2	0.75	2	0.75
3	0.70	3	0.70	3	0.70	3	0.70
4	0.66	4	0.67	4	0.68	4	0.68
5	0.62	5	0.64	5	0.65	5	0.66
6	0.58	6	0.61	6	0.63	6	0.64
7	0.53	7	0.58	7	0.61	7	0.63
8	0.49	8	0.55	8	0.59	8	0.61
9	0.45	9	0.52	9	0.56	9	0.59
10	0.41	10	0.49	10	0.54	10	0.57
11	0.37	11	0.46	11	0.52	11	0.55
12	0.33	12	0.44	12	0.50	12	0.53
13	0.28	13	0.41	13	0.47	13	0.51
14	0.24	14	0.38	14	0.45	14	0.50
15以上	0.20	15	0.35	15	0.43	15	0.48
		16	0.32	16	0.40	16	0.46
		17	0.29	17	0.38	17	0.44
		18	0.26	18	0.36	18	0.42
		19	0.23	19	0.34	19	0.40
		20以上	0.20	20	0.31	20	0.39
				21	0.29	21	0.37
				22	0.27	22	0.35
				23	0.25	23	0.33
				24	0.22	24	0.31
		25以上		25以上	0.20	25	0.29
						26	0.27
						27	0.26
						28	0.24
						29	0.22
		30以上				30以上	0.20

## 8 土蔵用建物

延べ床面積1.0m <sup>2</sup> 当たり再建築費評点数別区分					
64,000点未満		64,000点以上 153,000点未満		153,000点以上	
経過年数	経年減点 補正率	経過年数	経年減点 補正率	経過年数	経年減点 補正率
1	0.80	1	0.80	1	0.80
2	0.75	2	0.75	2	0.75
3	0.70	3	0.70	3	0.70
4	0.66	4	0.67	4	0.68
5	0.62	5	0.64	5	0.65
6	0.58	6	0.61	6	0.63
7	0.53	7	0.58	7	0.61
8	0.49	8	0.55	8	0.59
9	0.45	9	0.52	9	0.56
10	0.41	10	0.49	10	0.54
11	0.37	11	0.46	11	0.52
12	0.33	12	0.44	12	0.50
13	0.28	13	0.41	13	0.47
14	0.24	14	0.38	14	0.45
15以上	0.20	15	0.35	15	0.43
		16	0.32	16	0.40
		17	0.29	17	0.38
		18	0.26	18	0.36
		19	0.23	19	0.34
		20以上	0.20	20	0.31
				21	0.29
				22	0.27
				23	0.25
				24	0.22
		25以上		0.20	

## 9 附属家

延べ床面積1.0m <sup>2</sup> 当たり再建築費評点数別区分					
31,000点未満		31,000点以上 48,000点未満		48,000点以上	
経過年数	経年減点 補正率	経過年数	経年減点 補正率	経過年数	経年減点 補正率
1	0.80	1	0.80	1	0.80
2	0.70	2	0.75	2	0.75
3	0.60	3	0.70	3	0.70
4	0.54	4	0.66	4	0.67
5	0.49	5	0.62	5	0.64
6	0.43	6	0.58	6	0.61
7	0.37	7	0.53	7	0.58
8	0.31	8	0.49	8	0.55
9	0.26	9	0.45	9	0.52
10以上	0.20	10	0.41	10	0.49
		11	0.37	11	0.46
		12	0.33	12	0.44
		13	0.28	13	0.41
		14	0.24	14	0.38
		15以上	0.20	15	0.35
				16	0.32
				17	0.29
				18	0.26
				19	0.23
				20以上	0.20

別表第9の2 積雪地域又は寒冷地域の級地の区分  
(平成26年4月1日現在の市町村の区分による。)

都道府県名	市町村名	積雪級地	寒冷級地
北海道	札幌市	4	3
	函館市	2	2
	小樽市	4	3
	旭川市	4	4
	室蘭市	2	2
	釧路市	2	4
	帶広市	2	4
	北見市	2	4
	夕張市	4	4
	岩見沢市	3	3
	網走市	3	4
	留萌市	4	3
	苫小牧市	1	3
	稚内市	3	3
	美唄市	3	4
	芦別市	3	4
	江別市	3	4
	赤平市	3	4
	紋別市	3	4
	士別市	3	4
	名寄市	3	4
	三笠市	3	4
	根室市	1	4
	千歳市	2	4
	滝川市	3	4
	砂川市	3	4
	歌志内市	4	4
	深川市	4	4
	富良野市	3	4
	登別市	2	3
	恵庭市	2	4
	伊達市	3	3
	北広島市	3	4
	石狩市	4	3
	北斗市	2	3
石狩郡	当別町	4	4
	新篠津村	3	4
松前郡	松前町	3	2
	福島町	3	2
上磯郡	知内町	3	2
	木古内町	3	2
亀田郡	七飯町	2	3
茅部郡	鹿部町	2	3
	森町	2	3
二海郡	八雲町	3	3
山越郡	長万部町	4	3
檜山郡	江差町	2	2
	上ノ国町	3	2
	厚沢部町	2	2
爾志郡	乙部町	2	2
奥尻郡	奥尻町	2	2
瀬棚郡	今金町	3	3
久遠郡	せたな町	3	3
島牧郡	島牧村	4	3
寿都郡	寿都町	4	2
	黒松内町	3	3
磯谷郡	蘭越町	3	3
虻田郡	ニセコ町	4	3

	真狩村	4	4
	留寿都村	4	4
	喜茂別町	4	4
	京極町	4	4
	俱知安町	4	4
岩内郡	共和町	4	3
	岩内町	4	3
古宇郡	泊村	4	2
	神恵内村	4	2
積丹郡	積丹町	4	3
古平郡	古平町	4	3
余市郡	仁木町	4	3
	余市町	4	3
	赤井川村	4	3
空知郡	南幌町	3	4
	奈井江町	3	4
	上砂川町	4	4
夕張郡	由仁町	2	4
	長沼町	2	4
	栗山町	3	4
樺戸郡	月形町	3	4
	浦臼町	3	4
	新十津川町	4	4
雨竜郡	妹背牛町	3	4
	秩父別町	3	4
	雨竜町	4	4
	北竜町	4	4
	沼田町	4	4
上川郡	鷹栖町	3	4
	東神楽町	2	4
	当麻町	3	4
	比布町	3	4
	愛別町	3	4
	上川町	3	4
	東川町	3	4
	美瑛町	3	4
空知郡	上富良野町	3	4
	中富良野町	2	4
	南富良野町	3	4
勇払郡	占冠村	3	4
上川郡	和寒町	3	4
	剣淵町	3	4
	下川町	3	4
中川郡	美深町	4	4
	音威子府村	4	4
	中川町	4	4
雨竜郡	幌加内町	4	4
増毛郡	増毛町	4	3
留萌郡	小平町	4	3
苦前郡	苦前町	4	3
	羽幌町	4	3
	初山別村	4	4
天塩郡	遠別町	4	4
	天塩町	3	4
宗谷郡	猿払村	3	4
枝幸郡	浜頓別町	3	4
	中頓別町	4	4
	枝幸町	3	4
天塩郡	豊富町	3	4
礼文郡	礼文町	4	3
利尻郡	利尻町	4	3

天塩郡	利尻富士町	4	3	
網走郡	幌延町	3	4	
	美幌町	2	4	
	津別町	2	4	
斜里郡	斜里町	3	4	
	清里町	3	4	
	小清水町	2	4	
常呂郡	訓子府町	2	4	
	置戸町	2	4	
	佐呂間町	2	4	
紋別郡	遠軽町	2	4	
	湧別町	2	4	
	滝上町	3	4	
	興部町	2	4	
	西興部村	3	4	
	雄武町	3	4	
網走郡	大空町	2	4	
虻田郡	豊浦町	3	3	
有珠郡	壯瞥町	2	3	
白老郡	白老町	2	4	
勇払郡	厚真町	2	4	
虻田郡	洞爺湖町	3	3	
勇払郡	安平町	2	4	
	むかわ町	2	4	
沙流郡	日高町	2	4	
	平取町	2	4	
新冠郡	新冠町	2	3	
浦河郡	浦河町	2	3	
様似郡	様似町	2	3	
幌泉郡	えりも町	2	3	
日高郡	新ひだか町	2	3	
河東郡	音更町	2	4	
	士幌町	2	4	
	上士幌町	3	4	
	鹿追町	2	4	
上川郡	新得町	3	4	
	清水町	2	4	
河西郡	芽室町	2	4	
	中札内村	3	4	
	更別村	2	4	
広尾郡	大樹町	2	4	
	広尾町	2	4	
中川郡	幕別町	2	4	
	池田町	2	4	
	豊頃町	2	4	
	本別町	1	4	
足寄郡	足寄町	2	4	
	陸別町	2	4	
十勝郡	浦幌町	1	4	
釧路郡	釧路町	1	4	
厚岸郡	厚岸町	2	4	
	浜中町	1	4	
川上郡	標茶町	2	4	
	弟子屈町	2	4	
阿寒郡	鶴居村	2	4	
白糠郡	白糠町	2	4	
野付郡	別海町	2	4	
標津郡	中標津町	2	4	
	標津町	3	4	
目梨郡	羅臼町	4	4	
青 森 県	青森市	4	2	

	弘前市	3	2
	八戸市	1	2
	黒石市	4	2
	五所川原市	3	2
	十和田市	3	2
	三沢市	1	2
	むつ市	3	2
	つがる市	2	2
	平川市	3	2
東津軽郡	平内町	4	2
	今別町	3	2
	蓬田村	3	2
	外ヶ浜町	3	2
西津軽郡	鰺ヶ沢町	3	1
	深浦町	3	1
	中津軽郡	3	2
	藤崎町	2	2
南津軽郡	大鷗町	3	2
	田舎館村	2	2
	北津軽郡	2	2
	板柳町	2	2
上北郡	鶴田町	2	2
	中泊町	2	2
	野辺地町	3	2
	七戸町	3	2
	六戸町	1	2
	横浜町	2	2
	東北町	2	2
	六ヶ所村	3	2
	おいらせ町	1	2
	下北郡	2	2
三戸郡	大間町	2	2
	東通村	2	2
	風間浦村	2	2
	佐井村	2	2
	三戸町	1	2
	五戸町	1	2
	田子町	2	2
	南部町	1	2
	階上町	1	2
	新郷村	3	2
岩手県	盛岡市	1	2
	宮古市	1	1
	大船渡市	1	1
	花巻市	1	2
	北上市	2	2
	久慈市	1	2
	遠野市	1	2
	一関市	1	1
	陸前高田市	1	1
	釜石市	1	1
	二戸市	1	2
	八幡平市	2	3
	奥州市	1	2
	滝沢市	1	2
	岩手郡	零石町	2
		葛巻町	2
		岩手町	2
	紫波郡	紫波町	1
		矢巾町	1
		西和賀町	3
	和賀郡	金ヶ崎町	1
		平泉町	1
	胆沢郡		2
			1
	西磐井郡		1
			1

	気仙郡	住田町	1	2
	上閉伊郡	大槌町	1	1
	下閉伊郡	山田町	1	2
		岩泉町	2	2
		田野畠村	1	2
		普代村	1	2
	九戸郡	軽米町	1	2
		野田村	1	2
		九戸村	1	3
		洋野町	1	2
	二戸郡	一戸町	1	2
宮 城 県	仙台市		1	1
	石巻市			1
	塩竈市			1
	気仙沼市		1	1
	白石市		1	1
	名取市			1
	角田市			1
	多賀城市			1
	岩沼市			1
	登米市			1
	栗原市		1	1
	東松島市			1
	大崎市		1	1
	刈田郡	蔵王町	1	1
		七ヶ宿町	2	2
	柴田郡	大河原町	1	1
		村田町	1	1
		柴田町		1
		川崎町	1	1
	伊具郡	丸森町		1
	亘理郡	亘理町		1
		山元町		1
	宮城郡	松島町		1
		七ヶ浜町		1
		利府町		1
	黒川郡	大和町	1	1
		大郷町		1
		富谷町		1
		大衡村	1	1
	加美郡	色麻町	1	1
		加美町	2	1
	遠田郡	涌谷町		1
		美里町		1
	牡鹿郡	女川町		1
	本吉郡	南三陸町		1
秋 田 県	秋田市		2	1
	能代市		1	1
	横手市		3	2
	大館市		3	2
	男鹿市		1	2
	湯沢市		4	2
	鹿角市		2	2
	由利本荘市		3	1
	潟上市		1	1
	大仙市		2	2
	北秋田市		2	2
	にかほ市		3	
	仙北市		3	2
	鹿角郡	小坂町	3	2
	北秋田郡	上小阿仁村	3	2

	山本郡	藤里町	3	2
		三種町	1	1
		八峰町	3	1
	南秋田郡	五城目町	2	1
		八郎潟町	1	1
		井川町	1	1
		大潟村	1	2
	仙北郡	美郷町	2	2
	雄勝郡	羽後町	3	2
		東成瀬村	3	2
山形県	山形市		2	1
	米沢市		3	1
	鶴岡市		3	
	酒田市		2	1
	新庄市		3	2
	寒河江市		3	1
	上山市		2	1
	村山市		3	1
	長井市		3	1
	天童市		1	1
	東根市		2	1
	尾花沢市		3	2
	南陽市		2	2
	東村山郡	山辺町	2	1
		中山町	2	1
	西村山郡	河北町	2	1
		西川町	4	1
		朝日町	3	1
		大江町	3	2
	北村山郡	大石田町	4	2
	最上郡	金山町	3	2
		最上町	3	2
		舟形町	3	1
		真室川町	3	2
		大蔵村	4	1
		鮭川村	3	1
		戸沢村	4	1
	東置賜郡	高畠町	2	2
		川西町	3	1
	西置賜郡	小国町	4	1
		白鷹町	2	1
		飯豊町	4	2
	東田川郡	三川町	1	1
		庄内町	3	1
	飽海郡	遊佐町	3	1
福島県	福島市		1	
	会津若松市		2	1
	郡山市		1	
	白河市			1
	須賀川市			1
	喜多方市		2	1
	相馬市			1
	二本松市		1	1
	田村市		1	1
	南相馬市			1
	伊達市			1
	本宮市			1
	伊達郡	桑折町	1	1
		国見町	1	1
		川俣町	1	1
	安達郡	大玉村	1	1

	岩瀬郡	鏡石町 天栄村 下郷町 檜枝岐村 只見町 南会津町	2 2 2 4 4 3	1 1 2 3 2 2
	南会津郡	北塩原村 西会津町 磐梯町 猪苗代町	3 2 3 3	1 1 2 2
	耶麻郡	会津坂下町 湯川村 柳津町	2 1 3	1 1 1
	河沼郡	三島町 金山町 昭和村	3 3 3	2 1 2
	大沼郡	会津美里町 西郷村 泉崎村	2 1	1 1
	西白河郡	中島村 矢吹町 棚倉町 矢祭町 塙町	1 1 1 1 1	1 1 1 1 1
	東白川郡	鮫川村 石川町 玉川村 平田村 浅川町	2 1 1 1 1	2 1 1 2 1
	石川郡	古殿町 三春町 小野町	1 1 1	1 1 1
	田村郡	川内村 浪江町	1 1	2 1
	双葉郡	葛尾村 新地町	1 1	2 1
	相馬郡	飯舘村	1	2
茨 城 県	久慈郡	大子町		1
栃 木 県	日光市 那須塩原市 さくら市 芳賀郡 塩谷郡 那須郡	益子町 芳賀町 塩谷町 那須町 那珂川町	1 1 1 1 1 1	1 1 1 1 1 1
群 馬 県	沼田市 渋川市 北群馬郡 多野郡 甘楽郡 吾妻郡 利根郡	榛東村 吉岡町 上野村 神流町 南牧村 中之条町 長野原町 嬬恋村 草津町 高山村 東吾妻町 片品村 川場村	2 1 1 1 1 2 2 2 3 1 1 3 2	1 1 1 1 1 1 2 2 3 1 1 2 2





	佐久穂町	1	2
北佐久郡	軽井沢町	1	3
	御代田町		2
	立科町	1	2
小県郡	青木村		1
	長和町	1	2
諏訪郡	下諏訪町		2
	富士見町	1	2
	原村	1	2
上伊那郡	辰野町		2
	箕輪町		2
	飯島町	1	1
	南箕輪村		2
	中川村		1
	宮田村	1	1
下伊那郡	松川町		1
	阿南町		1
	阿智村	1	1
	平谷村	1	2
	根羽村		1
	下條村		1
	壳木村		2
	泰阜村		1
	喬木村	1	
木曾郡	大鹿村	1	2
	上松町		2
	南木曾町	1	1
	木祖村	1	3
	王滝村	2	2
	大桑村	1	1
	木曾町	1	2
東筑摩郡	麻績村		2
	生坂村		1
	山形村		2
	朝日村	2	2
	筑北村		2
北安曇郡	池田町	1	2
	松川村	2	2
	白馬村	3	2
	小谷村	4	2
埴科郡	坂城町		1
上高井郡	小布施町	1	1
	高山村	3	2
下高井郡	山ノ内町	4	2
	木島平村	3	1
	野沢温泉村	4	1
上水内郡	信濃町	3	3
	小川村	2	2
	飯綱町	2	2
下水内郡	栄村	4	1
岐 阜 県	高山市	2	2
	山県市	1	
	飛驒市	3	2
	本巣市	2	
	郡上市	2	
	下呂市	1	
不破郡	関ヶ原町	1	
揖斐郡	揖斐川町	2	
加茂郡	白川町	1	
大野郡	東白川村	1	1
	白川村	3	2

静岡県	静岡市 駿東郡 小山町	1 1	
愛知県	北設楽郡 設楽町 豊根村		1 1
滋賀県	長浜市 高島市 米原市	1 2 1	
京都府	福知山市 舞鶴市 綾部市 宮津市 京丹後市 南丹市 与謝郡 伊根町 与謝野町	1 1 1 1 1 1 1 1	
兵庫県	豊岡市 養父市 朝来市 宍粟市 美方郡 香美町 新温泉町	1 1 1 1 2 2	
奈良県	宇陀郡 曾爾村 御杖村 吉野郡 天川村 野迫川村		1 1 1 2
和歌山县	伊都郡 高野町		2
鳥取県	鳥取市 米子市 倉吉市 境港市 岩美郡 岩美町 八頭郡 若桜町 智頭町 八頭町 東伯郡 三朝町 湯梨浜町 琴浦町 北栄町 西伯郡 日吉津村 大山町 南部町 伯耆町 日野郡 日南町 日野町 江府町	1 1 1 1 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 2 1 1 2 1 1 2	
島根県	浜田市 益田市 大田市 安来市 江津市 雲南市 仁多郡 奥出雲町 飯石郡 飯南町 邑智郡 川本町 美郷町 邑南町 鹿足郡 津和野町 吉賀町 隱岐郡 隱岐の島町	1 1	
岡山县	津山市 新見市	1 1	

	真庭市	1	
	真庭郡 新庄村	2	1
	苦田郡 鏡野町	1	
	勝田郡 奈義町	1	
	英田郡 西栗倉村	1	1
広 島 県	三次市	1	
	庄原市	1	
	廿日市市	1	
	山県郡 安芸太田町	2	
	神石郡 北広島町	1	
	神石高原町		1

## 別表第10 部分別損耗減点補正率基準表

部分別損耗減点補正率は、次の算式によって求めるものとする。

[算式]

$$\text{部分別損耗減点補正率} = \text{損耗残価率} \times \frac{\text{損耗減点補正率を適用しようとする家屋の経年減点補正率}}{10}$$

損耗度	損耗状況	損耗残価率
0	通常以上の損耗がないもの	1.00
1	当該部分別の価額の10%程度の価値を減ずる損傷(腐朽)があるもの	0.90
2	当該部分別の価額の20%程度の価値を減ずる損傷(腐朽)があるもの	0.80
3	当該部分別の価額の30%程度の価値を減ずる損傷(腐朽)があるもの	0.70
4	当該部分別の価額の40%程度の価値を減ずる損傷(腐朽)があるもの	0.60
5	当該部分別の価額の50%程度の価値を減ずる損傷(腐朽)があるもの	0.50
6	当該部分別の価額の60%程度の価値を減ずる損傷(腐朽)があるもの	0.40
7	当該部分別の価額の70%程度の価値を減ずる損傷(腐朽)があるもの	0.30
8	当該部分別の価額の80%程度の価値を減ずる損傷(腐朽)があるもの	0.20
9	当該部分別の価額の90%程度の価値を減ずる損傷(腐朽)があるもの	0.10
10	当該部分別の原形をとどめないとき又はその復旧が不能であるとき	0

別表第12 非木造家屋再建築費評点基準表  
1 事務所、店舗、百貨店用建物

部 分 別	評 点 項 目 及 び 標 準 評 点 数	標 準 量	補 正 項 目 及 び 補 正 係 数				計 算 単 位				
			補正項目	増点補正率	標 準	減点補正率					
主 体 部	鉄骨、鉄筋及びコンクリートの使用量が明確でない建物  鉄骨鉄筋コンクリート造	47,200	延べ筋床面積〇一八・トン、平方面コメン・クーリー・ト当たりト六骨六〇一・立〇方八メートル、	階層数	1.05 ← 地上9階のもの	1.0 地上6階のもの	→ 0.95 地上4階のもの	延 ベ 床 面 積			
				階 高	1.20 ← 6m程度のもの	1.0 4m程度のもの	→ 0.95 3m程度のもの				
				柱 間	1.20 ← 7.5m程度のもの	1.0 6m程度のもの					
				壁面積の大小	1.10 ← 大きいもの (延べ床面積1.0m <sup>2</sup> 当たり1.60m <sup>2</sup> 程度のもの)	1.0 普通のもの (延べ床面積1.0m <sup>2</sup> 当たり0.80m <sup>2</sup> 程度のもの)	→ 0.95 小さいもの (延べ床面積1.0m <sup>2</sup> 当たり0.45m <sup>2</sup> 程度のもの)				
				地 階	1.10 ← 地下3階のもの	1.0 地下1階のもの	→ 0.95 地階のないもの				
				工事形態	1.05 ← 複雑なもの	1.0 普通のもの	→ 0.95 単純なものの				
				工事形態	1.05 ← 複雑なもの	1.0 普通のもの	→ 0.95 単純なものの				
構 造 部	鉄骨、鉄筋及びコンクリートの使用量が明確な建物  鉄骨トナリ明確筋トな及の建び使物コ用  標準評点数 = { 161,730 × 鉄骨使用量 (単位 t) } + { 120,640 × 鉄筋使用量 (単位 t) } + { 36,510 × コンクリート使用量 (単位 m <sup>3</sup> ) }		延コベン床面積一〇〇・平七方六メートルメタリタルメ一〇〇トン、	階層数	1.05 ← 地上6階のもの	1.0 地上4階のもの	→ 0.95 地上2階のもの	延 ベ 床 面 積			
				階 高	1.10 ← 6m程度のもの	1.0 4m程度のもの	→ 0.95 3m程度のもの				
				柱 間	1.20 ← 8m程度のもの	1.0 5m程度のもの					
				壁面積の大小	1.10 ← 大きいもの (延べ床面積1.0m <sup>2</sup> 当たり1.60m <sup>2</sup> 程度のもの)	1.0 普通のもの (延べ床面積1.0m <sup>2</sup> 当たり0.80m <sup>2</sup> 程度のもの)	→ 0.95 小さいもの (延べ床面積1.0m <sup>2</sup> 当たり0.45m <sup>2</sup> 程度のもの)				
				地 階	1.10 ← 地下2階のもの	1.0 地下1階のもの	→ 0.95 地階のないもの				
				工事形態	1.05 ← 複雑なもの	1.0 普通のもの	→ 0.95 単純なものの				
				工事形態	1.05 ← 複雑なもの	1.0 普通のもの	→ 0.95 単純なものの				
鉄 筋 コ ン ク リ ト 造	鉄筋及びコンクリートの使用量が明確でない建物  鉄筋コンクリート造	40,100	延コベン床面積一〇〇・平七方六メートルメタリタルメ一〇〇トン、	階層数	1.05 ← 地上6階のもの	1.0 地上4階のもの	→ 0.95 地上2階のもの	延 ベ 床 面 積			
				階 高	1.10 ← 6m程度のもの	1.0 4m程度のもの	→ 0.95 3m程度のもの				
鉄 筋 コ ン ク リ ト 造	鉄筋及びコンクリートの使用量が明確な建物  (算式) 標準評点数 = { 120,640 × 鉄筋使用量 (単位 t) } + { 36,510 × コンクリート使用量 (単位 m <sup>3</sup> ) }		延ベ床面積一〇〇・平七方六メートルメタリタルメ一〇〇トン、	柱 間	1.20 ← 8m程度のもの	1.0 5m程度のもの		延 ベ 床 面 積			
				壁面積の大小	1.10 ← 大きいもの (延べ床面積1.0m <sup>2</sup> 当たり1.60m <sup>2</sup> 程度のもの)	1.0 普通のもの (延べ床面積1.0m <sup>2</sup> 当たり0.80m <sup>2</sup> 程度のもの)	→ 0.95 小さいもの (延べ床面積1.0m <sup>2</sup> 当たり0.45m <sup>2</sup> 程度のもの)				
				地 階	1.10 ← 地下2階のもの	1.0 地下1階のもの	→ 0.95 地階のないもの				
				工事形態	1.05 ← 複雑なもの	1.0 普通のもの	→ 0.95 単純なものの				
				工事形態	1.05 ← 複雑なもの	1.0 普通のもの	→ 0.95 単純なものの				

## 事務所、店舗、百貨店用建物

部 分 別	評 点 項 目 及 び 標 準 評 点 数			標 準 量	補 正 項 目 及 び 補 正 係 数				計 算 単 位		
					補正項目	増点補正率	標 準	減点補正率			
主 骨  体 造  構 造  部 構 造	鉄骨の使用量が明確でない建物	鉄骨造	耐火被覆あり 錆止め塗装のもの	16,190 17,050	延○ ベ○ 床○ 面八 積九 一ト ・ン ○平 方メ ートル 当 たり 鉄骨	階層数	1.05 ← 地上6階のもの	1.0 地上4階のもの	→ 0.95 地上2階のもの	延 ベ 床 面 積	
			耐火被覆なし 錆止め塗装のもの	14,390 15,240		階 高	1.10 ← 6m程度のもの	1.0 4m程度のもの	→ 0.95 3m程度のもの		
			亜鉛めっき加工のもの	19,460		柱 間	1.20 ← 8m程度のもの	1.0 5m程度のもの			
						規 模	1.06 ← 1,000m <sup>2</sup> 程度のもの	1.0 3,000m <sup>2</sup> 程度のもの	→ 0.93 10,000m <sup>2</sup> 程度のもの		
							(注) 1.12を上限、0.91を下限とする。				
						工事形態	1.10 ← 複雑なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 単純なもの		
主 骨  体 造  構 造  部 構 造	鉄骨の使用量が明確な建物	鉄骨の使用量が明確な建物にあっては、次の算式によって求める。 (算式) 標準評点数 = A × 鉄骨使用量 (単位 t) A : 耐火被覆ありのもの 182,030 耐火被覆ありで錆止め塗装のもの 191,600 耐火被覆なしのもの 161,730 耐火被覆なしで錆止め塗装のもの 171,300 耐火被覆なしで亜鉛めっき加工のもの 218,730				規 模	1.06 ← 1,000m <sup>2</sup> 程度のもの	1.0 3,000m <sup>2</sup> 程度のもの	→ 0.93 10,000m <sup>2</sup> 程度のもの	延 ベ 床 面 積	
							(注) 1.12を上限、0.91を下限とする。				
						工事形態	1.10 ← 複雑なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 単純なもの		
構 造  部 構 造	コンクリートブロック造			13,550	延 当 べた り 床 面 積 一 ・ 二 ・ 一 〇平 方メ ートル ト ル	階層数	1.10 ← 3階建のもの	1.0 2階建のもの	→ 0.90 平家建のもの	延 ベ 床 面 積	
				階 高		1.40 ← 6m程度のもの	1.0 4m程度のもの				
				壁 厚		1.20 ← 20cm程度のもの	1.0 15cm程度のもの				
構 造  部 構 造	屋 根 構 造	鉄筋コンクリート造		7,800	建 床 面 積 一 ・ 〇平 方メ ートル 当 たり 一 ・ 〇平 方メ ートル					建 床 面 積	
		気泡コンクリート板	150mm 厚	7,060							
			125mm 厚	6,100							
			100mm 厚	5,300							
			75mm 厚	4,770							
		プレキャスト コンクリート板	100mm 厚	11,410							
			40mm厚 (リブ付)	7,810							
		デッキプレート	2.3mm 厚	4,360							
			1.6mm 厚	3,550							
		キーストン プレート	1.2mm 厚	3,840							
			0.8mm 厚	3,360							
		コンクリート打	デッキプレート (捨 型枠のもの) 1.6mm厚	5,870							
			キーストンプレート (捨 型枠のもの) 1.2mm厚	5,300							

部 分 別	評 点 項 目 及 び 標 準 評 点 数			標 準 量	補 正 項 目 及 び 補 正 係 数				計 算 単 位	
					補正項目	増点補正率	標 準	減点補正率		
主 屋 根 構 造	勾配屋根	鉄骨造	4,780	建 当 床 面 積 一 ・ ○ 平 方 メ ー ト ル	勾配の大 小	1.35 ← かね勾配の もの	1.0 $\frac{4.5}{10}$ 程度のもの	→ 0.95 $\frac{2.5}{10}$ 程度のもの	建 床 面 積	
		木造	8,160		軒出の大 小	1.20 ← 軒出の大きい もの	1.0 軒出45cm程度 のもの	→ 0.90 軒出の小さい もの		
体 構 造 部 造	床	鉄筋コンクリート造	6,650	延 ベ 床 面 積 一 ・ ○ 平 方 メ ー ト ル 当 たり 一 ・ ○ 平 方 メ ー ト ル					延 ベ 床 面 積	
		束立床	2,110							
	気泡コンクリート板	150mm厚	7,110							
		125mm厚	6,150							
		100mm厚	5,350							
	プレキャストコンクリート板	100mm厚	11,410							
		40mm厚(リブ付)	7,810							
	デッキプレート	2.3mm厚	4,360							
		1.6mm厚	3,550							
	キーストンプレート	1.2mm厚	3,840							
		0.8mm厚	3,360							
	コンクリート打	デッキプレート(捨型枠のもの)1.6mm厚	5,870							
		キーストンプレート(捨型枠のもの)1.2mm厚	5,300							
	コンクリート叩									
基 地 階 の あ る 工 建 事 物	根切り工事 (割栗地業を含む。)			深 さ 五 メ ー ト ル ( 一 ・ ○ 平 方 メ ー ト ル)	29,900	根切り土量	1.20 ← 深いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 浅いもの	地 階 部 分 の 面 積
					地階	1.20 ← 地下2階の もの	1.0 地下1階の もの			
					地盤	1.50 ← 埋立地等のよ うに軟弱な地 盤又は低地で 湧水多量の地 盤	1.0 普通の地盤	→ 0.85 堅牢な地盤		
					敷地	1.30 ← 商店街等のよ うに建物が密 集し作業不便 な場所	1.0 普通のもの			
	杭打地業	既製杭	28,320	一本	杭の径及 び長さ	5.00 ← 末口径50cm 長さ14mの もの	1.0 末口径30cm 長さ7mの もの	→ 0.40 末口径20cm 長さ2mの もの	本 数	
		杭の径	1.50 ← 末口径200cm のもの		1.0 末口径100cm のもの	→ 0.80 末口径80cm のもの				
		場所打コンクリート杭	522,960		杭の長さ	1.25 ← 長さ20mの もの	1.0 長さ15mの もの	→ 0.75 長さ10mの もの		
			(注) 杭打地業の増点補正率は、最高限を示すもので ある。							

## 事務所、店舗、百貨店用建物

部 分 別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算 単位
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率	
基礎のない建物	根基切り工事 (割栗地業を含む。)	1,440	深さメートル(一・〇平方)	根切り土量	1.20 ← 深いもの	1.0	普通のもの	→ 0.80 浅いもの	建 床 面 積
					1.50 ← 埋立地等のように軟弱な地盤又は低地で湧水多量の地盤	1.0	普通の地盤	→ 0.85 堅牢な地盤	
				敷地	1.30 ← 商店街等のように建物が密集し作業不便な場所	1.0	普通のもの		
	鉄筋コンクリート基礎 (根基切り工事を含む。)	12,610	建当床面積延長(一・〇平方メートル)	階数	1.25 3階建のもの	1.0	2階建のもの		建 床 面 積
				施工量の多少	1.20 ← 建床面積1.0m <sup>2</sup> 当たり延長1.2mのもの	1.0	建床面積1.0m <sup>2</sup> 当たり延長1.0mのもの	→ 0.80 建床面積1.0m <sup>2</sup> 当たり延長0.8mのもの	
				施工の程度	1.20 ← 程度の良いもの	1.0	普通のもの	→ 0.80 程度の悪いもの	
	独立基礎 (根基切り工事を含む。)	6,800	一個	施工の程度	1.20 ← 程度の良いもの	1.0	普通のもの	→ 0.80 程度の悪いもの	個数
外周壁骨組	杭打地業	既製杭	28,320	一本	杭の径及び長さ	5.00 ← 末口径50cm長さ14mのもの	1.0	末口径30cm長さ7mのもの	本数
	(注) 杭打地業の増点補正率は、最高限を示すものである。								
	木造	90mm厚	2,180	延べ床面積(一・〇平方メートル当たり)〇・七九平方メートル	外周壁面積の大小	2.00 ← 延べ床面積1.0m <sup>2</sup> 当たり1.58m <sup>2</sup> のもの	1.0	延べ床面積1.0m <sup>2</sup> 当たり0.79m <sup>2</sup> のもの	延 べ 床 面 積
	コンクリートブロック造	150mm厚	4,810						
		100mm厚	3,440		施工の程度	1.10 ← 程度の良いもの	1.0	普通のもの	
		100mm厚 (現場組のもの)	1,610						
	軽量鉄骨造	65mm厚 (既製のもの)	930						
		鉄筋コンクリート造120mm厚	9,490						
	気泡コンクリート板	150mm厚	6,350						
		125mm厚	5,460						
		100mm厚	4,810						
		50mm厚	3,020						
	プレキャストコンクリート板	100mm厚	8,770						
		40mm厚(リブ付)	5,930						
	押出成型セメント板	60mm厚	6,040						
		50mm厚	5,440						
	化粧コンクリートブロック積み	190mm厚	9,880						
		120mm厚	6,880						

部 分 別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算 単 位		
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率			
間仕切骨組	木造 90 mm 厚	1,440		延べ床面積一・〇平方メートル当たり〇・五二平方メートル	間仕切面積の大 小	3.00 ←	1.0		延べ床面積		
	コンクリートブロック造	150mm 厚	3,160			延べ床面積 1.0m <sup>2</sup> 当たり 1.52m <sup>2</sup> 程度 のもの	延べ床面積 1.0m <sup>2</sup> 当たり 0.52m <sup>2</sup> 程度 のもの				
		100mm 厚	2,260								
	鉄骨造 100 mm 厚	1,090									
	軽量鉄骨造	100mm厚 (現場組のもの)	1,060								
		65mm厚 (既製のもの)	610								
	鉄筋コンクリート造 120mm 厚	6,250									
	気泡コンクリート板	150mm 厚	4,180								
		125mm 厚	3,590								
		100mm 厚	3,160								
		75mm 厚	2,790								
		50mm 厚	1,990								
	プレキャストコンクリート板	100mm 厚	5,770								
		40mm厚 (リブ付)	3,900								
	押出成型セメント板	60mm 厚	3,970								
		50mm 厚	3,580								
	石膏ボード間仕切	上	3,740								
		並	2,900								
	化粧コンクリートブロック積み	190mm 厚	6,500								
		120mm 厚	4,520								
外仕上部	石材系仕上	特	32,620	延べ床面積一・〇平方メートル当たり〇・七九平方メートル	外部仕上面積の大 小	2.00 ←	1.0	→ 0.40	延べ床面積		
		上	22,620			延べ床面積 1.0m <sup>2</sup> 当たり 1.58m <sup>2</sup> のもの	延べ床面積 1.0m <sup>2</sup> 当たり 0.79m <sup>2</sup> のもの	延べ床面積 1.0m <sup>2</sup> 当たり 0.32m <sup>2</sup> のもの			
		中	15,960								
		並	11,250								
	モルタル		2,090		施工の程 度	1.20 ←	1.0	→ 0.80			
	コンクリート打放	上	3,600			程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの			
		並	2,930								
	外装タイル	二丁掛	6,120								
		モザイクタイル	2,990								
	鋼板	亜鉛めっき鋼板									
		塗装亜鉛めっき鋼板	平 板		外部仕上面積の大 小	2.00 ←	1.0	→ 0.40			
			波 板			延べ床面積 1.0m <sup>2</sup> 当たり 1.58m <sup>2</sup> のもの	延べ床面積 1.0m <sup>2</sup> 当たり 0.79m <sup>2</sup> のもの	延べ床面積 1.0m <sup>2</sup> 当たり 0.32m <sup>2</sup> のもの			
		はうろう鋼板									
		メラミン鋼板									
		塩化ビニル樹脂被覆鋼板									
		印刷鋼板									
		6,000									

### 事務所、店舗、百貨店用建物

部 分 別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算 単 位
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率	
外 部 仕 上	ス テ ン レ ス 板		25,770	延べ床面積一・〇平方メートル当たり〇・七九平方メートル					延 床 面 積
	アルミニウム板	平 板	12,050						
		アルミダイカスト	26,760						
	アルミ樹脂積層板		7,670						
	織維強化セメント板	フレキシブル板	2,890						
		波 板	1,740						
		着 色 板	3,400						
	硬質木片セメント板		3,970						
	合成樹脂板	塩化ビニル	1,650						
		アクリル	2,830						
		ポリカーボネート	6,150						
	サイディング		4,050						
	断熱材複合鋼板パネル		7,420						
	カーテンウォール	金属製	ステンレス製パネル形式のもの	29,700					
			アルミニウム製方立形式のもの	17,290					
		PC系	形状が複雑なサッシ組込のもの	42,710					
			フラットなサッシ組込のもの	25,850					
			フラットなパネルのもの	11,420					
	結晶化ガラス		24,020						
内 部 仕 上	石材系仕上	特	54,690	延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・六一平方メートル	内部仕上面積の大 小	2.00 ←	1.0	→ 0.60	延 床 面 積
		上	38,100			延べ床面積1.0m <sup>2</sup> 当たり3.21m <sup>2</sup> のもの	延べ床面積1.0m <sup>2</sup> 当たり1.61m <sup>2</sup> のもの	延べ床面積1.0m <sup>2</sup> 当たり0.97m <sup>2</sup> のもの	
		中	26,930						
		並	19,730						
	モルタル		4,100		施工の程 度	1.20 ←	1.0	→ 0.80	
	コンクリート打放	上	7,340			程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの	
		並	5,980						
	内装タイル	200mm角	9,780						
		150mm角	8,580						
		100mm角	8,090						
	鋼 板	亜鉛めっき鋼板	6,500						
		塗装亜鉛めっき鋼板	平 板	7,160					
			波 板	5,110					
		ほうろう鋼板		49,130					
		メラミン鋼板		22,280					
		塩化ビニル樹脂被覆鋼板		14,290					
		印刷鋼板		11,470					

部 分 別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率	
内 部 仕 上 床 面 積	ス テ ン レ ス 板	51,760	延べ床面積 一・〇平方メートル当たり一・六一平方メートル	延べ床面積 一・〇平方メートル当たり一・六一平方メートル	延べ床面積 一・〇平方メートル当たり一・六一平方メートル	延べ床面積 一・〇平方メートル当たり一・六一平方メートル	延べ床面積 一・〇平方メートル当たり一・六一平方メートル	延べ床面積 一・〇平方メートル当たり一・六一平方メートル	延べ床面積 一・〇平方メートル当たり一・六一平方メートル
	アルミニウム板	平 板							
		吸 音 板							
		アルミダイカスト							
	アルミ樹脂積層板	14,900							
	織維強化セメント板	フレキシブル板							
		珪酸カルシウム板							
		珪酸カルシウム板化粧板							
	合成樹脂板	塩化ビニル							
		アクリル							
		ポリカーボネート							
	織維板	4,550							
	木毛セメント板	普通板							
		化粧板							
	硬質木片セメント板	7,320							
	石膏ボード	普通板							
		G L 工法							
	木質系壁仕上	上							
		中							
		並							
	鉛石膏ボード	2mm厚							
		1mm厚							
	クロス貼	上							
		中							
		並							
	結晶化ガラス	49,570							
床 仕 上	石材系仕上	特	35,940	延べ床面積 一・〇平方メートル当たり一・六一平方メートル	床仕上 面積の大 小	1.10 ←	1.0	→ 0.90	延べ床面積 一・〇平方メートル当たり一・六一平方メートル
		上	24,730			延べ床面積 1.0m <sup>2</sup> 当たり 1.09m <sup>2</sup> のもの	延べ床面積 1.0m <sup>2</sup> 当たり 1.0m <sup>2</sup> のもの	延べ床面積 1.0m <sup>2</sup> 当たり 0.91m <sup>2</sup> のもの	
		中	17,280						
		並	12,310						
	モルタル	1,220	施工の程 度		1.20 ←	1.0	→ 0.80		
	コンクリート直仕上	380			程度の良い もの	普通のもの	程度の悪い もの		
	合成樹脂塗床	エポキシ			3,190				
		ポリウレタン			2,520				

## 事務所、店舗、百貨店用建物

部 分 別	評 点 項 目 及 び 標 準 評 点 数			標 準 量	補 正 項 目 及 び 補 正 係 数				計 算 単 位						
					補正項目	増点補正率	標 準	減点補正率							
床	タイル	300mm角	9,530	延べ床面積 一・〇平方メートル当たり	延べ 床 面 積	床 面 積	床 面 積	床 面 積	床 面 積						
		200mm角	7,710												
		150mm角	7,490												
		モザイクタイル	5,630												
	コルクタイル	5.0mm厚	9,690												
		3.5mm厚	8,790												
	エキスピンドメタル														
	縞鋼板	6.0mm厚	7,200												
		4.5mm厚	6,260												
		3.2mm厚	5,470												
	畳	上	9,960												
		並	8,860												
	カーペット	上	8,140												
		並	3,390												
	れんが		平數												
仕	フリーアクセス床	アルミ系	上	30,630	延べ床面積 一・〇平方メートル当たり	延べ 床 面 積	床 面 積	床 面 積	床 面 積						
			並	24,030											
		鋼製系	上	13,250											
			並	10,850											
		樹脂製系		8,930											
	木質系床仕上	上	8,630												
		中	6,780												
		並	4,390												
	鉛合板	2mm厚	22,800												
		1mm厚	14,430												
上	着色コンクリート床			1,240											
	合成樹脂張床	特	10,130												
		上	4,890												
		中	2,640												
		並	1,600												
	(注) 床構造が東立床の場合は、床仕上の標準評点数から3,380を控除すること。														
	天井仕上	特	8,990	延べ当 床 面 積 一・〇 平 方 メ ー ト ル	天井仕上 面 積 の 大 小	1.10 ← 延べ床面積 1.0m <sup>2</sup> 当たり 1.09m <sup>2</sup> のもの	1.0 延べ床面積 1.0m <sup>2</sup> 当たり 1.0m <sup>2</sup> のもの	→ 0.90 延べ床面積 1.0m <sup>2</sup> 当たり 0.91m <sup>2</sup> のもの	延 べ 床 面 積						
		上	4,910												
		中	3,520												
		並	1,770												
天井仕上	繊維板			2,340		施工の 程 度	1.10 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.90 程度の悪い もの						

部 分 別	評 点 項 目 及 び 標 準 評 点 数			標 準 量	補 正 項 目 及 び 補 正 係 数				計 算 単 位
					補正項目	増点補正率	標 準	減点補正率	
天	木 毛 セ メ ン ト 板		1,870	延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・〇平方メートル					延べ床面積
	木毛セメント板コンクリート打込		1,230						
	石 膏 ボ ー ド	普通板	1,370						
		吸 音 板	1,840						
	鉛 石 膏 ボ ー ド	2mm 厚	21,130						
		1mm 厚	13,360						
	合 成 樹 脂 板	塩 化 ビ ニ ル	3,620						
		ア ク リ ル	5,110						
		ボ リ カ 一 ボ ネ 一 ト	9,300						
	纖維強化 セメント板	フレキ シブル板	普通板	2,730					
			吸音板	3,940					
		珪酸カルシウム板		2,020					
	ガ ラ ス 織 維 板	吸 音 板	3,930						
井	岩 綿 板	塗装吸音板	上	4,230					床面積
			並	2,600					
	発 泡 合 成 樹 脂			1,180					
	ク ロ ス 貼	上	6,440						
		中	3,420						
		並	2,350						
	アルミニウム板	平 板	14,800						
		吸 音 板	11,010						
仕	鋼 板	塗装亜鉛 めつき鋼板	平 板	3,370					積
			波 板	2,380					
		ほ う ろ う 鋼 板		30,350					
		メ ラ ミ ン 鋼 板		13,680					
		塩化ビニル樹脂被覆鋼板		8,720					
		印 刷 鋼 板		6,960					
		ス テ ン レ 斯 板		31,990					
		モ ル タ ル		3,180					
	光 天 井	アルミダイカスト		57,260					
		ア ク リ ル 系		20,720					
		塩 化 ビ ニ ル 系		17,080					
上	コンクリート打放	上		4,560					
		並		3,720					
	塩 化 ビ ニ ル 成 型 浴 室 天 井 材			5,420					

## 事務所、店舗、百貨店用建物

部 分 別	評 点 項 目 及 び 標 準 評 点 数			標 準 量	補 正 項 目 及 び 補 正 係 数				計 算 単 位	
		補正項目	増点補正率		標 準	減点補正率				
陸 屋 根 屋	ア ス フ ア ル ト 防 水	150mm角クリンカータイル	11,640	建 当 床 面 積 一 ・ ・ ○ ○ 平 方 メ メ ー ト ル ル	施工の 程 度	1.10 ←	1.0	→ 0.90	建 床 面 積	
		モルタル (目地切り)	4,630		程度の良い もの	普通のもの	程度の悪い もの			
		露 出 防 水	4,130							
		豆 砂 利 押	4,680							
		シート 防水	3,420							
		非 步 行 用	3,850							
		步 行 用	3,540							
		塗 膜 防 水	8,900							
根 仕 上 根	勾 根 配 仕 上	瓦	上	12,670	建 床 面 積 一 ・ ・ ○ ○ 平 方 メ メ ー ト ル ル 当 たり 一 ・ 三 〇 平 方 メ メ ー ト ル	勾配の 大 小	1.35 ←	1.0	→ 0.95	建 床 面 積
			中	11,370		かね勾配の もの	4.5	2.5		
			並	8,200		10 度のもの	10	10 度のもの		
		鋼 板	平 板	7,070		軒出の 大 小	1.20 ←	1.0		
			折 板	3,280		軒出の大きい もの		軒出45cm程度 のもの		
			平 板	7,470				軒出の小さい もの		
			折 板	3,780						
		銅 板	平 板	21,630		施工の 程 度	1.10 ←	1.0		
		アルミニウム板	平 板	7,980		程度の良い もの		普通のもの		
			折 板	7,120				程度の悪い もの		
	配 仕 上	ステンレス板	平 板	8,850						
			折 板	8,690						
		フッ素樹脂鋼板	平 板	10,020						
			折 板	6,510						
		断熱材複合鋼板パネル		15,470						
		ガラス板	板 ガ ラ ス 5mm 厚	5,050						
			網入ガラス板(磨き板) 6.8mm 厚	9,990						
			波型網入 ガラス6mm厚	18,610						
	根	波 型 スレート	普通板	野地板あり	6,470					
				野地板なし	4,300					
			着色板	野地板あり	6,900					
		厚型スレート	棟瓦平型、小豆色	6,740						
		繊維強化セメント板	着 色 板	8,780						
		天然スレート	横 葦	10,510						
		合成樹脂板	塩化ビニル	3,180						
			アクリル	7,220						
			ポリカーボネート	12,680						
		アスファルトシングル		6,250						



## 事務所、店舗、百貨店用建物

部 分 別	評 点 項 目 及 び 標 準 評 点 数				標 準 量	補 正 項 目 及 び 補 正 係 数					
						補正項目	増点補正率	標 準	減点補正率		
建 具 面 積 が 明 確 で な い ガ ラ ス ブ ロ ッ ク の 具	評 点 項 目 及 び 標 準 評 点 数	外 部	内 部	外部部 延 延 ベベ 床 床 面 面 積 積 一 一 ・ ・ ○ ○ 平 平 方 方 メ メ ト ト ル ル 当 当 た た り り ○ ○ ・ ・ 一 一 六 八 平 平 方 方 メ メ ト ト ル ル	補 正 項 目 及 び 補 正 係 数	計算 単 位	延 べ 床 面 積				
		扉 放 射 線 防 護 ド ア	27,250	30,660							
		フレームレスドア 強化ガラス戸	20,310	22,850							
		ふすま 上	3,560	4,010							
		ふすま 並	1,900	2,140							
		障子 上	4,040	4,540							
		障子 並	1,960	2,200							
		網戸 ステンレス網	710	800							
		網戸 合成樹脂網	560	630							
		雨戸・シャッター 上	5,910	6,650							
		雨戸・シャッター 中	3,210	3,610							
		雨戸・シャッター 並	2,260	2,550							
		ルーバー・面格子 特	4,460	5,020							
		ルーバー・面格子 上	3,260	3,670							
		ルーバー・面格子 中	2,430	2,730							
		ルーバー・面格子 並	1,420	1,600							
		アコードィオンドア (アルミ縁のもの)	2,970	3,350							
		シートシャッター	16,080	18,090							
		スライディング ウオール	特	23,670	26,620						
			上	9,880	11,110						
			中	5,930	6,680						
			並	1,900	2,140						
		ガラスブロック	透明 115×115×95(mm)	8,360	9,400						
			透明 145×145×95(mm)	6,440	7,250						
			透明 190×190×95(mm)	5,180	5,830						
			色物 145×145×95(mm)	7,520	8,460						
	(注) サッシの場合には、ガラスの標準評点数を加算すること。										
	ガラス	フロート板ガラス	透 明 6mm厚	350	390						
			5mm厚	260	290						
			3mm厚	170	200						
		型板ガラス	4mm厚	200	220						

部 分 別	評点項目及び標準評点数					標準量	補正項目及び補正係数				計算 単位
							補正項目	増点補正率	標準	減点補正率	
建 具 面 積 が 明 確 で な い も の	建 具 面 積 が 明 確 で な い も の	建 具 面 積 が 明 確 で な い も の	建 具 面 積 が 明 確 で な い も の	建 具 面 積 が 明 確 で な い も の	建 具 面 積 が 明 確 で な い も の	外 部	内 部	外 部	内 部	延 べ 床 面 積	

### 事務所、店舗、百貨店用建物



### 事務所、店舗、百貨店用建物

部 分 別	評 点 項 目 及 び 標 準 評 点 数			標 準 量	補 正 項 目 及 び 補 正 係 数				計 算 単 位			
					補正項目	増点補正率	標 準	減点補正率				
特 殊 設 備	造り付け家具	練 付 板	28,330	一メ ・ 〇 ト 平 方	程 度	1.20 ← 上程度のもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 簡単なもの	見 付 面 積			
		デ コ ラ	25,150									
		木 製	12,530									
建 電  築 氣  設 設  備 備	動 力 配 線 設 備		2,120	一 ・ 〇 平 方 メ ー トル	操作方式 及 び 監視方式		1.0 中央監視あり 自動	→ 0.75 中央監視なし 手動	延 べ 床 面 積			
						1.05 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.95 普通以下の もの				
						1.30 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.60 少ないもの				
						1.05 ← 1,000m <sup>2</sup> 程度の もの	1.0 3,000m <sup>2</sup> 程度の もの	→ 0.93 10,000m <sup>2</sup> 程度 のもの				
						(注) 0.93を下限とする。						
	電 灯 コンセント配線設備		2,340	一 ・ 〇 平 方 メ ー トル	配 置	1.25 ← 密度の高い もの	1.0 普通のもの	→ 0.70 密度の低い もの	延 べ 床 面 積			
						1.06 ← 特殊なもの	1.0 普通のもの					
	照 明 設 备		2,480	一 ・ 〇 平 方 メ ー トル	配 置	1.50 ← 密度の高い もの	1.0 普通のもの	→ 0.50 密度の低い もの	延 べ 床 面 積			
	電 話 配 線 設 备					1.15 ← 密度の高い もの	1.0 普通のもの	→ 0.50 密度の低い もの				
	呼 出 信 号 設 备		10,650	一 組	配 置	1.20 ← 分散的に配置 されているも の	1.0 普通のもの	→ 0.80 集中的に配置 されているも の	組 数			
						1.05 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.90 普通以下の もの				
	自動車管制装置				規 模	1.05 ← 500m <sup>2</sup> 程度の もの	1.0 1,000m <sup>2</sup> 程度の もの	→ 0.93 1,500m <sup>2</sup> 程度の もの				
						5.00 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.90 普通以下の もの				
	盜難非常通報装置		298,700	一 台	配 置		1.0 普通のもの	→ 0.80 集中的に配置 されているも の	台 数			
						1.05 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 普通以下の もの				
	インターホン設備		60,150	一 台	規 模	1.05 ← 15台程度	1.0 30台程度		台 数			
							1.0 カメラ付の もの	→ 0.20 通話型のもの				

## 事務所、店舗、百貨店用建物

部 分 別	評 点 項 目 及 び 標 準 評 点 数			標 準 量	補 正 項 目 及 び 補 正 係 数				計 算 単 位
					補正項目	増点補正率	標 準	減点補正率	
建 築 設 備	ド ア ホ ン	45,560	一 式	施工の 程 度		1.0 カメラ付の もの	→ 0.30 通話型のもの	建築 設 備 数	
	拡 声 器 配 線 設 備	390	対方 象 床 面 積 一 当 たり 平	器具数	1.25 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.60 少ないもの		
					1.20 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 普通以下の もの		
	監 視 カ メ ラ 配 線 設 備	37,680	一 組	配 置	1.20 ← 分散的に配置 されているも の	1.0 普通のもの	→ 0.80 集中的に配置 されているも の		
	テ レ ビ ジ ョ ン 共 同 聴 視 設 備	190	一 メ ト ル 方 ・ ・ ○ ト 平 方	程 度	1.20 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 普通以下の もの		
					1.50 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 少ないもの		
				規 模	1.05 ← 1,000m <sup>2</sup> 程度の もの	1.0 3,000m <sup>2</sup> 程度の もの	→ 0.93 10,000m <sup>2</sup> 程度 のもの		
					(注) 0.90を下限とする。				
	局所的なもの	264,200	一 組	器具数	1.60 ← 10台1組程度 のもの	1.0 5台1組程度 のもの	→ 0.70 3台1組程度 のもの	組 数	
衛 生 設 備	給 水 設 備	1,430	一 ・ 〇 平 方 メ ー トル	方 式		1.0 高架水槽方式 のもの	0.80 直結増圧方式 のもの	延 べ 床 面 積	
				集中性	1.20 ← 建物全体に分 散して配置さ れているもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 局部的に集中 しているもの		
					1.30 ← 設備の 多 少	1.0 給水箇所の多 いもの	→ 0.70 給水箇所の少 ないもの		
				設 备	1.0 ← 管 材	1.0 ライニング鋼 管のもの	→ 0.75 塩化ビニル管 のもの		
				規 模	1.05 ← 1,000m <sup>2</sup> 程度の もの	1.0 3,000m <sup>2</sup> 程度の もの	→ 0.93 10,000m <sup>2</sup> 程度 のもの		
					(注) 0.92を下限とする。				
	排 水 設 備	1,780	一 ・ 〇 平 方 メ ー トル	集中性	1.20 ← 建物全体に分 散して配置さ れているもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 局部的に集中 しているもの	延 べ 床 面 積	
					1.30 ← 設備の 多 少	1.0 排水箇所の多 いもの	→ 0.70 排水箇所の少 ないもの		
				管 材	1.05 ← 塗装鋼管のもの	1.0 ライニング鋼 管のもの	→ 0.80 塩化ビニル管 のもの		

部 分 別	評点項目及び標準評点数	標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
			補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
建 生 築 設	中央式給湯設備	1,550	一・〇 平方メートル	配 置	1.20 ← 建物全体に分散して配置されているもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 局部的に集中しているもの	延 べ 床 面 積
				管 材		1.0 被覆銅管のもの	→ 0.95 ステンレス鋼管のもの	
				程 度	1.20 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 普通以下のもの	
				規 模	1.05 ← 1,000m <sup>2</sup> 程度のもの	1.0 3,000m <sup>2</sup> 程度のもの	→ 0.93 10,000m <sup>2</sup> 程度のもの	
備 設	衛生器具設備	800	一・〇 平方メートル	(注) 0.93を下限とする。				延 べ 床 面 積
				設備の多 少	1.30 ← 器具数の多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.70 器具数の少ないもの	
				程 度	1.20 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 普通以下のもの	
				間 口 法	1.15 ← 150cmのもの	1.0 120cmのもの	→ 0.90 90cmのもの	
備 設	ミニシステムキッチン	101,200	一 個	施工の程 度	1.50 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.50 程度の悪いもの	建築設備数
				基 準		1.0 都市ガスのもの	0.93 準都市ガス扱いプロパンガスのもの	
				集中性	1.15 ← 建物全体に分散して配置されているもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 局部的に集中しているもの	
				設備の多 少	1.30 ← 口数の多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.70 口数の少ないもの	
備 調 設 備	ガス設備	580	一・〇 平方メートル	ペリメーターフィンコイルの有無	1.15 あるもの	1.0 ないもの		対象床面積 一・〇 平方メートル当たり
				冷房能力の大 小	1.10 ← 0.17kW/m <sup>2</sup> 程度のもの	1.0 0.14kW/m <sup>2</sup> 程度のもの	→ 0.80 0.08kW/m <sup>2</sup> 程度のもの	
				空調機ゾーニングの大小	1.05 ← 200m <sup>2</sup> /台程度のもの	1.0 500m <sup>2</sup> /台程度のもの		
				配管方式	1.15 ← 4パイプ方式	1.0 2パイプ方式		
				ダクト方 式	1.05 ← VAV方式	1.0 CAV方式		
				制御方式の程 度	1.10 ← 中央監視盤による制御	1.0 ローカルのみの制御		
空 調 設 備	中央熱源方式 (中央に冷凍機とボイラーを設置)	19,520	対象床面積 一・〇 平方メートル当たり					対象床面積

部 分 別	評 点 項 目 及 び 標 準 評 点 数	標 準 量	補 正 項 目 及 び 補 正 係 数				計 算 単 位	
			補正項目	増点補正率	標 準	減点補正率		
建 空 空 調 設 備	中央熱源方式 (中央に冷凍機とボイラーを設置)	対象床面積ル一当・たり平 13,870	規 模	1.05 ← 1,000m <sup>2</sup> 程度のもの	1.0 3,000m <sup>2</sup> 程度のもの	→ 0.93 10,000m <sup>2</sup> 程度のもの	対象床面積	
				(注) 0.90を下限とする。				
	個別空調方式		対象床面積ル一当・たり平	冷房能力の大小 0.17kW/m <sup>2</sup> 程度のもの	1.10 ← 0.14kW/m <sup>2</sup> 程度のもの	1.0 0.08kW/m <sup>2</sup> 程度のもの	対象床面積	
				ダクトの有無	1.10 あるもの	1.0 ないもの		
				換気の程度	1.10 ← 全熱交換器使用の程度の良いもの	1.0 普通のもの		
				ペリメーターファンコイルの有無	1.15 あるもの	1.0 ないもの		
築 調 築 調	中央熱源冷房設備 (中央に冷凍機を設置)	対象床面積一・○平方メートル当たり 15,790	規 模	冷房能力の大小 0.17kW/m <sup>2</sup> 程度のもの	1.10 ← 0.14kW/m <sup>2</sup> 程度のもの	1.0 0.08kW/m <sup>2</sup> 程度のもの	対象床面積	
				ゾーニングの大小 200m <sup>2</sup> /台程度のもの	1.05 ← 500m <sup>2</sup> /台程度のもの			
				ダクト方式	1.05 ← VAV方式	1.0 CAV方式		
				制御方式の程度	1.10 ← 中央監視盤による制御	1.0 ローカルのみの制御		
				ペリメーターファンコイルの有無	1.05 ← 1,000m <sup>2</sup> 程度のもの	1.0 3,000m <sup>2</sup> 程度のもの		
				(注) 0.90を下限とする。				
設 設 備 備	中央熱源直接暖房設備 (中央にボイラーを設置)	対象床面積ル一当・たり平 8,530	形 式	1.20 ← ファンコイルのもの	1.0 コンベクターのもの	→ 0.85 放熱器のもの	対象床面積	
				規 模	1.05 ← 1,000m <sup>2</sup> 程度のもの	1.0 3,000m <sup>2</sup> 程度のもの		
				(注) 0.90を下限とする。				
	中央熱源温風暖房設備 (中央にボイラーを設置)	対象床面積ル一当・たり平 10,670	規 模	ゾーニングの大小 200m <sup>2</sup> /台程度のもの	1.05 ← 500m <sup>2</sup> /台程度のもの		対象床面積	
				ダクトの有無	1.20 あるもの	1.0 ないもの		
				ペリメーターファンコイルの有無	1.05 ← 1,000m <sup>2</sup> 程度のもの	1.0 3,000m <sup>2</sup> 程度のもの		
	床暖房設備	対象床面積ル一当・たり平 12,590	床面発熱方 式	2.00 電気式のもの	1.0 温水式のもの		対象床面積	
				施工の程度	1.20 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの		
				(注) 0.90を下限とする。				

部 分 別	評点項目及び標準評点数	標準量	補正項目及び補正係数				計算単位
			補正項目	増点補正率	標準	減点補正率	
建 設 備	空調設備 換気設備	4,080 対象床面積ルーム当たり	機能	1.60 1種換気のもの	1.0 2種又は3種換気のもの		対象床面積
			送風機の種類		1.0 シロッコファン	→ 0.50 軸流ファン	
			ダクト	1.10 ← 複雑なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 簡素なもの	
	換気扇	19,760 一台	大きさ	1.60 ← 径50cmのもの	1.0 径40cmのもの	→ 0.80 径30cmのもの	台数
	一般機械排煙	324,700 一排煙口					排煙口数
	非常用エレベーターの乗降ロビー及び特別避難階段の附室排煙	510,300 一排煙口					
築 災 設	火災報知設備	800 対象床面積ルーム当たり	感知方式		1.0 煙感知器のあるもの	0.90 煙感知器なしスポット型方式のもの	対象床面積
						0.86 空気管方式のもの	
			間仕切	1.25 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 少ないもの	対象床面積
			程度	1.20 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 普通以下のもの	
			規模	1.15 ← 1,000m <sup>2</sup> 程度のもの	1.0 3,000m <sup>2</sup> 程度のもの	→ 0.93 10,000m <sup>2</sup> 程度のもの	
	(注) 1.15を上限、0.93を下限とする。						
備 設 備	避雷設備 避雷突針設備	259,700 一基	突針数		1.0 単独のもの	→ 0.80 基数の多いもの	基数
			建物の高さ	1.30 ← 60mのもの	1.0 30mのもの	→ 0.95 20mのもの	
	避雷導体設備	3,370 一トメル					延べトメル
	消火栓設備	283,200 一台	型式		1.0 専用栓付屋内消火栓のもの	0.80 屋内消火栓のみのもの	消火栓台数
	ドレンチャ一設備	2,400 一メートル	ヘッド数	1.15 ← ヘッド数20組以上のもの	1.0 ヘッド数10組以下のもの		延べメートル
	不活性ガス消火設備	2,950 対象面積ルーム当たり	程度	1.30 ← 延べ30m程度のもの	1.0 延べ80m程度のもの	→ 0.80 延べ130m程度のもの	
			規模	1.20 ← 1,500m <sup>3</sup> 程度のもの	1.0 3,000m <sup>3</sup> 程度のもの	→ 0.90 4,500m <sup>3</sup> 程度のもの	対象容積
				(注) 0.90を下限とする。			

部 分 別	評 点 項 目 及 び 標 準 評 点 数	標 準 量	補 正 項 目 及 び 補 正 係 数				計 算 単 位	
			補正項目	増点補正率	標 準	減点補正率		
建 設 備	泡 消 火 設 備	11,750	対象床面積ルート当たり平	規 模	1.20 ← 500m <sup>2</sup> 程度のもの	1.0	→ 0.90 1,500m <sup>2</sup> 程度のもの	対象床面積
					(注) 0.90を下限とする。			
	ス プ リ ン ク ラ 一 設 備	3,470	対象床面積ルート当たり〇平方	程 度	1.10 ← 上等なもの	1.0	→ 0.90 普通以下のもの	対象床面積
					スプリンクラーヘッド一個当たりの警戒面積	1.0 6 m <sup>2</sup> 程度のもの	→ 0.70 8 m <sup>2</sup> 程度のもの	
				規 模	1.05 ← 1,000m <sup>2</sup> 程度のもの	1.0 3,000m <sup>2</sup> 程度のもの	→ 0.93 10,000m <sup>2</sup> 程度のもの	対象床面積
					(注) 0.93を下限とする。			
施 設 機 械 運 搬 設 備	水道直結型スプリンクラー設備	2,200	一メートル平ル方	スプリンクラーヘッド一個当たりの警戒面積		1.0 15m <sup>2</sup> 程度のもの	→ 0.85 20m <sup>2</sup> 程度のもの	延べ床面積
	気 送 管 設 備	533,600	一卓子	制 御 方 式		1.0 選択方式のもの	→ 0.65 無選択方式のもの	卓子数
					1.10 ← 押鉤操作、自動出発方式のもの	1.0 押鉤操作、二重投入防止方式のもの	→ 0.85 押鉤操作、ランプ表示方式のもの	
				型 式	1.70 ← 水平のもの	1.0 直上下のもの		
					1.60 ← 100mmのもの	1.0 75mmのもの	→ 0.65 57mmのもの	
	規 格 型	4,934,000	一 台	積載量	1.20 ← 1,000kg(15人乗)のもの	1.0 600kg(9人乗)のもの	→ 0.92 400kg(6人乗)のもの	台数
					1.15 ← 13箇所のもの	1.0 8箇所のもの	→ 0.90 5箇所のもの	
				速 度	1.27 ← 105m/minのもの	1.0 60m/minのもの	→ 0.95 45m/minのもの	
					1.30 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.95 普通以下のもの	
				並 列 運 転 数	1.06 3台連携のもの	1.0 並列運転のないもの		
					1.03 2台連携のもの			
機 械 運 搬 設 備	乘 用 工 設 設 計	4,934,000	一 台	積載量	1.20 ← 2,000kg(30人乗)のもの	1.0 1,000kg(15人乗)のもの		台数
					1.11 ← 13箇所のもの	1.0 8箇所のもの	→ 0.93 5箇所のもの	
					1.12 ← 210m/minのもの	1.0 180m/minのもの	→ 0.85 120m/minのもの	
	中 速 特 注 型	18,691,000	一 台	速 度	1.20 ← 2,000kg(30人乗)のもの	1.0 1,000kg(15人乗)のもの		台数
					1.11 ← 13箇所のもの	1.0 8箇所のもの	→ 0.93 5箇所のもの	
					1.12 ← 210m/minのもの	1.0 180m/minのもの	→ 0.85 120m/minのもの	

部 分 別	評 点 項 目 及 び 標 準 評 点 数			標 準 量	補 正 項 目 及 び 補 正 係 数				計 算 単 位		
					補正項目	増点補正率	標 準	減点補正率			
建 運 搬 築	乗 用 エ レ ベ リ タ ー	中速特注型		一 台	程 度	1.30 ← 上等なもの	1.0	→ 0.80 普通のもの 普通以下のもの	台 数		
					並 列 運 転 数	1.06 3台連携の もの 1.03 2台連携の もの	1.0	並列運転のな いもの			
					(注) 非常用エレベーター仕様のものは、補正後に 933,800を加算すること。						
					積載量	1.20 ← 2,000kg(30人 乗)のもの	1.0 1,000kg(15人 乗)のもの				
					着床数	1.10 ← 20箇所のもの	1.0 15箇所のもの				
	搬 タ ー	高速特注型	26,168,000	一 台	速 度	1.09 ← 300m/minの もの	1.0 240m/minの もの		台 数		
					程 度	1.30 ← 上等なもの	1.0	→ 0.80 普通のもの 普通以下のもの			
					並 列 運 転 数	1.06 3台連携の もの 1.03 2台連携の もの	1.0	並列運転のな いもの			
					(注) 非常用エレベーター仕様のものは、補正後に 933,800を加算すること。						
設 備	人荷用エレベーター			一 台	積載量	1.35 ← 4,000kgのもの	1.0 2,000kgのもの	→ 0.76 1,000kgのもの	台 数		
					着床数	1.20 ← 8箇所のもの	1.0 3箇所のもの	→ 0.95 2箇所のもの			
					速 度	1.31 ← 105m/minの もの	1.0 60m/minの もの	→ 0.95 45m/minの もの			
					程 度	1.20 ← 上等なもの	1.0	→ 0.80 普通のもの 普通以下のもの			
	自動車用エレベーター	電動式	8,466,000	一 台	積載量	1.09 ← 3,000kgのもの	1.0 2,500kgのもの	→ 0.92 2,000kgのもの	台 数		
					着床数	1.15 ← 5箇所のもの	1.0 2箇所のもの				
					速 度	1.05 ← 45m/minの もの	1.0 30m/minの もの	→ 0.95 15m/minの もの			
					型 別	1.50 ← 全自動、直流 型のもの	1.0 全自動、交流 型のもの	→ 0.95 手動、交流型 のもの			
備 備					程 度	1.15 ← 上等なもの	1.0	→ 0.80 普通のもの 普通以下のもの			

## 事務所、店舗、百貨店用建物

部 分 別	評 点 項 目 及 び 標 準 評 点 数			標 準 量	補 正 項 目 及 び 補 正 係 数				計 算 単 位	
					補正項目	増点補正率	標 準	減点補正率		
建 築 設 備	運 搬 設	自動車用エレベーター	油 壓 式	7,771,000	一 台	積載量	1.15 ← 3,000kgのもの	1.0 2,300kgのもの	→ 0.90 2,000kgのもの	台 数
						速 度	1.05 ← 30m/minのもの	1.0 20m/minのもの	→ 0.95 10m/minのもの	
						程 度	1.20 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.85 普通以下のもの	
	小荷物専用昇降機	エスカレーター	S 600型	654,400	一 台	積載量	1.20 ← 500kgのもの	1.0 200kgのもの	→ 0.85 50kgのもの	台 数
						着床数	1.40 ← 5箇所のもの	1.0 2箇所のもの		
						速 度		1.0 30m/minのもの	→ 0.95 25m/minのもの	
						程 度	1.30 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 普通以下のもの	
	S 1,000型	エスカレーター	S 1,000型	7,948,000	一 台	仕上げ仕様	1.05 ← 透明のもの	1.0 ステンレスのもの		台 数
						階 高	1.10 ← 5mのもの	1.0 4mのもの	→ 0.90 3mのもの	
						仕上げ仕様	1.10 ← 透明のもの	1.0 ステンレスのもの		
						階 高	1.08 ← 5mのもの	1.0 4mのもの	→ 0.92 3mのもの	
清掃設備	窓ふき用ゴンドラ			3,352,000	一 台	軒 高	1.40 ← 100m	1.0 50m	→ 0.80 30m	台 数
						アームの形式	1.10 ← 迫出し式	1.0 俯仰式	0.80 固定式	
						吊ワイヤロープ数	1.30 4本吊	1.0 2本吊		
						走行レールの有無		1.0 あるもの	0.70 ないもの	
仮設工事		一メートル平方	3,710	一メートル平方	一 メ ト ル 平 方	仮設工事の難易	1.50 ← 困難なもの	1.0 周囲の状況、交通の便否、規模等からみて普通のもの	→ 0.70 簡単なもの	延 べ 床 面 積
						建物の程度	1.20 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 簡易なものの	
その他工事		一メートル平方	2,390	一メートル平方	一 メ ト ル 平 方	その他工事の多少	1.50 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.50 少ないもの	延 べ 床 面 積

## 2 事務所、店舗、百貨店用建物以外の建物

### (1) 住宅、アパート用建物

部 分 別	評点項目及び標準評点数	標準量	補正項目及び補正係数				計算単位		
			補正項目	増点補正率	標準	減点補正率			
主 体 部 構	鉄骨、 鉄筋及び コンクリートの 使用量が明確 でない建 物	42,880	延べ床面積 ○一八六〇ト 平三・方メコ ンタルリ当 たり〇鉄骨 七〇〇・〇立 四方三メト ン・トル	階層数	1.05 ← 地上9階の もの	1.0 地上6階の もの	→ 0.95 地上4階の もの	延 べ 床 面 積	
			階 高	1.10 ← 5m程度の もの	1.0 4m程度の もの	→ 0.95 3m程度の もの			
			柱 間	1.10 ← 7.5m程度の もの	1.0 6m程度の もの				
			壁面積 の大小	1.10 ← 大きいもの $\begin{cases} \text{延べ床面積 } 1.0\text{m}^2 \text{当たり } 1.92\text{m}^2 \text{程度のもの} \\ \text{延べ床面積 } 1.0\text{m}^2 \text{当たり } 0.96\text{m}^2 \text{程度のもの} \end{cases}$	1.0 普通のもの $\begin{cases} \text{延べ床面積 } 1.0\text{m}^2 \text{当たり } 0.54\text{m}^2 \text{程度のもの} \end{cases}$	→ 0.95 小さいもの			
			地 階	1.05 ← 地下2階の もの	1.0 地下1階の もの	→ 0.95 地階のない もの			
			工事形態	1.05 ← 複雑なもの	1.0 普通のもの	→ 0.95 単純なもの			
			工事形態	1.05 ← 複雑なもの	1.0 普通のもの	→ 0.95 単純なもの			
造 部 構	鉄骨、 鉄筋及び コンクリートの 使用量が明確 でない建 物	37,140	延べ床面積 一〇・平七二 メー・立方 ルメー・当 たり・鉄筋 九〇・ト ン、	階層数	1.05 ← 地上5階の もの	1.0 地上3階の もの	→ 0.95 地上2階の もの	延 べ 床 面 積	
				階 高	1.05 ← 4.5m程度の もの	1.0 3.5m程度の もの	→ 0.95 3m程度の もの		
				壁面積 の大小	1.10 ← 大きいもの $\begin{cases} \text{延べ床面積 } 1.0\text{m}^2 \text{当たり } 1.92\text{m}^2 \text{程度のもの} \end{cases}$	1.0 普通のもの $\begin{cases} \text{延べ床面積 } 1.0\text{m}^2 \text{当たり } 0.96\text{m}^2 \text{程度のもの} \end{cases}$	→ 0.95 小さいもの $\begin{cases} \text{延べ床面積 } 1.0\text{m}^2 \text{当たり } 0.54\text{m}^2 \text{程度のもの} \end{cases}$		
				地 階	1.05 ← 地階のある もの	1.0 地階のない もの			
				工事形態	1.05 ← 複雑なもの	1.0 普通のもの	→ 0.95 単純なもの		
				工事形態	1.05 ← 複雑なもの	1.0 普通のもの	→ 0.95 単純なもの		
ト 造	鉄骨、 鉄筋及び コンクリートの 使用量が明確 でない建 物	37,140	延べ床面積 一〇・平七二 メー・立方 ルメー・当 たり・鉄筋 九〇・ト ン、	鉄筋及び コンクリートの 使用量が明確 でない建 物	鉄筋及びコンクリートの使用量が明確な建物に あっては、次の算式によって求める。 (算式) 標準評点数 $= \{ 120,640 \times \text{鉄筋使用量 (単位 t)} \} + \{ 36,510 \times \text{コンクリート使用量 (単位 m}^3 \}$				
				鉄筋及び コンクリートの 使用量が明確 でない建 物	鉄筋及びコンクリートの使用量が明確な建物に あっては、次の算式によって求める。 (算式) 標準評点数 $= \{ 120,640 \times \text{鉄筋使用量 (単位 t)} \} + \{ 36,510 \times \text{コンクリート使用量 (単位 m}^3 \}$				

## 住宅、アパート用建物

部 分 別	評 点 項 目 及 び 標 準 評 点 数			標 準 量	補 正 項 目 及 び 補 正 係 数				計 算 単 位	
					補正項目	増点補正率	標 準	減点補正率		
主 体 構 成 部 分	鉄 筋 コ ン クリ ート 造 成 部 分	プレ ハ ブ 方 式 構 造	鉄筋コンクリート (プレキャストコンクリート)の使 用量が明確でない 建物	23,860	延 べ 床 面 積 一 ・ 六 〇 立 方 メ ト ル	階 数	1.50 ← 5階建のもの	1.0 2階建のもの	→ 0.75 平家建のもの	延 べ 床 面 積
			鉄筋コンクリート (プレキャストコンクリート)の使 用量が明確な建物	鉄筋コンクリート(プレキャストコンクリート)の使用量 が明確な建物にあっては、次の算式によって求める。 (算式) 標準評点数=91,790×鉄筋コンクリート使用量(単位m)	階 高	1.05 ← 3.0m程度の もの	1.0 2.7m程度の もの	→ 0.95 2.4m程度の もの		
			鉄筋コンクリート (プレキャストコンクリート)の使 用量が明確な建物		工事形態	1.05 ← 複雑なもの	1.0 普通のもの	→ 0.95 単純なもの		
体 骨 構 成 部 分	鉄 骨 の 使 用 量 が 明 確 で な い 建 物	鉄骨造	耐火被覆あり	16,740	延 べ 床 面 積 一 ・ 六 〇 立 方 メ ト ル	階層数	1.05 ← 地上5階の もの	1.0 地上3階の もの	→ 0.95 地上2階の もの	延 べ 床 面 積
			耐火被覆なし	14,870		階 高	1.05 ← 4.5m程度の もの	1.0 3.5m程度の もの	→ 0.95 3m程度の もの	
			耐火被覆ありで 錆止め塗装のもの	17,620		規 模	1.06 ← 360m <sup>2</sup> 程度の もの	1,800m <sup>2</sup> 程度 のもの	→ 0.94 3,600m <sup>2</sup> 程度 のもの	
構 成 部 分	鉄 骨 の 使 用 量 が 明 確 な 建 物	鉄骨の使用量が明確な建物にあっては、次の算式 によって求める。 (算式) 標準評点数=A×鉄骨使用量(単位t) A:耐火被覆ありのもの 182,030 耐火被覆ありで錆止め塗装のもの 191,600 耐火被覆なしのもの 161,730 耐火被覆なしで錆止め塗装のもの 171,300 耐火被覆なしで亜鉛めつき加工のもの 218,730	耐火被覆なしで 錆止め塗装のもの	15,750		(注) 1.08を上限、0.91を下限とする。				建 床 面 積
			亜鉛めつき加工のもの	20,120		工事形態	1.05 ← 複雑なもの	1.0 普通のもの	→ 0.95 単純なもの	
			鉄骨の使用量が明確な建物にあっては、次の算式 によって求める。 (算式) 標準評点数=A×鉄骨使用量(単位t)			規 模	1.06 ← 360m <sup>2</sup> 程度の もの	1,800m <sup>2</sup> 程度 のもの	→ 0.94 3,600m <sup>2</sup> 程度 のもの	
造 成 部 分	屋 根 構 成 部 分	鉄 筋 コ ネ ク ッ ド 造	鉄 筋 コ ネ ク ッ ド 造	7,800	建 当 床 た 面 積 一 ・ 六 〇 立 方 メ ト ル				建 床 面 積	
			150mm 厚	7,060						
			125mm 厚	6,100						
			100mm 厚	5,300						
			75mm 厚	4,770						
		プレキャスト コンクリート板	100mm 厚	11,410						
			40mm厚(リブ付)	7,810						
		デッキプレート	2.3mm 厚	4,360						
			1.6mm 厚	3,550						
		キーストン プレート	1.2mm 厚	3,840						
			0.8mm 厚	3,360						
		コンクリート打	デッキプレート(捨型 枠のもの) 1.6mm厚	5,870						
			キーストンプレート(捨型 枠のもの) 1.2mm厚	5,300						

部 分 別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算 単位
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率	
主 構 造	屋 根  勾配屋根	鉄骨造	4,780	建当床面積一・三〇〇平方面メートル	勾配の大小	1.35 ← かね勾配のもの	1.0	→ 0.95 4.5程度のもの 10	建 床 面 積
		軽量鉄骨造	3,560			2.5程度のもの 10			
		木造	8,160		軒出の大小	1.20 ← 軒出の大きいもの	1.0	→ 0.90 軒出45cm程度のもの	
								軒出の小さいもの	
体 構 造	床  コンクリート板  プレキャストコンクリート板  デッキプレート  キーストンプレート  コンクリート打	鉄筋コンクリート造	6,650	延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・〇平方メートル					延 べ 床 面 積
		束立床	2,110						
		150mm厚	7,110						
		125mm厚	6,150						
		100mm厚	5,350						
		100mm厚	11,410						
		40mm厚(リブ付)	7,810						
		2.3mm厚	4,360						
		1.6mm厚	3,550						
		1.2mm厚	3,840						
		0.8mm厚	3,360						
		デッキプレート(捨型枠のもの)1.6mm厚	5,870						
		キーストンプレート(捨型枠のもの)1.2mm厚	5,300						
		コンクリート叩	3,450						
基 礎 の あ る	根切り工事 (割栗地業を含む。)			深さ五メートル(一・〇平方メートル)	根切り土量	1.20 ← 深いもの	1.0	→ 0.80 普通のもの 浅いもの	地 階 部 分 の 面 積
					地階	1.20 ← 地下2階のもの	1.0	地下1階のもの	
					地盤	1.50 ← 埋立地等のように軟弱な地盤又は低地で湧水多量の地盤	1.0	→ 0.85 普通の地盤 堅牢な地盤	
					敷地	1.30 ← 商店街等のように建物が密集し作業不便な場所	1.0	普通のもの	
工 事 の 建 物	杭打地業	既製杭	28,320	一本	杭の径及び長さ	5.00 ← 末口径50cm長さ14mのもの	1.0	→ 0.40 末口径30cm長さ7mのもの 末口径20cm長さ2mのもの	本 数
		場所打コンクリート杭	522,960		一本	杭の径 杭の長さ	1.50 ← 末口径200cmのもの 1.25 ← 長さ20mのもの	1.0 長さ15mのもの → 0.80 末口径100cmのもの → 0.75 長さ10mのもの	
						(注) 杭打地業の増点補正率は、最高限を示すものである。			

## 住宅、アパート用建物

部 分 別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算 単位
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率	
基礎のない建物	根切り工事 (割栗地業を含む。)	1,440	深さ一メートル	根切り土量	1.20 ← 深いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 浅いもの		床面積
				地盤	1.50 ← 埋立地等のように軟弱な地盤又は低地で湧水多量の地盤	1.0 普通の地盤	→ 0.85 堅牢な地盤		
				敷地	1.30 ← 商店街等のように建物が密集し作業不便な場所	1.0 普通のもの			
	鉄筋コンクリート基礎 (根切り工事を含む。)	12,610	建当床面積延長一メートル	階数	1.25 3階建のもの	1.0 2階建のもの			床面積
				施工量の多少	1.20 ← 建床面積1.0m <sup>2</sup> 当たり延長1.2mのもの	1.0 建床面積1.0m <sup>2</sup> 当たり延長1.0mのもの	→ 0.80 建床面積1.0m <sup>2</sup> 当たり延長0.8mのもの		
				施工の程度	1.20 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 程度の悪いもの		
	独立基礎 (根切り工事を含む。)	6,800	一個	施工の程度	1.20 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 程度の悪いもの		個数
杭打地業	既製杭	28,320	一本	杭の径及び長さ	5.00 ← 末口径50cm長さ14mのもの	1.0 末口径30cm長さ7mのもの	→ 0.40 末口径20cm長さ2mのもの		本数
				(注) 杭打地業の増点補正率は、最高限を示すものである。					
周壁骨組	木造 90mm 厚	2,930	延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・〇六平方メートル	外周壁面積の大・小	1.70 ← 延べ床面積1.0m <sup>2</sup> 当たり1.82m <sup>2</sup> のもの	1.0 延べ床面積1.0m <sup>2</sup> 当たり1.06m <sup>2</sup> のもの	→ 0.70 延べ床面積1.0m <sup>2</sup> 当たり0.76m <sup>2</sup> のもの		床面積
	コンクリートブロック造	150mm 厚			1.10 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.90 程度の悪いもの		
		100mm 厚							
	軽量鉄骨造	100mm厚 (現場組のもの)							
		65mm厚 (既製のもの)							
	鉄筋コンクリート造 120mm 厚	12,740							
	気泡コンクリート板	150mm 厚							
		125mm 厚							
		100mm 厚							
		50mm 厚							
	プレキャストコンクリート板	100mm 厚							
		40mm厚 (リブ付)							
	押出成型セメント板	60mm 厚							
		50mm 厚							
	化粧コンクリートブロック積み	190mm 厚							
		120mm 厚							

部 分 別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位
		補正項目	増点補正率		標準	減点補正率			
間仕切骨組外仕上部材	木造	90mm厚	3,350	延べ床面積 一・〇 平方メートル 当たり	間仕切面積の大小	1.50 ←	1.0	延べ床面積 1.0m <sup>2</sup> 当たり 1.79m <sup>2</sup> 程度 のもの	延べ床面積 1.0m <sup>2</sup> 当たり 1.21m <sup>2</sup> 程度 のもの
		150mm厚	7,360						
		100mm厚	5,270		間仕切面積の大小 〔プレハブ方式構造の場合〕	0.68 ←	0.45	延べ床面積1.0 m <sup>2</sup> 当たり0.82 m <sup>2</sup> のもの	延べ床面積1.0 m <sup>2</sup> 当たり0.54 m <sup>2</sup> のもの
	鉄骨造	100mm厚 (現場組のもの)	2,540						
		65mm厚 (既製のもの)	2,480						
		鉄筋コンクリート造 120mm厚	1,420						
	気泡コンクリート板	120mm厚	14,540						延べ床面積
		150mm厚	9,740						
		125mm厚	8,370						
		100mm厚	7,360						
		75mm厚	6,490						
	プレキャストコンクリート板	50mm厚	4,630						
		100mm厚	13,440						
		40mm厚(リブ付)	9,080						
	押出成型セメント板	60mm厚	9,250						
		50mm厚	8,330						
	石膏ボード間仕切	上	8,720						
		並	6,750						
	化粧コンクリート ブロック積み	190mm厚	15,130						
		120mm厚	10,530						
	木製パネル 〔断熱材が使用されていない場合は3,350を用いること。〕		3,440						
外仕上部材	石材系仕上	特	43,770	延べ床面積 〇 面六 積平 一方 ・メ 〇 平 方 メ ー ト ル 当 たり	外部仕上面積の大小	1.70 ←	1.0	延べ床面積 1.0m <sup>2</sup> 当たり 1.82m <sup>2</sup> のもの	延べ床面積 1.0m <sup>2</sup> 当たり 0.76m <sup>2</sup> のもの
		上	30,350						
		中	21,420						
		並	15,100						
	モルタル		2,800		外部仕上面積の大小 〔プレハブ方式構造の場合〕	1.37 ←	0.80	延べ床面積 1.0m <sup>2</sup> 当たり 1.45m <sup>2</sup> のもの	延べ床面積 1.0m <sup>2</sup> 当たり 0.85m <sup>2</sup> のもの
	コンクリート打放	上	4,830						
		並	3,940						
	外装タイル	二丁掛	8,210						
		モザイクタイル	4,010						
	鋼板	亜鉛めっき鋼板	4,040		施工の程度	1.20 ←	1.0	普通のもの	程度の悪いもの
		塗装亜鉛 めっき鋼板	5,150						
		平板	3,370						
		波板	32,840						
		ほうろう鋼板	15,170						

部 分 別	評 点 項 目 及 び 標 準 評 点 数			標 準 量	補 正 項 目 及 び 補 正 係 数				計 算 単 位
					補正項目	増点補正率	標 準	減点補正率	
外 部 部 仕 上 方 式 構 造	鋼 板	塩化ビニル樹脂被覆鋼板	9,920	延 べ 床 面 積 一 ・ ○ 平 方 メ ー ト ル 当 た り 一 ・ ○ 六 平 方 メ ー ト ル					延 べ 床 面 積 一 ・ ○ 平 方 メ ー ト ル 当 た り 一 ・ ○ 六 平 方 メ ー ト ル
		印 刷 鋼 板	8,050						
	ス テ ン レ ス 板	34,580							
	アルミニウム板	平 板	16,170						
		アルミダイカスト	35,910						
	ア ル ミ 樹 脂 積 層 板	10,300							
	繊維強化セメント板	フレキシブル板	3,870						
		波 板	2,340						
		着 色 板	4,560						
	硬 質 木 片 セ メ ン ト 板	5,330							
	合成樹脂板	塩化ビニル	2,220						
		ア ク リ ル	3,800						
		ポ リ カ ー ボ ネ ー ト	8,250						
	サ イ デ イ ン グ	5,430							
	断 热 材 複 合 鋼 板 パ ネ ル	9,960							
	カーテン ウォール	金属製	ステンレス製 パネル形式のもの	39,850					面 積
			アルミニウム製 方立形式のもの	23,200					
		P C 系	形状が複雑なサッ シ組込のもの	57,310					
			フラットなサッ シ組込のもの	34,690					
			フラットな パネルのもの	15,320					
	結 晶 化 ガ ラ ス	32,230							
	ブ レ ハ ブ 方 式 構 造	モ ル タ ル	2,800						
		外装タイル	二丁掛	8,210					
			モザイクタイル	4,010					
		鋼 板	塗 装 亜 鉛 め つ き 鋼 板	3,500					
			ほ う ろ う 鋼 板	31,200					
			メ ラ ミ ン 鋼 鏡	13,530					
			塩化ビニル樹脂被覆鋼板	8,270					
			印 刷 鋼 板	6,410					
		アルミニウム板	平 板	14,530					
			フ レ キ シ ブ ル 板	2,230					
		繊維強化 セメント板	着 色 板	2,910					

部 分 別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算 単位		
		補正項目	増点補正率		標準	減点補正率					
内 部 部 仕 上	石材系仕上	特	101,910	延べ床面積一・〇平方メートル当たり三・〇平方メートル	内部仕上面積の大 小	1.17 ←	1.0	→ 0.85	延 ベ 床 面 積		
		上	71,010			延べ床面積 1.0m <sup>2</sup> 当たり 3.52m <sup>2</sup> のもの	延べ床面積 1.0m <sup>2</sup> 当たり 3.0m <sup>2</sup> のもの	延べ床面積 1.0m <sup>2</sup> 当たり 2.55m <sup>2</sup> のもの			
		中	50,190		施工の程 度	1.20 ←	1.0	→ 0.80			
		並	36,780			程度の良い もの	普通のもの	程度の悪い もの			
	モルタル		7,650								
	コンクリート打放	上	13,680								
		並	11,160								
	内装タイル	200mm角	18,240								
		150mm角	15,990								
		100mm角	15,090								
	鋼 板	亜鉛めっき鋼板									
		塗装亜鉛 めっき鋼板	平 板								
			波 板								
		ほうろう鋼板									
		メラミン鋼板									
		塩化ビニル樹脂被覆鋼板									
		印刷鋼板									
	ステンレス板		96,450								
	アルミニウム板	平 板	44,370								
		吸 音 板	33,870								
		アルミダイカスト	100,200								
	アルミ樹脂積層板		27,780								
	繊維強化 セメント板	フレキシブル板	9,540								
		珪酸カルシウム板	7,530								
		珪酸カルシウム 板化粧板	13,110								
	合成樹脂板	塩化ビニル	11,430								
		アクリル	15,900								
		ポリカーボネート	28,500								
	繊維板		8,490								
	木毛 セメント板	普通板	6,840								
		化粧板	7,770								
	硬質木片セメント板		13,650								
	石膏ボード	普通板	5,070								
		G L工法	3,750								
	木質系壁仕上	上	17,550								
		中	13,590								
		並	5,940								

部 分 別	評点項目及び標準評点数	標準量	補正項目及び補正係数				計算 単位				
			補正項目	増点補正率	標準	減点補正率					
内 部 仕 方 上 床 仕 上	クロス貼	上	19,830	延べ床面積一・〇平方メートル当たり三・〇平方メートル	床仕上面積の大・小	1.10 ← 延べ床面積1.0m <sup>2</sup> 当たり1.09m <sup>2</sup> のもの	1.0 → 0.90 延べ床面積1.0m <sup>2</sup> 当たり0.91m <sup>2</sup> のもの				
		中	11,070								
		並	7,860								
	結晶化ガラス		92,370								
	内装タイル	モルタル					延べ床面積				
		200mm角	18,240								
		150mm角	15,990								
		100mm角	15,090								
	鋼板	塗装亜鉛めっき鋼板	平板				面				
		印刷鋼板									
	ステンレス板		93,570				積				
	アルミニウム板		41,460								
	繊維強化セメント板	フレキシブル板					面				
		珪酸カルシウム板									
		珪酸カルシウム板化粧板									
	合成樹脂板	塩化ビニル					積				
		アクリル									
		ボリカーボネート	23,880								
	繊維板		5,580				面				
	硬質木片セメント板		10,740								
	石膏ボード	普通板					積				
		G.L工法									
	木質系壁仕上	上	14,640				面				
		中	10,680								
		並	3,030								
	クロス貼	上	15,210				積				
		中	6,450								
		並	3,240								
床 仕 上	石材系仕上	特	35,940	延べた床面積一・〇・平方メートル	施工の程度	1.10 ← 延べ床面積1.0m <sup>2</sup> 当たり1.09m <sup>2</sup> のもの	1.0 → 0.90 延べ床面積1.0m <sup>2</sup> 当たり0.91m <sup>2</sup> のもの	延べ床面積			
		上	24,730			1.20 ← 程度の良いもの	1.0 → 0.80 普通のもの				
		中	17,280								
		並	12,310								
	モルタル		1,220			面					
	コンクリート直仕上		380								
	合成樹脂塗床	エポキシ	3,190								
		ポリウレタン	2,520								

部 分 別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算 単位	
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
床	タイル	300mm角	9,530	延べ床面積 一・〇平方メートル当たり 一・〇平方メートル					延 べ 床 面 積	
		200mm角	7,710							
		150mm角	7,490							
		モザイクタイル	5,630							
	コルクタイル	5.0mm厚	9,690							
		3.5mm厚	8,790							
	エキスピンドメタル		5,400							
	縞鋼板	6.0mm厚	7,200							
		4.5mm厚	6,260							
		3.2mm厚	5,470							
	畳	上	9,960							
		並	8,860							
	カーペット	上	8,140							
		並	3,390							
	れんが	平敷	6,540							
	住宅用二重床		3,380							
	木質系床仕上	上	8,630							
		中	6,780							
		並	4,390							
	着色コンクリート床		1,240							
仕	合成樹脂張床	特	10,130							
		上	4,890							
		中	2,640							
		並	1,600							
	(注)床構造が東立床の場合は、床仕上の標準評点数から3,380を控除すること。									
	モルタル		1,220							
	タイル	300mm角	9,530							
		200mm角	7,710							
		150mm角	7,490							
		モザイクタイル	5,630							
上 部 レ ハ ブ 方 式 構 造	畳	上	6,580							
		並	5,480							
	カーペット	上	7,760							
		並	3,010							

部 分 別	評 点 項 目 及 び 標 準 評 点 数				標 準 量	補 正 項 目 及 び 補 正 係 数				計 算 単 位
						補正項目	増点補正率	標 準	減点補正率	
床 仕 上	木質系床仕上	上	5,250		延ル べ当 床た 面り 積一 ・○ ○平 平方 方メ メー トトル					延 ベ 床 面 積
		中	3,400							
		並	1,010							
	合成樹脂張床	着色コンクリート床	1,240							
		特	9,750							
		上	4,510							
		中	2,260							
		並	1,220							
天 井 仕 上	木質系天井仕上	特	8,990		天井仕上 面積の大 小	1.10 ←	1.0	→ 0.90		延 ベ 床 面 積
		上	4,910			延ベ床面積 1.0m <sup>2</sup> 当たり 1.09m <sup>2</sup> のもの	延ベ床面積 1.0m <sup>2</sup> 当たり 1.0m <sup>2</sup> のもの	延ベ床面積 1.0m <sup>2</sup> 当たり 0.91m <sup>2</sup> のもの		
		中	3,520							
		並	1,770							
	織 維 板		2,340							
	木毛セメント板		1,870							
	木毛セメント板コンクリート打込		1,230							
	石膏ボード	普通板	1,370							
		吸音板	1,840							
	合成樹脂板	塩化ビニル	3,620							
		アクリル	5,110							
		ポリカーボネート	9,300							
	繊維強化セメント板	フレキシブル板	普通板	2,730						
			吸音板	3,940						
		珪酸カルシウム板		2,020						
	ガラス織維板		吸音板	3,930						
	岩綿板	塗装吸音板	上	4,230						
			並	2,600						
	発泡合成分樹脂			1,180						
	クロス貼	上	6,440							
		中	3,420							
		並	2,350							
	アルミニウム板	平板	14,800							
		吸音板	11,010							
鋼 板	塗装亜鉛めつき鋼板	平板	3,370		延ベ 床面積 一 ・○ ○平 平方 メー トトル 当たり 一 ・○ ○平 平方 メー トトル					延 ベ 床 面 積
		波板	2,380							
	ほうろう鋼板		30,350							
	メラミン鋼板		13,680							
	塩化ビニル樹脂被覆鋼板		8,720							
	印刷鋼板		6,960							

部 分 別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算 単位		
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率			
天 井 仕 上	ス テ ン レ ス 板		31,990	延当 べた 床 面一 積・ 一〇 ・平 〇方 平メ 方一 メト ル トル					延 ベ 床 面 積		
	モ ル タ ル		3,180								
	コンクリート打放	上	4,560								
		並	3,720								
	塩化ビニル成型浴室天井材										
			5,420								
屋 根	陸 屋 根	ア ス フ アル ト 防 水	150mm角クリンカータイル	11,640	建 当 床 面 積 一 一 ・ 〇 〇平 方 方 メ メ ト ル トル	施工の 程 度	1.10 ← 程度の良い もの	1.0	→ 0.90 程度の悪い もの	建 床 面 積	
		モ ル タ ル ( 目 地 切 り り )	露 出 防 水	4,630							
		豆 砂 利 押	豆 砂 利 押	4,130							
		シ ー ト 防 水	非 歩 行 用	4,680							
		歩 行 用	歩 行 用	3,420							
	根 配 仕 屋	塗 膜 防 水	塗 膜 防 水	3,850							
		モ ル タ ル 防 水	モ ル タ ル 防 水	3,540							
		F R P 防 水	F R P 防 水	1,890							
		瓦	上	8,900							
			中	12,670							
根 配 仕 屋 上 根	勾 板	鋼 板	亞鉛めっき 鋼 板	平 板	建 床 面 積 一 一 ・ 〇 〇平 方 メ メ ト ル 当 たり 一 一 ・ 〇 〇平 方 メ メ ト ル	勾配の 大 小	1.35 ← かね勾配の もの	1.0	→ 0.95 2.5 10 度のもの	床 面 積	
				折 板							
		塗装亜鉛 めっき鋼板	平 板	3,280							
			平 板	7,470							
			折 板	3,780							
	配 仕	銅 板		21,630							
		アルミニウム板		7,980							
				7,120							
		ステンレス板		8,850							
	屋			8,690							
		フッ素樹脂鋼板		10,020							
				6,510							
		断熱材複合鋼板パネル									
上 根	ガラス板	板 ガ ラ ス 5mm 厚		15,470	1.35 ← かね勾配の もの	1.0	→ 0.95 2.5 10 度のもの	床 面 積			
		網入ガラス板(磨き板) 6.8mm厚		5,050							
		波型網入 ガラス6mm厚		9,990							
	波 型 スレート	鋼製特殊 金物止		18,610							
		普通板		6,470							
				4,300							
		野地板あり		6,900							
		着色板		6,740							
	厚型スレート		棟瓦平型、小豆色	8,780							
	繊維強化セメント板		着 色 板	8,780							

## 住宅、アパート用建物

部 分 別	評点項目及び標準評点数				標準量	補正項目及び補正係数				計算 単位				
						補正項目	増点補正率	標準	減点補正率					
屋根仕上加算評点項目	勾配屋根	天然スレート	横葺	10,510	建当床面積一・三〇〇平平方メートル	大きさ	1.40 ← 大きいもの	1.0	→ 0.90 小さいもの	建床面積				
		合成樹脂板	塩化ビニル	3,180										
			アクリル	7,220										
			ポリカーボネート	12,680										
		アスファルトシングル		6,250										
	天窓	固定式		77,790	一 個	施工の程度	1.50 ← 程度の良いもの	1.0	→ 0.80 程度の悪いもの	個数				
		開閉式		137,190										
各部別別点項目	加算面仕上	合成樹脂系エマルションペイント相当			延べ床面積一・〇平方メートル当たり	(注) 加算評点項目の補正項目、補正係数、計算単位は加算先の項目に従う。								
		砂壁状塗材												
		京壁塗												
		珪藻土塗												
		漆喰塗												
		薄付外装仕上	アクリルリシン相当	530										
		薄付内装仕上	じゅらく相当	930										
		厚付外装仕上	樹脂スタッコ相当	1,530										
		軽量骨材天井仕上	パーライト吹付相当	1,300										
		複層内外装仕上	セメント系吹付タイル相当	1,510										
	点項目	複層内装仕上	エポキシ樹脂系相当	1,520										
		複層防水仕上	アクリル系相当	1,750										
		ロックウール吹付												
		メタルラス下地												
		下地等												
通目	建具面積が明確でないもののサッシ	断熱材		上	2,350	延方べメートル面積一・〇平り平	施工の程度	1.5 ← 程度の良いもの	1.0	→ 0.7	延べ床面積			
				中	1,200									
				並	810									
		(注) 断熱材の「施工の程度」以外の補正項目、補正係数、計算単位は加算先の項目に従う。												
建具	外				外 部	4.00 ← 大きいもの	1.0	→ 0.40 小さいもの	延べ床面積					
	内				内 部	1.50 ← 程度の良いもの	1.0	→ 0.70 程度の悪いもの						
	外													

部 分 別	評点項目及び標準評点数				標準量	補正項目及び補正係数				計算 単位	
						補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
建 具 面 積 が 明 確 で な い も の 具	扉	木 製	外部	内部	外 内 部 部	サッシ	2.20 ← 樹脂製・木製 のもの	1.0 アルミニウム 製のもの	→ 0.65 鋼製のもの	延 べ 床 面 積	
			上	6,500			1.70 ← ステンレス製 のもの				
			中	5,410							
		アル ミ ニ ウ ム 製	並	3,880		扉	1.40 ← ステンレス製 のもの	1.0 アルミニウム 製のもの			
			上	8,370							
			中	6,490							
			並	5,410							
		鋼製防火扉		8,990							
		鋼製軽量扉		3,830							
		玄 関 戸	上	19,340							
			中	18,330							
			並	15,620							
	フレームレスドア	強化ガラス戸		25,390							
		ふ す ま	上	4,460		延 べ 床 面 積 積 一 一 ・ ○○ 平 方 メ ー ト ル ル 当 た り ○○ ・ 二 五 ○ 平 方 メ ー ト ル ル	12,260				
			並	2,370			6,530				
		障 子	上	5,050			13,880				
			並	2,450			6,740				
		網 戸	ステンレス網				890	2,450			
			合成樹脂網				700	1,930			
		雨 戸 ・ シャ ッ タ ー	上	7,390			20,340				
			中	4,010			11,040				
			並	2,830			7,790				
	ル ーバ ー ・ 面 格 子	特		5,580		特 上 中 並 スライディング ウ オ ー ル	15,350				
		上		4,070			11,210				
		中		3,030			8,350				
		並		1,780			4,900				
		アコーディオンドア (アルミ縁のもの)		3,720			10,240				
		特		29,580			81,360				
		上		12,350			33,960				
		中		7,420			20,410				
		並		2,380			6,540				
ガ ラ ス ブ ロ ッ ク	透明 115×115×95(mm)			10,450		ガ ラ ス ブ ロ ッ ク	28,740				
	透明 145×145×95(mm)			8,060			22,160				
	透明 190×190×95(mm)			6,480			17,830				
	色物 145×145×95(mm)			9,400			25,860				
	(注) サッシの場合には、ガラスの標準評点数を加算すること。										

## 住宅、アパート用建物

部 分 別	評点項目及び標準評点数				標準量	補正項目及び補正係数				計算 単位
						補正項目	増点補正率	標準	減点補正率	
建 具 面 積 が 明 確 で な い も の	建 具 面 積 が 明 確 で な い も の	建 具 面 積 が 明 確 で な い も の	建 具 面 積 が 明 確 で な い も の	建 具 面 積 が 明 確 で な い も の	外 部	内 部	外 部	内 部	延 べ 面 積	
						6mm厚	440	1,210		
						5mm厚	320	890		
						3mm厚	220	610		
						型板ガラス	4mm厚	250	690	
						型板	6.8mm厚	460	1,260	
						磨き板	10.0mm厚	1,850	5,090	
							6.8mm厚	1,080	2,980	
						熱線吸収 ガラス	8mm厚	1,010	2,780	
						フロート板	6mm厚	570	1,570	
						合 わ せ ガ ラ ス	5mm + 5mm厚	1,950	5,370	
						フロート板	3mm + 3mm厚	1,090	3,000	
							3mm + 5mm厚	1,700	4,670	
							3mm + 3mm厚	1,240	3,410	
						強 化 ガ ラ ス	10mm厚	2,320	6,380	
							6mm厚	1,030	2,830	
							8mm厚	2,460	6,760	
						熱 線 吸 收 板	6mm厚	1,230	3,400	
						複 層 ガ ラ ス	18mm厚	1,740	4,790	
							16mm厚	1,410	3,880	
							12mm厚	880	2,430	
						フロート板 + 網入磨き板	18.8mm厚	2,900	7,970	
							17.8mm厚	2,780	7,640	
						フロート板 + 熱線吸収板	16mm厚	1,650	4,550	
						フロート板 + 低放射板	18mm厚	2,200	6,050	
							16mm厚	1,880	5,170	
						熱線反射 ガラス	10mm厚	1,640	4,520	
						特殊 ガラス	形、リブとも普通のもの	28,740	79,040	
建 具 面 積 が 明 確 な も の	建 具 面 積 が 明 確 な も の	建 具 面 積 が 明 確 な も の	建 具 面 積 が 明 確 な も の	建 具 面 積 が 明 確 な も の	施工の 程 度	1.50 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	0.70 程度の悪い もの	建 具 面 積	
						引き	枠見込 100mm	25,200		
							枠見込 70mm	17,020		
						固定	枠見込 100mm	20,770		
							枠見込 70mm	14,720		
						その他	枠見込 100mm	34,430		
							枠見込 70mm	22,460		
						木 製	特	37,620		
							上	32,540		
							中	27,070		
							並	19,420		

部 分 別	評点項目及び標準評点数				標準量	補正項目及び補正係数				計算単位
						補正項目	増点補正率	標準	減点補正率	
建 建 具 面 積 が 明 確 な も の	扉	アルミニウム製	上	41,890	一・〇 平方メートル					面積
			中	32,470						
			並	27,060						
		鋼製防火扉		44,970						
		鋼製軽量扉		19,160						
	玄関戸	上	96,740							
		中	91,670							
		並	78,110							
	フレームレスドア	強化ガラス戸		126,970						
	ふすま	上	22,300							
		並	11,890							
	障子	上	25,250							
		並	12,260							
	網戸	ステンレス網		4,470						
		合成樹脂網		3,520						
	雨戸・シャッター	上	36,990							
		中	20,090							
		並	14,180							
	ルーバー・面格子	特	27,920							
		上	20,390							
		中	15,190							
		並	8,920							
	アコードィオンドア (アルミ縁のもの)			18,620						
	スライディングウォール	特	147,940							
		上	61,750							
		中	37,120							
		並	11,900							
	ガラスブロック	透明 115×115×95(mm)		52,270						
		透明 145×145×95(mm)		40,300						
		透明 190×190×95(mm)		32,430						
		色物 145×145×95(mm)		47,020						

## 住宅、アパート用建物

部 分 別	評 点 項 目 及 び 標 準 評 点 数		標 準 量	補 正 項 目 及 び 補 正 係 数				計 算 単 位	
				補正項目	増点補正率	標 準	減点補正率		
建 電 築 氣 設 設 備 備	動 力 配 線 設 備	43,610	一 k W	容 量	1.25 ← 5 kW程度の もの	1.0 2.5 kW程度 のもの	→ 0.90 5.0 kW程度 のもの	k W 数	
				程 度	1.50 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.70 普通以下の もの		
	電 灯 コンセント配線設備	2,530	一 ・ 〇 平 方 メ ー トル	配 置	1.20 ← 密度の高い もの	1.0 普通のもの	→ 0.80 密度の低い もの	延 べ 床 面 積	
				スイッチ	1.06 ← 特殊なもの	1.0 普通のもの			
	照 明 設 備	2,030	一 メ ・ 一 〇 ト 平 方	配 置	1.50 ← 密度の高い もの	1.0 普通のもの	→ 0.50 密度の低い もの	延 べ 床 面 積	
	電 話 配 線 設 備	940	一 メ ・ 一 〇 ト 平 方	配 置	1.15 ← 密度の高い もの	1.0 普通のもの	→ 0.50 密度の低い もの		
	呼 出 信 号 設 備	10,650	一 組	配 置	1.20 ← 分散的に配置 されているも の	1.0 普通のもの	→ 0.90 集中的に配置 されているも の	組 数	
				程 度	1.05 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.90 普通以下の もの		
	盜 難 非 常 通 報 装 置	298,700	一 台	配 置		1.0 普通のもの	→ 0.80 集中的に配置 されているも の	台 数	
				程 度	1.05 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 普通以下の もの		
	インター ホン 設 備	60,150	一 台	規 模	1.05 ← 15台程度	1.0 30台程度		台 数	
				程 度		1.0 カメラ付の もの	→ 0.20 通話型のもの		
	ド ア ホ ン	45,560	一 式	施工の 程 度		1.0 カメラ付の もの	→ 0.30 通話型のもの	建 築 設 備 數	
	監 視 カ メ ラ 配 線 設 備	37,680	一 組	配 置	1.20 ← 分散的に配置 されているも の	1.0 普通のもの	→ 0.80 集中的に配置 されているも の	組 数	
				程 度	1.20 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 普通以下の もの		
	テ レ ビ ジ ョ ン 共 同 聽 視 設 備	総体的なもの	190	一 メ ・ 一 〇 ト 平 方	器 具 数	1.50 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 少ないもの	延 べ 床 面 積
		局所的なもの	264,200	一 組	器 具 数	1.60 ← 10台1組程度 のもの	1.0 5台1組程度 のもの	→ 0.70 3台1組程度 のもの	

部 分 別	評点項目及び標準評点数	標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
			補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
建 衛	給水設備	2,390	一・〇 平方メートル	方 式		1.0 高架水槽方式のもの	0.80 直結増圧方式のもの 0.70 直結給水方式のもの	延 ベ 床 面 積
				集中性	1.20 ← 建物全体に分散して配置されているもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 局部的に集中しているもの	
				設備の多 少	1.30 ← 給水箇所の多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.70 給水箇所の少ないもの	
				管 材		1.0 ライニング鋼管のもの	→ 0.75 塩化ビニル管のもの	
				規 模	1.05 ← 360m <sup>2</sup> 程度のもの	1.0 1,800m <sup>2</sup> 程度のもの	→ 0.93 3,600m <sup>2</sup> 程度のもの	
(注) 0.92を下限とする。								
築 生	排水設備	3,240	一・〇 平方メートル	集中性	1.20 ← 建物全体に分散して配置されているもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 局部的に集中しているもの	延 ベ 床 面 積
				設備の多 少	1.30 ← 排水箇所の多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.70 排水箇所の少ないもの	
				管 材	1.05 ← 塗装鋼管のもの	1.0 ライニング鋼管のもの	→ 0.80 塩化ビニル管のもの	
設 設	中央式給湯設備	3,200	一・〇 平方メートル	配 置	1.20 ← 建物全体に分散して配置されているもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 局部的に集中しているもの	延 ベ 床 面 積
				管 材		1.0 被覆鋼管のもの	→ 0.95 ステンレス鋼管のもの	
				程 度	1.20 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 普通以下のもの	
				規 模	1.05 ← 360m <sup>2</sup> 程度のもの	1.0 1,800m <sup>2</sup> 程度のもの	→ 0.93 3,600m <sup>2</sup> 程度のもの	
				(注) 0.93を下限とする。				
備 備	給湯器	223,200	一 個	号 数	1.10 ← 28号程度のもの	1.0 24号程度のもの	→ 0.90 20号程度のもの	建築 設 備 数
				追焚機能の有無		1.0 あるもの	0.60 ないもの	
				施工の程 度	1.30 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.70 程度の悪いもの	

部 分 別	評点項目及び標準評点数	標準量	補正項目及び補正係数				計算 単位	
			補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
建 衛 築 生 設 設 備 備	給湯器(貯湯式)	231,800	一 個	容量の大きさ 460L程度のもの	1.10 ← 370L程度のもの	1.0	→ 0.85 300L程度のもの	建 築 設 備 數
				施工の程度 程度の良いもの	1.30 ← 普通のもの	1.0	→ 0.70 程度の悪いもの	
	衛生器具設備	1,070	一 ・ 〇 平 方 メ ー ト ル	設備の多少 器具数の多いもの	1.50 ← 普通のもの	1.0	→ 0.70 器具数の少ないもの	延 べ 床 面 積
				程度 上等なもの	1.20 ← 普通のもの	1.0	→ 0.80 普通以下のもの	
	ユニットバス	339,470	一 個	型式 シャワーのはが洗面器、便器付のもの	1.30 ← 普通のもの	1.0	→ 0.90 シャワー付のもの	建 築 設 備
				大きさ 200cm×160cmのもの	1.60 ← 180cm×140cmのもの	1.0	→ 0.90 160cm×120cmのもの	
				施工の程度 程度の良いもの	1.20 ← 普通のもの	1.0	→ 0.90 程度の悪いもの	
	ハーフユニットバス	227,860	一 個	大きさ 200cm×160cmのもの	1.40 ← 160cm×160cmのもの	1.0	→ 0.50 160cm×72cmのもの	建 築 設 備
				施工の程度 程度の良いもの	1.20 ← 普通のもの	1.0	→ 0.90 程度の悪いもの	
	浴室換気乾燥機	54,000	一 個	施工の程度 程度の良いもの	1.20 ← 普通のもの	1.0	→ 0.90 程度の悪いもの	設 備
	ユニットシャワー	161,730	一 個	大きさ 160cm×80cmのもの	2.00 ← 120cm×80cmのもの	1.0	→ 0.80 80cm×80cmのもの	建 築 設 備
				施工の程度 程度の良いもの	1.20 ← 普通のもの	1.0	→ 0.90 程度の悪いもの	
	ミニシステムキッチン	101,200	一 個	間口寸法 150cmのもの	1.15 ← 120cmのもの	1.0	→ 0.90 90cmのもの	建 築 設 備
				施工の程度 程度の良いもの	1.50 ← 普通のもの	1.0	→ 0.50 程度の悪いもの	
	システムキッチン	267,070	一 個	間口寸法 300cmのもの	1.15 ← 255cmのもの	1.0	→ 0.80 180cmのもの	建 築 設 備
				施工の程度 程度の良いもの	1.50 ← 普通のもの	1.0	→ 0.50 程度の悪いもの	

部 分 別	評点項目及び標準評点数	標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
			補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
建 築 設 備	衛生設備 ガス設備	620	一・〇 平方メートル	基 準		1.0 都市ガスのもの	0.93 準都市ガス扱いプロパンガスのもの	延べ床面積
				集中性	1.15 ← 建物全体に分散して配置されているもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 局部的に集中しているもの	
				設備の多 少	2.00 ← 口数の多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.70 口数の少ないもの	
設 備 設 備	空調設備 中央熱源方式 (中央に冷凍機とボイラーを設置)	19,520	対象床面積 一・〇 平方メートル当たり	ペリメーターにファンコイルの有無	1.15 あるもの	1.0 ないもの		対象床面積
				冷房能力の大小	1.10 ← 0.17kW/m <sup>2</sup> 程度のもの	1.0 0.14kW/m <sup>2</sup> 程度のもの	→ 0.80 0.08kW/m <sup>2</sup> 程度のもの	
				空調機ゾーニングの大小	1.05 ← 200m <sup>2</sup> /台程度のもの	1.0 500m <sup>2</sup> /台程度のもの		
				配管方式	1.15 ← 4パイプ方式	1.0 2パイプ方式		
				ダクト方式	1.05 ← VAV方式	1.0 CAV方式		
				制御方式の程度	1.10 ← 中央監視盤による制御	1.0 ローカルのみの制御		
				規 模	1.05 ← 360m <sup>2</sup> 程度のもの	1,800m <sup>2</sup> 程度のもの	→ 0.93 3,600m <sup>2</sup> 程度のもの	
				(注) 0.90を下限とする。				
備 備	個別空調方式	13,870	対象床面積 一・〇 平方メートル当たり	冷房能力の大小	1.10 ← 0.17kW/m <sup>2</sup> 程度のもの	1.0 0.14kW/m <sup>2</sup> 程度のもの	→ 0.80 0.08kW/m <sup>2</sup> 程度のもの	対象床面積
				ダクトの有無	1.10 ← あるもの	1.0 ないもの		
				換気の程度	1.10 ← 全熱交換器使用の程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 第3種換気程度のもの	
備 備	中央熱源冷房設備 (中央に冷凍機を設置)	15,790	対象床面積 一・〇 平方メートル当たり	ペリメーターにファンコイルの有無	1.15 あるもの	1.0 ないもの		対象床面積
				冷房能力の大小	1.10 ← 0.17kW/m <sup>2</sup> 程度のもの	1.0 0.14kW/m <sup>2</sup> 程度のもの	→ 0.80 0.08kW/m <sup>2</sup> 程度のもの	
				ゾーニングの大小	1.05 ← 200m <sup>2</sup> /台程度のもの	1.0 500m <sup>2</sup> /台程度のもの		
				ダクト方式	1.05 ← VAV方式	1.0 CAV方式		

部 分 別	評点項目及び標準評点数	標準量	補正項目及び補正係数				計算単位
			補正項目	増点補正率	標準	減点補正率	
建 築 設 備 防 災 設 備	中央熱源冷房設備 (中央に冷凍機を設置)	対象面積 床面積 ト ル 一 当 ・ た り 平	制御方式の程度	1.10 ← 中央監視盤による制御	1.0 ローカルのみの制御		対象 床 面 積
			規 模	1.05 ← 360m <sup>2</sup> 程度のもの	1.0 1,800m <sup>2</sup> 程度のもの	→ 0.93 3,600m <sup>2</sup> 程度のもの	
	(注) 0.90を下限とする。						
	中央熱源直接暖房設備 (中央にボイラーを設置)	対象面積 床面積 ト ル 一 当 ・ た り 平	形 式	1.20 ← ファンコイルのもの	1.0 コンベクターのもの	→ 0.85 放熱器のもの	対象 床 面 積
			規 模	1.05 ← 360m <sup>2</sup> 程度のもの	1.0 1,800m <sup>2</sup> 程度のもの	→ 0.93 3,600m <sup>2</sup> 程度のもの	
	(注) 0.90を下限とする。						
建 築 設 備 防 災 設 備	中央熱源温風暖房設備 (中央にボイラーを設置)	対象面積 床面積 ト ル 一 当 ・ た り 平	ゾーニングの大小	1.05 ← 200m <sup>2</sup> /台程度のもの	1.0 500m <sup>2</sup> /台程度のもの		対象 床 面 積
			ダクトの有無	1.20 あるもの	1.0 ないもの		
	床暖房設備	対象面積 床面積 ト ル 一 当 ・ た り 平	規 模	1.05 ← 360m <sup>2</sup> 程度のもの	1.0 1,800m <sup>2</sup> 程度のもの	→ 0.93 3,600m <sup>2</sup> 程度のもの	対象 床 面 積
			(注) 0.90を下限とする。				
	換気扇・換気口	床面積 方 式	床面発熱方 式	2.00 電気式のもの	1.0 温水式のもの		対象 床 面 積
			施工の程 度	1.20 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 程度の悪いもの	
建 築 設 備 防 災 設 備	ダクト併用方式	延べ 面積 床 面 積 ト ル 一 当 ・ た り 平	機 能	1.30 全熱交換器付のもの	1.0 1種換気ダクト使用のもの	0.50 3種換気ダクト使用のもの	延べ 床 面 積
			施工の程 度	1.20 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 程度の悪いもの	
	非常用エレベーターの乗降ロビー及び特別避難階段の附室排煙	一煙 排口					排 煙 口 数
	火災報知設備	対象面積 床面積 ト ル 一 当 ・ た り 平	感 知 方 式		1.0 煙感知器のあるもの	0.90 煙感知器なしスポット型方式のもの	対象 床 面 積
		間仕切	1.25 ← 多いもの	1.0 普通のもの	0.86 空気管方式のもの	→ 0.80 少ないもの	

部 分 別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算 単位
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率	
建 築 設 設 備 備	火災報知設備			対象床面積ルート(平)	程度	1.20 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 普通以下のもの	対象床面積
					規模	1.15 ← 360m <sup>2</sup> 程度のもの	1.0 1,800m <sup>2</sup> 程度のもの	→ 0.93 3,600m <sup>2</sup> 程度のもの	
	避雷突針設備	259,700	一基	一トメル	突針数		1.0 単独のもの	→ 0.80 基数の多いもの	基数
						1.30 ← 60mのもの	1.0 30mのもの	→ 0.95 20mのもの	
				一トメル					
	消火栓設備	283,200	一台	一メートル	型式		1.0 専用栓付屋内消火栓のもの	0.80 屋内消火栓のみのもの 0.50 専用栓のみのもの	消火栓台数
	ドレンチャ一設備	2,400	一メートル	対○ル対象立当方たり積メリート	ヘッド数	1.15 ← ヘッド数20組以上のもの	1.0 ヘッド数10組以下のもの		延べメートル
					程度	1.30 ← 延べ30m程度のもの	1.0 延べ80m程度のもの	→ 0.80 延べ130m程度のもの	
	不活性ガス消火設備	2,950	一メートル	対○ル対象立当方たり積メリート	規模	1.20 ← 1,500m <sup>3</sup> 程度のもの	1.0 3,000m <sup>3</sup> 程度のもの	→ 0.90 4,500m <sup>3</sup> 程度のもの	対象容積
								(注) 0.90を下限とする。	
	泡消火設備	11,750	一メートル	対○ル対象立当方たり積メリート	規模	1.20 ← 500m <sup>2</sup> 程度のもの	1.0 1,000m <sup>2</sup> 程度のもの	→ 0.90 1,500m <sup>2</sup> 程度のもの	対象床面積
								(注) 0.90を下限とする。	
	スプリンクラー設備	3,470	対象床面積一・〇平方メートル当たり	スプリンクラーヘッド一個当たりの警戒面積	程度	1.10 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.90 普通以下のもの	対象床面積
					規模		1.0 6m <sup>2</sup> 程度のもの	→ 0.70 8m <sup>2</sup> 程度のもの	
				スプリンクラーヘッド一個当たりの警戒面積	規模	1.05 ← 900m <sup>2</sup> 程度のもの	1.0 1,800m <sup>2</sup> 程度のもの	→ 0.93 3,600m <sup>2</sup> 程度のもの	
								(注) 0.93を下限とする。	
	水道直結型スプリンクラー設備	2,200	一メートル	スプリンクラーヘッド一個当たりの警戒面積			1.0 15m <sup>2</sup> 程度のもの	→ 0.85 20m <sup>2</sup> 程度のもの	延べ床面積
運搬設備	規格型	4,934,000	一台	乗用エレベーター	積載量	1.20 ← 1,000kg(15人乗)のもの	1.0 600kg(9人乗)のもの	→ 0.92 400kg(6人乗)のもの	台数
					着床数	1.15 ← 13箇所のもの	1.0 8箇所のもの	→ 0.90 5箇所のもの	

部 分 別	評点項目及び標準評点数	標準量	補正項目及び補正係数				計算 単位	
			補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
建 築 機 械	規格型 中速特注型 高速特注型 ホームエレベーター	18,691,000 26,168,000 1,788,000	一 台 一 台 一 台 一 台 一 台	速度	1.27 ← 105m/minのもの	1.0 60m/minのもの	→ 0.95 45m/minのもの	台 数
				程度	1.30 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.95 普通以下のもの	
				並列運転数	1.06 3台連携のもの 1.03 2台連携のもの	1.0 並列運転のないもの		
				積載量	1.20 ← 2,000kg(30人乗)のもの	1.0 1,000kg(15人乗)のもの		台 数
				着床数	1.11 ← 13箇所のもの	1.0 8箇所のもの	→ 0.93 5箇所のもの	
				速度	1.12 ← 210m/minのもの	1.0 180m/minのもの	→ 0.85 120m/minのもの	
				程度	1.30 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 普通以下のもの	
				並列運転数	1.06 3台連携のもの 1.03 2台連携のもの	1.0 並列運転のないもの		
				(注) 非常用エレベーター仕様のものは、補正後に933,800を加算すること。				台 数
				積載量	1.20 ← 2,000kg(30人乗)のもの	1.0 1,000kg(15人乗)のもの		
設 備	 タ   高 速 特 注 型	26,168,000	一 台 一 台 一 台 一 台 一 台	着床数	1.10 ← 20箇所のもの	1.0 15箇所のもの		台 数
				速度	1.09 ← 300m/minのもの	1.0 240m/minのもの		
				程度	1.30 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 普通以下のもの	
				並列運転数	1.06 3台連携のもの 1.03 2台連携のもの	1.0 並列運転のないもの		
				(注) 非常用エレベーター仕様のものは、補正後に933,800を加算すること。				台 数
				積載量	1.10 ← 200kg(3人乗り)のもの	1.0 150kg(2人乗り)のもの		
				着床数	1.10 ← 3箇所のもの	1.0 2箇所のもの		

## 住宅、アパート用建物

部 分 別	評 点 項 目 及 び 標 準 評 点 数			標 準 量	補 正 項 目 及 び 補 正 係 数				計 算 単 位		
					補正項目	増点補正率	標 準	減点補正率			
建 築 設 備	ホームエレベーター 人荷用エレベーター	8,466,000	1台	施工の程 度	1.20 ← 程度の良いもの	1.0	普通のもの	→ 0.70 程度の悪いもの	台 数		
				積載量	1.35 ← 4,000kgのもの	1.0	2,000kgのもの	→ 0.76 1,000kgのもの			
				着床数	1.20 ← 8箇所のもの	1.0	3箇所のもの	→ 0.95 2箇所のもの			
				速 度	1.31 ← 105m/minのもの	1.0	60m/minのもの	→ 0.95 45m/minのもの			
				程 度	1.20 ← 上等なもの	1.0	普通のもの	→ 0.80 普通以下のもの			
仮 設 工 事	3,340			一メ ・ ○ト 平ル 方	仮設工事の難易	1.50 ← 困難なもの	1.0	周囲の状況、 交通の便否、 規模等からみて普通のもの	延 べ 床 面 積		
					建物の程 度	1.20 ← 上等なもの	1.0	普通のもの			
その 他 工 事	一戸建型式のもの	上	13,850	延 平 べ 方 床 メ 面 一 積 ト ル ・ ○	施工量 の多少	1.50 ← 多いもの	1.0	普通のもの	延 べ 床 面 積		
		中	8,530								
		並	4,620								
	集合型式のもの		2,390								

## (2) 病院、ホテル用建物

部 分 別	評点項目及び標準評点数	標準量	補正項目及び補正係数				計算単位
			補正項目	増点補正率	標準	減点補正率	
主 体  構 造	鉄骨、鉄筋及びコンクリートの使用量が明確でない建物  鉄骨、鉄筋及びコンクリートの使用量が明確な建物にあっては、次の算式によって求める。 (算式) 標準評点数 = { 161,730 × 鉄骨使用量 (単位 t) } + { 120,640 × 鉄筋使用量 (単位 t) } + { 36,510 × コンクリート使用量 (単位 m³) }	45,610	延べ筋床面積〇一八・九〇ト平方メートルクリート当たり〇鐵骨七〇五・六〇立四方五メートル、トル	階層数	1.05 ← 地上9階のもの	1.0 地上6階のもの	→ 0.95 地上4階のもの
			階 高	1.10 ← 6m程度のもの	1.0 4m程度のもの	→ 0.90 3m程度のもの	
			柱 間	1.10 ← 7.5m程度のもの	1.0 6m程度のもの		
			壁面積の大小	1.10 ← 大きいもの (延べ床面積 1.0m²当たり 2.10m²程度 のもの)	1.0 (延べ床面積 1.0m²当たり 1.05m²程度 のもの)	→ 0.95 (延べ床面積 1.0m²当たり 0.59m²程度 のもの)	
			地 階	1.05 ← 地下2階のもの	1.0 地下1階のもの	→ 0.95 地階のないもの	
			工事形態	1.05 ← 複雑なもの	1.0 普通のもの	→ 0.95 単純なもの	
			工事形態	1.05 ← 複雑なもの	1.0 普通のもの	→ 0.95 単純なもの	
造 部  構 造	鉄筋及びコンクリートの使用量が明確でない建物  鉄筋及びコンクリートの使用量が明確な建物にあっては、次の算式によって求める。 (算式) 標準評点数 = { 120,640 × 鉄筋使用量 (単位 t) } + { 36,510 × コンクリート使用量 (単位 m³) }	32,620	延べ床面積〇一コ・ンクリート〇平方メートル六五当たり立鉄筋メートル、トル	階層数	1.05 ← 地上5階のもの	1.0 地上3階のもの	→ 0.95 地上2階のもの
			階 高	1.05 ← 4.5m程度のもの	1.0 3.5m程度のもの	→ 0.95 3m程度のもの	
			壁面積の大小	1.10 ← 大きいもの (延べ床面積 1.0m²当たり 2.10m²程度 のもの)	1.0 (延べ床面積 1.0m²当たり 1.05m²程度 のもの)	→ 0.95 (延べ床面積 1.0m²当たり 0.59m²程度 のもの)	
			地 階	1.05 ← 地下2階のもの	1.0 地下1階のもの	→ 0.95 地階のないもの	
			工事形態	1.05 ← 複雑なもの	1.0 普通のもの	→ 0.95 単純なもの	
			工事形態	1.05 ← 複雑なもの	1.0 普通のもの	→ 0.95 単純なもの	
鉄 骨 主 体  構 造	鉄骨、鉄筋及びコンクリートの使用量が明確でない建物  鉄筋及びコンクリートの使用量が明確な建物にあっては、次の算式によって求める。 (算式) 標準評点数 = { 120,640 × 鉄筋使用量 (単位 t) } + { 36,510 × コンクリート使用量 (単位 m³) }			工事形態	1.05 ← 複雑なもの	1.0 普通のもの	→ 0.95 単純なもの

部 分 別	評点項目及び標準評点数				標準量	補正項目及び補正係数				計算単位		
						補正項目	増点補正率	標準	減点補正率			
主骨体構部	鉄骨の使用量が明確でない建物	鉄骨造	耐火被覆あり	14,740	延べ床面積一〇・〇〇平八方一メートル	階層数	1.05 ← 地上5階のもの	1.0	→ 0.95 地上3階のもの	延べ床面積		
			錆止め塗装のもの	15,510		階 高	1.10 ← 4.5m程度のもの	1.0	→ 0.95 3.5m程度のもの			
			耐火被覆なし	13,100		規 模	1.06 ← 1,000m <sup>2</sup> 程度のもの	1.0	→ 0.93 3,000m <sup>2</sup> 程度のもの			
			錆止め塗装のもの	13,870		(注) 1.12を上限、0.91を下限とする。						
			亜鉛めっき加工のもの	17,710		工事形態	1.05 ← 複雑なもの	1.0	→ 0.95 普通のもの			
	鉄骨の使用量が明確な建物		鉄骨の使用量が明確な建物にあっては、次の算式によつて求める。 (算式) 標準評点数 = A × 鉄骨使用量 (単位 t) A : 耐火被覆ありのもの 182,030 耐火被覆ありで錆止め塗装のもの 191,600 耐火被覆なしのもの 161,730 耐火被覆なしで錆止め塗装のもの 171,300 耐火被覆なしで亜鉛めっき加工のもの 218,730				規 模	1.06 ← 1,000m <sup>2</sup> 程度のもの	1.0	→ 0.93 3,000m <sup>2</sup> 程度のもの		
			(注) 1.12を上限、0.91を下限とする。									
			工事形態				1.05 ← 複雑なもの	1.0	→ 0.95 普通のもの			
造根構部	コンクリートブロック造				延べ床面積一〇・九〇平八方メートル	階層数	1.10 ← 3階建のもの	1.0	→ 0.90 2階建のもの	延べ床面積		
	23,400		階 高	1.30 ← 4.5m程度のもの		1.0	3.5m程度のもの					
	壁 厚		1.20 ← 20cm程度のもの	1.0		15cm程度のもの						
	屋根構造	鉄筋コンクリート造		7,800	建床面積一・〇平方メートル当たり一・〇平方メートル					建床面積		
		気泡コンクリート板	150mm厚	7,060								
			125mm厚	6,100								
			100mm厚	5,300								
			75mm厚	4,770								
		プレキャストコンクリート板	100mm厚	11,410								
			40mm厚(リブ付)	7,810								
		デッキプレート	2.3mm厚	4,360								
			1.6mm厚	3,550								
		キーストンプレート	1.2mm厚	3,840								
			0.8mm厚	3,360								
		コンクリート打	デッキプレート(捨型枠のもの)1.6mm厚	5,870								
			キーストンプレート(捨型枠のもの)1.2mm厚	5,300								
	勾配屋根	鉄骨造		4,780	建床面積一・三〇平方メートル	勾配の大 小	1.35 ← かね勾配のもの	1.0	→ 0.95 $\frac{4.5}{10}$ 程度のもの	建床面積		
		木造		8,160		軒出の大 小	1.20 ← 軒出の大きいもの	1.0	→ 0.90 軒出45cm程度のもの			

部 分 別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
主 体 構 造 部	床	鉄筋コンクリート造	6,650	延べ床面積 一・〇平方メートル当たり 一・〇平方メートル					延 べ 床 面 積	
		東立床	2,110							
		気泡コンクリート板	150mm厚							
			125mm厚							
			100mm厚							
		プレキヤスト コンクリート板	100mm厚							
			40mm厚(リブ付)							
		デッキプレート	2.3mm厚							
			1.6mm厚							
		キーストン プレート	1.2mm厚							
			0.8mm厚							
		コンクリート打	デッキプレート(捨型枠のもの)1.6mm厚							
			キーストンプレート(捨型枠のもの)1.2mm厚							
		コンクリート叩	3,450							
基 地 階 の あ る 工 事	根切り工事 (割栗地業を含む。)	29,900	深さ五メートル (一・〇平方メートル)	根切り土量	1.20 ← 深いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 浅いもの	地 階 部 分 の 面 積		
				地階	1.20 ← 地下2階のもの	1.0 地下1階のもの				
				地盤	1.50 ← 埋立地等のように軟弱な地盤又は低地で湧水多量の地盤	1.0 普通の地盤	→ 0.85 堅牢な地盤			
				敷地	1.30 ← 商店街等のように建物が密集し作業不便な場所	1.0 普通のもの				
	杭打地業	既製杭	28,320	一本	杭の径及び長さ	5.00 ← 末口径50cm長さ14mのもの	1.0 末口径30cm長さ7mのもの	→ 0.40 末口径20cm長さ2mのもの	本 数	
		場所打コンクリート杭	522,960	一本	杭の径	1.50 ← 末口径200cmのもの	1.0 末口径100cmのもの	→ 0.80 末口径80cmのもの		
					杭の長さ	1.25 ← 長さ20mのもの	1.0 長さ15mのもの	→ 0.75 長さ10mのもの		
					(注)杭打地業の増点補正率は、最高限を示すものである。					

#### 病院、ホテル用建物

部 分 別	評点項目及び標準評点数	標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
			補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
基礎のな工い建事物	根切り工事 (割栗地業を含む。)	1,440	深さメートル(一・〇平方)	根切り土量	1.20 ← 深いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 浅いもの	建床面積
				地盤	1.50 ← 埋立地等のように軟弱な地盤又は低地で湧水多量の地盤	1.0 普通の地盤	→ 0.85 堅牢な地盤	
				敷地	1.30 ← 商店街等のように建物が密集し作業不便な場所	1.0 普通のもの		
	鉄筋コンクリート基礎 (根切り工事を含む。)	12,610	建当床面積延長一・〇・平〇平方メートル	階数	1.25 3階建のもの	1.0 2階建のもの		建床面積
				施工量の多少	1.20 ← 建床面積1.0m <sup>2</sup> 当たり延長1.2mのもの	1.0 建床面積1.0m <sup>2</sup> 当たり延長1.0mのもの	→ 0.80 建床面積1.0m <sup>2</sup> 当たり延長0.8mのもの	
				施工の程度	1.20 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 程度の悪いもの	
	独立基礎 (根切り工事を含む。)	6,800	一 個	施工の程度	1.20 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 程度の悪いもの	個数
	杭打地業	既製杭	28,320	一本	杭の径及び長さ	5.00 ← 末口径50cm長さ14mのもの	1.0 末口径30cm長さ7mのもの	本数
(注) 杭打地業の増点補正率は、最高限を示すものである。								
外周壁骨組	木造 90mm厚	2,520	延べ床面積一・〇平方メートル当たり〇・九一平方メートル	外周壁面積の大・小	1.60 ← 延べ床面積1.0m <sup>2</sup> 当たり1.45m <sup>2</sup> のもの	1.0 延べ床面積1.0m <sup>2</sup> 当たり0.91m <sup>2</sup> のもの	→ 0.50 延べ床面積1.0m <sup>2</sup> 当たり0.45m <sup>2</sup> のもの	延べ床面積
	コンクリートブロック造	150mm厚						
		100mm厚						
	軽量鉄骨造	100mm厚 (現場組のもの)			1.10 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.90 程度の悪いもの	
		65mm厚 (既製のもの)						
	鉄筋コンクリート造 120mm厚	10,930						
	気泡コンクリート板	150mm厚						
		125mm厚						
		100mm厚						
		50mm厚						
		40mm厚(リブ付)						
	プレキャストコンクリート板	100mm厚						
		40mm厚(リブ付)						
		60mm厚						
	押出成型セメント板	50mm厚						
		60mm厚						
		50mm厚						
	化粧コンクリートブロック積み	190mm厚						
		120mm厚						



部 分 別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率	
外 部 仕 上	ステンレス板	29,690	延べ床面積一・〇平方メートル当たり〇・九一平方メートル	内部仕上面積の大・小	1.30 ←	1.0	→ 0.90	延べ床面積一・〇m <sup>2</sup> 当たり4.30m <sup>2</sup> のもの	延 べ 床 面 積
	アルミニウム板	平 板 13,880			施工の程 度	1.20 ←	1.0	→ 0.80	
		アルミダイカスト 30,830			程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの	延べ床面積一・〇m <sup>2</sup> 当たり3.30m <sup>2</sup> のもの	
	アルミ樹脂積層板	8,840							
	織維強化セメント板	フレキシブル板 3,330							
		波 板 2,010							
		着 色 板 3,920							
	硬質木片セメント板	4,570							
	合成樹脂板	塩化ビニル 1,910							
		アクリル 3,260							
		ポリカーボネート 7,080							
	断熱材複合鋼板パネル	8,550							
	カーテンウォール	金属製 ステンレス製パネル形式のもの 34,210							
		アルミニウム製方立形式のもの 19,910							
		形状が複雑なサッシ組込のもの 49,200							
		フラットなサッシ組込のもの 29,780							
		フラットなパネルのもの 13,150							
内 部 仕 上	結晶化ガラス	27,670							
	石材系仕上	特 112,100	延べ床面積一・〇平方メートル当たり三・三〇平方メートル	内部仕上面積の大・小	1.30 ←	1.0	→ 0.90	延べ床面積一・〇m <sup>2</sup> 当たり2.97m <sup>2</sup> のもの	延 べ 床 面 積
		上 78,110			延べ床面積1.0m <sup>2</sup> 当たり4.30m <sup>2</sup> のもの	延べ床面積1.0m <sup>2</sup> 当たり3.30m <sup>2</sup> のもの	延べ床面積1.0m <sup>2</sup> 当たり2.97m <sup>2</sup> のもの		
		中 55,200							
	モルタル	8,410							
	コンクリート打放	上 15,040							
		並 12,270							
	内装タイル	200mm角 20,060							
		150mm角 17,580							
		100mm角 16,590							
	鋼 板	亜鉛めつき鋼板 13,330							
		塗装亜鉛めつき鋼板	平 板 14,680						
			波 板 10,490						
		ほうろう鋼板 100,710							
		メラミン鋼板 45,670							
		塩化ビニル樹脂被覆鋼板 29,300							
		印刷鋼板 23,520							
		ステンレス板 106,090							



部 分 別	評 点 項 目 及 び 標 準 評 点 数			標 準 量	補 正 項 目 及 び 補 正 係 数				計 算 単 位	
					補正項目	増点補正率	標 準	減点補正率		
床	エ キ ス パ ン ド メ タ ル		5,400	延べ床面積 一・〇 平方メートル当たり 一・〇 平方メートル					延 べ 床 面 積	
	縞鋼板	6.0mm 厚	7,200							
		4.5mm 厚	6,260							
		3.2mm 厚	5,470							
	畳	上	9,960							
		並	8,860							
	カーペット	上	8,140							
		並	3,390							
	れんが	平 敷	6,540							
	フリーアクセス床	アルミ系	上		30,630					
			並		24,030					
		鋼製系	上		13,250					
			並		10,850					
		樹脂製系			8,930					
上	木質系床仕上	上	8,630	延べ 天井仕上面積の 大 小 一〇 〇方 平 方 メ ト ル ト ル					延 べ 床 面 積	
		中	6,780							
		並	4,390							
	鉛合板	2mm 厚	22,800							
		1mm 厚	14,430							
	着色コンクリート床		1,240							
	合成樹脂張床	特	10,130							
		上	4,890							
		中	2,640							
		並	1,600							
(注) 床構造が束立床の場合は、床仕上の標準評点数から 3,380を控除すること。										
天 井 仕 上	木質系天井仕上	特	8,990		天井仕上面積の 大 小	1.10 ←	1.0	→ 0.90	延 べ 床 面 積	
		上	4,910		延べ床面積 1.0m <sup>2</sup> 当たり 1.09m <sup>2</sup> のもの		延べ床面積 1.0m <sup>2</sup> 当たり 1.0m <sup>2</sup> のもの	延べ床面積 1.0m <sup>2</sup> 当たり 0.91m <sup>2</sup> のもの		
		中	3,520							
		並	1,770							
	繊維板		2,340		施工の 程 度	1.10 ←	1.0	→ 0.90		
	木毛セメント板		1,870		程度の良い もの		普通のもの	程度の悪い もの		
	木毛セメント板コンクリート打込		1,230							
	石膏ボード	普通板	1,370							
		吸音板	1,840							
	鉛石膏ボード	2mm 厚	21,130							
		1mm 厚	13,360							

部 分 別	評 点 項 目 及 び 標 準 評 点 数			標 準 量	補 正 項 目 及 び 補 正 係 数				計 算 単 位				
					補正項目	増点補正率	標 準	減点補正率					
天 井 仕 上	合成樹脂板	塩化ビニル	3,620	延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・〇平方メートル					延べ床面積				
		アクリル	5,110										
		ポリカーボネート	9,300										
	繊維強化セメント板	フレキシブル板	普通板		2,730								
			吸音板		3,940								
		珪酸カルシウム板			2,020								
	ガラス繊維板		吸音板		3,930								
	岩綿板	塗装吸音板	上		4,230								
			並		2,600								
	発泡合成樹脂				1,180								
	クロス貼	上	6,440										
		中	3,420										
		並	2,350										
	アルミニウム板	平板	14,800										
		吸音板	11,010										
	鋼板	塗装亜鉛めつき鋼板	平板		3,370								
			波板		2,380								
		ほうろう钢板			30,350								
		メラミン钢板			13,680								
		塩化ビニル樹脂被覆鋼板			8,720								
		印刷钢板			6,960								
	ステンレス板				31,990								
	モルタル				3,180								
	光天井	アルミダイカスト	57,260										
		アクリル系	20,720										
		塩化ビニル系	17,080										
	コンクリート打放	上	4,560										
		並	3,720										
	塩化ビニル成型浴室天井材				5,420								
屋 根 仕 上	陸屋根	150mm角クリンカータイル	11,640	建当床面り積一・〇平方メートル	施工の程度	1.10 ←	1.0	→ 0.90	建床面積				
		モルタル(目地切り)	4,630		程度の良いもの			普通のもの					
		露 出 防 水	4,130					程度の悪いもの					
		豆 砂 利 押	4,680										
		非 歩 行 用	3,420										
	屋根	歩 行 用	3,850										
		塗 膜 防 水	3,540										
		モルタル防 水	1,890										
		F R P 防 水	8,900										

部 分 別	評点項目及び標準評点数				標 準 量	補正項目及び補正係数				計算 単 位	
						補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
屋根仕上	勾配材	瓦	上	12,670	建床面積 一・〇 平方メートル当たり 一・三〇 平方メートル	勾配の大 小	1.35 ← かね勾配の もの	1.0 $\frac{4.5}{10}$ 程度のもの	→ 0.95 $\frac{2.5}{10}$ 程度のもの	建 床 面 積	
			中	11,370		軒出の大 小	1.20 ← 軒出の大きい もの	1.0 軒出45cm程度 のもの	→ 0.90 軒出の小さい もの		
			並	8,200		施工の程 度	1.10 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.90 程度の悪い もの		
		鋼板	平 板	7,070							
			折 板	3,280							
		塗装亜鉛 めつき鋼板	平 板	7,470							
			折 板	3,780							
		銅 板	平 板	21,630							
		アルミニウム板	平 板	7,980							
			折 板	7,120							
		ステンレス板	平 板	8,850							
			折 板	8,690							
		フッ素樹脂鋼板	平 板	10,020							
			折 板	6,510							
	断熱材複合鋼板パネル										
	ガラス板	板ガラス 5mm厚	5,050								
		網入ガラス板(磨き板) 6.8mm厚	9,990								
		波型網入 ガラス6mm厚	18,610								
	波型スレート	野地板あり 普通板	6,470								
		野地板なし	4,300								
		着色板	6,900								
	厚型スレート	桟瓦平型、小豆色	6,740								
	繊維強化セメント板	着色板	8,780								
	天然スレート	横葺	10,510								
	合成樹脂板	塩化ビニル	3,180								
		アクリル	7,220								
		ポリカーボネート	12,680								
	アスファルトシングル		6,250								
各部共通	加算評点項目	天窓	固定式	77,790	延方 メ 床 面 ト 積 ル 一 当 ・ 〇 平	大きさ	1.40 ← 大きいもの	1.0 標準のもの	→ 0.90 小さいもの	個 数	
			開閉式	137,190		施工の程 度	1.50 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.80 程度の悪い もの		
	加算評点項目	表 面 仕 上	合成樹脂系エマルションペイント相当	860							
			砂壁状塗材	2,460							
			京壁塗	3,190							
			珪藻土塗	3,580							
			漆喰塗	3,710							

(注) 加算評点項目の補正項目、補正係数、計算単位は  
加算先の項目に従う。

部 分 別	評点項目及び標準評点数				標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
						補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
各 部 分 別 評 点 共 通 目	表 面 仕 上	薄付外装仕上	アクリルリシン相当	530	延べ 床面積 一・ ○ 平方メー トル 当たり	(注) 加算評点項目の補正項目、補正係数、計算単位は 加算先の項目に従う。					
		薄付内装仕上	じゅらく相当	930							
		厚付外装仕上	樹脂スタッコ相当	1,530							
		軽量骨材天井仕上	パーライト吹付相当	1,300							
		複層内外装仕上	セメント系吹付タイル相当	1,510							
		複層内装仕上	エポキシ樹脂系相当	1,520							
		複層防水仕上	アクリル系相当	1,750							
	下 地 等	ロックウール吹付		1,500	延方 べメ 床一 面積ル 一当 たり ○平	施工の 程 度	1.5 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	0.7 程度の悪い もの		
		タルラス下地		680							
		断熱材	上	2,350							
			中	1,200							
			並	810							
建 具 面 積 が 明 確 で な い も の 具	サツシ 外 部			外 部	内 部	外 部 外 部 延 延 ベ ベ 床 床 面 面 積 一 一 ○ ○ 平 方 メ メ ト ル 当 たり	開口部 面 積	2.00 ← 大きいもの	1.0 普通のもの	0.50 小さいもの	延 ベ 床 面 積
		引き	柱見込 100mm	5,040	6,300						
			柱見込 70mm	3,400	4,250						
		固定	柱見込 100mm	4,150	5,190						
			柱見込 70mm	2,940	3,680						
		その他	柱見込 100mm	6,880	8,600						
			柱見込 70mm	4,490	5,610						
	木 製 扉	特	特	7,520	9,400						
			上	6,500	8,130						
			中	5,410	6,760						
			並	3,880	4,850						
		アル ミ ニ ウ ム 製	上	8,370	10,470						
			中	6,490	8,110						
			並	5,410	6,760						
		鋼製防火扉		8,990	11,240	サッ シ 類	2.20 ← 樹脂製・木製 のもの 1.70 ← ステンレス製 のもの 1.40 ← ステンレス製 のもの 1.40 ← ルーバー ・面格子	1.0 アルミニウム 製のもの 1.0 アルミニウム 製のもの 1.0 アルミニウム 製のもの	0.65 鋼製のもの 0.70 程度の悪い もの 0.70 程度の悪い もの 0.80 鋼製のもの	延 ベ 床 面 積	
		鋼製軽量扉		3,830							
		放射線防護ドア		34,060							
		フレームレスドア		25,390	31,740						
		ふ す ま	上	4,460	5,570						
			並	2,370	2,970						





部 分 別	評点項目及び標準評点数				標 準 量	補正項目及び補正係数				計算 単 位
						補正項目	増点補正率	標準	減点補正率	
建 具 面 積 が 明 確 な も 具 の ス	障 子	上	25,250		一 ・ ○ 平 方 メ ト ル					建 具 面 積
		並	12,260							
	網 戸	ステンレス網	4,470							
		合成樹脂網	3,520							
	雨 戸 ・ シャ ツ タ ー	上	36,990							
		中	20,090							
		並	14,180							
	ル ー バ ー ・ 面 格 子	特	27,920							
		上	20,390							
		中	15,190							
		並	8,920							
	アコードイオンドア (アルミ縁のもの)		18,620							
	スライディング ウォール	特	147,940							
		上	61,750							
		中	37,120							
		並	11,900							
	ガ ラ ス ブ ロ ッ ク	透明 115×115×95(mm)	52,270							
		透明 145×145×95(mm)	40,300							
		透明 190×190×95(mm)	32,430							
		色物 145×145×95(mm)	47,020							
	(注) サッシの場合には、ガラスの標準評点数を加算すること。									
	ガ ラ ス ス テ ム	フ板 ロガ ーラ トス	透 明	6mm 厚	2,200					
				5mm 厚	1,630					
				3mm 厚	1,120					
		型板ガラス		4mm 厚	1,260					
		網 入 板 ガ ラ ス	磨 き 板	6.8mm 厚	2,300					
				10.0mm 厚	9,260					
				6.8mm 厚	5,430					
		熱 線 ラ ス 吸 收	フロート板	8mm 厚	5,070					
				6mm 厚	2,870					
				5mm + 5mm 厚	9,780					
	合 わ せ ガ ラ ス	フロート板	3mm + 3mm 厚	3mm + 3mm 厚	5,460					
				3mm + 5mm 厚	8,500					
				3mm + 3mm 厚	6,200					

部 分 別	評点項目及び標準評点数					標準量	補正項目及び補正係数				計算単位
							補正項目	増点補正率	標準	減点補正率	
建 具 面 積 が 明 確 な も の ス	強化ガラス	フロート板	10mm厚	11,600	一・〇 平方メートル	建 具 面 積	施工の程度	1.50 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.70 程度の悪いもの	
			6mm厚	5,150							
		熱線吸収板	8mm厚	12,300							
			6mm厚	6,190							
	複層ガラス	フロート板 + フロート板	18mm厚	8,720							
			16mm厚	7,070							
			12mm厚	4,420							
		フロート板 + 網入磨き板	18.8mm厚	14,500							
			17.8mm厚	13,900							
		フロート板 + 熱線吸収板	16mm厚	8,290							
			18mm厚	11,000							
			16mm厚	9,400							
		熱線反射ガラス	10mm厚	8,230							
	ステンドグラス	形、リブとも普通のもの		143,720							
		鉛ガラス	鉛当量3.0mmPb	928,820							
			鉛当量2.0mmPb	629,300							
			鉛当量1.5mmPb	463,530							
加算評点項目	自動扉開閉装置		引 分	434,000	一箇所	程 度	3.00 ← 上程度のもの	1.0 普通のもの	→ 0.60 簡単なもの	箇所数	
			片 引	354,000							
特 殊 設 備	劇場用特殊機器			7,210	一メートル 平方	程 度	1.50 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.70 程度の悪いもの	箇所数	
	階段手摺等の特殊装飾			7,660	一・〇 平方メートル	程 度	3.00 ← 材料が高級で 形状が複雑な もの	1.0 普通のもの	→ 0.20 材料形状とも 一般的で単純 なもの	手摺部分の見付面積	
	舞 台			21,220	一メートル 平方	程 度	1.50 ← 上程度のもの	1.0 普通のもの	→ 0.55 簡単なもの	舞台面積	
	固定椅子	上	38,270	一 席	程 度	1.20 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの			席数	
		中	20,690								
		並	7,040								
	金庫扉角型			671,900n	一箇所	有効内法	1.03 ← 間口1,060mm 高さ1,970mm のもの	1.0 間口 910mm 高さ1,970mm のもの		箇所数	
				n = 扉の厚さ (単位cm)							
						裝 飾	1.05 ← 表面にステンレス板を張り 化粧板の大き いもの	1.0 鑄鉄製で磨き仕上げのもの			
						程 度	1.20 ← 上程度のもの	1.0 普通のもの	→ 0.10 普通以下のもの		

部 分 別	評点項目及び標準評点数	標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
			補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
特 殊 設 備	金庫扉丸型	1,120,000 n  n=扉の厚さ (単位cm)	一箇所	有効内法	1.05 ← 直径2.2mのもの	1.0 直径2.0mのもの	→ 0.90 直径1.8mのもの	箇所数
				装飾	1.05 ← 表面にステンレス板を張り化粧板の大きいもの	1.0 鉄製で磨き仕上げのもの		
				程度	1.20 ← 上程度のもの	1.0 普通のもの	→ 0.10 普通以下のもの	
備 備	書庫扉	409,800	一箇所	扉の厚さ	1.40 ← 200mmのもの	1.0 160mmのもの	→ 0.57 120mmのもの	箇所数
				有効内法		1.0 間口1,200mm 高さ1,820mmのもの (両開)	→ 0.70 間口910mm 高さ1,820mmのもの (片開)	
				程度	1.20 ← 上程度のもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 普通以下のもの	
建 築 設 備	カウンター	92,020 52,900 31,500	一メートル平方	程度	1.20 ← 上程度のもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 簡単なもの	見付面積
				練付板	28,330	1.20 ← 上程度のもの	1.0 普通のもの	
				デコラ	25,150			
建 築 設 備	造り付け家具	12,530	一メートル平方	程度	1.20 ← 上程度のもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 簡単なもの	見付面積
				操作方式及び監視方式		1.0 中央監視あり自動	→ 0.75 中央監視なし手動	
				程度	1.05 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.95 普通以下のもの	
建 築 設 備	動力配線設備	2,120	一・〇平方メートル	動力負荷	1.30 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.60 少ないもの	延べ床面積
				規模	1.05 ← 1,000m <sup>2</sup> 程度のもの	1.0 3,000m <sup>2</sup> 程度のもの	→ 0.93 10,000m <sup>2</sup> 程度のもの	
				(注) 0.93を下限とする。				
建 築 設 備	電灯コンセント配線設備	1,710	一・〇平方メートル	配置	1.25 ← 密度の高いもの	1.0 普通のもの	→ 0.70 密度の低いもの	延べ床面積
				スイッチ	1.06 ← 特殊なもの	1.0 普通のもの		
				配置	1.50 ← 密度の高いもの	1.0 普通のもの	→ 0.50 密度の低いもの	
建 築 設 備	照明設備	2,370	一メートル平方	配置	1.15 ← 密度の高いもの	1.0 普通のもの	→ 0.50 密度の低いもの	延べ床面積
				配置				

部 分 別	評点項目及び標準評点数	標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
			補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
建 築 電 気 設 備	呼出信号設備	10,650	一組	配置	1.20 ← 分散的に配置されているもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 集中的に配置されているもの	組 数
				程度	1.05 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.90 普通以下のもの	
	自動車管制装置	1,520	駐平車方場メ床ト面積ル一当・たり○り	規模	1.05 ← 500m <sup>2</sup> 程度のもの	1.0 1,000m <sup>2</sup> 程度のもの	→ 0.93 1,500m <sup>2</sup> 程度のもの	駐車場 床面積
				程度	5.00 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.90 普通以下のもの	
	盜難非常通報装置	298,700	一台	配置		1.0 普通のもの	→ 0.80 集中的に配置されているもの	台 数
				程度	1.05 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 普通以下のもの	
	インターホン設備	60,150	一台	規模	1.05 ← 15台程度	1.0 30台程度		台 数
				程度		1.0 カメラ付のもの	→ 0.20 通話型のもの	
	ドアホン	45,560	一式	施工の程度		1.0 カメラ付のもの	→ 0.30 通話型のもの	建築設備 機器数
	拡声器配線設備	390	対方象メ床ト面積ル一当・たり平	器具数	1.25 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.60 少ないもの	対象 床面積
				程度	1.20 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 普通以下のもの	
	ナースコール設備	33,870	一箇所	配置	1.20 ← 分散的に配置されているもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 集中的に配置されているもの	箇所 数
				程度	1.05 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 普通以下のもの	
	監視カメラ配線設備	37,680	一組	配置	1.20 ← 分散的に配置されているもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 集中的に配置されているもの	組 数
				程度	1.20 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 普通以下のもの	

部 分 別	評 点 項 目 及 び 標 準 評 点 数			標 準 量	補 正 項 目 及 び 補 正 係 数				計 算 単 位
					補正項目	増点補正率	標 準	減点補正率	
電 気 設 備	テ レ ビ ジ ョ ン 共 同 聽 視 設 備	総体的なもの	190	一 メ ・ ト 平 方	器具数	1.50 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 少ないもの	延 べ 床 面 積
					規 模	1.05 ← 1,000m <sup>2</sup> 程度 のもの	1.0 3,000m <sup>2</sup> 程度 のもの	→ 0.93 10,000m <sup>2</sup> 程度 のもの	
	局所的なもの	264,200	一 組		器具数	1.60 ← 10台1組程度 のもの	1.0 5台1組程度 のもの	→ 0.70 3台1組程度 のもの	
建 築 衛 生 設 設 備 備	給 水 設 備	2,390	一 ・ ○ 平 方 メ ー ト ル	方 式			1.0 高架水槽方式 のもの	0.80 直結増圧方式 のもの 0.70 直結給水方式 のもの	延 べ 床 面 積
					集中性	1.20 ← 建物全体に分散 して配置されて いるもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 局部的に集中 しているもの	
					設備の 多 少	1.30 ← 給水箇所の多い もの	1.0 普通のもの	→ 0.70 給水箇所の少な いもの	
					管 材		1.0 ライニング鋼管 のもの	→ 0.75 塩化ビニル管の もの	
					規 模	1.05 ← 1,000m <sup>2</sup> 程度 のもの	1.0 3,000m <sup>2</sup> 程度 のもの	→ 0.93 10,000m <sup>2</sup> 程度 のもの	
						(注) 0.92を下限とする。			
	排 水 設 備	2,910	一 ・ ○ 平 方 メ ー ト ル	集 中 性	1.20 ← 建物全体に分散 して配置されて いるもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 局部的に集中 しているもの	延 べ 床 面 積	
					設備の 多 少	1.30 ← 排水箇所の多い もの	1.0 普通のもの	→ 0.70 排水箇所の少な いもの	
					管 材	1.05 ← 塗装鋼管のもの	1.0 ライニング鋼管 のもの	→ 0.80 塩化ビニル管の もの	
	中 央 式 給 湯 設 備	3,200	一 ・ ○ 平 方 メ ー ト ル	配 置	1.20 ← 建物全体に分散 して配置されて いるもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 局部的に集中 しているもの	延 べ 床 面 積	
					管 材		1.0 被覆鋼管のもの	→ 0.95 ステンレス鋼管 のもの	
				程 度	1.50 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.70 普通以下の もの		
					規 模	1.05 ← 1,000m <sup>2</sup> 程度 のもの	1.0 3,000m <sup>2</sup> 程度 のもの	→ 0.93 10,000m <sup>2</sup> 程度 のもの	
					(注) 0.93を下限とする。				

部 分 別	評点項目及び標準評点数	標準量	補正項目及び補正係数				計算単位				
			補正項目	増点補正率	標準	減点補正率					
建 築 設 備 設	衛生器具設備	1,450	一・○ 平方メートル	設備の多 少	1.50 ← 器具数の多いもの	1.0 普通のもの	0.70 器具数の少ないもの	延べ床面積			
				程 度	1.20 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	0.80 普通以下のもの				
	ユニットバス	339,470	一 個	型 式	1.30 ← シャワーのほか洗面器、便器付のもの	1.0 シャワー付のもの		建築設備数			
				大きさ	1.60 ← 200cm×160cmのもの	1.0 180cm×140cmのもの	0.90 160cm×120cmのもの				
				施工の程 度	1.20 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	0.90 程度の悪いもの				
	浴室換気乾燥機	54,000	一 個	施工の程 度	1.20 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	0.90 程度の悪いもの				
空 調 設 備 備	ガス設備	810	一・○ 平方メートル	基 準		1.0 都市ガスのもの	0.93 準都市ガス扱いプロパンガスのもの	延べ床面積			
				集中性	1.15 ← 建物全体に分散して配置されているもの	1.0 普通のもの	0.80 局部的に集中しているもの				
				設備の多 少	1.30 ← 口数の多いもの	1.0 普通のもの	0.70 口数の少ないもの				
	中央熱源方式 (中央に冷凍機とボイラーを設置)	19,520	対象床面積 一・○ 平方メートル 当たり	ペリメーターフィンコイルの有無	1.15 あるもの	1.0 ないもの		対象床面積			
				冷房能力の大小	1.10 ← 0.17kW/m <sup>2</sup> 程度のもの	1.0 0.14kW/m <sup>2</sup> 程度のもの	0.80 0.08kW/m <sup>2</sup> 程度のもの				
				空調機ゾーニングの大小	1.05 ← 200m <sup>2</sup> /台程度のもの	1.0 500m <sup>2</sup> /台程度のもの					
				配管方式	1.15 ← 4パイプ方式	1.0 2パイプ方式					
				ダクト方 式	1.05 ← VAV方式	1.0 CAV方式					
				制御方式の程度	1.10 ← 中央監視盤による制御	1.0 ローカルのみの制御					
備 備				規 模	1.05 ← 1,000m <sup>2</sup> 程度のもの	1.0 3,000m <sup>2</sup> 程度のもの	0.93 10,000m <sup>2</sup> 程度のもの				
				(注) 0.90を下限とする。							

部 分 別	評 点 項 目 及 び 標 準 評 点 数	標 準 量	補 正 項 目 及 び 補 正 係 数				計 算 単 位	
			補正項目	増点補正率	標 準	減点補正率		
建 空 空 調 調	個 別 空 調 方 式  中央熱源冷房設備 (中央に冷凍機を設置)	13,870	対象床面積 一・○ 平 方 メ ト ル 当 た り	冷房能力 の 大 小 0.17kW/m <sup>2</sup> 程度のもの	1.10 ← 0.14kW/m <sup>2</sup> 程度のもの	1.0 0.80 0.08kW/m <sup>2</sup> 程度のもの	→ 0.80 0.08kW/m <sup>2</sup> 程度のもの	対 象 床 面 積
				ダクト の有無 あるもの	1.10	1.0 ないもの		
				換気の 程 度 全熱交換器使用 の程度の良いも の	1.10 ← 普通のもの	1.0 第3種換気程度 のもの	→ 0.80 第3種換気程度 のもの	
設 設 備 備	中央熱源直接暖房設備 (中央にボイラーを設置)	9,330	対象 床 面 積 一 ・ ○ 平 方 メ ト ル 当 た り 平	ペリメー ターにフ アンコイ ルの有無 あるもの	1.15	1.0 ないもの		対 象 床 面 積
				冷房能力 の 大 小 0.17kW/m <sup>2</sup> 程度のもの	1.10 ← 0.14kW/m <sup>2</sup> 程度のもの	1.0 0.80 0.08kW/m <sup>2</sup> 程度のもの	→ 0.80 0.08kW/m <sup>2</sup> 程度のもの	
				ゾーニン グの大小 200m <sup>2</sup> /台 程度のもの	1.05 ← 500m <sup>2</sup> /台 程度のもの	1.0		
備 備	中央熱源温風暖房設備 (中央にボイラーを設置)	11,800	対象 床 面 積 一 ・ ○ 平 方 メ ト ル 当 た り 平	ダクト 方 式 VAV方式	1.05 ← CAV方式	1.0 CAV方式		対 象 床 面 積
				制御方式 の 程 度 中央監視盤に による制御	1.10 ← ローカルのみ の制御	1.0		
				規 模 1,000m <sup>2</sup> 程度 のもの	1.05 ← 3,000m <sup>2</sup> 程度 のもの	1.0 10,000m <sup>2</sup> 程度 のもの	→ 0.93 10,000m <sup>2</sup> 程度 のもの	
備 備	床 暖 房 設 備	12,590	対象 床 面 積 一 ・ ○ 平 方 メ ト ル 当 た り 平	(注) 0.90を下限とする。				対 象 床 面 積
				形 式 ファンコイル のもの	1.20 ← コンベクター のもの	1.0 放熱器のもの	→ 0.85 放熱器のもの	
				規 模 1,000m <sup>2</sup> 程度 のもの	1.05 ← 3,000m <sup>2</sup> 程度 のもの	1.0 10,000m <sup>2</sup> 程度 のもの	→ 0.93 10,000m <sup>2</sup> 程度 のもの	
備 備	床 暖 房 設 備	12,590	対象 床 面 積 一 ・ ○ 平 方 メ ト ル 当 た り 平	(注) 0.90を下限とする。				対 象 床 面 積
				ゾーニン グの大小 200m <sup>2</sup> /台 程度のもの	1.05 ← 500m <sup>2</sup> /台 程度のもの	1.0		
				ダクト の有無 あるもの	1.20	1.0 ないもの		
備 備	床 暖 房 設 備	12,590	対象 床 面 積 一 ・ ○ 平 方 メ ト ル 当 た り 平	規 模 1,000m <sup>2</sup> 程度 のもの	1.05 ← 3,000m <sup>2</sup> 程度 のもの	1.0 10,000m <sup>2</sup> 程度 のもの	→ 0.93 10,000m <sup>2</sup> 程度 のもの	対 象 床 面 積
				(注) 0.90を下限とする。				
備 備	床 暖 房 設 備	12,590	対象 床 面 積 一 ・ ○ 平 方 メ ト ル 当 た り 平	床面発熱 方 式 電気式のもの	2.00	1.0 温水式のもの		対 象 床 面 積
				施工の 程 度 程度の良い もの	1.20 ← 普通のもの	1.0 程度の悪い もの	→ 0.80 程度の悪い もの	

部 分 別	評点項目及び標準評点数	標準量	補正項目及び補正係数				計算単位			
			補正項目	増点補正率	標準	減点補正率				
建 築 設 備	空 調 設 備	換 氣 設 備	対象 床 面 積 一 面 ト 積 ル 一 当 ・ た ○ り 平	機能	1.60 1種換気のもの	1.0 2種又は3種換気のもの		対 象 床 面 積		
				送風機の種類		1.0 シロッコファン	→ 0.50 軸流ファン			
				ダクト	1.10 ← 複雑なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 簡素なもの			
	防 災 設 備	換 氣 扇	一台	大きさ	1.60 ← 径50cmのもの	1.0 径40cmのもの	→ 0.80 径30cmのもの	台数		
		一般機械排煙	一排煙口					排煙口数		
築 設 備	火 災 報 知 設 備	火災報知設備	対象 床 面 積 一 ・ ○ 平 方 メ ー トル 当 たり	感知方式		1.0 煙感知器のあるもの	0.90 煙感知器なし スポット型方式のもの	対 象 床 面 積		
				間仕切	1.25 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 少ないもの			
				程度	1.20 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 普通以下のもの			
				規模	1.15 ← 1,000m <sup>2</sup> 程度のもの	1.0 3,000m <sup>2</sup> 程度のもの	→ 0.93 10,000m <sup>2</sup> 程度のもの			
				(注) 1.15を上限、0.93を下限とする。						
	避雷設備	避雷突針設備	一基	突針数		1.0 単独のもの	→ 0.80 基数の多いもの	基 数		
				建物の高さ	1.30 ← 60mのもの	1.0 30mのもの	→ 0.95 20mのもの			
	消 火 設 備	避雷導体設備	一ト メ ー トル					延 べ メ ー トル		
				型式		1.0 専用栓付屋内消火栓のもの	0.80 屋内消火栓のみのもの			
							0.50 専用栓のみのもの			
備 備	消 火 栓 設 備	消火栓設備	一台	ヘッド数	1.15 ← ヘッド数20組以上のもの	1.0 ヘッド数10組以下のもの		消 火 栓 台 数		
				程度	1.30 ← 延べ30m程度のもの	1.0 延べ80m程度のもの	→ 0.80 延べ130m程度のもの			
	ド レ ン チ ャ ー 設 備		一 メ ー トル	規模	1.20 ← 1,500m <sup>3</sup> 程度のもの	1.0 3,000m <sup>3</sup> 程度のもの	→ 0.90 4,500m <sup>3</sup> 程度のもの	対 象 容 積		
				(注) 0.90を下限とする。						
				規模	1.20 ← 500m <sup>3</sup> 程度のもの	1.0 1,000m <sup>3</sup> 程度のもの	→ 0.90 1,500m <sup>3</sup> 程度のもの			
	泡 消 火 設 備		対象 床 面 積 一 ・ ○ 平	(注) 0.90を下限とする。				対 象 床 面 積		

部 分 別	評点項目及び標準評点数	標準量	補正項目及び補正係数				計算単位		
			補正項目	増点補正率	標準	減点補正率			
建 設 備	防 災 スプリングラー設備	3,470	対象床面積 一当たり平 スプリングラー ヘッド一個当たりの警戒面積	程 度	1.10 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.90 普通以下のもの	対象床面積	
				規 模	1.05 ← 1,000m <sup>2</sup> 程度のもの	1.0 3,000m <sup>2</sup> 程度のもの	→ 0.93 10,000m <sup>2</sup> 程度のもの		
				(注) 0.93を下限とする。					
				水道直結型スプリングラー設備	2,200 一メートル平方	スプリングラー ヘッド一個当たりの警戒面積	1.0 15m <sup>2</sup> 程度のもの → 0.85 20m <sup>2</sup> 程度のもの		
運 築	気送管設備	533,600	一卓子	制 御 方 式		1.0 選択方式のもの	→ 0.65 無選択方式のもの	卓子数	
				方 式	1.10 ← 押鉤操作、自動出発方式のもの	1.0 押鉤操作、二重投入防止方式のもの	→ 0.85 押鉤操作、ランプ表示方式のもの		
				型 式	1.70 ← 水平のもの	1.0 直上下のもの			
				気送管径	1.60 ← 100mmのもの	1.0 75mmのもの	→ 0.65 57mmのもの		
搬 設 設 設	搬乗用エレベーター	4,934,000	一台	積載量	1.20 ← 1,000kg(15人乗)のもの	1.0 600kg(9人乗)のもの	→ 0.92 400kg(6人乗)のもの	台数	
				着床数	1.15 ← 13箇所のもの	1.0 8箇所のもの	→ 0.90 5箇所のもの		
				速 度	1.27 ← 105m/minのもの	1.0 60m/minのもの	→ 0.95 45m/minのもの		
				程 度	1.30 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.95 普通以下のもの		
備 備	中速特注型	18,691,000	一台	並列運転数	1.06 3台連携のもの 1.03 2台連携のもの	1.0 並列運転のないもの		台数	
				積載量	1.20 ← 2,000kg(30人乗)のもの	1.0 1,000kg(15人乗)のもの			
				着床数	1.11 ← 13箇所のもの	1.0 8箇所のもの	→ 0.93 5箇所のもの		
				速 度	1.12 ← 210m/minのもの	1.0 180m/minのもの	→ 0.85 120m/minのもの		
				程 度	1.30 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 普通以下のもの		

部 分 別	評点項目及び標準評点数	標準量	補正項目及び補正係数				計算単位
			補正項目	増点補正率	標準	減点補正率	
建 築 設 備	乗用エレベーター 高速特注型	26,168,000	一台	並列運転数	1.06 3台連携のもの 1.03 2台連携のもの	1.0 並列運転のないもの	台 数
				(注) 非常用エレベーター仕様のものは、補正後に933,800を加算すること。			
			一台	積載量	1.20 ← 2,000kg(30人乗)のもの	1.0 1,000kg(15人乗)のもの	台 数
				着床数	1.10 ← 20箇所のもの	1.0 15箇所のもの	
				速度	1.09 ← 300m/minのもの	1.0 240m/minのもの	
			一台	程度	1.30 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 普通以下のもの
				並列運転数	1.06 3台連携のもの 1.03 2台連携のもの	1.0 並列運転のないもの	
	寝台用エレベーター	5,935,000	一台	(注) 非常用エレベーター仕様のものは、補正後に933,800を加算すること。			
				積載量	1.05 ← 1,000kgのもの	1.0 750kgのもの	台 数
				着床数	1.24 ← 13箇所のもの	1.0 8箇所のもの	→ 0.85 5箇所のもの
				速度	1.16 ← 105m/minのもの	1.0 60m/minのもの	→ 0.95 45m/minのもの
				並列運転数	1.03 3台連携のもの 1.02 2台連携のもの	1.0 並列運転のないもの	
	人荷用エレベーター	8,466,000	一台	(注) 非常用エレベーター仕様のものは、補正後に933,800を加算すること。			
				積載量	1.35 ← 4,000kgのもの	1.0 2,000kgのもの	→ 0.76 1,000kgのもの
				着床数	1.20 ← 8箇所のもの	1.0 3箇所のもの	→ 0.95 2箇所のもの
				速度	1.31 ← 105m/minのもの	1.0 60m/minのもの	→ 0.95 45m/minのもの
				程度	1.20 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 普通以下のもの

## 病院、ホテル用建物

部 分 別	評 点 項 目 及 び 標 準 評 点 数			標 準 量	補 正 項 目 及 び 補 正 係 数				計 算 単 位		
					補正項目	増点補正率	標 準	減点補正率			
建 築 設 備	運 搬 設 備	小 荷 物 専 用 昇 降 機	654,400	一 台	積載量	1.20 ← 500kgのもの	1.0 200kgのもの	→ 0.85 50kgのもの	台		
					着床数	1.40 ← 5箇所のもの	1.0 2箇所のもの				
					速 度		1.0 30m/minの もの	→ 0.95 25m/minの もの	数		
					程 度	1.30 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 普通以下の もの			
假 設 工 事	工 ス カ レ	S 600型	7,948,000	一 台	仕上げ 仕 様	1.05 ← 透明のもの	1.0 ステンレスの もの		台 数		
					階 高	1.10 ← 5mのもの	1.0 4mのもの	→ 0.90 3mのもの			
	レ タ ー	S 1,000型	11,873,000	一 台	仕上げ 仕 様	1.10 ← 透明のもの	1.0 ステンレスの もの		台 数		
					階 高	1.08 ← 5mのもの	1.0 4mのもの	→ 0.92 3mのもの			
其 他 工 事				一 ・ 〇 平 方 メ ー トル	仮設工事 の 難 易	1.50 ← 困難なもの	1.0 周囲の状況、 交通の便否、 規模等からみて普通のもの	→ 0.70 簡単なもの	延 べ 床 面 積		
					建物の 程 度	1.20 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 簡易なもの			
其 他 工 事			2,390	一 メ ・ 〇 ト 平 方	その他 工事の 多 少	1.50 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.50 少ないもの	延 べ 床 面 積		

(3) 劇場、娯楽場用等のホール型建物

部 分 別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位		
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率			
主 体	鉄骨 鉄筋 コンクリートの使用量が 明確で 鉄骨、 鉄筋及び コンクリート造	41,430	延○コ ベ・ン 床○ク 面五 積五 ト一 ・ン○ 平鐵六 方筋五 メ○立 ・方 ト○メ ル七 当三 たトル りん、 鉄 骨	ホール の階高 柱 間 地 階 工事形態	ホール の階高	1.30 ← 10m程度の もの	1.0	→ 0.90 6m程度の もの	延 ベ 床 面 積		
					柱 間	1.10 ← 10m程度の もの	1.0	→ 0.90 5m程度の もの			
					地 階	1.05 ← 地下2階の もの	1.0	→ 0.95 地階のない もの			
					工事形態	1.05 ← 複雑なもの	1.0	→ 0.85 普通のもの			
	鉄骨、 鉄筋及び コンクリートの使用量が明確な建物 にあっては、次の算式によって求める。 (算式) 標準評点数 $= \{ 161,730 \times \text{鉄骨使用量 (単位 t)} \} + \{ 120,640 \times \text{鉄筋使用量 (単位 t)} \} + \{ 36,510 \times \text{コンクリート使用量 (単位 m}^3 \}$			工事形態	1.05 ← 複雑なもの	1.0	普通のもの	→ 0.85 単純なもの			
構 造	鉄筋 コンクリート の物 明確で ない建 物	29,990	延 ベ 床 面 積	ホール の階高 柱 間 工事形態	ホール の階高	1.30 ← 10m程度の もの	1.0	→ 0.90 6m程度の もの	延 ベ 床 面 積		
					柱 間	1.10 ← 9m程度の もの	1.0	→ 0.95 4m程度の もの			
					工事形態	1.05 ← 複雑なもの	1.0	→ 0.95 単純のもの			
	鉄筋 コンクリート の物 明確で ない建 物	36,510 ×コンクリート使用量 (単位 m <sup>3</sup> ) } 鉄筋及びコンクリートの使用量が明確な建物に あっては、次の算式によって求める。 (算式) 標準評点数 $= \{ 120,640 \times \text{鉄筋使用量 (単位 t)} \} + \{ 36,510 \times \text{コンクリート使用量 (単位 m}^3 \}$			工事形態	1.05 ← 複雑なもの	1.0	普通のもの	→ 0.95 単純のもの		
					工事形態	1.05 ← 複雑なもの	1.0	普通のもの	→ 0.95 単純のもの		
部	鉄筋 コンクリート の物 明確で ない建 物 (屋根に 鉄骨トラ スを用い てあるもの)	31,680	延 ベ 床 面 積	規模の 大 小 柱に鉄骨 使用の有 無	規模の 大 小	1.20 ← 建床面積660m <sup>2</sup> 程度のもの	1.0	→ 0.85 建床面積330m <sup>2</sup> 程度のもの	延 ベ 床 面 積		
					柱に鉄骨 使用の有 無	1.20 あるもの	1.0 ないもの				
					工事形態	1.05 ← 複雑なもの	1.0 普通のもの	→ 0.95 単純のもの			
	鉄骨、 鉄筋及び コンクリートの使用量が明確な 建物にあっては、次の算式によって求める。 (算式) 標準評点数 $= \{ 161,730 \times \text{鉄骨使用量 (単位 t)} \} + \{ 120,640 \times \text{鉄筋使用量 (単位 t)} \} + \{ 36,510 \times \text{コンクリート使用量 (単位 m}^3 \}$			工事形態	1.05 ← 複雑なもの	1.0 普通のもの	→ 0.95 単純のもの				

## 劇場、娯楽場用等のホール型建物

部 分 別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
主 体 構 造 部 造	床	鉄筋コンクリート造	6,650	延べ床面積 一・〇平方メートル当たり 一・〇平方メートル					延 べ 床 面 積	
		東立床	2,110							
		気泡コンクリート板	150mm厚							
			125mm厚							
			100mm厚							
		プレキャストコンクリート板	100mm厚							
			40mm厚(リブ付)							
		デッキプレート	2.3mm厚							
			1.6mm厚							
		キーストンプレート	1.2mm厚							
			0.8mm厚							
		コンクリート打	デッキプレート(捨型枠のもの)1.6mm厚							
			キーストンプレート(捨型枠のもの)1.2mm厚							
		コンクリート叩	3,450							
基 礎 の あ る 工 事 物	地 階	根切り工事 (割栗地業を含む。)		深さ五 メートル (一・〇平方メートル)	根切り土量	1.20 深いもの	1.0 普通のもの	0.80 浅いもの	地 階 部 分 の 面 積	
					地階	1.20 地下2階のもの	1.0 地下1階のもの			
					地盤	1.50 埋立地等のように軟弱な地盤又は低地で湧水多量の地盤	1.0 普通の地盤	0.85 堅牢な地盤		
					敷地	1.30 商店街等のように建物が密集し作業不便な場所	1.0 普通のもの			
	建 物	既製杭	28,320	一本	杭の径及 び長さ	5.00 末口径50cm 長さ14mのもの	1.0 末口径30cm 長さ7mのもの	0.40 末口径20cm 長さ2mのもの	本 数	
		杭打地業			杭の径	1.50 末口径200cmのもの	1.0 末口径100cmのもの	0.80 末口径80cmのもの		
		場所打コンクリート杭			杭の長さ	1.25 長さ20mのもの	1.0 長さ15mのもの	0.75 長さ10mのもの		
				(注)杭打地業の増点補正率は、最高限を示すものである。						

## 劇場、娯楽場用等のホール型建物

部 分 別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位		
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率			
基礎のない建物	地階	根切り工事 (割栗地業を含む。)	1,440	深さメートル 一・〇平方	根切り土量	1.20 ← 深いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 浅いもの	建 床 面 積		
					地盤	1.50 ← 埋立地等のように軟弱な地盤又は低地で湧水多量の地盤	1.0 普通の地盤	→ 0.85 堅牢な地盤			
					敷地	1.30 ← 商店街等のように建物が密集し作業不便な場所	1.0 普通のもの				
	鉄筋コンクリート基礎 (根切り工事を含む。)	12,610	建当床面積延長 一・〇・平〇方メートル 一・〇・平〇方メートル	階数	1.25 3階建のもの	1.0 2階建のもの			個 数		
				施工量の多少	1.20 ← 建床面積1.0m <sup>2</sup> 当たり延長1.2mのもの	1.0 建床面積1.0m <sup>2</sup> 当たり延長1.0mのもの	→ 0.80 建床面積1.0m <sup>2</sup> 当たり延長0.8mのもの				
				施工の程度	1.20 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 程度の悪いもの				
	独立基礎 (根切り工事を含む。)	6,800	一 個	施工の程度	1.20 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 程度の悪いもの		本 数		
	杭打地業	既製杭	28,320	一本	杭の径及び長さ	5.00 ← 末口径50cm長さ14mのもの	1.0 末口径30cm長さ7mのもの	→ 0.40 末口径20cm長さ2mのもの	本 数		
						(注) 杭打地業の増点補正率は、最高限を示すものである。					
外周壁骨組	木造	90mm厚	2,770	延べ床面積 一・〇・平方メートル当たり 一・〇・平方メートル	外周壁面積の大小	1.30 ← 延べ床面積1.0m <sup>2</sup> 当たり1.30m <sup>2</sup> のもの	1.0 延べ床面積1.0m <sup>2</sup> 当たり1.0m <sup>2</sup> のもの	→ 0.50 延べ床面積1.0m <sup>2</sup> 当たり0.52m <sup>2</sup> のもの	延 べ 床 面 積		
		150mm厚	6,090								
		100mm厚	4,360								
	軽量鉄骨造	100mm厚 (現場組のもの)	2,050		施工の程度	1.10 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.90 程度の悪いもの			
		65mm厚 (既製のもの)	1,180								
	鉄筋コンクリート造 120mm厚										
	気泡コンクリート板	150mm厚	8,050								
		125mm厚	6,920								
		100mm厚	6,090								
		50mm厚	3,830								
		100mm厚 (リブ付)	11,110								
	プレキャストコンクリート板	40mm厚 (リブ付)	7,510								
		60mm厚	7,650								
	押出成型セメント板	50mm厚	6,890								
		190mm厚	12,510								
		120mm厚	8,710								

部 分 別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率	
間仕切	木造 90mm厚	1,440	延べ床面積 一・〇平方メートル当たり〇・五二平方メートル	外部仕上面積の大小	間仕切面積の大	3.00 ←	1.0	延べ床面積 1.0m <sup>2</sup> 当たり 1.52m <sup>2</sup> 程度 のもの	延 べ 床 面 積
	コンクリートブロック造	150mm厚			延べ床面積	1.0m <sup>2</sup> 当たり 1.0m <sup>2</sup> のもの			
		100mm厚			小	1.0m <sup>2</sup> 当たり 0.52m <sup>2</sup> 程度 のもの			
	鉄骨造 100mm厚	1,090							
	軽量鉄骨造	100mm厚 (現場組のもの)			1,060				
		65mm厚 (既製のもの)			610				
	鉄筋コンクリート造 120mm厚	6,250							
	気泡コンクリート板	150mm厚			4,180				
		125mm厚			3,590				
		100mm厚			3,160				
		75mm厚			2,790				
		50mm厚			1,990				
	プレキャストコンクリート板	100mm厚			5,770				
		40mm厚(リブ付)			3,900				
	押出成型セメント板	60mm厚			3,970				
		50mm厚			3,580				
	石膏ボード間仕切	上			3,740				
		並			2,900				
	化粧コンクリートブロック積み	190mm厚			6,500				
		120mm厚			4,520				
外仕上	石材系仕上	特	延べ床面積 一・〇平方メートル当たり〇・五二平方メートル	外部仕上面積の大小	1.30 ←	1.0	→ 0.50	延 べ 床 面 積	
		上			延べ床面積 1.0m <sup>2</sup> 当たり 1.30m <sup>2</sup> のもの	延べ床面積 1.0m <sup>2</sup> 当たり 1.0m <sup>2</sup> のもの	延べ床面積 1.0m <sup>2</sup> 当たり 0.52m <sup>2</sup> のもの		
		中							
		並							
	モルタル				2,650				
	コンクリート打放	上		施工の程度	4,560	延 べ 床 面 積			
		並			3,720		程度の良いもの	普通のもの	
	外装タイル	二丁掛			7,750				
		モザイクタイル			3,790				
	鋼板	塗装亜鉛めつき鋼板	平 板	延べ床面積 一・〇平方メートル当たり〇・五二平方メートル	4,860				
		波板			3,180				
		ほうろう鋼板	波板		30,990				
		メラミン鋼板	波板		14,320				
		塩化ビニル樹脂被覆鋼板	波板		9,360				
		印刷鋼板	波板		7,600				

## 劇場、娯楽場用等のホール型建物

部 分 別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
外 部 仕 上	ステンレス板		32,630	延べ床面積 一・〇平方メートル当たり 一・〇平方メートル					延 べ 床 面 積	
	アルミニウム板	平 板	15,260							
		アルミダイカスト	33,880							
	アルミ樹脂積層板		9,720							
	繊維強化セメント板	フレキシブル板	3,660							
		波 板	2,210							
		着 色 板	4,310							
	硬質木片セメント板		5,030							
	合成樹脂板	塩化ビニル	2,100							
		アクリル	3,590							
		ポリカーボネート	7,790							
	断熱材複合鋼板パネル		9,400							
内 部 仕 上	カーテンウォール	金属製	ステンレス製パネル形式のもの	37,600	内部仕上面積の大 小	1.20 ← 延べ床面積 1.0m <sup>2</sup> 当たり 1.91m <sup>2</sup> のもの	1.0 延べ床面積 1.0m <sup>2</sup> 当たり 1.61m <sup>2</sup> のもの	→ 0.90 延べ床面積 1.0m <sup>2</sup> 当たり 1.46m <sup>2</sup> のもの	延 べ 床 面 積	
			アルミニウム製方立形式のもの	21,890						
	PC系	形状が複雑なサッシ組込のもの	54,070							
			フラットなサッシ組込のもの	32,730						
		フラットなパネルのもの	14,460							
	結晶化ガラス		30,410							
	石材系仕上	特	54,690	施工の程 度	1.20 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 程度の悪いもの			
		上	38,100							
		中	26,930							
		並	19,730							
内 部 仕 上	モルタル		4,100							
	コンクリート打放	上	7,340							
		並	5,980							
	内装タイル	200mm角	9,780							
		150mm角	8,580							
		100mm角	8,090							
	鋼 板	塗装亜鉛めつき鋼板	平 板							7,160
			波 板							5,110
		ほうろう鋼板								49,130
		メラミン鋼板								22,280
		塩化ビニル樹脂被覆鋼板								14,290
		印刷鋼板								11,470
		ステンレス板								51,760

部 分 別	評点項目及び標準評点数	標準量	補正項目及び補正係数				計算単位
			補正項目	増点補正率	標準	減点補正率	
内 部 仕 上 床 仕 上	アルミニウム板	平 板	23,810	延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・六一平方メートル	床仕上面積の大・小	1.10 ← 延べ床面積1.0m <sup>2</sup> 当たり1.09m <sup>2</sup> のもの	1.0 → 0.90 延べ床面積1.0m <sup>2</sup> 当たり0.91m <sup>2</sup> のもの
		吸 音 板	18,170				
		アルミダイカスト	53,770				
	アルミ樹脂積層板		14,900				
	繊維強化セメント板	フレキシブル板	5,110				
	合成樹脂板	塩化ビニル	6,130				
		アクリル	8,530				
		ポリカートボネット	15,290				
	繊維板		4,550				
	木毛セメント板	普通板	3,670				
		化粧板	4,160				
	硬質木片セメント板		7,320				
	石膏ボード	普通板	2,720				
		G L工法	2,010				
	木質系壁仕上	上	9,410				
		中	7,290				
		並	3,180				
	クロス貼	上	10,640				
		中	5,940				
		並	4,210				
床 仕 上	石材系仕上	特	35,940	延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・二〇施工の程度	床仕上面積の大・小	1.10 ← 延べ床面積1.0m <sup>2</sup> 当たり1.09m <sup>2</sup> のもの	1.0 → 0.90 延べ床面積1.0m <sup>2</sup> 当たり0.91m <sup>2</sup> のもの
		上	24,730				
		中	17,280				
		並	12,310				
	モルタル		1,220				
	コンクリート直仕上		380				
	合成樹脂塗床	エポキシ	3,190		施工の程度	1.20 ← 程度の良いもの	1.0 → 0.80 普通のもの
		ポリウレタン	2,520				
	タイル	300mm角	9,530				
		200mm角	7,710				
		150mm角	7,490				
		モザイクタイル	5,630				
	エキスピンドメタル		5,400				

## 劇場、娯楽場用等のホール型建物

部 分 別	評点項目及び標準評点数	標準量	補正項目及び補正係数				計算単位
			補正項目	増点補正率	標準	減点補正率	
床 仕 上	縞鋼板	6.0mm厚	7,200	延べ床面積 一・〇平方メートル当たり	床面積	積	延べ床面積
		4.5mm厚	6,260				
		3.2mm厚	5,470				
	畳	上	9,960				
		並	8,860				
	カーペット	上	8,140				
		並	3,390				
	れんが	平 敷	6,540				
	フリーアクセス床	アルミ系	上	30,630			
			並	24,030			
		鋼製系	上	13,250			
			並	10,850			
		樹脂製系		8,930			
上	木質系床仕上	上	8,630				
		中	6,780				
		並	4,390				
	着色コンクリート床		1,240				
	合成樹脂張床	特	10,130				
		上	4,890				
		中	2,640				
		並	1,600				
	(注)床構造が東立床の場合は、床仕上の標準評点数から3,380を控除すること。						
天 井 仕 上	木質系天井仕上	特	8,990	延べ 天井仕上面積の大 小 一〇・平方 メートル	1.40 ← 延べ床面積 1.0m <sup>2</sup> 当たり 1.39m <sup>2</sup> のもの	1.0 延べ床面積 1.0m <sup>2</sup> 当たり 1.0m <sup>2</sup> のもの	0.70 延べ床面積 1.0m <sup>2</sup> 当たり 0.70m <sup>2</sup> のもの
		上	4,910				
		中	3,520				
		並	1,770				
	繊維板		2,340		施工の 程 度 一〇・平方 メートル	1.10 ← 程度の良い もの	0.90 程度の悪い もの
	木毛セメント板		1,870				
	木毛セメント板コンクリート打込		1,230				
	石膏ボード	普通板	1,370				
		吸音板	1,840				
	合成樹脂板	塩化ビニル	3,620				
		アクリル	5,110				
		ポリカーボネート	9,300				

## 劇場、娯楽場用等のホール型建物

## 劇場、娯楽場用等のホール型建物

部 分 別	評点項目及び標準評点数				標準量	補正項目及び補正係数				計算単位		
						補正項目	増点補正率	標準	減点補正率			
各部分別共通 加算評点項目	下地等	ロックウール吹付			1,500	延・ト べ〇ル 床平当 面方た 積メリ ー	(注) 加算評点項目の補正項目、補正係数、計算単位は 加算先の項目に従う。					
		メタルラス下地			680							
		断熱材	上		2,350		施工の程度	1.5 ←	1.0	0.7 →		
			中		1,200		程度の良いもの		普通のもの	程度の悪いもの		
			並		810		(注) 断熱材の「施工の程度」以外の補正項目、補正係数、 計算単位は加算先の項目に従う。					
建具面積が明確でないもの	サッシ		外部		内部	外 部 内 部 外 部 部 内 部 外 部 延 ベ 床 面 積 が 明 確 で な い も の の 具	開口部面積	2.00 ←	1.0	0.50 →	小さいもの	
		引き	梓見込 100mm	2,520	3,520		施工の程度	1.50 ←	1.0	0.70 →	程度の悪いもの	
			梓見込 70mm	1,700	2,380		施工の程度	2.00 ←	1.0	0.70 →	程度の悪いもの	
		固定	梓見込 100mm	2,070	2,900		施工の程度	1.50 ←	1.0	0.70 →	程度の悪いもの	
			梓見込 70mm	1,470	2,060		施工の程度	2.00 ←	1.0	0.70 →	程度の悪いもの	
		その他	梓見込 100mm	3,440	4,820		施工の程度	1.50 ←	1.0	0.70 →	程度の悪いもの	
			梓見込 70mm	2,240	3,140		施工の程度	2.20 ←	1.0	0.65 →	アルミニウム 製のもの	
		木製	特	3,760	5,260		施工の程度	1.70 ←	ステンレス製 のもの			
			上	3,250	4,550		施工の程度	1.40 ←	ステンレス製 のもの			
			中	2,700	3,780		施工の程度	1.40 ←	アルミニウム 製のもの			
			並	1,940	2,710		施工の程度	1.40 ←	アルミニウム 製のもの			
	扉	アルミニウム製	上	4,180	5,860	延 ベ 床 面 積 一 ・ 〇〇 平 方 メ メ ー ト ル 當 た り 〇〇 ・ 一 〇四 平 方 メ メ ー ト ル ル バ ー ・ 面 格 子	樹脂製・木製 のもの	1.0	アルミニウム 製のもの			
			中	3,240	4,540		樹脂製・木製 のもの	1.0	アルミニウム 製のもの			
			並	2,700	3,780		樹脂製・木製 のもの	1.0	アルミニウム 製のもの			
		鋼製防火扉			4,490		樹脂製・木製 のもの	1.0	アルミニウム 製のもの			
		鋼製軽量扉			1,910		樹脂製・木製 のもの	1.0	アルミニウム 製のもの			
		フレームレスドア		強化ガラス戸	12,690		樹脂製・木製 のもの	1.0	アルミニウム 製のもの			
		ふすま	上	2,230	3,120		樹脂製・木製 のもの	1.0	アルミニウム 製のもの			
			並	1,180	1,660		樹脂製・木製 のもの	1.0	アルミニウム 製のもの			
		障子	上	2,520	3,530		樹脂製・木製 のもの	1.0	アルミニウム 製のもの			
			並	1,220	1,710		樹脂製・木製 のもの	1.0	アルミニウム 製のもの			
		網戸	ステンレス網	440	620		樹脂製・木製 のもの	1.0	アルミニウム 製のもの			
			合成樹脂網	350	490		樹脂製・木製 のもの	1.0	アルミニウム 製のもの			
		雨戸・シャッター	上	3,690	5,170		樹脂製・木製 のもの	1.0	アルミニウム 製のもの			
			中	2,000	2,810		樹脂製・木製 のもの	1.0	アルミニウム 製のもの			
			並	1,410	1,980		樹脂製・木製 のもの	1.0	アルミニウム 製のもの			

## 劇場、娯楽場用等のホール型建物

部 分 別	評点項目及び標準評点数				標準量	補正項目及び補正係数				計算単位
						補正項目	増点補正率	標準	減点補正率	
建 具 面 積 が 明 確 で な い も の 具	ル ー バ ー ・ 面 格 子	外 部	内 部		外 内 部 部 延 延 ベ 床 面 積 積 一 一 .. ○○ 平 方 メ ト ル 当 た り ○○ .. 一 一 ○○ 平 方 メ ト ル 面 積					
		特	2,790	3,900						延 ベ 床 面 積 積 一 一 .. ○○ 平 方 メ ト ル 当 た り ○○ .. 一 一 ○○ 平 方 メ ト ル 面 積
		上	2,030	2,850						
		中	1,510	2,120						
		並	890	1,240						
	アコーディオンドア (アルミ縁のもの)		1,860	2,600						
	スライディング ウォール	特	14,790	20,710						
		上	6,170	8,640						
		中	3,710	5,190						
		並	1,190	1,660						
	ガ ラ ス ブ ロ ッ ク	透明 115×115×95(mm)	5,220	7,310						床
		透明 145×145×95(mm)	4,030	5,640						
		透明 190×190×95(mm)	3,240	4,540						
		色物 145×145×95(mm)	4,700	6,580						
	(注) サッシの場合には、ガラスの標準評点数を加算すること。									
	フ ロ ー ト 板 ガ ラ ス	透 明	6mm 厚	220	300					
			5mm 厚	160	220					
			3mm 厚	110	150					
		型板ガラス	4mm 厚	120	170					
	網 入 板 ガ ラ ス	型 板	6.8mm 厚	230	320				面	
			10.0mm 厚	920	1,290					
		磨 き 板	6.8mm 厚	540	760					
			8mm 厚	500	700					
	熱 線 ラ ス 吸 收	フ ロ ー ト 板	6mm 厚	280	400					
			5mm + 5mm 厚	970	1,360					
		合 わ せ ガ ラ ス	3mm + 3mm 厚	540	760					
			3mm + 5mm 厚	850	1,190					
	強 化 ガ ラ ス	フ ロ ー ト 板	3mm + 3mm 厚	620	860					
			10mm 厚	1,160	1,620					
		熱 線 吸 收 板	6mm 厚	510	720					
			8mm 厚	1,230	1,720					
	複 層 ガ ラ ス	熱 線 吸 收 板	6mm 厚	610	860					
			18mm 厚	870	1,220					
		フ ロ ー ト 板 + フ ロ ー ト 板	16mm 厚	700	980					
			12mm 厚	440	610					

部 分 別	評点項目及び標準評点数					標準量	補正項目及び補正係数				計算単位
							補正項目	増点補正率	標準	減点補正率	
建 具 面 積 が 明 確 で な い も の	建 具 面 積 が 明 確 で な い も の	建 具 面 積 が 明 確 で な い も の	建 具 面 積 が 明 確 で な い も の	建 具 面 積 が 明 確 で な い も の	建 具 面 積 が 明 確 で な い も の	外 部 延 べ 床 面 積	外部	内部			延 べ 床 面 積
							18.8mm厚 フロート板+網入磨き板	1,450	2,030		
							17.8mm厚 フロート板+熱線吸収板	1,390	1,940		
							16mm厚 フロート板+低放射板	820	1,160		
							18mm厚 フロート板+低放射板	1,100	1,540		
							16mm厚 熱線反射ガラス	940	1,310		
							10mm厚 熱線反射ガラス	820	1,150		
							形、リブとも普通のもの スグランジード	14,370	20,120		
建 具 面 積 が 明 確 な も の	建 具 面 積 が 明 確 な も の	建 具 面 積 が 明 確 な も の	建 具 面 積 が 明 確 な も の	建 具 面 積 が 明 確 な も の	建 具 面 積 が 明 確 な も の	外 部 延 べ 床 面 積	施工の程度	1.50 ← 程度の良いもの	1.0	→ 0.70 程度の悪いもの	建 具 面 積
							引き	25,200 枠見込100mm			
							固定	17,020 枠見込70mm			
							その他	20,770 枠見込100mm			
								14,720 枠見込70mm			
								34,430 枠見込100mm			
								22,460 枠見込70mm			
具 面 積 が 明 確 な も の の	具 面 積 が 明 確 な も の の	具 面 積 が 明 確 な も の の	具 面 積 が 明 確 な も の の	具 面 積 が 明 確 な も の の	具 面 積 が 明 確 な も の の	外 部 延 べ 床 面 積	種 類	2.20 ← 樹脂製・木製のもの	1.0	→ 0.65 アルミニウム製のもの	具 面 積
								1.70 ← ステンレス製のもの			
具 面 積 が 明 確 な も の の	具 面 積 が 明 確 な も の の	具 面 積 が 明 確 な も の の	具 面 積 が 明 確 な も の の	具 面 積 が 明 確 な も の の	具 面 積 が 明 確 な も の の	外 部 延 べ 床 面 積	種 類	1.40 ← ステンレス製のもの	1.0	→ 0.80 アルミニウム製のもの	具 面 積
								ルーバー・面格子	1.40 ← ステンレス製のもの		

## 劇場、娯楽場用等のホール型建物

部 分 別	評 点 項 目 及 び 標 準 評 点 数				標 準 量	補 正 項 目 及 び 補 正 係 数								
						補正項目	増点補正率	標 準	減点補正率					
建 具 面 積 が 明 確 な も 具 の ス	ル ー バ ー ・ 面 格 子	特	27,920	一 ・ 〇 平 方 メ ー ト ル	建 具 面 積	建 具 面 積	建 具 面 積	建 具 面 積	建 具 面 積					
		上	20,390											
		中	15,190											
		並	8,920											
	スライディング ウ オ ー ル	ア コ ー デ イ オ ン ド ア (アルミ縁のもの)	18,620											
		特	147,940											
		上	61,750											
		中	37,120											
		並	11,900											
	ガ ラ ス ブ ロ ッ ク	透明 115×115×95(mm)	52,270											
		透明 145×145×95(mm)	40,300											
		透明 190×190×95(mm)	32,430											
		色物 145×145×95(mm)	47,020											
	(注) サッシの場合には、ガラスの標準評点数を加算すること。													
	フ 板 ロ ガ ト ス	透 明	6mm 厚	2,200										
			5mm 厚	1,630										
			3mm 厚	1,120										
		型板ガラス	4mm 厚	1,260										
	網 入 板 ガ ラ ス	型 板	6.8mm 厚	2,300										
			10.0mm 厚	9,260										
		磨 き 板	6.8mm 厚	5,430										
			8mm 厚	5,070										
	熱 ガ ラ ス 吸 收	フ ロ ー ト 板	6mm 厚	2,870										
			5mm + 5mm 厚	9,780										
		熱 線 吸 收 板	3mm + 3mm 厚	5,460										
			3mm + 5mm 厚	8,500										
	合 わ せ ガ ラ ス	フ ロ ー ト 板	3mm + 3mm 厚	6,200										
			10mm 厚	11,600										
		熱 線 吸 收 板	6mm 厚	5,150										
			8mm 厚	12,300										
	強 化 ガ ラ ス	フ ロ ー ト 板	6mm 厚	6,190										
			18mm 厚	8,720										
		フ ロ ー ト 板 + フ ロ ート 板	16mm 厚	7,070										
			12mm 厚	4,420										
	複 層 ガ ラ ス	フ ロ ート 板 + 網 入 磨 き 板	18.8mm 厚	14,500										
			17.8mm 厚	13,900										

部 分 別	評 点 項 目 及 び 標 準 評 点 数					標 準 量	補 正 項 目 及 び 補 正 係 数				計 算 単 位				
							補正項目	増点補正率	標 準	減点補正率					
建 具 具 算 評 点 項 目	建 具 面 積 が 明 確 な も の の ラ ス	ガ ラ ス	複 層 ガ ラ ス	フロート板 +熱線吸収板	16mm 厚	8,290	一 ・ 〇 平 方 メ ー ト ル					建 具 面 積			
		フロート板 + 低放射板	18mm 厚	11,000											
			16mm 厚	9,400											
		熱線反射ガラス	10mm 厚	8,230											
		ス	ステンド グ ラ ス	形、リブとも普通のもの		143,720									
		自動扉開閉装置		引 分	434,000	一 箇 所	施工の 程 度	1.50 ← 程度の良い もの	1.0 → 普通のもの 程度の悪い もの	箇 所 数					
				片 引	354,000		程 度	3.00 ← 上程度のもの	1.0 → 普通のもの 簡単なもの						
特 殊 設 備	劇 场 用 特 殊 機 器					7,210	一 メ ・ 〇 ト 平 方	程 度	3.00 ← 上程度のもの	1.0 → 普通のもの 簡単なもの	舞 台 の 延 び べ 客 席 面 積				
	階 段 手 摺 等 の 特 殊 装 飾					7,660			3.00 ← 材料が高級で 形状が複雑な もの	1.0 → 材料及び形状が 普通のもの 手摺及び手摺子 真鍮製ブロンズ メッキ、張板 5mm厚プラス チック板を使用 しているもの					
	舞 台					21,220	一 メ ・ 〇 ト 平 方	程 度	1.50 ← 上程度のもの	1.0 → 普通のもの 簡単なもの	舞 台 面 積				
	固 定 椅 子	上		38,270		38,270			1.20 ← 程度の良い もの	1.0 → 普通のもの					
		中		20,690		20,690			程 度	1.20 ← 上程度のもの	席 数				
		並		7,040		7,040			程 度	1.20 ← 普通のもの					
	カ ウ ン タ ー	黒みかけ石練付板		92,020		92,020	一 メ ・ 〇 ト 平 方	程 度	1.20 ← 上程度のもの	1.0 → 普通のもの 簡単なもの	見 付 面 積				
		デ コ ラ		52,900		52,900			程 度	1.20 ← 普通のもの					
		木 製		31,500		31,500			程 度	1.20 ← 簡単なもの					
	造り付け家具	練 付 板		28,330		28,330	一 メ ・ 〇 ト 平 方	程 度	1.20 ← 上程度のもの	1.0 → 普通のもの 簡単なもの	見 付 面 積				
		デ コ ラ		25,150		25,150			程 度	1.20 ← 普通のもの					
		木 製		12,530		12,530			程 度	1.20 ← 簡単なもの					
建 築 設 備	動 力 配 線 設 備					2,120	一 ・ 〇 平 方 メ ー ト ル	操作方式 及 び 監視方式	1.0 → 中央監視あり 自動	0.75 → 中央監視なし 手動	延 べ 床 面 積				
						程 度			1.50 ← 上等なもの						
						程 度			1.0 → 普通のもの						
						動力負荷			1.30 ← 多いもの						
						規 模			1.05 ← 900m <sup>2</sup> 程度の もの						
						規 模			1.0 → 1,800m <sup>2</sup> 程度 のもの						
						(注) 0.93を下限とする。									
	電 灯 コ ン セ ン ト 配 線 設 備					2,160	一 ・ 〇 平 方 メ ー ト ル	配 置	1.40 ← 密度の高い もの	1.0 → 普通のもの 密度の低い もの	延 べ 床 面 積				
						スイッヂ			1.06 ← 特殊なもの						

## 劇場、娯楽場用等のホール型建物

部 分 別	評 点 項 目 及 び 標 準 評 点 数			標 準 量	補 正 項 目 及 び 補 正 係 数				計 算 単 位
					補正項目	増点補正率	標 準	減点補正率	
建 電  氣 築  設 設 備 備  衛 生 設 備	照 明 設 備	1,690	一 ・ 〇 平 方 メ ー ト ル	配 置	1.50 ← 密度の高い もの	1.0	→ 0.50 密度の低い もの	(注) 2.5を上限とする。	延 べ 床 面 積
					天井高 3.5m程度の もの	1.0	2.8m程度の もの		
					(注) 2.5を上限とする。				
	電 話 配 線 設 備	380	一 ・ 〇 ト 平 方 メ ー ト ル	配 置	1.15 ← 密度の高い もの	1.0	→ 0.50 密度の低い もの	(注) 2.5を上限とする。	延 べ 床 面 積
	呼 出 信 号 設 備	10,650	一 組	配 置	1.20 ← 分散的に配置 されているも の	1.0	→ 0.80 集中的に配置 されているも の		組 数
				程 度	1.05 ← 上等なもの	1.0	→ 0.90 普通以下の もの		
	盜 難 非 常 通 報 装 置	298,700	一 台	配 置		1.0	→ 0.80 集中的に配置 されているも の	(注) 2.5を上限とする。	台 数
				程 度	1.05 ← 上等なもの	1.0	→ 0.80 普通以下の もの		
	イ ン タ ー ホ ン 設 備	60,150	一 台	規 模	1.05 ← 15台程度	1.0	→ 0.20 通話型のもの	(注) 2.5を上限とする。	台 数
				程 度		1.0	→ 0.20 カメラ付の もの		
	ド ア ホ ン	45,560	一 式	施工の 程 度		1.0	→ 0.30 カメラ付の もの	(注) 2.5を上限とする。	建 築 設 備 數
	扩 声 器 配 線 設 備	390	対 象 床 面 積 ル 一 当 ・ たり 〇 平	器 具 数	1.50 ← 多いもの	1.0	→ 0.80 普通のもの		
				程 度	1.20 ← 上等なもの	1.0	→ 0.80 普通以下の もの		
	监 視 カ メ ラ 配 線 設 備	37,680	一 組	配 置	1.20 ← 分散的に配置 されているも の	1.0	→ 0.80 集中的に配置 されているも の	(注) 2.5を上限とする。	組 数
				程 度	1.20 ← 上等なもの	1.0	→ 0.80 普通以下の もの		
	テ レ ビ ジ ョ ン 共 同 聽 視 設 備	局所的なもの	264,200	一 組	器 具 数	1.60 ← 10台1組程度 のもの	1.0	→ 0.70 5台1組程度 のもの	組 数
	給 水 設 備		1,590	一 ・ 〇 平 方 メ ー ト ル	方 式		1.0 高架水槽方式 のもの	0.80 直結増圧方式 のもの 0.70 直結給水方式 のもの	延 べ 床 面 積

部 分 別	評点項目及び標準評点数	標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
			補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
建衛	給水設備	一・〇 平方メートル	集中性	1.20 ← 建物全体に分散して配置されているもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 局部的に集中しているもの	延べ床面積	
			設備の多少	1.30 ← 給水箇所の多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.70 給水箇所の少ないもの		
			管材		1.0 ライニング鋼管のもの	→ 0.75 塩化ビニル管のもの		
			規模	1.05 ← 900m <sup>2</sup> 程度のもの	1.0 1,800m <sup>2</sup> 程度のもの	→ 0.93 3,600m <sup>2</sup> 程度のもの		
			(注) 0.92を下限とする。					
築生	排水設備	一・〇 平方メートル	集中性	1.20 ← 建物全体に分散して配置されているもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 局部的に集中しているもの	延べ床面積	
			設備の多少	1.30 ← 排水箇所の多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.70 排水箇所の少ないもの		
			管材	1.05 ← 塗装钢管のもの	1.0 ライニング鋼管のもの	→ 0.80 塩化ビニル管のもの		
			配置	1.20 ← 建物全体に分散して配置されているもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 局部的に集中しているもの		
			管材		1.0 被覆钢管のもの	→ 0.95 ステンレス钢管のもの		
設設	中央式給湯設備	一・〇 平方メートル	程度	1.20 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 普通以下のもの	延べ床面積	
			規模	1.05 ← 900m <sup>2</sup> 程度のもの	1.0 1,800m <sup>2</sup> 程度のもの	→ 0.93 3,600m <sup>2</sup> 程度のもの		
			(注) 0.93を下限とする。					
			設備の多少	1.30 ← 器具数の多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.70 器具数の少ないもの		
			程度	1.20 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 普通以下のもの		
備備	衛生器具設備	一・〇 平方メートル	基準		1.0 都市ガスのもの	0.93 準都市ガス扱いプロパンガスのもの	延べ床面積	
	ガス設備	一・〇 平方						

## 劇場、娯楽場用等のホール型建物

部 分 別	評 点 項 目 及 び 標 準 評 点 数	標 準 量	補 正 項 目 及 び 補 正 係 数				計 算 単 位		
			補正項目	増点補正率	標 準	減点補正率			
建 築 設 備	衛 生 設 備	ガス設備	一・〇 平方メートル	集中性	1.15 ← 建物全体に分散して配置されているもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 局部的に集中しているもの	延 べ 床 面 積	
				設備の多少	1.30 ← 口数の多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.70 口数の少ないもの		
	空 空 調 設 調 備		対象床面積 一・〇 平方メートル当たり 19,520	ペリメーターフィンコイルの有無	1.15 あるもの	1.0 ないもの		対 象 床 面 積	
				冷房能力の大小	1.10 ← 0.17kW/m <sup>2</sup> 程度のもの	1.0 0.14kW/m <sup>2</sup> 程度のもの	→ 0.80 0.08kW/m <sup>2</sup> 程度のもの		
				空調機ブーニングの大小	1.05 ← 200m <sup>3</sup> /台程度のもの	1.0 500m <sup>3</sup> /台程度のもの			
				配管方式	1.15 ← 4パイプ方式	1.0 2パイプ方式			
				ダクト方式	1.05 ← VAV方式	1.0 CAV方式			
				制御方式の程度	1.10 ← 中央監視盤による制御	1.0 ローカルのみの制御			
				規模	1.05 ← 1,000m <sup>3</sup> 程度のもの	1.0 3,000m <sup>3</sup> 程度のもの	→ 0.93 10,000m <sup>3</sup> 程度のもの		
				(注) 0.90を下限とする。					
設 備	個別空調方式	中央熱源方式 (中央に冷凍機とボイラーを設置)	対象床面積 一・〇 平方メートル当たり 13,870	冷房能力の大小	1.10 ← 0.17kW/m <sup>2</sup> 程度のもの	1.0 0.14kW/m <sup>2</sup> 程度のもの	→ 0.80 0.08kW/m <sup>2</sup> 程度のもの	対 象 床 面 積	
				ダクトの有無	1.10 あるもの	1.0 ないもの			
				換気の程度	1.10 ← 全熱交換器使用の程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 第3種換気程度のもの		
				ペリメーターフィンコイルの有無	1.15 あるもの	1.0 ないもの			
				冷房能力の大小	1.10 ← 0.17kW/m <sup>2</sup> 程度のもの	1.0 0.14kW/m <sup>2</sup> 程度のもの	→ 0.80 0.08kW/m <sup>2</sup> 程度のもの		
	中央熱源冷房設備 (中央に冷凍機を設置)	15,790	対象床面積 一・〇 平方メートル当たり	ブーニングの大小	1.05 ← 200m <sup>3</sup> /台程度のもの	1.0 500m <sup>3</sup> /台程度のもの		対 象 床 面 積	
				ダクト方式	1.05 ← VAV方式	1.0 CAV方式			
				制御方式の程度	1.10 ← 中央監視盤による制御	1.0 ローカルのみの制御			
				規模	1.05 ← 1,000m <sup>3</sup> 程度のもの	1.0 3,000m <sup>3</sup> 程度のもの	→ 0.93 10,000m <sup>3</sup> 程度のもの		
				(注) 0.90を下限とする。					

部 分 別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率	
建築設備	中央熱源直接暖房設備 (中央にボイラーを設置)	8,530	対象床面積ルーメン当たり平	形式	1.20 ← ファンコイルのもの	1.0 コンベクターのもの	→ 0.85 放熱器のもの		対象床面積
					規 模	1.05 ← 1,000m <sup>2</sup> 程度のもの	1.0 3,000m <sup>2</sup> 程度のもの	→ 0.93 10,000m <sup>2</sup> 程度のもの	
					(注) 0.90を下限とする。				
	中央熱源温風暖房設備 (中央にボイラーを設置)	10,670	対象床面積ルーメン当たり平	ゾーニングの大小	1.05 ← 200m <sup>2</sup> /台程度のもの	1.0 500m <sup>2</sup> /台程度のもの			対象床面積
				ダクトの有無	1.20 ← あるもの	1.0 ないもの			
				規 模	1.05 ← 1,000m <sup>2</sup> 程度のもの	1.0 3,000m <sup>2</sup> 程度のもの	→ 0.93 10,000m <sup>2</sup> 程度のもの		
					(注) 0.90を下限とする。				
	床暖房設備	12,590	対象床面積ルーメン当たり平	床面発熱方式	2.00 電気式のもの	1.0 温水式のもの			対象床面積
				施工の程 度	1.20 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 程度の悪いもの		
設備	換気設備	4,080	対象床面積ルーメン当たり平	機 能	1.60 1種換気のもの	1.0 2種又は3種換気のもの			対象床面積
				送風機の種類		1.0 シロッコファン	→ 0.50 軸流ファン		
				ダクト	1.10 ← 複雑なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 簡素なもの		
	換 気 扇	19,760	一 台	大きさ	1.60 ← 径50cmのもの	1.0 径40cmのもの	→ 0.80 径30cmのもの		台数
	一般機械排煙 非常用エレベーターの乗降口及び特別避難階段の附室排煙	324,700	一 排 煙 口						排煙口数
防災設備	火災報知設備	800	対象床面積一〇平方メートル当たり	感 知 方 式		1.0 煙感知器のあるもの	0.90 煙感知器なしスポット型方式のもの	0.86 空気管方式のもの	対象床面積
				間仕切	1.25 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 少ないもの		
				程 度	1.20 ← 上等なものの	1.0 普通のもの	→ 0.80 普通以下のもの		
				規 模	1.15 ← 900m <sup>2</sup> 程度のもの	1.0 1,800m <sup>2</sup> 程度のもの	→ 0.93 3,600m <sup>2</sup> 程度のもの		
	(注) 1.15を上限、0.93を下限とする。								基 数
	避雷突針設備	259,700	一 基	突針数		1.0 単独のもの	→ 0.80 基数の多いもの		
				建物の高さ	1.30 ← 60mのもの	1.0 30mのもの	→ 0.95 20mのもの		
	避雷導体設備	3,370	一 メ レ ミ						延べメル

## 劇場、娯楽場用等のホール型建物

部 分 別	評 点 項 目 及 び 標 準 評 点 数			標 準 量	補 正 項 目 及 び 補 正 係 数				計 算 単 位
					補正項目	増点補正率	標 準	減点補正率	
建 防 災  築 設  備  設	消 火 栓 設 備	283, 200	一 台	型 式	1. 0 専用栓付屋内 消火栓のもの	0. 80 屋内消火栓の みのもの	0. 50 専用栓のみの もの	消 火 栓 台 数	
	ド レ ン チ ャ ー 設 備	2, 400	一 メ ト ル	ヘッド数 程 度	1. 15 ヘッド数20組 以上のも	1. 0 ヘッド数10組 以下のもの			延 ペ メ ト ル
					1. 30 延べ30m程度 のもの	1. 0 延べ80m程度 のもの	→ 0. 80 延べ130m程度 のもの		
	不 活 性 ガ ス 消 火 設 備	2, 950	対 方 象 メ 容 一 積 ト ル ・ 当 ○ た 立 り	規 模	1. 20 1, 500m <sup>3</sup> 程度 のもの	1. 0 3, 000m <sup>3</sup> 程度 のもの	→ 0. 90 4, 500m <sup>3</sup> 程度 のもの		対 象 容 積
					(注) 0. 90を下限とする。				
	泡 消 火 設 備	11, 750	対 方 象 メ 床 一 面 ト 積 ル ・ 当 ○ た 立 り 平	規 模	1. 20 500m <sup>2</sup> 程度の もの	1. 0 1, 000m <sup>2</sup> 程度 のもの	→ 0. 90 1, 500m <sup>2</sup> 程度 のもの		対 象 床 面 積
					(注) 0. 90を下限とする。				
	ス プ リ ン ク ラ ー 設 備	3, 470	対 方 象 メ 床 一 面 ト 積 ル ・ 当 ○ た 立 り 平	程 度 規 模	1. 10 上等なもの	1. 0 普通のもの	→ 0. 90 普通以下の もの		対 象 床 面 積
					スプリングレー ット一個 当たりの 警戒面積	1. 0 6 m <sup>2</sup> 程度の もの	→ 0. 70 8 m <sup>2</sup> 程度の もの		
	水道直結型スプリンクラー設備	2, 200	一 メ ト ル 平 方	スプリングレー ット一個 当たりの 警戒面積	1. 05 900m <sup>2</sup> 程度の もの	1. 0 1, 800m <sup>2</sup> 程度 のもの	→ 0. 93 3, 600m <sup>2</sup> 程度 のもの		延 べ 床 面 積
					(注) 0. 93を下限とする。				
運 搬 設 備	乗 用 エ レ ベ リ タ ー  規 格 型	4, 934, 000	一 台	積 載 量	1. 20 1, 000kg(15人 乗)のもの	1. 0 600kg(9人 乗)のもの	→ 0. 92 400kg(6人 乗)のもの		台 数
					1. 15 13箇所のもの	1. 0 8箇所のもの	→ 0. 90 5箇所のもの		
				速 度	1. 27 105m/min のもの	1. 0 60m/min のもの	→ 0. 95 45m/min のもの		
					1. 30 上等なもの	1. 0 普通のもの	→ 0. 95 普通以下の もの		
				並 列 運 転 数	1. 06 3台連携の もの 1. 03 2台連携の もの	1. 0 並列運転の ないもの			

部 分 別	評 点 項 目 及 び 標 準 評 点 数	標 準 量	補 正 項 目 及 び 補 正 係 数				計 算 単 位
			補正項目	増点補正率	標 準	減点補正率	
建 築 設 備	中速特注型 乗用エレベーター	18,691,000 台	積載量	1.20 ← 2,000kg(30人乗)のもの	1.0 1,000kg(15人乗)のもの		台 数
			着床数	1.11 ← 13箇所のもの	1.0 8箇所のもの	→ 0.93 5箇所のもの	
			速 度	1.12 ← 210m/minのもの	1.0 180m/minのもの	→ 0.85 120m/minのもの	
			程 度	1.30 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 普通以下のもの	
			並列運転数	1.06 3台連携のもの 1.03 2台連携のもの	1.0 並列運転のないもの		
			(注) 非常用エレベーター仕様のものは、補正後に 933,800を加算すること。				
備 備	人荷用エレベーター	8,466,000 台	積載量	1.35 ← 4,000kgのもの	1.0 2,000kgのもの	→ 0.76 1,000kgのもの	台 数
			着床数	1.20 ← 8箇所のもの	1.0 3箇所のもの	→ 0.95 2箇所のもの	
			速 度	1.31 ← 105m/minのもの	1.0 60m/minのもの	→ 0.95 45m/minのもの	
			程 度	1.20 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 普通以下のもの	
仮 設 工 事		3,520	一・ ○ 平 方 メ ー ト ル	1.50 ← 仮設工事の難易 困難なもの	1.0 周囲の状況、交通の便否、規模等からみて普通のもの	→ 0.70 簡単なもの	延 べ 床 面 積
そ の 他 工 事		2,600	一メ ・ 一 ○ ト 平 方	建物の程 度 1.20 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 簡易なもの	延 べ 床 面 積
			その他工事の多 少	1.50 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.50 少ないもの	延 べ 床 面 積

#### (4) 工場、倉庫、市場用建物

部 分 別	評 点 項 目 及 び 標 準 評 点 数	標準量	補正項目及び補正係数				計算 単位		
			補正項目	増点補正率	標準	減点補正率			
主 体 部 構 成 部	鉄骨、 鉄筋及びコンクリートの 使用量が明確でない 建物	48,920	延べ 床面積 ○一八 ・四〇 ト平 方メー ントリ 当た たり ○鐵 骨八 〇一 ・立 ○方五 メ七 トト ンル、	装 備	1.20 ← 50t クレーン 程度のもの	1.0 20t クレーン 程度のもの	→ 0.95 装備のない もの	延 ベ 床 面 積	
			階 高	1.15 ← 6m 程度の もの	1.0 4m 程度の もの	→ 0.95 3m 程度の もの			
			柱 間	1.10 ← 7m 程度の もの	1.0 6m 程度の もの	→ 0.95 4m 程度の もの			
			壁面積 の大小	1.10 ← 大きいもの 〔延べ床面積 1.0m <sup>2</sup> 当たり 1.60m <sup>2</sup> 程度 のもの〕	1.0 普通のもの 〔延べ床面積 1.0m <sup>2</sup> 当たり 1.20m <sup>2</sup> 程度 のもの〕	→ 0.95 小さいもの 〔延べ床面積 1.0m <sup>2</sup> 当たり 0.64m <sup>2</sup> 程度 のもの〕			
			地 階	1.05 ← 地下2階の もの	1.0 地下1階の もの	→ 0.95 地階のない もの			
			軒 高	1.05 ← 18m 程度の もの	1.0 16m 程度の もの	→ 0.95 10m 程度の もの			
			工事形態	1.05 ← 複雑なもの	1.0 普通のもの	→ 0.95 単純なもの			
			工事形態	1.05 ← 複雑なもの	1.0 普通のもの	→ 0.95 単純なもの			
造 成 部 構 成 部	鉄骨、 鉄筋及びコンクリートの 使用量が明確でない 建物	鉄骨、鉄筋及びコンクリートの使用量が明確な建物 にあっては、次の算式によって求める。 (算式) 標準評点数 = { 161,730 × 鉄骨使用量 (単位 t) } + { 120,640 × 鉄筋使用量 (単位 t) } + { 36,510 × コンクリート使用量 (単位 m <sup>3</sup> ) }	31,430	延べ 床面積 ○一 ト〇 ・平 六 方一 メ ト ル 当 たり ○鐵 筋〇 ・〇 七 六 ト ン、	装 備	1.10 ← 30t クレーン 程度のもの	1.0 10t クレーン 程度のもの	→ 0.95 装備のない もの	延 ベ 床 面 積
				階 高	1.10 ← 6m 程度の もの	1.0 4m 程度の もの	→ 0.95 3m 程度の もの		
				柱 間	1.10 ← 7m 程度の もの	1.0 5m 程度の もの	→ 0.95 4m 程度の もの		
				壁面積 の大小	1.10 ← 大きいもの 〔延べ床面積 1.0m <sup>2</sup> 当たり 1.60m <sup>2</sup> 程度 のもの〕	1.0 普通のもの 〔延べ床面積 1.0m <sup>2</sup> 当たり 1.20m <sup>2</sup> 程度 のもの〕	→ 0.95 小さいもの 〔延べ床面積 1.0m <sup>2</sup> 当たり 0.64m <sup>2</sup> 程度 のもの〕		
				地 階	1.05 ← 地下2階の もの	1.0 地下1階の もの	→ 0.95 地階のない もの		
				軒 高	1.05 ← 15m 程度の もの	1.0 12m 程度の もの	→ 0.95 10m 程度の もの		
				工事形態	1.05 ← 複雑なもの	1.0 普通のもの	→ 0.95 単純なもの		
				工事形態	1.05 ← 複雑なもの	1.0 普通のもの	→ 0.95 単純なもの		

## 工場、倉庫、市場用建物

部 分 別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
鉄筋 コンクリート造	鉄筋 コ ン クリ ー ト 造	鉄リガ 筋 及 ト確 びのな コ使建 ン用物 ク量	鉄筋及びコンクリートの使用量が明確な建物にあつては、次の算式によって求める。 (算式) 標準評点数 $= \{ 120,640 \times \text{鉄筋使用量 (単位 t)} \} + \{ 36,510 \times \text{コンクリート使用量 (単位 m³)} \}$		工事形態 複雑なもの	1.05 ← 普通のもの	1.0	→ 0.95 単純のもの		
主 体 骨 構 造	鉄 骨 の 使 用 量 が 明 確 で な い 建 物	鉄骨造	耐火被覆あり 鍛止め塗装のもの 耐火被覆なし 鍛止め塗装のもの 亜鉛めっき加工のもの	16,740 17,620 14,870 15,750 20,120	延○ ベ・ 床○ 面九 積二 一ト・ ン○ 平 方 メ ー トル 当 たり 鐵 骨	装備 20t クレーン程度のもの	1.30 ← 10t クレーン程度のもの	1.0	→ 0.90 5t クレーン程度のもの	延 ベ 床 面 積
					階高	1.40 ← 10m程度のもの	1.0	→ 0.90 4.5m程度のもの		
					柱間	1.40 ← 20m程度のもの	1.0	→ 0.90 12m程度のもの		
					規模	1.06 ← 1,000m²程度のもの	1.0	→ 0.93 3,000m²程度のもの		
						(注) 1.12を上限、0.91を下限とする。				
					工事形態 複雑なもの	1.10 ← 普通のもの	1.0	→ 0.80 単純のもの		
		鉄骨の使用量が明確な建物	鉄骨の使用量が明確な建物にあつては、次の算式によって求める。 (算式) 標準評点数=A×鉄骨使用量 (単位 t) A : 耐火被覆ありのもの 182,030 耐火被覆ありで鍛止め塗装のもの 191,600 耐火被覆なしのもの 161,730 耐火被覆なしで鍛止め塗装のもの 171,300 耐火被覆なしで亜鉛めっき加工のもの 218,730	11,870	規模	1.06 ← 1,000m²程度のもの	1.0	→ 0.93 3,000m²程度のもの	10,000m²程度のもの	
						(注) 1.12を上限、0.91を下限とする。				
					工事形態 複雑なもの	1.10 ← 普通のもの	1.0	→ 0.80 単純のもの		
造	コンクリートブロック造				延メ 平 方 床 ト メ 面 ル 積 当 たり 一 平 方 六	階層数 3階建のもの	1.10 ← 2階建のもの	1.0	→ 0.90 平家建のもの	延 ベ 床 面 積
					階高	1.30 ← 6m程度のもの	1.0	4.5m程度のもの		
					壁厚	1.20 ← 20cm程度のもの	1.0	15cm程度のもの		
造	鉄筋コンクリート造			7,920	建 床 面 積 一 ・ ○ 平 方 メ ー トル 当 たり 一 ・ ○ 平 方 メ ー トル					建 床 面 積
屋	気泡コンクリート板	150mm 厚		7,060						
根		125mm 厚		6,100						
構		100mm 厚		5,300						
部		75mm 厚		4,770						
構		100mm 厚 40mm厚(リブ付)		11,410 7,810						
造	デッキプレート	2.3mm 厚		4,360						
		1.6mm 厚		3,550						
		1.2mm 厚		3,840						
		0.8mm 厚		3,360						
	コンクリート打	デッキプレート(捨型枠のもの) 1.6mm厚		5,870						
		キーストンプレート(捨型枠のもの) 1.2mm厚		5,300						

部 分 別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
主 体 構 造	屋 根 構 造	勾配屋根	鉄骨造	4,780	建 当 床 面 積 一 ・ 〇 平 方 メ ー ト ル	勾配の大 小	1.35 ← かね勾配の もの	1.0 $\frac{4.5}{10}$ 程度のもの	→ 0.95 $\frac{2.5}{10}$ 程度のもの	建 床 面 積
			木造	8,160		軒出の大 小	1.20 ← 軒出の大きい もの	1.0 軒出45cm程度 のもの	→ 0.90 軒出の小さい もの	
部 構 造 部 造	床 構 造	鉄筋コンクリート造		6,770	延 べ 床 面 積 一 ・ 〇 平 方 メ ー ト ル 当 たり 一 ・ 〇 平 方 メ ー ト ル					延 べ 床 面 積
		東立床		2,110						
		気泡コンクリート板	150mm厚	7,110						
			125mm厚	6,150						
			100mm厚	5,350						
		プレキャストコンクリート板	100mm厚	11,410						
			40mm厚(リブ付)	7,810						
		デッキプレート	2.3mm厚	4,360						
			1.6mm厚	3,550						
		キーストンプレート	1.2mm厚	3,840						
			0.8mm厚	3,360						
		コンクリート打	デッキプレート(捨型枠のもの)1.6mm厚	5,870						
			キーストンプレート(捨型枠のもの)1.2mm厚	5,300						
		コンクリート叩		3,450						
基 礎 の あ る 建 事 物	地 階 の あ る 建 事 物	根切り工事 (割栗地業を含む。)			深 さ 五 メ ー ト ル (一 ・ 〇 平 方 メ ー ト ル)	根切り土量	1.20 ← 深いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 浅いもの	地 階 部 分 の 面 積
						地階	1.20 ← 地下2階のもの	1.0 地下1階のもの		
						地盤	1.50 ← 埋立地等のように軟弱な地盤又は低地で湧水多量の地盤	1.0 普通の地盤	→ 0.85 堅牢な地盤	
						敷地	1.30 ← 商店街等のように建物が密集し作業不便な場所	1.0 普通のもの		
		杭打地業	既製杭	28,320	一本	杭の径及 び長さ	5.00 ← 末口径50cm 長さ14mのもの	1.0 末口径30cm 長さ7mのもの	→ 0.40 末口径20cm 長さ2mのもの	本 数
			場所打コンクリート杭	522,960		杭の径	1.50 ← 末口径200cmのもの	1.0 末口径100cmのもの	→ 0.80 末口径80cmのもの	
			一本	杭の長さ	1.25 ← 長さ20mのもの	1.0 長さ15mのもの	→ 0.75 長さ10mのもの	本 数		
				(注)杭打地業の増点補正率は、最高限を示すものである。						

## 工場、倉庫、市場用建物

部 分 別	評点項目及び標準評点数	標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
			補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
基 礎 の な い 工 事 事 物	根切り工事 (割栗地業を含む。)	1,440	深さメートル(一・〇平方)	根切り土量	1.20 ← 深いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 浅いもの	建 床 面 積
				地盤	1.50 ← 埋立地等のように軟弱な地盤又は低地で湧水多量の地盤	1.0 普通の地盤	→ 0.85 堅牢な地盤	
				敷地	1.30 ← 商店街等のように建物が密集し作業不便な場所	1.0 普通のもの		
建 物	鉄筋コンクリート基礎 (根切り工事を含む。)	12,610	建当床面積延長一・〇・平〇方メートル	階数	1.25 3階建のもの	1.0 2階建のもの		建 床 面 積
				施工量の多少	1.20 ← 建床面積1.0m <sup>2</sup> 当たり延長1.2mのもの	1.0 建床面積1.0m <sup>2</sup> 当たり延長1.0mのもの	→ 0.80 建床面積1.0m <sup>2</sup> 当たり延長0.8mのもの	
				施工の程度	1.20 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 程度の悪いもの	
杭打地業	独り立基基礎 (根切り工事を含む。)	6,800	一 個	施工の程度	1.20 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 程度の悪いもの	個 数
				杭の径及び長さ	5.00 ← 末口径50cm長さ14mのもの	1.0 末口径30cm長さ7mのもの	→ 0.40 末口径20cm長さ2mのもの	
				(注) 杭打地業の増点補正率は、最高限を示すものである。				
外 周 壁 骨 組	木造 90 mm 厚	2,520	延べ床面積一・〇平方メートル当たり〇・九一平方メートル	外周壁面積の大 小	1.60 ← 延べ床面積1.0m <sup>2</sup> 当たり1.45m <sup>2</sup> のもの	1.0 延べ床面積1.0m <sup>2</sup> 当たり0.91m <sup>2</sup> のもの	→ 0.50 延べ床面積1.0m <sup>2</sup> 当たり0.45m <sup>2</sup> のもの	延 べ 床 面 積
	コンクリートブロック造	150mm 厚			1.10 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.90 程度の悪いもの	
		100mm 厚						
	軽量鉄骨造	100mm厚 (現場組のもの)						
		65mm厚 (既製のもの)						
	鉄筋コンクリート造	120mm 厚						
	気泡コンクリート板	150mm 厚						
		125mm 厚						
		100mm 厚						
		50mm 厚						
	プレキャストコンクリート板	100mm 厚						
		40mm厚 (リブ付)						
	押出成型セメント板	60mm 厚						
		50mm 厚						
		化粧コンクリート ブロック積み						

部 分 別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率	
間仕切骨組外仕上	木造 90mm 厚	270	延べ床面積一・〇平方メートル当たり〇・一〇平方メートル	外部仕上面積の大・小	間仕切面積の大小	8.00 ←	1.0	延べ床面積1.0m <sup>2</sup> 当たり0.80m <sup>2</sup> 程度のもの	延べ床面積
	コンクリートブロック造	150mm 厚			延べ床面積	延べ床面積1.0m <sup>2</sup> 当たり0.10m <sup>2</sup> 程度のもの			
		100mm 厚							
	鉄骨造 100mm 厚	210							
	軽量鉄骨造	100mm厚 (現場組のもの)							
		65mm厚 (既製のもの)							
	鉄筋コンクリート造 120mm 厚	1,200							
	気泡コンクリート板	150mm 厚							
		125mm 厚							
		100mm 厚							
		75mm 厚							
		50mm 厚							
	プレキャストコンクリート板	100mm 厚							
		40mm厚 (リブ付)							
	押出成型セメント板	60mm 厚							
		50mm 厚							
	石膏ボード間仕切	上							
		並							
	化粧コンクリートブロック積み	190mm 厚							
		120mm 厚							
石材系仕上モルタルコンクリート打放外装タイル	石材系仕上	特	37,580	延べ床面積一・〇平方メートル当たり〇・九一平方メートル	外部仕上面積の大・小	1.60 ←	1.0	→ 0.50	延べ床面積
		上	26,060			延べ床面積1.0m <sup>2</sup> 当たり1.45m <sup>2</sup> のもの	延べ床面積1.0m <sup>2</sup> 当たり0.91m <sup>2</sup> のもの	延べ床面積1.0m <sup>2</sup> 当たり0.45m <sup>2</sup> のもの	
		中	18,390						
		並	12,960						
	モルタル	モルタル	2,410		施工の程度	1.20 ←	1.0	→ 0.80	
		上	4,140			程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの	
	コンクリート打放	並	3,380						
		二丁掛	7,050						
	外装タイル	モザイクタイル	3,440						
		亜鉛めつき鋼板	3,470						
鋼板	塗装亜鉛めつき鋼板	平板	4,420						
		波板	2,890						
	ほうろう鋼板	ほうろう鋼板	28,200						
	メラミン鋼板	メラミン鋼板	13,030						
	塩化ビニル樹脂被覆鋼板	塩化ビニル樹脂被覆鋼板	8,510						
	印刷鋼板	印刷鋼板	6,910						

## 工場、倉庫、市場用建物

部 分 別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率	
外 部 仕 上	ステンレス板	29,690	延べ床面積一・〇平方メートル当たり〇・九一平方メートル						延 べ 床 面 積
	アルミニウム板	平 板							
		アルミダイカスト							
	アルミ樹脂積層板	8,840							
	繊維強化セメント板	フレキシブル板							
		波 板							
		着 色 板							
	硬質木片セメント板	4,570							
	合成樹脂板	塩化ビニル							
		アクリル							
		ボリカーボネット							
内 部 仕 上	断熱材複合鋼板パネル	8,550							
	カーテンウォール	金属製	ステンレス製パネル形式のもの	34,210	内部仕上面積の大 小	2.00 ←	1.0	→ 0.25	延 べ 床 面 積
			アルミニウム製方立形式のもの	19,910		延べ床面積1.0m <sup>2</sup> 当たり2.39m <sup>2</sup> のもの	延べ床面積1.0m <sup>2</sup> 当たり1.21m <sup>2</sup> のもの	延べ床面積1.0m <sup>2</sup> 当たり0.30m <sup>2</sup> のもの	
		PC系	形状が複雑なサッシュ組込のもの	49,200		1.20 ←	1.0	→ 0.80	
			フラットなサッシュ組込のもの	29,780		程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの	
			フラットなパネルのもの	13,150					
	石材系仕上	特	41,100						
		上	28,640						
		中	20,240						
		並	14,830						
内 部 仕 上	モルタル		3,080						
	コンクリート打放	上	5,510						
		並	4,500						
	内装タイル	200mm角	7,350						
		150mm角	6,440						
		100mm角	6,080						
	鋼 板	亜鉛めっき鋼板	4,880						
		塗装亜鉛めっき鋼板	平 板	5,380					
			波 板	3,840					
		ほうろう鋼板	36,920						
		メラミン鋼板	16,740						
		塩化ビニル樹脂被覆鋼板	10,740						
		印刷刷鋼板	8,620						
	ステンレス板	38,900							

部 分 別	評点項目及び標準評点数	標準量	補正項目及び補正係数				計算 単位
			補正項目	増点補正率	標準	減点補正率	
内 部 仕 上	アルミニウム板	平 板	17,890	延べ床面積 一・〇平方メートル当たり 一一平方メートル	1.10 ← 延べ床面積 1.0m <sup>2</sup> 当たり 1.09m <sup>2</sup> のもの	1.0 → 延べ床面積 1.0m <sup>2</sup> 当たり 0.91m <sup>2</sup> のもの	延 べ 床 面 積
		吸 音 板	13,660				
		アルミダイカスト	40,410				
	アルミ樹脂積層板		11,200				
	繊維強化セメント板	フレキシブル板	3,840				
		塩化ビニル	4,610				
		アクリル	6,410				
	合成樹脂板	ボリカーボネート	11,490				
		繊維板	3,420				
		木毛セメント板	普 通 板				
			化 粧 板				
	硬質木片セメント板		5,500				
	石膏ボード	普 通 板	2,040				
		G L 工法	1,510				
	木質系壁仕上	上	7,070				
		中	5,480				
		並	2,390				
	クロス貼	上	7,990	延べ床面積 一・〇平方メートル当たり 一一平方メートル	1.20 ← 施工の程度 程度の良いもの	1.0 → 普通のもの	延 べ 床 面 積
		中	4,460				
		並	3,170				
床 仕 上	石材系仕上	特	35,940				
		上	24,730				
		中	17,280				
		並	12,310				
	モルタル		1,220				
	コンクリート直仕上		380				
	合成樹脂塗床	エポキシ	3,190				
		ポリウレタン	2,520				
	タイル	モザイクタイル	5,630				
	エキスピандメタル		5,400				
	縞鋼板	6.0mm厚	7,200				
		4.5mm厚	6,260				
		3.2mm厚	5,470				

## 工場、倉庫、市場用建物

部 分 別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算 単位						
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率							
床	畠	上	9,960	延べ床面積 一・〇平方メートル当たり一・〇平方メートル	延べ床面積 一・〇平方メートル当たり一・〇平方メートル	延べ床面積 一・〇平方メートル当たり一・〇平方メートル	延べ床面積 一・〇平方メートル当たり一・〇平方メートル	延べ床面積 一・〇平方メートル当たり一・〇平方メートル	延べ床面積 一・〇平方メートル当たり一・〇平方メートル						
		並	8,860												
	カーペット	上	8,140												
		並	3,390												
	れんが	平敷	6,540												
	フリーアクセス床	アルミ系	上												
			並												
		鋼製系	上												
			並												
		樹脂製系													
			8,930												
	木質系床仕上	上	8,630												
		中	6,780												
		並	4,390												
	着色コンクリート床														
上	合成樹脂張床	特	1,240												
		上	10,130												
		中	4,890												
		並	2,640												
			1,600												
(注)床構造が束立床の場合は、床仕上の標準評点数から3,380を控除すること。															
天井	木質系天井仕上	特	6,290	延べ床面積 一・〇平方メートル当たり〇・七〇平方メートル	天井仕上面積の大 小	1.50 ←	1.0	→ 0.30	延べ床面積 一・〇平方メートル当たり〇・七〇平方メートル						
		上	3,430			延べ床面積 1.0m <sup>2</sup> 当たり 1.06m <sup>2</sup> のもの	延べ床面積 1.0m <sup>2</sup> 当たり 0.70m <sup>2</sup> のもの	延べ床面積 1.0m <sup>2</sup> 当たり 0.21m <sup>2</sup> のもの							
		中	2,460												
		並	1,230												
	繊維板														
	木毛セメント板														
	木毛セメント板コンクリート打込														
	石膏ボード	普通板	950		施工の程 度	1.10 ←	1.0	→ 0.90							
		吸音板	1,280			程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの							
	合成樹脂板	塩化ビニル	2,530												
		アクリル	3,570												
		ポリカーボネート	6,510												
	繊維強化セメント板	フレキシブル板	普通板												
			吸音板												
	ガラス繊維板		吸音板												

部 分 別	評点項目及び標準評点数				標準量	補正項目及び補正係数				計算単位
						補正項目	増点補正率	標準	減点補正率	
天 井 仕 上	岩綿板	塗装吸音板	上	2,960	延べ床面積一・〇平方メートル当たり〇・七〇平方メートル	施工の程度	1.10 ← 程度の良いもの	1.0 → 0.90 普通のもの	建 床 面 積	
			並	1,820						
	発泡合成分樹脂			820						
	クロス貼	上		4,500						
		中		2,390						
		並		1,640						
	アルミニウム板	平板		10,360						
		吸音板		7,700						
	鋼板	平板		2,350						
		波板		1,660						
		ほうろう鋼板		21,240						
		メラミン鋼板		9,570						
		塩化ビニル樹脂被覆鋼板		6,100						
		印刷鋼板		4,870						
	ステンレス板			22,390						
	モルタル			2,220						
	コンクリート打放	上		3,190						
		並		2,600						
屋 根 仕 上	陸屋根	アスファルト防水	150mm角クリンカータイル	11,640	建当床面積一・〇〇平方メートル	施工の程度	1.10 ← 程度の良いもの	1.0 → 0.90 普通のもの	建 床 面 積	
		モルタル(目地切り)		4,630						
	シート防水	露出行用	防 水	4,130						
		豆砂利押		4,680						
	根	非歩行用		3,420						
		歩行用		3,850						
	勾配屋根	塗膜防水		3,540						
		モルタル防水		1,890						
	仕上	瓦	上	12,670		建当床面積一・三〇〇平方メートル	勾配の大小 かね勾配のもの	1.0 ← 4.5程度のもの 10	建 床 面 積	
			中	11,370						
			並	8,200						
		鋼板	平板	7,070			軒出の大小 軒出の大きいもの	1.0 ← 軒出45cm程度のもの	建 床 面 積	
			折板	3,280						
		塗装亜鉛めっき鋼板	平板	7,470			施工の程度 程度の良いもの	1.0 ← 普通のもの	建 床 面 積	
			折板	3,780						
		アルミニウム板	平板	7,980			1.0 ← 程度の悪いもの	0.90	建 床 面 積	
			折板	7,120						
		断熱材複合鋼板パネル		15,470						

## 工場、倉庫、市場用建物

部 分 別	評点項目及び標準評点数				標準量	補正項目及び補正係数				計算単位		
						補正項目	増点補正率	標準	減点補正率			
屋根仕上	勾配	ガラス板	板ガラス 5mm厚	5,050	建当床面積一一・三〇〇平平方メメトトルル	延べ床面積一・〇平方メートル当たり	(注) 加算評点項目の補正項目、補正係数、計算単位は加算先の項目に従う。			建床面積		
			網入ガラス板(磨き板) 6.8mm厚	9,990								
			波型網入ガラス6mm厚	18,610								
	屋根	波型スレート	普通板	野地板あり								
				野地板なし								
			着色板	野地板あり								
	壁根	厚型スレート	桟瓦平型、小豆色	6,740								
		繊維強化セメント板	着色板	8,780								
		天然スレート	横葺	10,510								
各部別項通目	加算評点	表仕上	合成樹脂系エマルションペイント相当	860	延べ床面積一・〇平方メートル当たり	(注) 断熱材の「施工の程度」以外の補正項目、補正係数、計算単位は加算先の項目に従う。						
			砂壁状塗材	2,460								
			京壁塗	3,190								
			珪藻土塗	3,580								
			漆喰塗	3,710								
			薄付外装仕上	アクリルリシン相当								
			薄付内装仕上	じゅらく相当								
			厚付外装仕上	樹脂スタッコ相当								
			軽量骨材天井仕上	パーライト吹付相当								
			複層内外装仕上	セメント系吹付タイル相当								
	共同	下地等	複層内装仕上	エポキシ樹脂系相当								
			複層防水仕上	アクリル系相当								
			ロックウール吹付	1,500								
			タルラス下地	680								
建具	建具面積が明確でないもの	サッシ	引き	枠見込100mm	2,520	2,520	施工の程度	1.5 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの	延べ床面積	
				枠見込70mm	1,700	1,700	延べ床面積一・〇平方メートル当たり					
				枠見込100mm	2,070	2,070						
			固定	枠見込70mm	1,470	1,470						
				枠見込100mm	3,440	3,440						
				枠見込70mm	2,240	2,240						
			その他	扉	木製	特	施工の程度	1.20 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.70 程度の悪いもの		
				木製	特	3,760						
			特		3,760	3,760						



## 工場、倉庫、市場用建物

部 分 別	評点項目及び標準評点数				標準量	補正項目及び補正係数				計算 単位		
						補正項目		増点補正率	標準			
建 具 面 積 が 明 確 な も の 具	扉	木 製	中	27,070	一 ・ 〇 平 方 メ ー ト ル	種 類	ルーバー ・面格子	1.40 ←	1.0	0.80 → アルミニウム 製のもの 鋼製のもの		
			並	19,420								
		アル ミ ニ ウ ム 製	上	41,890								
			中	32,470								
			並	27,060								
		鋼製防火扉		44,970								
		鋼製軽量扉		19,160								
		フレームレスドア		強化ガラス戸	126,970							
	ふ す ま		上	22,300								
			並	11,890								
	障 子		上	25,250								
			並	12,260								
	網 戸	ステンレス網		4,470								
		合成樹脂網		3,520								
	雨 戸 ・ シャ ッ タ ー		上	36,990								
			中	20,090								
			並	14,180								
	アコードイオンドア (アルミ縁のもの)			18,620								
	シートシャッター				100,540							
	スライディング ウォール		特	147,940								
			上	61,750								
			中	37,120								
			並	11,900								
	ガ ラ ス ブ ロ ッ ク	透明 115×115×95(mm)		52,270								
		透明 145×145×95(mm)		40,300								
		透明 190×190×95(mm)		32,430								
		色物 145×145×95(mm)		47,020								
	(注) サッシの場合には、ガラスの標準評点数を加算すること。											
	ガ ラ ス	フ板 ガ ロ ラ ト ス	透 明	6mm 厚	2,200							
				5mm 厚	1,630							
				3mm 厚	1,120							

## 工場、倉庫、市場用建物

部 分 別	評点項目及び標準評点数				標準量	補正項目及び補正係数				計算単位
						補正項目	増点補正率	標準	減点補正率	
建 具 面 積 が 明 確 な も の ス	ガラス	型板ガラス	4mm厚	1,260	一・〇平方メートル					建 具 面 積
		網入板ガラス	型板	6.8mm厚			2,300			
		磨き板	フロート板	10.0mm厚			9,260			
				6.8mm厚			5,430			
		熱線ラ吸収	フロート板	8mm厚			5,070			
				6mm厚			2,870			
		合わせガラス	フロート板	5mm+5mm厚			9,780			
				3mm+3mm厚			5,460			
		熱線吸収板	熱線吸収板	3mm+5mm厚			8,500			
				3mm+3mm厚			6,200			
		強化ガラス	フロート板	10mm厚			11,600			
				6mm厚			5,150			
		複層ガラス	熱線吸収板	8mm厚			12,300			
				6mm厚			6,190			
		複層ガラス	フロート板+フロート板	18mm厚			8,720			
				16mm厚			7,070			
		複層ガラス	フロート板+網入磨き板	12mm厚			4,420			
				18.8mm厚			14,500			
		複層ガラス	フロート板+熱線吸収板	17.8mm厚			13,900			
				16mm厚			8,290			
		複層ガラス	フロート板+低反射板	18mm厚			11,000			
				16mm厚			9,400			
		熱線反射ガラス		10mm厚			8,230			
		ステンドグラス	形、リブとも普通のもの				143,720			
加算評点項目	自動扉開閉装置		引 分	434,000	一箇所	施工の程度	1.20 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.70 程度の悪いもの	箇所数
			片 引	354,000						
特殊設備	カウンター		黒みかけ石練付板	92,020	一メートル平方	程度	1.20 ← 上程度のもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 簡単なもの	見付面積
			デコラ	52,900						
			木 製	31,500						
建築設備	動力配線設備				2,020	操作方式及び監視方式 程度 動力負荷 規模	1.0 中央監視あり自動	0.75 中央監視なし手動	延べ床面積	
							1.40 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 普通以下のもの	
							1.30 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.60 少ないもの	
							1.05 ← 1,000m <sup>2</sup> 程度のもの	1.0 3,000m <sup>2</sup> 程度のもの	→ 0.93 10,000m <sup>2</sup> 程度のもの	
							(注) 0.93を下限とする。			

部 分 別	評点項目及び標準評点数	標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
			補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
建築	電灯コンセント配線設備	1,840	一・〇 平方メートル	配置	1.20 ← 密度の高いもの	1.0 普通のもの	→ 0.60 密度の低いもの	延べ床面積
				スイッチ	1.06 ← 特殊なもの	1.0 普通のもの		
	照明設備	1,690	一・〇 平方メートル	配置	1.50 ← 密度の高いもの	1.0 普通のもの	→ 0.50 密度の低いもの	延べ床面積
				天井高	1.50 ← 3.5m程度のもの	1.0 2.8m程度のもの		
					(注) 2.5を上限とする。			延べ床面積
	電話配線設備	380	一メートル 平方	配置	1.15 ← 密度の高いもの	1.0 普通のもの	→ 0.50 密度の低いもの	
	呼出信号設備	10,650	一組	配置	1.20 ← 分散的に配置されているもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 集中的に配置されているもの	組数
				程度	1.05 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.90 普通以下のもの	
	盜難非常通報装置	298,700	一台	配置		1.0 普通のもの	→ 0.80 集中的に配置されているもの	台数
				程度	1.05 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 普通以下のもの	
設備	インターホン設備	60,150	一台	規模	1.05 ← 15台程度	1.0 30台程度		台数
				程度		1.0 カメラ付のもの	→ 0.20 通話型のもの	
	ドアホン	45,560	一式	施工の程度		1.0 カメラ付のもの	→ 0.30 通話型のもの	建築設備数
	拡声器配線設備	390	対象床面積一当たり平 方メートル	器具数	1.05 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.50 少ないもの	対象床面積
				程度	1.20 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 普通以下のもの	
備	監視カメラ配線設備	37,680	一組	配置	1.20 ← 分散的に配置されているもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 集中的に配置されているもの	組数
				程度	1.20 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 普通以下のもの	
衛生設備	給水設備	970	一・〇 平方メートル	方式		1.0 高架水槽方式のもの 0.70 直結給水方式のもの	0.80 直結増圧方式のもの 0.70 直結給水方式のもの	延べ床面積

## 工場、倉庫、市場用建物

部 分 別	評 点 項 目 及 び 標 準 評 点 数			標 準 量	補 正 項 目 及 び 補 正 係 数				計 算 単 位
					補正項目	増点補正率	標 準	減点補正率	
建 築 設 設 備 備	給 水 設 備			一・〇 平 方 メ ー トル	集中性	1.20 ← 建物全体に分散して配置されているもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 局部的に集中しているもの	延 べ 床 面 積
					設備の多少	1.30 ← 給水箇所の多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.70 給水箇所の少ないもの	
					管 材		1.0 ライニング鋼管のもの	→ 0.75 塩化ビニル管のもの	
					規 模	1.05 ← 1,000m <sup>2</sup> 程度のもの	1.0 3,000m <sup>2</sup> 程度のもの	→ 0.93 10,000m <sup>2</sup> 程度のもの	
					(注) 0.92を下限とする。				
	排 水 設 備	1,430		一・〇 平 方 メ ー トル	集中性	1.20 ← 建物全体に分散して配置されているもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 局部的に集中しているもの	延 べ 床 面 積
					設備の多少	1.30 ← 排水箇所の多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.70 排水箇所の少ないもの	
					管 材	1.05 ← 塗装钢管のもの	1.0 ライニング鋼管のもの	→ 0.80 塩化ビニル管のもの	
					設備の多少	1.30 ← 器具数の多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.70 器具数の少ないもの	
					程 度	1.20 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 普通以下のもの	
	衛 生 器 具 設 備	380		一・〇 平 方 メ ー トル	基 準		1.0 都市ガスのもの	0.93 準都市ガス扱いプロパンガスのもの	延 べ 床 面 積
					集中性	1.15 ← 建物全体に分散して配置されているもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 局部的に集中しているもの	
					設備の多少	1.30 ← 口数の多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.70 口数の少ないもの	
	ガ 斯 設 備	180		一・〇 平 方 メ ー トル	ペリメーターにファンコイルの有無	1.15 あるもの	1.0 ないもの		対 象 床 面 積
					冷房能力の大小	1.10 ← 0.17kW/m <sup>2</sup> 程度のもの	1.0 0.14kW/m <sup>2</sup> 程度のもの	→ 0.80 0.08kW/m <sup>2</sup> 程度のもの	
					空 調 機 ゾーニン グの大小	1.05 ← 200m <sup>2</sup> /台程度のもの	1.0 500m <sup>2</sup> /台程度のもの		
空 調 設 備	空 調 設 備	中央熱源方式 (中央に冷凍機とボイラーを設置)	19,520	対 象 床 面 積 ル 一 当 ・ た 〇 平					対 象 床 面 積

部 分 別	評 点 項 目 及 び 標 準 評 点 数			標 準 量	補 正 項 目 及 び 補 正 係 数				計 算 単 位	
					補正項目	増点補正率	標 準	減点補正率		
建 空	空 調 設 備	中央熱源方式 (中央に冷凍機とボイラーを設置)		対 象 メ 床 面 ト 積 ル 一 当 ・ た ○ 平	配管方式	1.15 ← 4パイプ方式	1.0 2パイプ方式		対 象 床 面 積	
					ダクト方式	1.05 ← VAV方式	1.0 CAV方式			
					制御方式の程度	1.10 ← 中央監視盤による制御	1.0 ローカルのみの制御			
					規 模	1.05 ← 1,000m <sup>2</sup> 程度のもの	1.0 3,000m <sup>2</sup> 程度のもの	→ 0.93 10,000m <sup>2</sup> 程度のもの		
	個別空調方式		13,870		冷房能力の大小	1.10 ← 0.17kW/m <sup>2</sup> 程度のもの	1.0 0.14kW/m <sup>2</sup> 程度のもの	→ 0.80 0.08kW/m <sup>2</sup> 程度のもの	対 象 床 面 積	
					ダクトの有無	1.10 ← あるもの	1.0 ないもの			
					換気の程度	1.10 ← 全熱交換器使用の程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 第3種換気程度のもの		
築 調	中央熱源冷房設備 (中央に冷凍機を設置)		15,790	対 象 床 面 積 一 ・ ○ 平 方 メ ー ト ル 当 たり	ペリメーターファンコイルの有無	1.15 ← あるもの	1.0 ないもの		対 象 床 面 積	
					冷房能力の大小	1.10 ← 0.17kW/m <sup>2</sup> 程度のもの	1.0 0.14kW/m <sup>2</sup> 程度のもの	→ 0.80 0.08kW/m <sup>2</sup> 程度のもの		
					ゾーニングの大小	1.05 ← 200m <sup>2</sup> /台程度のもの	1.0 500m <sup>2</sup> /台程度のもの			
					ダクト方式	1.05 ← VAV方式	1.0 CAV方式			
					制御方式の程度	1.10 ← 中央監視盤による制御	1.0 ローカルのみの制御			
					規 模	1.05 ← 1,000m <sup>2</sup> 程度のもの	1.0 3,000m <sup>2</sup> 程度のもの	→ 0.93 10,000m <sup>2</sup> 程度のもの		
					(注) 0.90を下限とする。					
設 設	中央熱源直接暖房設備 (中央にボイラーを設置)		8,530	対 象 メ 床 面 ト 積 ル 一 当 ・ た ○ 平	形 式	1.20 ← ファンコイルのもの	1.0 コンベクターのもの	→ 0.85 放熱器のもの	対 象 床 面 積	
					規 模	1.05 ← 1,000m <sup>2</sup> 程度のもの	1.0 3,000m <sup>2</sup> 程度のもの	→ 0.93 10,000m <sup>2</sup> 程度のもの		
					(注) 0.90を下限とする。					
					ゾーニングの大小	1.05 ← 200m <sup>2</sup> /台程度のもの	1.0 500m <sup>2</sup> /台程度のもの			
					ダクトの有無	1.20 ← あるもの	1.0 ないもの			
備 備	中央熱源温風暖房設備 (中央にボイラーを設置)		10,670	対 象 メ 床 面 ト 積 ル 一 当 ・ た ○ 平	規 模	1.05 ← 1,000m <sup>2</sup> 程度のもの	1.0 3,000m <sup>2</sup> 程度のもの	→ 0.93 10,000m <sup>2</sup> 程度のもの	対 象 床 面 積	
					(注) 0.90を下限とする。					

## 工場、倉庫、市場用建物

部 分 別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率	
建築備蓄	床暖房設備	12,590	対象面積一当・たり平	床面発熱方式	2.00	1.0	温水式のもの		対象床面積
				施工の程度	1.20 ←	1.0 →	普通のもの	0.80	
	換気設備	1,640	対象面積一当・たり平	機能	1.60	1.0	2種又は3種換気のもの		対象床面積
				送風機の種類		1.0 →	シロッコファン	0.50	
				ダクト	1.10 ←	1.0 →	複雑なもの	0.80	
	換気扇	19,760	一台	大きさ	1.60 ←	1.0 →	径50cmのもの	0.80	台数
	ベンチレーター	31,270	一台	換気口内径	3.00 ←	1.0 →	120cm程度のもの	0.30	
				換気方式	4.50	1.0	60cm程度のもの	30cm程度のもの	台数
	非常用エレベーターの乗降ロビー及び特別避難階段の附室排煙	510,300	一煙排口						排口煙数
防災設備	火災報知設備	800	対象床面積一・〇平方メートル当たり	感知方式			煙感知器のあるもの	0.90	対象床面積
				間仕切	1.25 ←	1.0 →	普通のもの	0.86	
				程度	1.20 ←	1.0 →	上等なものの	0.80	
				規模	1.15 ←	1.0 →	1,000m <sup>2</sup> 程度のもの	0.93	
	避雷突針設備	259,700	一基				3,000m <sup>2</sup> 程度のもの	10,000m <sup>2</sup> 程度のもの	基数
				突針数		1.0 →	単独のもの	0.80	
				建物の高さ	1.30 ←	1.0 →	60mのもの	0.95	
	避雷導体設備	3,370	一トメル				30mのもの	20mのもの	延べトメル
	消火栓設備	283,200	一台	型式			1.0	0.80	消火栓台数
							専用栓付屋内消火栓のもの	屋内消火栓のみのもの	
							0.50	専用栓のみのもの	

部 分 別	評 点 項 目 及 び 標準 評 点 数	標準 量	補正項目及び補正係数				計算 単位	
			補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
建 築 設 備	ドレンチャーフィルター設備	2,400	一 メ ト ル	ヘッド数	1.15 ← ヘッド数20組 以上のもの	1.0 ヘッド数10組 以下のもの	延べ メートル	
				程度	1.30 ← 延べ30m程度 のもの	1.0 延べ80m程度 のもの		
	スプリンクラー設備	3,470	対 方 象 メ 床 面 積 ル 一 当 ・ た ○ り 平	程度	1.10 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 延べ130m程度 のもの	
				スプリンクラー <sup>ヘッド</sup> 一個 当たりの警戒面積		1.0 6 m <sup>2</sup> 程度の もの	→ 0.90 普通以下のもの	
				規模	1.05 ← 1,000 m <sup>2</sup> 程度 のもの	1.0 3,000 m <sup>2</sup> 程度 のもの	→ 0.70 8 m <sup>2</sup> 程度の もの	
				(注) 0.93を下限とする。				
建 築 設 備	水道直結型スプリンクラー設備	2,200	一 メ ト ル 平 方	スプリンクラー <sup>ヘッド</sup> 一個 当たりの警戒面積		1.0 15 m <sup>2</sup> 程度の もの	→ 0.85 20 m <sup>2</sup> 程度の もの	延べ 床 面 積
	乗用車用規格型	4,934,000	一 台	積載量	1.20 ← 1,000kg(15人 乗)のもの	1.0 600kg(9人乗) のもの	→ 0.92 400kg(6人乗) のもの	台 数
				着床数	1.15 ← 13箇所のもの	1.0 8箇所のもの	→ 0.90 5箇所のもの	
				速度	1.27 ← 105m/minの もの	1.0 60m/minの もの	→ 0.95 45m/minの もの	
				程度	1.30 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.95 普通以下の もの	
			台	並列運転数	1.06 3台連携の もの  1.03 2台連携の もの	1.0 並列運転のな いもの		台 数
				積載量	1.20 ← 2,000kg(30人 乗)のもの	1.0 1,000kg(15人 乗)のもの		
設 備 搬 レ	エレベーターベルト機器	18,691,000	一 台	着床数	1.11 ← 13箇所のもの	1.0 8箇所のもの	→ 0.93 5箇所のもの	台 数
				速度	1.12 ← 210m/minの もの	1.0 180m/minの もの	→ 0.85 120m/minの もの	
				程度	1.30 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 普通以下の もの	
				並列運転数	1.06 3台連携の もの  1.03 2台連携の もの	1.0 並列運転のな いもの		
			台	(注) 非常用エレベーター仕様のものは、補正後に 933,800を加算すること。				台 数

## 工場、倉庫、市場用建物

部 分 別	評 点 項 目 及 び 標 準 評 点 数			標 準 量	補 正 項 目 及 び 補 正 係 数				計 算 単 位
					補正項目	増点補正率	標 準	減点補正率	
建築設備	人荷用エレベーター	8,466,000		一 台	積載量	1.35 ← 4,000kgのもの	1.0 2,000kgのもの	→ 0.76 1,000kgのもの	台 数
					着床数	1.20 ← 8箇所のもの	1.0 3箇所のもの	→ 0.95 2箇所のもの	
					速 度	1.31 ← 105m/minの もの	1.0 60m/minの もの	→ 0.95 45m/minの もの	
					程 度	1.20 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 普通以下の もの	
仮設工事		2,410		一 ・ 〇 平 方 メ ー トル	仮設工事 の 難 易	1.50 ← 困難なもの	1.0 周囲の状況、 交通の便否、 規模等からみ て普通のもの	→ 0.70 簡単なもの	延 べ 床 面 積
					建物の 程 度	1.20 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 簡易なもの	
その 他 工 事		1,270		一 メ ・ 〇 ト 平 方	その他 工事の 多 少	1.50 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.50 少ないもの	延 べ 床 面 積

(5) 住宅用コンクリートブロック造建物

部 分 別	評点項目及び標準評点数	標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
			補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
主 壁 体 構 造	補強コンクリートブロック造 型枠コンクリートブロック造 組 積 造	17,580	延べ 床 面 積 ・ ○ 平 方 メ ト ル	壁 厚	1.20 ← 20cm程度の もの	1.0 15cm程度の もの		延 べ 床 面 積
				階層数	1.10 ← 3階建のもの	1.0 2階建のもの	→ 0.90 平家建のもの	
				軒 高	1.20 ← 平家建 4.5m 2階建 7m 3階建 11m 程度のもの	1.0 平家建 3m 2階建 6m 3階建 9m 程度のもの		
				壁体の 延 長	1.20 ← 間仕切の大半 をブロック造 としたもの	1.0 浴室、台所等 の間仕切をブ ロック造とし たもの	→ 0.90 間仕切のない もの	
				開口率	1.20 ← 20%程度の もの	1.0 30%程度の もの	→ 0.80 40%程度の もの	
体 構 造	屋 根 構 造	鉄筋コンクリート造	7,800	建 床 面 積 ・ ○ 平 方 メ ト ル 當 たり 一 ・ ○ 平 方 メ ト ル				建 床 面 積
		気泡コンクリート板	150mm 厚	7,060				
			125mm 厚	6,100				
			100mm 厚	5,300				
			75mm 厚	4,770				
		プレキャスト コンクリート板	100mm 厚	11,410				
			40mm厚(リブ付)	7,810				
		デッキプレート	2.3mm 厚	4,360				
			1.6mm 厚	3,550				
		キーストン プレート	1.2mm 厚	3,840				
			0.8mm 厚	3,360				
		コンクリート打	デッキプレート(捨型 枠のもの) 1.6mm厚	5,870				
			キーストンプレート(捨型 枠のもの) 1.2mm厚	5,300				
	勾配屋根	鉄骨造	4,780	建 当 たり 一 ・ 三 ○ 平 方 メ ト ル	勾配の 大 小	1.35 ← かね勾配の もの	1.0 4.5 度のもの 10	建 床 面 積
		木造	8,160		軒出の 大 小	1.20 ← 軒出の大き いもの	1.0 軒出45cm程 度のもの	
床 構 造	床 構 造	鉄筋コンクリート造	6,650	延 べ 床 面 積 ・ ○ 平 方 メ ト ル				延 べ 床 面 積
		東立床	2,110					
		気泡コンクリート板	150mm 厚					
			125mm 厚					
			100mm 厚					
		プレキャスト コンクリート板	100mm 厚					
			40mm厚(リブ付)					
	デッキプレート	2.3mm 厚	4,360					

## 住宅用コンクリートブロック造建物

部 分 別	評点項目及び標準評点数				標準量	補正項目及び補正係数				計算単位			
						補正項目	増点補正率	標準	減点補正率				
主体構造部	床	デッキプレート	1.6mm厚	3,550	延べ床面積・一〇・平〇方平メーントル	建当床面積延長・一〇・平〇方平メーントル	階 数	1.25 3階建のもの	1.0 2階建のもの	延べ床面積			
		キーストンプレート	1.2mm厚	3,840				1.20 ←	1.0 → 0.80				
			0.8mm厚	3,360				建床面積1.0m <sup>2</sup> 当たり延長1.2mのもの	建床面積1.0m <sup>2</sup> 当たり延長1.0mのもの				
	構造	コンクリート打	デッキプレート(捨型枠のもの) 1.6mm厚	5,870			施工量の多少	1.20 ←	1.0 → 0.80				
			キーストンプレート(捨型枠のもの) 1.2mm厚	5,300				施工の程度	普通のもの				
		コンクリート叩		3,450				1.20 ←	1.0 → 0.80				
基礎工事	鉄筋コンクリート基礎 (根切り工事を含む。)				建当床面積延長・一〇・平〇方平メーントル	施工の程度	1.25 3階建のもの	1.0 2階建のもの		建床面積			
	独立基礎 (根切り工事を含む。)						1.20 ←	1.0 → 0.80	0.80				
							建床面積1.0m <sup>2</sup> 当たり延長1.2mのもの	建床面積1.0m <sup>2</sup> 当たり延長1.0mのもの	建床面積1.0m <sup>2</sup> 当たり延長0.8mのもの				
外周壁骨組	木造 90mm厚				延べ床面積・一〇・平〇方平メーントル	外周壁面積の大・小	施工の程度	1.20 ←	1.0 → 0.80	個数			
	軽量鉄骨造	100mm厚 (現場組のもの)		2,050				2.00 ←	1.0 → 0.50				
		65mm厚 (既製のもの)		1,180				延べ床面積1.0m <sup>2</sup> 当たり2.0m <sup>2</sup> のもの	延べ床面積1.0m <sup>2</sup> 当たり1.0m <sup>2</sup> のもの				
	プレキャストコンクリート板	100mm厚		11,110				1.10 ←	1.0 → 0.90				
		40mm厚(リブ付)		7,510				施工の程度	普通のもの				
間仕切骨組	木造 90mm厚				延べ床面積・一七・九〇平方メーントル	間仕切面積の大・小	施工の程度	1.50 ←	1.0 → 0.50	延べ床面積			
	鉄骨造 100mm厚							延べ床面積1.0m <sup>2</sup> 当たり1.21m <sup>2</sup> のもの	延べ床面積1.0m <sup>2</sup> 当たり0.79m <sup>2</sup> のもの				
	軽量鉄骨造	100mm厚 (現場組のもの)		1,610									
		65mm厚 (既製のもの)		930									
	気泡コンクリート板	150mm厚		6,350									
		125mm厚		5,460									
		100mm厚		4,810									
		75mm厚		4,240									
		50mm厚		3,020									
	プレキャストコンクリート板	100mm厚		8,770									
		40mm厚(リブ付)		5,930									
外部仕上	石材系仕上	特		41,300	延べ床面積・一〇・平〇方平メーントル	外部仕上面積の大・小	施工の程度	2.00 ←	1.0 → 0.50	延べ床面積			
		上		28,640				延べ床面積1.0m <sup>2</sup> 当たり2.0m <sup>2</sup> のもの	延べ床面積1.0m <sup>2</sup> 当たり1.0m <sup>2</sup> のもの				
		中		20,210									
		並		14,250									
	モルタル			2,650				1.20 ←	1.0 → 0.80				



## 住宅用コンクリートブロック造建物

部 分 別	評 点 項 目 及 び 標 準 評 点 数			標 準 量	補 正 項 目 及 び 補 正 係 数				計 算 単 位
					補正項目	増点補正率	標 準	減点補正率	
内 部 仕 上	鋼 板	亜鉛めっき鋼板	8,080	延 べ 床 面 積 一 ・ ○ 平 方 メ ー トル 当 た り 二 ・ ○ 平 方 メ ー トル					延 べ 床 面 積 一 ・ ○ 平 方 メ ー トル 当 た り 二 ・ ○ 平 方 メ ー トル
		塗装亜鉛 めっき鋼板	8,900						
		平 板	6,360						
		波 板	61,040						
		ほ う ろ う 鋼 板	27,680						
		メ ラ ミ ン 鋼 板	17,760						
		印 刷 鋼 板	14,260						
	アルミニウム板	ス テ ン レ ス 板	64,300						ベ ル 床
		平 板	29,580						
		吸 音 板	22,580						
	合 成 樹 脂 板	アルミダイカスト	66,800						
		ア ル ミ 樹 脂 積 層 板	18,520						
		織 維 強 化 セ メ ン ト 板	フレキシブル板						
		塩 化 ビ ニ ル	6,360						
		ア ク リ ル	7,620						
		ボ リ カ 一 ボ ネ 一 ト	10,600						
		ボ リ カ 一 ボ ネ 一 ト	19,000						
		織 維 板	5,660						
	木 毛 セ メ ン ト 板	普 通 板	4,560						
		化 粧 板	5,180						
上 床 仕 上	硬 質 木 片 セ メ ン ト 板	硬 質 木 片 セ メ ン ト 板	9,100						面 積
		普 通 板	3,380						
	石 膏 ボ ー ド	G L 工 法	2,500						
		上	11,700						
	木 質 系 壁 仕 上	中	9,060						
		並	3,960						
		上	13,220						
	ク ロ ス 貼	中	7,380						
		並	5,240						
		特	35,940	延 べ 床 面 積 一 ・ ○ 平 方 メ ー トル ト ル	施工の 程 度	1.20 ←	1.0	→ 0.80	延 べ 床 面 積
床 仕 上	石 材 系 仕 上	上	24,730		程度の良い もの		普通のもの	程度の悪い もの	
		中	17,280						
		並	12,310						
		モ ル タ ル	1,220						
	コンクリート直仕上		380						

部 分 別	評点項目及び標準評点数	標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
			補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
床	合成樹脂塗床	エポキシ	3,190				延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・〇平方メートル	
		ポリウレタン	2,520					
	タイル	300mm角	9,530					
		200mm角	7,710					
		150mm角	7,490					
		モザイクタイル	5,630					
	コルクタイル	5.0mm厚	9,690					
		3.5mm厚	8,790					
	エキスピンドメタル		5,400					
	縞鋼板	6.0mm厚	7,200					
		4.5mm厚	6,260					
		3.2mm厚	5,470					
	畳	上	9,960					
		並	8,860					
	カーペット	上	8,140					
		並	3,390					
	れんが	平敷	6,540					
	住宅用二重床		3,380					
上	木質系床仕上	上	8,630				面積	
		中	6,780					
		並	4,390					
	着色コンクリート床		1,240					
	合成樹脂張床	特	10,130					
		上	4,890					
		中	2,640					
		並	1,600					
	(注)床構造が束立床の場合は、床仕上の標準評点数から3,380を控除すること。							
天井仕上	木質系天井仕上	特	8,990	施工の程度 延べ当床あたり面積一・〇〇平方メートル	1.10 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.90 程度の悪いもの	延べ床面積
		上	4,910					
		中	3,520					
		並	1,770					
	繊維板		2,340					
	木毛セメント板		1,870					
	木毛セメント板コンクリート打込		1,230					

## 住宅用コンクリートブロック造建物



## 住宅用コンクリートブロック造建物

部 分 別	評 点 項 目 及 び 標 準 評 点 数			標 準 量	補 正 項 目 及 び 補 正 係 数				計 算 単 位		
					補正項目	増点補正率	標 準	減点補正率			
各 部 分 別 共 通	加 算 評 点 項 目 等	下 地	ロックウール吹付	1,500	延・ト べ〇ル 床平当 面方た 積メリ ー」	(注) 加算評点項目の補正項目、補正係数、計算単位は 加算先の項目に従う。					
			メタルラス下地	680							
			断熱材	上		施工の 程 度	1.50 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.70 程度の悪い もの		
				中							
				並							
建 具	建 具	サ ッ シ	引き	栓見込 100mm	25,200	施工の 程 度	1.20 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.80 程度の悪い もの	建 具	
				栓見込 70mm	17,020						
			固定	栓見込 100mm	20,770		2.20 ← 樹脂製・木製 のもの	1.0 アルミニウム 製のもの	→ 0.65 鋼製のもの		
				栓見込 70mm	14,720						
			その他	栓見込 100mm	34,430		1.70 ← ステンレス製 のもの				
				栓見込 70mm	22,460						
		扉	木 製	特	37,620	種	1.40 ← ステンレス製 のもの	1.0 アルミニウム 製のもの	建 具		
				上	32,540						
				中	27,070						
				並	19,420						
			アルミニウム製	上	41,890	類	1.70 ← ステンレス製 のもの	1.0 鋼製のもの	建 具		
				中	32,470						
				並	27,060						
			鋼製防火扉		44,970	一 ・ 〇 平 方 メ ー トル	(注) 断熱材の「施工の程度」以外の補正項目、補正係数、 計算単位は加算先の項目に従う。				
			鋼製軽量扉		19,160						
			玄 関 戸	上	96,740						
				中	91,670						
				並	78,110						
			フレームレスドア	強化ガラス戸	126,970						
		ふ す ま	上		22,300						
			並		11,890						
		障 子	上		25,250						
			並		12,260						
		網 戸	ステンレス網		4,470						
			合成樹脂網		3,520						
		雨 戸 ・ シャ ッ タ ー	上		36,990						
			中		20,090						
			並		14,180						

部 分 別	評点項目及び標準評点数				標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
			補正項目	増点補正率		標準	減点補正率				
建	シャッターホールディングゲート	軽量シャッター	14,210		一・○平方メートル				建 具 面 積		
		重量シャッター	28,530								
		グリルシャッター	20,300								
		ホールディングゲート	22,150								
		オーバーヘッドドア	23,530								
	アコードイオンドア (アルミ縁のもの)		18,620								
	ガラスブロック	透明 115×115×95 (mm)	52,270								
		透明 145×145×95 (mm)	40,300								
		透明 190×190×95 (mm)	32,430								
		色物 145×145×95 (mm)	47,020								
(注) サッシの場合には、ガラスの標準評点数を加算すること。											
ガラス	フ板ガラス	透 明	6mm 厚	2,200							
			5mm 厚	1,630							
			3mm 厚	1,120							
	型板ガラス		4mm 厚	1,260							
	網入板ガラス	型 板	6.8mm 厚	2,300							
			10mm 厚	9,260							
			6.8mm 厚	5,430							
	熱ガラス吸収	フロート板	8mm 厚	5,070							
			6mm 厚	2,870							
工具	合わせガラス	フロート板	5mm+5mm 厚	9,780							
			3mm+3mm 厚	5,460							
		熱線吸収板	3mm+5mm 厚	8,500							
			3mm+3mm 厚	6,200							
	強化ガラス	フロート板	10mm 厚	11,600							
			6mm 厚	5,150							
		熱線吸収板	8mm 厚	12,300							
			6mm 厚	6,190							
	複層ガラス	フロート板 + フロート板	18mm 厚	8,720							
			16mm 厚	7,070							
			12mm 厚	4,420							
		フロート板 + 網入磨き板	18.8mm 厚	14,500							
			17.8mm 厚	13,900							

## 住宅用コンクリートブロック造建物

部 分 別	評 点 項 目 及 び 標 準 評 点 数				標 準 量	補 正 項 目 及 び 補 正 係 数				計 算 単 位	
						補正項目	増点補正率	標 準	減点補正率		
建 具 評 点 項 目	ガ ラ ス	複層ガラス	フロート板 +熱線吸収板	16mm 厚	8,290	一 ・ ○ 平 方 メ ー ト ル					
			フロート板 +低放射板	18mm 厚	11,000						
				16mm 厚	9,400						
	熱線反射ガラス		10mm 厚		8,230						
		ステンドグラス	形、リブとも普通のもの		143,720						
建 築 設 備	加 算 評 点 項 目	自動扉開閉装置		引 分	434,000	一 箇 所	施工の 程 度	1.20 ← 程度の良い もの	1.0	→ 0.80 普通のもの 程度の悪い もの	箇 所 数
				片 引	354,000						
		シャッター開閉装置		手 動	83,140						
				電 動	168,570						
				電 動 (煙感知器連動型)	201,920						
建 築 設 備	電 気 設 备			スイッチ・ コンセント配線	5,210	一 個	施工の 程 度	1.50 ← 程度の良い もの	1.0	→ 0.70 普通のもの 程度の悪い もの	建 築 設 備 数
		照 明 設 备			7,350						
	ガス設備	使用栓 (配管共)	1 口 配 管		17,860						
			2 口 配 管		28,190						
	給水・給湯 設 備	給水管	ライニング鋼管		5,430						
			塩化ビニル管		2,420						
		給 湯 管			1,490						
	排 水 設 备		排 水 管		6,410	一 個					使 用 口 数
	電 气 設 备		ドアホン		45,560	一 式	施工の 程 度		1.0	→ 0.30 カメラ付の もの	
	給 水 ・ 給 湯 設 備	給 水 槽			93,230	一 個	大きさ	1.50 ← 大きいもの	1.0	→ 0.60 50cm×50cm× 100cmのもの	
		使 用 口			960	施工の 程 度	1.30 ← 程度の良い もの	1.0	→ 0.70 普通のもの 程度の悪い もの		
		給 湯 器			223,200	(注) 使用口は、洗面器、洗面化粧台、洗濯流し、 ユニットバス、ハーフユニットバス、ユニット シャワー、流し台（ステンレス張）及びシス テムキッチンの使用口以外を対象とする。					
		給 (貯) 湯 汤 槽			231,800	号 数	1.10 ← 28号程度の もの	1.0	→ 0.90 24号程度の もの	建 築 設 備 数	
						追焚機能 の 有 無		1.0	0.60 あるもの ないもの		
						施工の 程 度	1.30 ← 程度の良い もの	1.0	→ 0.70 普通のもの 程度の悪い もの		
						容量の 大きさ	1.10 ← 460L程度の もの	1.0	→ 0.85 370L程度の もの		
						施工の 程 度	1.30 ← 程度の良い もの	1.0	→ 0.70 普通のもの 程度の悪い もの		

部 分 別	評 点 項 目 及 び 標 準 評 点 数				標 準 量	補 正 項 目 及 び 補 正 係 数				計 算 単 位		
						補正項目	増点補正率	標 準	減点補正率			
建 衛 築 生 設 設 備 備	便 器	和 式	非 水 洗 式	40,620	個	施工の 程 度	1.50 ← 程度の良い もの	1.0	→ 0.80 程度の悪い もの	建 築		
		水 洗 式	41,700									
		小 便 器	非 水 洗 式	7,900								
		水 洗 式	33,000									
		洋 式 ( 水 洗 式 )		54,300								
	洗 面 器			19,740	一 個	施工の 程 度	1.50 ← 程度の良い もの	1.0	→ 0.70 程度の悪い もの			
	洗 面 化 粧 台			58,100	個	間 口 寸 法	1.40 ← 120cmのもの	1.0	→ 0.90 75cmのもの 60cmのもの			
				施工の 程 度		2.00 ← 程度の良い もの	1.0	→ 0.70 普通のもの 程度の悪い もの				
	洗 灌 流 し			33,400	個	大 き さ		1.0	→ 0.90 50cm×45cm のもの 45cm×40cm のもの	設 備		
	浴 槽		上	458,730		施工の 程 度	1.30 ← 程度の良い もの	1.0	→ 0.70 普通のもの 程度の悪い もの			
			並	49,130		大 き さ	1.50 ← 大きいもの	1.0	→ 0.80 120cm×75cm ×60cmのもの 小さいもの			
	ユ ニ ツ ト バ ス			339,470	個	施 工 の 程 度	1.50 ← 程度の良い もの	1.0	→ 0.90 普通のもの 程度の悪い もの	數		
	ハーフ ユニットバス			227,860		型 式	1.30 ← シャワーのほ か洗面器、便 器付のもの	1.0	シャワー付 のもの			
	浴 室 換 気 乾 燥 機			54,000		大 き さ	1.60 ← 200cm×160cm のもの	1.0	→ 0.90 180cm×140cm のもの 160cm×120cm のもの			
						施 工 の 程 度	1.20 ← 程度の良い もの	1.0	→ 0.90 普通のもの 程度の悪い もの			
						大 き さ	1.40 ← 200cm×160cm のもの	1.0	→ 0.50 160cm×160cm のもの 160cm×72cm のもの			
						施 工 の 程 度	1.20 ← 程度の良い もの	1.0	→ 0.90 普通のもの 程度の悪い もの			
						施 工 の 程 度	1.20 ← 程度の良い もの	1.0	→ 0.90 普通のもの 程度の悪い もの			

## 住宅用コンクリートブロック造建物

部 分 別	評点項目及び標準評点数	標準量	補正項目及び補正係数				計算単位		
			補正項目	増点補正率	標準	減点補正率			
建 築 設 備	ユニットシャワー	161,730	一 個	大きさ 160cm×80cmのもの	2.00 ←	1.0 120cm×80cmのもの	→ 0.80 80cm×80cmのもの	建 築 設 備 数	
				施工の程度	1.20 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.90 程度の悪いもの		
	流し台(ステンレス張)	45,900	一 個	大きさ 150cm×56cmのもの	1.10 ←	1.0 120cm×56cmのもの			
				施工の程度	1.40 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.70 程度の悪いもの		
	ミニシステムキッチン	101,200	一 個	間口寸法 150cmのもの	1.15 ←	1.0 120cmのもの	→ 0.90 90cmのもの		
				施工の程度	1.50 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.50 程度の悪いもの		
	システムキッチン	267,070	一 個	間口寸法 300cmのもの	1.15 ←	1.0 255cmのもの	→ 0.80 180cmのもの		
				施工の程度	1.50 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.50 程度の悪いもの		
	レンジフードファン	30,510	一 個	施工の程度 程度の良いもの	1.10 ←	1.0 普通のもの	→ 0.90 程度の悪いもの		
冷 暖 房 設 備	空調設備(ビルトイン方式)	9,880	対方 象メ 床ト 面積ル 一当 ・た ○り 平	施工の程度 程度の良いもの	1.20 ←	1.0 普通のもの	→ 0.80 程度の悪いもの	対 象 床 面 積	
	床暖房設備	12,590		床面発熱方 式 電気式のもの	2.00	1.0 温水式のもの			
				施工の程度 程度の良いもの	1.20 ←	1.0 普通のもの	→ 0.80 程度の悪いもの		
換 氣 設 備	換気扇・換気口	12,340	一 個	施工の程度 程度の良いもの	1.10 ←	1.0 普通のもの	→ 0.90 程度の悪いもの	建築 設 備 数	
	ダクト併用方式	1,910	延方 べメ 床ト 面積ル 一当 ・た ○り 平	機能 全熱交換器付のもの	1.30	1.0 1種換気ダクト使用のもの	0.50 3種換気ダクト使用のもの		
				施工の程度 程度の良いもの	1.20 ←	1.0 普通のもの	→ 0.80 程度の悪いもの		
備 運 搬 設 備	ホームエレベーター	1,788,000	一 台	積載量 200kg(3人乗り)のもの	1.10 ←	1.0 150kg(2人乗り)のもの		建 築 設 備 数	
				着床数 3箇所のもの	1.10 ←	1.0 2箇所のもの			
				施工の程度 程度の良いもの	1.20 ←	1.0 普通のもの	→ 0.70 程度の悪いもの		

部 分 別	評 点 項 目 及 び 標 準 評 点 数	標 準 量	補 正 項 目 及 び 補 正 係 数				計 算 単 位
			補正項目	増点補正率	標 準	減点補正率	
仮設工事	3,340	延方 べメ 床一 面ト 積ル 一当 ・た ○り 平	仮設工事 の 難 易	1.50 ← 困難なもの	1.0 周囲の状況、 交通の便否、 規模等からみ て普通のもの	→ 0.70 簡単なもの	延 べ 床 面 積
			建物の 程 度	1.20 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 簡易なもの	
その 他 工 事	2,390	延方 べメ 床一 面ト 積ル 一当 ・た ○り 平	その他 工事の 多 少	1.50 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.50 少ないもの	延 べ 床 面 積

(6) 軽量鉄骨造建物  
ア 住宅・アパート用建物

部 分 別	評点項目及び標準評点数	標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
			補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
主 体  構 造	軽量鉄骨造  軽量鉄骨使用量が明確でない建物	軽量鉄骨O・O四二一トン	延べ床面積一・〇平方メートル当たり軽量鉄骨O・O四二一トン	階高	1.1 ← 3.0m程度のもの	1.0 2.7m程度のもの	→ 0.9 2.4m程度のもの	延 べ 床 面 積
				階数	1.1 ← 3階建のもの	1.0 2階建のもの		
				建物の大 小	1.2 ← 床版・外壁を気泡コンクリート板等で構成したもの	1.0 普通のもの		
				施工の程 度	1.1 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	
部 構 造	床 構 造	延べ床面積一・〇〇平方メートル	東立床組	施工の程 度	1.1 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	延 べ 床 面 積
			木造床					
			100mm厚 気泡コンクリート板					
			75mm厚					
			コンクリート叩					
基 礎 工 事	鉄筋コンクリート基礎 (根切り工事を含む。)	12,620	建当床面積延長一長・〇〇・平九方五メートル	階数	1.25 ← 3階建のもの	1.0 2階建のもの		建 床 面 積
				平面の形状等	1.2 ← 凹凸の多いもの 細長いもの	1.0 延べ床面積100m <sup>2</sup> 程度の2階建で多少に凹凸のあるもの	→ 0.8 凹凸のないもの 正方形に近いもの	
				施工の程 度	1.1 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	
外 周 壁 骨 組	木製パネル  断熱材が使用されていない場合は、3,370を用いること。	4,810	延べ床面積一・二・〇・〇・平メートル	項目別補正方式	1.2 ← 平面の形状等	1.0 延べ床面積100m <sup>2</sup> 程度で長方形のもの	→ 0.9 正方形に近いもの	延 べ 床 面 積
				開口率の大小	1.1 ← 小さいもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 大きいもの	
				階高	1.1 ← 3.0m程度のもの	1.0 2.7m程度のもの	→ 0.9 2.4m程度のもの	
				施工の程 度	1.1 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	
				総合補正方式	1.5 ← 施工量の多少	1.0 普通のもの	→ 0.6 少ないもの	

## 軽量鉄骨造建物（住宅、アパート用建物）

部 分 別	評点項目及び標準評点数	標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
			補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
外周壁骨組 間仕切骨組	木製パネル 〔断熱材が使用されていない場合は、2,210を用いること。〕	延べ床面積一・〇平方メートル当たり〇・八平方メートル	総合補正方式	施工の程度	1.1 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	延べ床面積
			項目別補正方式	室数の多少	1.2 ← 小部屋の多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 大部屋の多いもの	
			開口率の大小	1.2 ← 小さいもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 大きいもの		
			階高	1.1 ← 3.0m程度のもの	1.0 2.7m程度のもの	→ 0.9 2.4m程度のもの		
			施工の程度	1.1 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの		
			総合補正方式	施工量の多少	1.6 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.6 少ないもの	
			施工の程度	1.1 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの		
			項目別補正方式	平面の形状等	1.2 ← 凹凸の多いもの 細長い形状のもの	1.0 延べ床面積100m <sup>2</sup> 程度で長方形状のもの	→ 0.9 正方形に近いもの	
			開口率の大小	1.1 ← 小さいもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 大きいもの		
			階高	1.1 ← 3.0m程度のもの	1.0 2.7m程度のもの	→ 0.9 2.4m程度のもの		
外部仕上	サイディング 薄付外装吹付仕上 外装タイル 繊維強化セメント板	延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・二平方メートル	施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	延べ床面積	
			総合補正方式	施工量の多少	1.5 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.6 少ないもの	
			施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの		
			項目別補正方式	平面の形状等	1.2 ← 凹凸の多いもの 細長い形状のもの	1.0 延べ床面積100m <sup>2</sup> 程度で長方形状のもの	→ 0.9 正方形に近いもの	
			開口率の大小	1.1 ← 小さいもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 大きいもの		
			階高	1.1 ← 3.0m程度のもの	1.0 2.7m程度のもの	→ 0.9 2.4m程度のもの		
			施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの		
			総合補正方式	施工量の多少	1.5 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.6 少ないもの	
			施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの		
			項目別補正方式	平面の形状等	1.2 ← 凹凸の多いもの 細長い形状のもの	1.0 延べ床面積100m <sup>2</sup> 程度で長方形状のもの	→ 0.9 正方形に近いもの	
内部仕上	クロス貼 木質系壁仕上 内装タイル 塗り壁 ステンレス板	延べ床面積二・一・六〇平方メートル	施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	延べ床面積	
			室数の多少	1.2 ← 小部屋の多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 大部屋の多いもの		
			開口率の大小	1.2 ← 小さいもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 大きいもの		
			天井高	1.2 ← 2.7m程度のもの	1.0 2.4m程度のもの	→ 0.8 2.1m程度のもの		
			施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの		
			項目別補正方式	平面の形状等	1.2 ← 凹凸の多いもの 細長い形状のもの	1.0 延べ床面積100m <sup>2</sup> 程度で長方形状のもの	→ 0.9 正方形に近いもの	
			開口率の大小	1.2 ← 小さいもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 大きいもの		
			天井高	1.2 ← 2.7m程度のもの	1.0 2.4m程度のもの	→ 0.8 2.1m程度のもの		

## 軽量鉄骨造建物（住宅、アパート用）

部 分 別	評点項目及び標準評点数	標準量	補正項目及び補正係数				計算単位		
			補正項目		増点補正率	標準			
内 部 仕 上		延ルベ当床面積二・六〇平方メートル	施工量の多少	1.7 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.6 少ないもの	延べ床面積		
			施工の程度	1.2 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの			
床 仕 上	畳	上 並	施工の程度	1.2 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	延べ床面積		
			施工の程度	1.2 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの			
木質系床仕上		上 中 並	施工の程度	1.2 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	延べ床面積		
			施工の程度	1.2 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの			
カーペット		上 並	施工の程度	1.2 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	延べ床面積		
			施工の程度	1.2 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの			
タイル		大 小 モザイクタイル	施工の程度	1.2 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	延べ床面積		
			施工の程度	1.2 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの			
合成樹脂張床		中 並	施工の程度	1.2 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	延べ床面積		
			施工の程度	1.2 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの			
モルタル		施工の程度	1.2 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	延べ床面積			
天 井 仕 上	木質系天井仕上	特 上 中 並	施工の程度	1.2 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	延べ床面積		
			施工の程度	1.2 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの			
クロス天井			施工の程度	1.2 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	延べ床面積		
			施工の程度	1.2 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの			
浴室天井		施工の程度	1.2 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	延べ床面積			
陸屋根	シート防水	施工の程度	1.1 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	建床面積			
	F R P 防水	施工の程度	1.1 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの				
勾配屋根	瓦	上 中	施工の程度	1.1 程度のもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	建床面積		
			施工の程度	1.1 程度のもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの			
配材仕上	化粧スレート	施工の程度	1.2 程度のもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	建床面積			
	金属板	施工の程度	1.2 程度のもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの				
屋根	鋼板	施工の程度	1.2 程度のもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの	建床面積			
	建材型ソーラーパネル	施工の程度	1.2 程度のもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの				
陸屋根		建当床面積一・五〇平方メートル	施工量の多少	1.3 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.8 少ないもの	建床面積		
			施工の程度	1.2 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの			

## 軽量鉄骨造建物（住宅、アパート用建物）

部 分 別	評点項目及び標準評点数					標準量	補正項目及び補正係数				計算単位		
							補正項目	増点補正率	標準	減点補正率			
屋根仕上	加算評点項目	天窓	固定式		77,790	一 個	大きさ	1.4 大きいもの	1.0 標準のもの	0.9 小さいもの	個数		
			開閉式		137,190		施工の程度	1.5 程度の良いもの	1.0 普通のもの	0.8 程度の悪いもの			
各部分別共通	加算評点項目	合成樹脂系エマルションペイント相当			860	延方 べ メ 床 ト 面 積 ル 一 当 ・ た ○ り 平	施工の程度 断熱材のみ	1.5 程度の良いもの	1.0 普通のもの	0.7 程度の悪いもの	(注) 合成樹脂系エマルションペイント相当、薄付外装仕上の補正項目、補正係数、計算単位及び断熱材の「施工の程度」以外の補正項目、補正係数、計算単位は加算先の項目に従う。		
		断熱材	上		2,350								
			中		1,200								
			並		810								
		薄付外装仕上	アクリルリシン相当		530								
建築具	一戸建型式のもの	上			24,390	延当 べたり 床 面 積 一 八 三 〇 平 方 メ ト ル	施工量 の多少	1.3 多いもの	1.0 普通のもの	0.8 少ないもの	延 ベ 床 面 積		
		中			18,140								
		並			14,630								
	集合型式のもの	上			21,380	延当 べたり 床 面 積 一 七 五 〇 平 方 メ ト ル	施工量 の多少	1.3 多いもの	1.0 普通のもの	0.8 少ないもの	延 ベ 床 面 積		
		中			16,620								
		並			13,170								
建築設備	項目別評点方式	電気設備		スイッチ・コンセント配線		5,210	一 個	施工の程度	1.5 程度の良いもの	1.0 普通のもの	0.7 程度の悪いもの	建築設備数	
		照明設備				7,350							
		ガス設備	使用栓(配管共)	1口配管		17,860							
				2口配管		28,190							
		給設水・給湯備	給水管	ライニング鋼管		5,430	使当 用た 口り 一 口個	施工の程度	1.3 多いもの	1.0 普通のもの	0.8 少ないもの	使用口数	
				塩化ビニル管		2,420							
				給湯管		1,490							
	排水設備		排水管			6,410	一 個					建物数	
	総合評点方式	種別 規模別		電気	ガス	給水 給湯	延方 べ メ 床 ト 面 積 ル 一 当 ・ た ○ り 平	施工量 の多少	1.3 多いもの	1.0 普通のもの	0.8 少ないもの	延 ベ 床 面 積	
		200 m <sup>2</sup>	2,820	140	210	220							
		150 m <sup>2</sup>	3,020	180	290	290							
		100 m <sup>2</sup>	3,380	280	370	380							
		66 m <sup>2</sup>	3,920	270	470	480							
	備	種別 規模別		電気	ガス	給水 給湯	延方 べ メ 床 ト 面 積 ル 一 当 ・ た ○ り 平	施工の程度	1.3 多いもの	1.0 普通のもの	0.8 少ないもの	延 ベ 床 面 積	
		330 m <sup>2</sup>	3,730	90	260	210							
		165 m <sup>2</sup>	4,130	170	410	420							
		82.5 m <sup>2</sup>	4,560	340	820	840							

## 軽量鉄骨造建物（住宅、アパート用）

部 分 別	評点項目及び標準評点数				標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
						補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
建 加 算 築 評 点 設 備 項 目 備	電気設備	ドアホン	45,560	一式	施工の程度		1.0	→ 0.3 カメラ付のもの 通話型のもの		建 築 設 備 数	
		給水槽	93,230	一個	大きさ	1.5 ← 大きいもの	1.0	→ 0.6 50cm×50cm×100cmのもの 小さいもの			
		使用口	960	一個	施工の程度	1.3 ← 程度の良いもの	1.0	→ 0.7 普通のもの 程度の悪いもの			
	(注) 使用口は、洗面器、洗面化粧台、洗濯流し、ユニットバス、ハーフユニットバス、ユニットシャワー、流し台（ステンレス張）、ミニシステムキッチン及びシステムキッチンの使用口以外を対象とする。										
	給水・給湯設備	給湯器	223,200	一個	号数	1.1 ← 28号程度のもの	1.0	→ 0.9 24号程度のもの 20号程度のもの			
					追焚機能の有無		1.0	0.6 あるもの ないもの			
					施工の程度	1.3 ← 程度の良いもの	1.0	→ 0.7 普通のもの 程度の悪いもの			
		給湯器 (貯湯式)	231,800	一個	容量の大きさ	1.1 ← 460L程度のもの	1.0	→ 0.85 370L程度のもの 300L程度のもの			
					施工の程度	1.3 ← 程度の良いもの	1.0	→ 0.7 普通のもの 程度の悪いもの			
	衛生設備	非水洗式	40,620	個	施工の程度	1.5 ← 程度の良いもの	1.0	→ 0.8 普通のもの 程度の悪いもの			
		水洗式	41,700								
		非水洗式	7,900								
		水洗式	33,000								
		洋式（水洗式）	54,300								
	洗面器		19,740	一個	施工の程度	1.5 ← 程度の良いもの	1.0	→ 0.7 普通のもの 程度の悪いもの			
	洗面化粧台		58,100	一個	間口寸法	1.4 ← 120cmのもの	1.0	→ 0.9 75cmのもの 60cmのもの			
				施工の程度	2.0 ← 程度の良いもの	1.0	→ 0.7 普通のもの 程度の悪いもの				
	洗濯流し		33,400	一個	大きさ		1.0	→ 0.9 50cm×45cmのもの 45cm×40cmのもの			
				施工の程度	1.3 ← 程度の良いもの	1.0	→ 0.7 普通のもの 程度の悪いもの				

## 軽量鉄骨造建物（住宅、アパート用建物）

部 分 別	評点項目及び標準評点数				標準量	補正項目及び補正係数				計算単位
						補正項目	増点補正率	標準	減点補正率	
建 加 算 築 評 点 設 備 備 目 備	浴槽	上	458,730	個	大きさ	1.5 ← 大きいもの	1.0 120cm×75cm ×60cmのもの	→ 0.8 小さいもの		建 築 築 設 備 備 数
		並	49,130		施工の程度	1.5 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの		
	ユニットバス		339,470	個	型式	1.3 ← シャワーのはほか洗面器、便器付のもの	1.0 シャワー付のもの			
					大きさ	1.6 ← 200cm×160cmのもの	1.0 180cm×140cmのもの	→ 0.9 160cm×120cmのもの		
					施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの		
	ハーフユニットバス		227,860	個	大きさ	1.4 ← 200cm×160cmのもの	1.0 160cm×160cmのもの	→ 0.5 160cm×72cmのもの		
					施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの		
	浴室換気乾燥機		54,000	個	施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの		
	ユニットシャワー		161,730	個	大きさ	2.0 ← 160cm×80cmのもの	1.0 120cm×80cmのもの	→ 0.8 80cm×80cmのもの		
					施工の程度	1.2 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの		
	流し台（ステンレス張）		45,900	個	大きさ	1.1 ← 150cm×56cmのもの	1.0 120cm×56cmのもの			
					施工の程度	1.4 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.7 程度の悪いもの		
	ミニシステムキッチン		101,200	個	間口寸法	1.15 ← 150cmのもの	1.0 120cmのもの	→ 0.9 90cmのもの		
					施工の程度	1.5 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.5 程度の悪いもの		
	システムキッチン		267,070	個	間口寸法	1.15 ← 300cmのもの	1.0 255cmのもの	→ 0.8 180cmのもの		
					施工の程度	1.5 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.5 程度の悪いもの		
	レンジフードファン		30,510	個	施工の程度	1.1 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.9 程度の悪いもの		

部 分 別	評点項目及び標準評点数				標準量	補正項目及び補正係数				計算単位
						補正項目	増点補正率	標準	減点補正率	
建築 評 点 設 備	冷 暖 房 設 備	空調設備（ビルトイン方式）	9,880	対・ト 象○ル 床平当 面方た 積メリ ー	施工の 程 度	1.2 ← 程度の良い もの	1.0	→ 0.8 普通のもの	程度の悪い もの	対 象 床 面 積
		床 暖 房 設 備	12,590	対方 象メ 床一 面ト 積ル 一当 ・た ○り 平	床面発熱 方 式	2.0 電気式のもの	1.0	温水式のもの		
	換 氣 設 備	換 気 扇 ・ 換 気 口	12,340	一 個	施工の 程 度	1.1 ← 程度の良い もの	1.0	普通のもの	→ 0.9 程度の悪い もの	建 築 設 備 數
		ダ ク ト 併 用 方 式	1,910	延方 ペメ 床一 面ト 積ル 一当 ・た ○り 平	機 能	1.3 全熱交換器付 のもの	1.0	1種換気ダク ト使用のもの	3種換気ダク ト使用のもの	
		ホ ー ム エ レ ベ ー タ ー	1,788,000	一 台	施工の 程 度	1.2 ← 程度の良い もの	1.0	普通のもの	→ 0.8 程度の悪い もの	
	運 搬 設 備	(注) 原則として3階建以上の建物または 高さ7m以上の建物について適用する。	1,290	延平 ペ方 床メ 面ト 積ト ール ・当 ○たり	積載量	1.1 ← 200kg(3人 乗り)のもの	1.0	150kg(2人 乗り)のもの		建 築 設 備 數
					着床数	1.1 ← 3箇所のもの	1.0	2箇所のもの		
					施工の 程 度	1.2 ← 程度の良い もの	1.0	普通のもの	→ 0.7 程度の悪い もの	
仮 設 工 事	（注）原則として3階建以上の建物または 高さ7m以上の建物について適用する。				1.5 ← 仮設工事 の 難 易	1.0	周囲の状況、 交通の便否、 規模等からみ て普通のもの	→ 0.7 簡単なもの		延 べ 床 面 積
その 他 工 事	雜 工 事	部分別「主体構造部」 から「建築設備」ま での合計評点数の4%			施工の 程 度	1.2 ← 程度の良い もの	1.0	普通のもの	→ 0.9 程度の悪い もの	
	階 段	166,510	一 個		施工の 程 度	1.1 ← 程度の良い もの	1.0	普通のもの	→ 0.9 程度の悪い もの	個 数
	バルコニー	40,340	面平ル 積方当 一メた ・ト ○ト		施工の 程 度	1.1 ← 程度の良い もの	1.0	普通のもの	→ 0.8 程度の悪い もの	面 積

# イ 工場、倉庫、市場用建物

部 分 別	評 点 項 目 及 び 標 準 評 点 数			標 準 量	補 正 項 目 及 び 補 正 係 数				計 算 単 位	
					補正項目	増点補正率	標 準	減点補正率		
主	軽量明鉄骨でない用建量物	軽 量 鉄 骨 造	6,860	延当べた床面積量一鉄・骨○○平・方○メ三一三トルン	工事形態	1.10 ←	1.0	→ 0.80 普通のもの 単純なもの	延 べ 床 面 積	
		亜鉛めっき加工のもの	8,970							
体	軽量明鉄骨でない用建量物	軽量鉄骨の使用量が明確な建物にあっては、次の算式によって求める。 (算式) 標準評点数=A×軽量鉄骨使用量(単位t) A:亜鉛めっき加工でないもの 207,940 亜鉛めっき加工のもの 271,940			工事形態	1.10 ←	1.0	→ 0.80 普通のもの 単純なもの	建 床 面 積	
構 成	鉄筋コンクリート造	鉄 筋 コ ン ク リ ト 造	7,920	建床面積一・○平方メートル当たり一・○平方メートル					建 床 面 積	
		気泡コンクリート板	150mm 厚		100mm 厚	11,410	1.0	→ 0.95 $\frac{4.5}{10}$ 程度のもの $\frac{2.5}{10}$ 程度のもの		
			125mm 厚		100mm 厚	7,810	1.20 ←	1.0		
			100mm 厚		75mm 厚	4,360				
			75mm 厚		75mm 厚	3,550				
		プレキャストコンクリート板	100mm 厚		1.2mm 厚	3,840	勾配の大 小	かね勾配のもの	建 床 面 積	
			40mm厚(リブ付)		0.8mm 厚	3,360		軒出の大 小		
		デッキプレート	2.3mm 厚		0.8mm 厚	5,300	軒出的大 小	軒出の大きいもの	延 べ 床 面 積	
			1.6mm 厚		1.2mm 厚	5,870		軒出45cm程度のもの		
		キーストンプレート	1.2mm 厚		0.8mm 厚	3,360		軒出の小さいもの		
			0.8mm 厚		0.8mm 厚	5,300				
部	木造	コンクリート打	デッキプレート(捨型枠のもの) 1.6mm厚	建当床面積一・三〇平方メートル	鉄 骨 造	4,780	勾配の大 小	かね勾配のもの	延 べ 床 面 積	
			キーストンプレート(捨型枠のもの) 1.2mm厚		木 造	8,160		軒出の大 小		
			デッキプレート(捨型枠のもの) 1.6mm厚							
			キーストンプレート(捨型枠のもの) 1.2mm厚							
		床構	鉄 筋 コ ン ク リ ト 造	延当べた床面積一・三〇平方メートル	束 立 床	6,770	軒出的大 小	軒出の大きいもの	延 べ 床 面 積	
			150mm 厚		150mm 厚	2,110		軒出45cm程度のもの		
			125mm 厚		125mm 厚	7,110		軒出の小さいもの		
			100mm 厚		100mm 厚	6,150				
			75mm 厚		75mm 厚	5,350				
		プレキャストコンクリート板	100mm 厚	延当べた床面積一・三〇平方メートル	75mm 厚	4,790				
			40mm厚(リブ付)		100mm 厚	11,410				
		デッキプレート	2.3mm 厚		40mm厚(リブ付)	7,810				
			1.6mm 厚		2.3mm 厚	4,360				
					1.6mm 厚	3,550				

## 軽量鉄骨造建物（工場、倉庫、市場用）

部 分 別	評点項目及び標準評点数				標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
						補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
主体構造部	床	キーストンプレート	1.2mm 厚	3,840	延べ当床面積一一・〇〇平方メートル	建当床面積延長一一・〇・平〇方メートル	階 数	1.25 3階建のもの	1.0 2階建のもの	延べ床面積	
			0.8mm 厚	3,360							
	構	コンクリート打	デッキプレート(捨型枠のもの) 1.6mm厚	5,870							
			キーストンプレート(捨型枠のもの) 1.2mm厚	5,300							
	造	コンクリート叩	コンクリート叩	3,450							
基礎工事	鉄筋コンクリート基礎 (根切り工事を含む。)				12,610	施工量の多少	1.20 ←	1.0	→ 0.80	建床面積	
	独立基礎 (根切り工事を含む。)						建床面積1.0m <sup>2</sup> 当たり延長1.2mのもの	建床面積1.0m <sup>2</sup> 当たり延長1.0mのもの	建床面積1.0m <sup>2</sup> 当たり延長0.8mのもの		
	杭打地業	既製杭	6,800	1個			施工の程度	1.20 ←	1.0	→ 0.80	
			28,320	一本	杭の径及び長さ	1.20 ←	程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの	個数	
	(注) 杭打地業の増点補正率は、最高限を示すものである。										
外周壁骨組	木造 90 mm 厚			2,520	延べ床面積一一・〇・平〇方メートル当たり〇・九一平方メートル	外周壁面積の大 小	1.50 ←	1.0	→ 0.50	延べ床面積	
	コンクリートブロック造	150mm 厚	5,540	延べ床面積1.0m <sup>2</sup> 当たり1.36m <sup>2</sup> のもの			延べ床面積1.0m <sup>2</sup> 当たり0.91m <sup>2</sup> のもの	延べ床面積1.0m <sup>2</sup> 当たり0.45m <sup>2</sup> のもの			
			100mm 厚	3,960		施工の程度	1.20 ←	1.0	→ 0.80		
	鉄筋コンクリート造 120mm 厚			10,930			程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの		
	気泡コンクリート板	150mm 厚	7,320								
			6,290								
			5,540								
			4,880								
			3,480								
	プレキャストコンクリート板	100mm 厚	10,110								
			6,830								
	押出成型セメント板	60mm 厚	6,960								
			6,260								
	化粧コンクリートブロック積み	190mm 厚	11,380								
			7,920								

部 分 別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位
		補正項目	増点補正率		標準	減点補正率			
間 仕 切 骨 組	木造 90mm 厚		270	延べ床面積一・〇平方メートル当たり〇・一〇平方メートル	間仕切面積の大小	2.00 ←	1.0	→ 0.50	延べ床面積
	コンクリートブロック造	150mm 厚	600			延べ床面積 1.0m <sup>2</sup> 当たり 0.20m <sup>2</sup> のもの	延べ床面積 1.0m <sup>2</sup> 当たり 0.10m <sup>2</sup> のもの	延べ床面積 1.0m <sup>2</sup> 当たり 0.05m <sup>2</sup> のもの	
		100mm 厚	430						
	鉄筋コンクリート造 120mm 厚		1,200						
	気泡コンクリート板	150mm 厚	800						
		125mm 厚	690						
		100mm 厚	600						
		75mm 厚	530						
		50mm 厚	380						
	プレキャストコンクリート板	100mm 厚	1,110						
		40mm厚（リブ付）	750						
外 部 仕 上	押出成型セメント板	60mm 厚	760	延べ床面積一・〇平方メートル当たり〇・九一平方メートル	外部仕上面積の大小	1.50 ←	1.0	→ 0.50	延べ床面積
		50mm 厚	680			延べ床面積 1.0m <sup>2</sup> 当たり 1.36m <sup>2</sup> のもの	延べ床面積 1.0m <sup>2</sup> 当たり 0.91m <sup>2</sup> のもの	延べ床面積 1.0m <sup>2</sup> 当たり 0.45m <sup>2</sup> のもの	
		190mm 厚	1,250						
	化粧コンクリートブロック積み	120mm 厚	870						
	石材系仕上		特 37,580		施工の程度	1.30 ←	1.0	→ 0.70	
	上 26,060		程度の良いもの			普通のもの	程度の悪いもの		
	中 18,390								
	並 12,960								
	モルタル		2,410						
上 部 仕 上	外装タイル	二丁掛	7,050						
		モザイクタイル	3,440						
	鋼板	亜鉛めっき鋼板	3,470						
		塗装亜鉛めっき鋼板 平板	4,420						
		波板	2,890						
	アルミニウム板	ほうろう鋼板	28,200						
		メラミン鋼板	13,030						
		塩化ビニル樹脂被覆鋼板	8,510						
	印刷鋼板		6,910						
	ステンレス板		29,690						
	アルミニウム板	平板	13,880						
		アルミダイカスト	30,830						
	アルミ樹脂積層板		8,840						
	繊維強化セメント板	フレキシブル板	3,330						
		波板	2,010						
		着色板	3,920						

## 軽量鉄骨造建物（工場、倉庫、市場用）

部 分 別	評点項目及び標準評点数	標準量	補正項目及び補正係数				計算 単位	
			補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
外 部 仕 上	硬質木片セメント板	4,570	延べ 床 面 積  延 べ 床 面 積  延 べ 床 面 積  延 べ 床 面 積  延 べ 床 面 積	延 べ 床 面 積  延 べ 床 面 積  延 べ 床 面 積  延 べ 床 面 積  延 べ 床 面 積	内部仕上面積の大 小  施工の程 度	1.80 ← 延べ床面積 1.0m <sup>2</sup> 当たり 1.09m <sup>2</sup> のもの  1.30 ← 程度の良い もの	1.0 延べ床面積 1.0m <sup>2</sup> 当たり 0.61m <sup>2</sup> のもの  1.0 普通のもの  → 0.50 延べ床面積 1.0m <sup>2</sup> 当たり 0.30m <sup>2</sup> のもの  → 0.70 程度の悪い もの	1.0 延べ床面積 1.0m <sup>2</sup> 当たり 0.61m <sup>2</sup> のもの  1.0 普通のもの  → 0.50 延べ床面積 1.0m <sup>2</sup> 当たり 0.30m <sup>2</sup> のもの  → 0.70 程度の悪い もの
	塩化ビニル	1,910						
	合成樹脂板	3,260						
	アクリル	7,080						
	ポリカーボネート	4,660						
内 部 仕 上	サイディング	8,550						
	断熱材複合鋼板パネル	20,720						
	石材系仕上	14,430						
	中	10,200						
	並	7,470						
内 部 仕 上	モルタル	1,550						
	内装タイル	200mm角						
		150mm角						
		100mm角						
	亜鉛めっき鋼板	3,700						
部 板	塗装亜鉛 めっき鋼板	平板	延 べ 床 面 積 1・〇 平方メー トル 当たり 〇・六一 平方メー トル	延 べ 床 面 積 1・〇 平方メー トル 当たり 〇・六一 平方メー トル	施工の程 度	1.0 延べ床面積 1.0m <sup>2</sup> 当たり 0.61m <sup>2</sup> のもの  1.0 普通のもの  → 0.50 延べ床面積 1.0m <sup>2</sup> 当たり 0.30m <sup>2</sup> のもの  → 0.70 程度の悪い もの	1.0 延べ床面積 1.0m <sup>2</sup> 当たり 0.61m <sup>2</sup> のもの  1.0 普通のもの  → 0.50 延べ床面積 1.0m <sup>2</sup> 当たり 0.30m <sup>2</sup> のもの  → 0.70 程度の悪い もの	
		波板						
	ほうろう鋼板	1,930						
	メラミン鋼板	18,610						
	塩化ビニル樹脂被覆鋼板	8,440						
仕 上	印刷刷鋼板	5,410						
	ステンレス板	4,340						
	アルミニウム板	19,610						
		平板						
		吸音板						
	アルミダイカスト	20,370						
上	アルミ樹脂積層板	5,640						
	繊維強化セメント板	1,930						
	合成樹脂板	フレキシブル板						
		塩化ビニル						
		アクリル						
	ポリカーボネート	5,790						
上	繊維板	1,720						
	木毛セメント板	普通常板						
		化粧板						
	硬質木片セメント板	1,390						
		1,570						



## 軽量鉄骨造建物（工場、倉庫、市場用）

部 分 別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
床 仕 上	着色コンクリート床		1,240	延べ 床面積 一 〇 ・ 平 方 メ ー ト ル ト ル					延 べ 床 面 積	
	合成樹脂張床	特	10,130							
		上	4,890							
		中	2,640							
		並	1,600							
	(注) 床構造が東立床の場合は、床仕上の標準評点数から3,380を控除すること。									
天 井 仕 上	木質系天井仕上	特	1,880	延べ 床面積 一 〇 ・ 平 方 メ ー ト ル ト ル	天井仕上面積の大 小	4.70 ←	1.0	→ 0.15	延 べ 床 面 積	
		上	1,030			延べ床面積 1.0m <sup>2</sup> 当たり 1.0m <sup>2</sup> のもの	延べ床面積 1.0m <sup>2</sup> 当たり 0.21m <sup>2</sup> のもの	延べ床面積 1.0m <sup>2</sup> 当たり 0.03m <sup>2</sup> のもの		
		中	730							
		並	370							
	織維板		490		施工の程 度	1.20 ←	1.0	→ 0.80		
	木毛セメント板		390			程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの		
	石膏ボード	普通板	280							
		吸音板	380							
	合成樹脂板	塩化ビニル	760							
		アクリル	1,070							
		ポリカーボネート	1,950							
	繊維強化セメント板	フレキシブル板	普通板			570				
			吸音板			820				
	ガラス繊維板		吸音板			820				
	岩綿板	塗装吸音板	上			880				
			並			540				
	発泡合成樹脂					240				
	クロス貼	上	1,350							
		中	710							
		並	490							
	アルミニウム板	平板	3,100							
		吸音板	2,310							
上	鋼板	塗装亜鉛めつき鋼板	平板			700				
			波板			490				
	ほうろう鋼板					6,370				
	メラミン鋼板					2,870				
	塩化ビニル樹脂被覆鋼板					1,830				
	印刷鋼板					1,460				
	ステンレス板					6,710				
	モルタル					660				

部 分 別	評点項目及び標準評点数				標準量	補正項目及び補正係数				計算 単位
						補正項目	増点補正率	標準	減点補正率	
陸 屋 根	アル ス ト フ 防 ア 水	モ ル タ ル ( 目 地 切 り )	タ ル	4,630	建 床 面 積 一 ・ 〇 平 方 メ ー ト ル	施工の 程 度	1.10 ←	1.0	→ 0.90	建 床 面 積
		露 出	防 水	4,130			程度の良い もの	普通のもの	程度の悪い もの	
		シ ート 防 水	非 歩 行 用	3,420						
		塗 膜	防 水	3,540						
		モ ル タ ル	防 水	1,890						
屋 根 勾 根 配 仕 屋 上 根	瓦	上		12,670	建 床 面 積 一 ・ 〇 平 方 メ ー ト ル 当 たり 一 ・ 三 〇 平 方 メ ー ト ル	勾 配 の 大 小	1.35 ←	1.0	→ 0.95	床 面 積
		中		11,370			かね勾配の もの	$\frac{4.5}{10}$ 程度のもの	$\frac{2.5}{10}$ 程度のもの	
		並		8,200						
	鋼 板	平 板		7,070		軒 出 の 大 小	1.20 ←	1.0	→ 0.90	
		折 板		3,280			軒出の大き い もの	軒出45cm程度 のもの	軒出の小さ い もの	
		塗装亜鉛 めつき鋼板	平 板	7,470		施工の 程 度	1.10 ←	1.0	→ 0.90	
			折 板	3,780			程度の良い もの	普通のもの	程度の悪い もの	
	アルミニウム板	平 板		7,980						
		折 板		7,120						
	断熱材複合鋼板パネル			15,470						
	波 型 スレート	普通板	野地板あり	6,470						
			野地板なし	4,300						
		着色板	野地板あり	6,900						
各 部 分 別 共 通 加 算 評 点 項 目	厚型スレート	桟瓦平型、小豆色		6,740	延 べ 床 面 積 一 ・ 〇 平 方 メ ー ト ル 当 たり					面 積
	繊維強化セメント板	着 色 板		8,780						
	天然スレート	横 葺		10,510						
	合成樹脂板	塩化ビニル		3,180						
		アクリル		7,220						
		ポリカーボネート		12,680						
	合成樹脂系エマルションペイント相当			860						
	砂 壁 状 塗 材			2,460						
	京 壁 塗			3,190						
	珪 藻 土 塗			3,580						
	漆 喰 塗			3,710						
各 部 分 別 共 通 加 算 評 点 項 目	薄付外装仕上	アクリルリシン相当		530						
	薄付内装仕上	じゅらく相当		930						
	厚付外装仕上	樹脂スタッコ相当		1,530						
	軽量骨材天井仕上	パーライト吹付相当		1,300						
	複層内外装仕上	セメント系吹付タイル相当		1,510						
	複層内装仕上	エポキシ樹脂系相当		1,520						
	複層防水仕上	アクリル系相当		1,750						

(注) 加算評点項目の補正項目、補正係数、計算単位は加算先の項目に従う。

## 軽量鉄骨造建物（工場、倉庫、市場用）

部 分 別	評点項目及び標準評点数				標準量	補正項目及び補正係数				計算単位		
	補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		補正項目	増点補正率	標準	減点補正率			
各 部 分 別 共 通	加 算 評 点 項 目 等	下 地	ロックウール吹付	1,500	延べ床面積(平当)	(注) 加算評点項目の補正項目、補正係数、計算単位は加算先の項目に従う。						
			メタルラス下地	680	延べ床面積(平当)	施工の程度	1.50 ←	1.0	→ 0.70			
			断熱材	上	施工の程度	程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの				
				中								
				並								
				2,350								
				1,200								
				810								
						(注) 断熱材の「施工の程度」以外の補正項目、補正係数、計算単位は加算先の項目に従う。						
建 具	サッ シ ン	引き	柱見込 100mm	25,200	一 ・ 〇 平 方 メ ー ト ル	施工の程度	1.20 ←	1.0	→ 0.80	建 具		
			柱見込 70mm	17,020	施工の程度	程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの				
		固定	柱見込 100mm	20,770		2.20 ←	1.0	アルミニウム製のもの	→ 0.65 鋼製のもの			
			柱見込 70mm	14,720		樹脂製・木製のもの						
		その他	柱見込 100mm	34,430		1.70 ←	1.0	アルミニウム製のもの				
			柱見込 70mm	22,460		ステンレス製のもの						
		木製	特	37,620		扉	1.40 ←	1.0	アルミニウム製のもの			
			上	32,540		扉	ステンレス製のもの					
			中	27,070		シャッター	1.70 ←	1.0	鋼製のもの			
			並	19,420		シャッター	1.20 ←	1.0	アルミニウム製のもの			
		アルミニウム製	上	41,890								
			中	32,470								
			並	27,060								
		鋼製防火扉		44,970								
		鋼製軽量扉		19,160								
	シャッタ	軽量シャッター		14,210						面 積		
		重量シャッター		28,530								
		グリルシャッター		20,300								
		ホールディングゲート		22,150								
		オーバーヘッドドア		23,530								
	シートシャッター			100,540								
	(注) サッシの場合には、ガラスの標準評点数を加算すること。											
具 算 評 点 項 目	ガラス	フ板 ロガ トラ トス	透 明	6mm 厚	2,200	一 箇 所	施工の程度	1.20 ←	1.0	→ 0.80	箇 所 数	
				5mm 厚	1,630	施工の程度	程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの			
				3mm 厚	1,120							
	ス	網入板 ガラス	型 板	6.8mm 厚	2,300							
	加 算 評 点 項 目	自動扉開閉装置		引 分	434,000							
				片 引	354,000							
		シャッター開閉装置		手 動	83,140							
				電 動	168,570							
				(煙感知器連動型)	201,920							

部 分 別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算 単位	
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
建 築 設 備	電気設備	スイッチ・コンセント配線	5,210	一 個	施工の程度	1.50 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.70 程度の悪いもの	建築 設備 数	
		照明設備	7,350							
	ガス設備	1口配管	17,860							
		2口配管	28,190							
	排水設備	排水管	6,410							
	給水・ 給湯設 備	給水管	5,430	使 用 た 口 り 一 口 個	(注) 給水・給湯設備の評点数には、使用口の評点数は含まれていない。 給水管の計算単位は水が出る全ての使用口数とする。 給湯管の計算単位は湯が出る全ての使用口数とする。 水・湯ともに出る使用口は、それぞれ1と数える。	1.30 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.70 程度の悪いもの	使用 口 数	
			2,420							
		給湯管	1,490							
	給水・ 給湯設 備	使用口	960	一 個	施工の程度	1.30 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.70 程度の悪いもの	建 築 設 備 設 備 數	
		給湯器	223,200	一 個	号数	1.10 ← 28号程度のもの	1.0 24号程度のもの	→ 0.90 20号程度のもの		
		(貯)給湯器式	231,800		追焚機能の有無		1.0 あるもの	0.60 ないもの		
設 備 備	衛生設備	非水洗式	40,620	一 個	施工の程度	1.30 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.70 程度の悪いもの	設 備 設 備 數	
		水洗式	41,700							
		非水洗式	7,900							
		水洗式	33,000							
		洋式(水洗式)	54,300							
	洗面器		19,740	一 個	施工の程度	1.50 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 程度の悪いもの		
備 備 備	洗面化粧台		58,100	一 個	間口寸法	1.40 ← 120cmのもの	1.0 75cmのもの	→ 0.90 60cmのもの	數	
					施工の程度	2.00 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.70 程度の悪いもの		
	洗濯流し		33,400	一 個	大きさ		1.0 50cm×45cmのもの	→ 0.90 45cm×40cmのもの	數	
					施工の程度	1.30 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.70 程度の悪いもの		

## 軽量鉄骨造建物（工場、倉庫、市場用）

部 分 別	評 点 項 目 及 び 標 準 評 点 数				標 準 量	補 正 項 目 及 び 補 正 係 数						
						補正項目	増点補正率	標 準	減点補正率			
建 築 設 備	衛 生 設 備	浴 槽	上	458,730	一 個	大きさ	1.50 ← 大きいもの	1.0 120cm×75cm ×60cmのもの	→ 0.80 小さいもの	建 築 設 備 數		
			並	49,130		施工の 程 度	1.50 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.90 程度の悪い もの			
	換 氣 設 備	換 気 扇 ・ 換 気 口		12,340	一 個	施工の 程 度	1.10 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.90 程度の悪い もの			
		ベ ン チ レ 一 タ 一		31,270	一 台	換気口 内 径	3.00 ← 120cm程度の もの	1.0 60cm程度の もの	→ 0.30 30cm程度の もの			
設 備	冷 暖 房 設 備	空調設備（ビルトイン方式）		9,880	対・ト 象○ル 床平当 面方た 積メリ ー	施工の 程 度	1.20 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.80 程度の悪い もの	対 象 床 面 積		
		床 暖 房 設 備		12,590		対方 象メ 床一 面ト ル 積ル 一当 たり 平	床面発熱 方 式	2.00 電気式のもの	1.0 温水式のもの			
	仮 設 工 事			2,410	一 ・ ○ 平 方 メ ー トル	施工の 程 度	1.20 ← 程度の良い もの	1.0 普通のもの	→ 0.80 程度の悪い もの			
				1,270		仮設工事 の 難 易	1.50 ← 困難なもの	1.0 周囲の状況、 交通の便否、 規模等から みて普通の もの	→ 0.50 簡単なもの			
其 他 工 事					一 メ ー ・ ○ ト 平 ル 方	建物の 程 度	1.20 ← 上等なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 簡易なもの	延 べ 床 面 積		
						その他 工事の 多 少	1.50 ← 多いもの	1.0 普通のもの	→ 0.50 少ないもの	延 べ 床 面 積		

ウ 事務所、店舗、百貨店等用建物

部 分 別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算 単 位	
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
主	軽量 鉄骨 のな 使い 用建 物	軽量 鉄骨 造	7,270	延 べ 床 面 積  延 べ 床 面 積	工事形態  工事形態	1.10 ← 複雑なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 単純なもの	延 べ 床 面 積  延 べ 床 面 積	
		亜鉛めっき加工の もの	9,510							
体 構 構 造	軽量 鉄明 骨確 のな 使建 用物	軽量鉄骨の使用量が明確な建物にあっては、次の算式 によって求める。 (算式) 標準評点数=A×軽量鉄骨使用量(単位t) A:亜鉛めっき加工でないもの 207,940 亜鉛めっき加工のもの 271,940			建 床 面 積  建 床 面 積	1.10 ← 複雑なもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 単純なもの	建 床 面 積  建 床 面 積	
造	屋 根 構 造	鉄筋コンクリート造	7,800	建 床 面 積  建 床 面 積	勾配の大 小  軒出の大 小	1.35 ← かね勾配の もの	1.0 $\frac{4.5}{10}$ 程度のもの	→ 0.95 $\frac{2.5}{10}$ 程度のもの	建 床 面 積  建 床 面 積	
		150mm厚	7,060							
床 構 造	屋 根 構 造	125mm厚	6,100	延 べ 床 面 積  延 べ 床 面 積	1.20 ← 軒出の大き いもの	1.0 軒出45cm程度 のもの	→ 0.90 軒出の小さ いもの		延 べ 床 面 積  延 べ 床 面 積	
		100mm厚	5,300							
部	床 構 造	75mm厚	4,770	建 床 面 積  建 床 面 積					延 べ 床 面 積  延 べ 床 面 積	
		プレキャスト コンクリート板	100mm厚							
造	屋 根 構 造	40mm厚(リブ付)	7,810	建 床 面 積  建 床 面 積					建 床 面 積  建 床 面 積	
		デッキプレート	2.3mm厚							
造	屋 根 構 造	1.6mm厚	3,550	建 床 面 積  建 床 面 積					建 床 面 積  建 床 面 積	
		キーストン プレート	1.2mm厚							
部	床 構 造	0.8mm厚	3,360	建 床 面 積  建 床 面 積					延 べ 床 面 積  延 べ 床 面 積	
		コンクリート打	デッキプレート(捨 型枠のもの)1.6mm厚							
造	屋 根 構 造	キーストン プレート	5,870	建 床 面 積  建 床 面 積					建 床 面 積  建 床 面 積	
		コンクリート打	キーストンプレート(捨 型枠のもの)1.2mm厚							
造	屋 根 構 造	勾配屋根	鉄骨造	建 床 面 積  建 床 面 積	勾配の大 小  軒出の大 小	1.35 ← かね勾配の もの	1.0 $\frac{4.5}{10}$ 程度のもの	→ 0.95 $\frac{2.5}{10}$ 程度のもの	建 床 面 積  建 床 面 積	
		木造	8,160							
部	床 構 造	鉄筋コンクリート造	6,650	延 べ 床 面 積  延 べ 床 面 積					延 べ 床 面 積  延 べ 床 面 積	
		束立床	2,110							
部	床 構 造	150mm厚	7,110	延 べ 床 面 積  延 べ 床 面 積					延 べ 床 面 積  延 べ 床 面 積	
		125mm厚	6,150							
部	床 構 造	100mm厚	5,350	延 べ 床 面 積  延 べ 床 面 積					延 べ 床 面 積  延 べ 床 面 積	
		75mm厚	4,790							
部	床 構 造	プレキャスト コンクリート板	100mm厚	延 べ 床 面 積  延 べ 床 面 積					延 べ 床 面 積  延 べ 床 面 積	
		40mm厚(リブ付)	7,810							
部	床 構 造	デッキプレート	2.3mm厚	延 べ 床 面 積  延 べ 床 面 積					延 べ 床 面 積  延 べ 床 面 積	
		1.6mm厚	3,550							

## 軽量鉄骨造建物（事務所、店舗、百貨店等用）

部 分 別	評点項目及び標準評点数				標準量	補正項目及び補正係数				計算単位			
						補正項目	増点補正率	標準	減点補正率				
主体構造部	床	キーストンプレート	1.2mm 厚	3,840	延べ 床面積 延べ 床面積 延べ 床面積 個数	建 床 面 積	1.25 3階建のもの	1.0	0.80	建 床 面 積			
			0.8mm 厚	3,360			1.20 ←	1.0	→ 0.80				
	構	コンクリート打	デッキプレート(捨型枠のもの) 1.6mm厚	5,870			施工量の多少	建床面積1.0m <sup>2</sup> 当たり延長1.2mのもの	建床面積1.0m <sup>2</sup> 当たり延長1.0mのもの				
			キーストンプレート(捨型枠のもの) 1.2mm厚	5,300			施工の程度	1.0	→ 0.80				
	コンクリート叩			3,450			1.20 ←	1.0	→ 0.80				
基礎工事	鉄筋コンクリート基礎 (根切り工事を含む。)				12,610	一 個	施工の程度	普通のもの	程度の悪いもの	延 べ 床 面 積			
	独立基礎 (根切り工事を含む。)						1.20 ←	1.0	→ 0.80				
外周壁骨組	木造	90 mm 厚	2,520	延べ 床面積 延べ 床面積 延べ 床面積 延べ 床面積 延べ 床面積 延べ 床面積 延べ 床面積 延べ 床面積 延べ 床面積 延べ 床面積	延べ 床面積 延べ 床面積 延べ 床面積 延べ 床面積 延べ 床面積 延べ 床面積 延べ 床面積 延べ 床面積 延べ 床面積 延べ 床面積	外周壁面積の大 小	1.50 ←	1.0	→ 0.50	延 べ 床 面 積			
		150mm 厚	5,540				施工の程度	延べ床面積1.0m <sup>2</sup> 当たり1.36m <sup>2</sup> のもの	延べ床面積1.0m <sup>2</sup> 当たり0.91m <sup>2</sup> のもの				
		100mm 厚	3,960				1.20 ←	1.0	→ 0.80				
	鉄筋コンクリート板	鉄筋コンクリート造 120mm 厚					施工の程度	普通のもの	程度の悪いもの				
		150mm 厚	7,320				1.20 ←	1.0	→ 0.80				
		125mm 厚	6,290				1.20 ←	1.0	→ 0.80				
		100mm 厚	5,540				1.20 ←	1.0	→ 0.80				
		75mm 厚	4,880				1.20 ←	1.0	→ 0.80				
		50mm 厚	3,480				1.20 ←	1.0	→ 0.80				
	プレキャストコンクリート板	100mm 厚	10,110				1.20 ←	1.0	→ 0.80				
		40mm厚(リブ付)	6,830				1.20 ←	1.0	→ 0.80				
	押出成型セメント板	60mm 厚	6,960				1.20 ←	1.0	→ 0.80				
		50mm 厚	6,260				1.20 ←	1.0	→ 0.80				
	化粧コンクリートブロック積み	190mm 厚	11,380				1.20 ←	1.0	→ 0.80				
		120mm 厚	7,920				1.20 ←	1.0	→ 0.80				
間仕切骨組	木造	90 mm 厚	270	延 べ 床 面 積	間 仕 切 面 積 延 べ 床 面 積	間 仕 切 面 積 延 べ 床 面 積	2.00 ←	1.0	→ 0.50	延 べ 床 面 積			
		150mm 厚	600										
		100mm 厚	430										
	鉄筋コンクリート板	鉄筋コンクリート造 120mm 厚					施工の程度	延べ床面積1.0m <sup>2</sup> 当たり0.20m <sup>2</sup> のもの	延べ床面積1.0m <sup>2</sup> 当たり0.10m <sup>2</sup> のもの	→ 0.50			
		150mm 厚	800				1.20 ←	1.0	→ 0.50				
		125mm 厚	690				1.20 ←	1.0	→ 0.50				
		100mm 厚	600				1.20 ←	1.0	→ 0.50				

部 分 別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算 単位
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率	
間仕切骨組	気泡コンクリート板	75mm 厚	530	延当べたり床面〇面積・一一・〇〇平方平方メートルル	外部仕上面積の大・小施工の程度	1.50 ←	1.0	→ 0.50	延べ床面積
		50mm 厚	380			延べ床面積 1.0m <sup>2</sup> 当たり 1.36m <sup>2</sup> のもの	延べ床面積 1.0m <sup>2</sup> 当たり 0.91m <sup>2</sup> のもの	延べ床面積 1.0m <sup>2</sup> 当たり 0.45m <sup>2</sup> のもの	
	プレキャストコンクリート板	100mm 厚	1,110			1.30 ←	1.0	→ 0.70	
		40mm厚 (リブ付)	750			程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの	
	押出成型セメント板	60mm 厚	760						
		50mm 厚	680						
	化粧コンクリートブロック積み	190mm 厚	1,250						
		120mm 厚	870						
外壁仕上部	石材系仕上	特	37,580	延べ床面積一・〇平方メートル当たり〇・九一平方メートル	外部仕上面積の大・小	1.50 ←	1.0	→ 0.50	延べ床面積
		上	26,060			延べ床面積 1.0m <sup>2</sup> 当たり 1.36m <sup>2</sup> のもの	延べ床面積 1.0m <sup>2</sup> 当たり 0.91m <sup>2</sup> のもの	延べ床面積 1.0m <sup>2</sup> 当たり 0.45m <sup>2</sup> のもの	
		中	18,390		施工の程度	1.30 ←	1.0	→ 0.70	
		並	12,960			程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの	
	モルタル		2,410						
	外装タイル	二丁掛	7,050						
		モザイクタイル	3,440						
	鋼板	亜鉛めつき鋼板	3,470						
		塗装亜鉛めつき鋼板	4,420						
		平 板	2,890						
		波 板	28,200						
		ほうろう鋼板	13,030						
		メラミン鋼板	8,510						
		塩化ビニル樹脂被覆鋼板	6,910						
		印 刷 鋼 板	29,690						
仕上部	ステンレス板		13,880	延べ床面積一・〇平方メートル当たり〇・九一平方メートル	外部仕上面積の大・小	1.50 ←	1.0	→ 0.50	延べ床面積
	アルミニウム板	平 板	30,830			延べ床面積 1.0m <sup>2</sup> 当たり 1.36m <sup>2</sup> のもの	延べ床面積 1.0m <sup>2</sup> 当たり 0.91m <sup>2</sup> のもの	延べ床面積 1.0m <sup>2</sup> 当たり 0.45m <sup>2</sup> のもの	
		アルミダイカスト	8,840		施工の程度	1.30 ←	1.0	→ 0.70	
	アルミ樹脂積層板		3,330			程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの	
	繊維強化セメント板	フレキシブル板	2,010						
		波 板	3,920						
		着 色 板	4,570						
	硬質木片セメント板		1,910						
	合成樹脂板	アクリル	3,260						
		ポリカーボネート	7,080						
		塩化ビニル	8,550						
上	カーテンウォール	形状が複雑なサッシ組込のもの	49,200	延べ床面積一・〇平方メートル当たり〇・九一平方メートル	外部仕上面積の大・小	1.50 ←	1.0	→ 0.50	延べ床面積
		フラットなサッシ組込のもの	29,780			延べ床面積 1.0m <sup>2</sup> 当たり 1.36m <sup>2</sup> のもの	延べ床面積 1.0m <sup>2</sup> 当たり 0.91m <sup>2</sup> のもの	延べ床面積 1.0m <sup>2</sup> 当たり 0.45m <sup>2</sup> のもの	
		フラットなパネルのもの	13,150			程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの	
	結晶化ガラス		27,670						

## 軽量鉄骨造建物（事務所、店舗、百貨店等用）

部 分 別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算 単 位	
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
内 部 仕 上	石材系仕上	特	30,910	延べ床面積一・〇平方メートル当たり〇・九一平方メートル	内部仕上面積の大・小	1.20 ←	1.0	→ 0.80	延 べ 床 面 積	
		上	21,530			延べ床面積1.0m <sup>2</sup> 当たり1.09m <sup>2</sup> のもの	1.0m <sup>2</sup> 当たり0.91m <sup>2</sup> のもの	延べ床面積1.0m <sup>2</sup> 当たり0.73m <sup>2</sup> のもの		
		中	15,220		施工の程度	1.30 ←	1.0	→ 0.70		
		並	11,150			程度の良いもの	普通のもの	程度の悪いもの		
	モルタル		2,320							
	内装タイル	200mm角	5,530							
		150mm角	4,850							
		100mm角	4,570							
	鋼板	亜鉛めっき鋼板	3,670							
		塗装亜鉛めっき鋼板	平 板							
			波 板							
		ほうろう鋼板	27,770							
		メラミン鋼板	12,590							
		塩化ビニル樹脂被覆鋼板	8,080							
		印刷鋼板	6,480							
	ステンレス板		29,250							
	アルミニウム板	平 板	13,450							
		吸音板	10,270							
		アルミダイカスト	30,390							
	アルミ樹脂積層板		8,420							
	繊維強化セメント板	フレキシブル板	2,890							
		珪酸カルシウム板	2,280							
		珪酸カルシウム板化粧板	3,970							
	合成樹脂板	塩化ビニル	3,460							
		アクリル	4,820							
		ポリカーボネート	8,640							
	繊維板		2,570							
	木毛セメント板	普通板	2,070							
		化粧板	2,350							
	硬質木片セメント板		4,140							
	石膏ボード	普通板	1,530							
		GL工法	1,130							
	木質系壁仕上	上	5,320							
		中	4,120							
		並	1,800							

部 分 別	評点項目及び標準評点数	標準量	補正項目及び補正係数				計算 単位
			補正項目	増点補正率	標準	減点補正率	
内 部 仕 上	クロス貼	上	6,010	延 べ 床 面 積  延 べ 床 面 積  延 べ 床 面 積  延 べ 床 面 積	延 べ 床 面 積  延 べ 床 面 積  延 べ 床 面 積  延 べ 床 面 積	施工の 程 度 1.30 ← 程度の良い もの	1.0 → 0.70 普通のもの 程度の悪い もの
		中	3,350				
		並	2,380				
	結晶化ガラス		28,010				
床 仕 上	石材系仕上	特	35,940	延 べ 床 面 積  延 べ 床 面 積  延 べ 床 面 積  延 べ 床 面 積  延 べ 床 面 積  延 べ 床 面 積  延 べ 床 面 積  延 べ 床 面 積  延 べ 床 面 積	延 べ 床 面 積  延 べ 床 面 積  延 べ 床 面 積  延 べ 床 面 積  延 べ 床 面 積  延 べ 床 面 積  延 べ 床 面 積  延 べ 床 面 積  延 べ 床 面 積  延 べ 床 面 積  延 べ 床 面 積	施工の 程 度 1.30 ← 程度の良い もの	1.0 → 0.70 普通のもの 程度の悪い もの
		上	24,730				
		中	17,280				
		並	12,310				
	モルタル		1,220				
	コンクリート直仕上		380				
	合成樹脂塗床	エポキシ	3,190				
		ポリウレタン	2,520				
	タイル	300mm角	9,530				
		200mm角	7,710				
		150mm角	7,490				
		モザイクタイル	5,630				
	コルクタイル	5.0mm厚	9,690				
		3.5mm厚	8,790				
	エキスピンドメタル		5,400				
	縞鋼板	6.0mm厚	7,200				
		4.5mm厚	6,260				
		3.2mm厚	5,470				
	畳	上	9,960				
		並	8,860				
	カーペット	上	8,140				
		並	3,390				
	れんが	平敷	6,540				
	木質系床仕上	上	8,630				
		中	6,780				
		並	4,390				
	着色コンクリート床		1,240				
	合成樹脂張床	特	10,130				
		上	4,890				
		中	2,640				
		並	1,600				

## 軽量鉄骨造建物（事務所、店舗、百貨店等用）

部 分 別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位								
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率									
天 井 仕 上	木質系天井仕上	特	8,990	延べ床面積一・〇平方メートル当たり一・〇平方メートル	施工の程度	1.20 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 程度の悪いもの	延 ベ 床 面 積								
		上	4,910														
		中	3,520														
		並	1,770														
	繊維板				1.20 ← 程度の良いもの												
	木毛セメント板				1.0 普通のもの												
	石膏ボード	普通板			→ 0.80 程度の悪いもの												
		吸音板															
	合成樹脂板	塩化ビニル															
		アクリル															
		ポリカーボネート															
	繊維強化セメント板	フレキシブル板	普通板		1.20 ← 程度の良いもの												
			吸音板		1.0 普通のもの												
		珪酸カルシウム板			→ 0.80 程度の悪いもの												
	ガラス繊維板		吸音板														
	岩綿板	塗装吸音板	上		1.20 ← 程度の良いもの												
			並		1.0 普通のもの												
	発泡合成樹脂				→ 0.80 程度の悪いもの												
	クロス貼	上			1.20 ← 程度の良いもの												
		中			1.0 普通のもの												
		並			→ 0.80 程度の悪いもの												
	アルミニウム板	平板			1.20 ← 程度の良いもの												
		吸音板			1.0 普通のもの												
鋼 板	塗装亜鉛めつき鋼板	平板			→ 0.80 程度の悪いもの												
		波板			1.0 普通のもの												
		ほうろう鋼板			→ 0.80 程度の悪いもの												
		メラミン鋼板			1.0 普通のもの												
		塩化ビニル樹脂被覆鋼板			→ 0.80 程度の悪いもの												
	光天井	印刷鋼板			1.0 普通のもの												
		ステンレス板			→ 0.80 程度の悪いもの												
		モルタル			1.0 普通のもの												
		アルミダイカスト			→ 0.80 程度の悪いもの												
		アクリル系			1.0 普通のもの												
	塩化ビニル系				→ 0.80 程度の悪いもの												
	塩化ビニル成型浴室天井材				1.0 普通のもの												

部 分 別	評点項目及び標準評点数				標準量	補正項目及び補正係数				計算単位							
						補正項目	増点補正率	標準	減点補正率								
陸屋根	アルストラム防水	モルタル(目地切り)		4,630	建当床面積一・〇〇平方メートル	施工の程度	1.10 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.90 程度の悪いもの	建床面積							
		露出防水		4,130													
		シート防水	非歩行用	3,420													
		塗膜防水		3,540													
		モルタル防水		1,890													
	FRP防水	F R P 防水		8,900													
		瓦	上	12,670		勾配の大 小	1.35 ← かね勾配のもの	1.0 4.5/10程度のもの	→ 0.95 2.5/10程度のもの								
			中	11,370													
			並	8,200													
		亜鉛めつき鋼板	平板	7,070		軒出の大 小	1.20 ← 軒出の大きいもの	1.0 軒出45cm程度のもの	→ 0.90 軒出の小さいもの								
			折板	3,280													
根配仕	鋼板	塗装亜鉛めつき鋼板	平板	7,470		施工の程度	1.10 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.90 程度の悪いもの								
			折板	3,780													
		銅板	平板	21,630													
		アルミニウム板	平板	7,980													
			折板	7,120													
	ガラス板	断熱材複合鋼板パネル															
		網入ガラス板(磨き板) 6.8mm厚		9,990													
		波型スレート	普通板	野地板あり													
				野地板なし													
		着色板	野地板あり	6,900													
上	波型スレート	厚型スレート	桟瓦平型、小豆色	6,740	建床面積一・〇平方メートル当たり一・三〇平方メートル												
		繊維強化セメント板	着色板	8,780													
		天然スレート	横葺	10,510													
		合成樹脂板	塩化ビニル	3,180													
			アクリル	7,220													
			ポリカーボネート	12,680													
	加算評点項目	アスファルトシングル															
		天窓	固定式	77,790	大きさ	1.40 ← 大きいもの	1.0 標準のもの	→ 0.90 小さいもの									
			開閉式	137,190													
各部分別共通		表仕上	合成樹脂系エマルションペイント相当	860	施工の程度	1.50 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 程度の悪いもの									
			砂壁状塗材	2,460													
			京壁塗	3,190													
			珪藻土塗	3,580													
			漆喰塗	3,710													

(注) 加算評点項目の補正項目、補正係数、計算単位は加算先の項目に従う。

## 軽量鉄骨造建物（事務所、店舗、百貨店等用）

部 分 別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
各 部 分 別 評 点 共 通 項 目	表 面 仕 上	薄付外装仕上	アクリルリシン相当	530	延べ床面積 一・〇 平方メートル当たり	(注) 加算評点項目の補正項目、補正係数、計算単位は加算先の項目に従う。				
		薄付内装仕上	じゅらく相当	930						
		厚付外装仕上	樹脂スタッコ相当	1,530						
		軽量骨材天井仕上	パーライト吹付相当	1,300						
		複層内外装仕上	セメント系吹付タイル相当	1,510						
		複層内装仕上	エポキシ樹脂系相当	1,520						
		複層防水仕上	アクリル系相当	1,750						
	下 地 等	ロックウール吹付		1,500						
		メタルラス下地		680						
		断熱材	上	2,350		施工の程度	1.50 ←	1.0 → 0.70	建 具 面 積	
建 具 具 面 積	サッシ		中	1,200			程度の良いもの	普通のもの		
			並	810			(注) 断熱材の「施工の程度」以外の補正項目、補正係数、計算単位は加算先の項目に従う。			
	引き	枠見込 100mm	25,200	1.20 ←			1.0 → 0.80			
		枠見込 70mm	17,020	程度の良いもの			普通のもの			
	固定	枠見込 100mm	20,770	サッシ		2.20 ←	1.0 → 0.65			
		枠見込 70mm	14,720			樹脂製・木製のもの	アルミニウム製のもの			
	その他	枠見込 100mm	34,430			1.70 ←	1.0 → 0.65			
		枠見込 70mm	22,460			ステンレス製のもの	鋼製のもの			
	扉	木製	特	37,620		扉	1.40 ←	1.0 → 0.65		
			上	32,540			ステンレス製のもの	アルミニウム製のもの		
			中	27,070			1.70 ←	1.0 → 0.65		
			並	19,420			ステンレス製のもの	鋼製のもの		
		アルミニウム製	上	41,890		シャッター	1.20 ←	1.0 → 0.65		
			中	32,470			アルミニウム製のもの	アルミニウム製のもの		
			並	27,060			1.20 ←	1.0 → 0.65		
		鋼製防火扉		44,970						
		鋼製軽量扉		19,160						
	雨戸・シャッター	フレームレスドア	強化ガラス戸	126,970						
		ふすま	上	22,300						
			並	11,890						
		障子	上	25,250						
			並	12,260						
		網戸	ステンレス網	4,470						
			合成樹脂網	3,520						
		雨戸・シャッター	上	36,990						
			中	20,090						
			並	14,180						

部 分 別	評点項目及び標準評点数			標準量	補正項目及び補正係数				計算単位						
					補正項目	増点補正率	標準	減点補正率							
建	シャッター	軽量シャッター	14,210	一 ・ ○ 平方 メートル	建 具 面 積	工具面積	工具面積	工具面積	工具面積						
		重量シャッター	28,530												
		グリルシャッター	20,300												
		ホールディングゲート	22,150												
		オーバーヘッドドア	23,530												
	アコーディオンドア（アルミ縁のもの）														
	ガラスブロック	透 明 115×115×95 (mm)	52,270												
		透 明 145×145×95 (mm)	40,300												
		透 明 190×190×95 (mm)	32,430												
		色 物 145×145×95 (mm)	47,020												
ガラス	(注) サッシの場合には、ガラスの標準評点数を加算すること。														
	フロート板ガラス	透 明	6mm 厚	2,200											
			5mm 厚	1,630											
			3mm 厚	1,120											
	型板ガラス		4mm 厚	1,260											
	網入板ガラス	型 板	6.8mm 厚	2,300											
			磨き板	9,260											
	熱線吸収ガラス	フロート板	6.8mm 厚	5,430											
			8mm 厚	5,070											
			6mm 厚	2,870											
		熱線吸収板	5mm+5mm 厚	9,780											
工具			3mm+3mm 厚	5,460											
合わせガラス	フロート板	3mm+5mm 厚	8,500												
		3mm+3mm 厚	6,200												
	熱線吸収板	10mm 厚	11,600												
		6mm 厚	5,150												
強化ガラス	フロート板	8mm 厚	12,300												
		6mm 厚	6,190												
	熱線吸収板	18mm 厚	8,720												
		16mm 厚	7,070												
積	複層ガラス	フロート板 +フロート板	12mm 厚	4,420											
			18.8mm 厚	14,500											
			17.8mm 厚	13,900											
		フロート板 +網入磨き板	16mm 厚	8,290											
			18mm 厚	11,000											
		フロート板 +低放射板	16mm 厚	9,400											

## 軽量鉄骨造建物（事務所、店舗、百貨店等用）

部 分 別	評点項目及び標準評点数				標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
						補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
建 具 評 点 項 目	ガラス	熱線反射ガラス	10mm厚	8,230	一メートル平方					建 具 面 積	
		ステンドグラス	形、リブとも普通のもの	143,720							
	自動扉開閉装置	引 分	434,000			箇所	施工の程度	1.20 ←	1.0 → 0.80		
			片 引	354,000				程度の良いもの	普通のもの 程度の悪いもの		
		シャッター開閉装置	手 動	83,140							
			電 動	168,570							
			電 動 (煙感知器連動型)	201,920							
	電気設備		スイッチ・コンセント配線	5,210		個	施工の程度	1.50 ←	1.0 → 0.70	建築設備数	
			照 明 設 备	7,350				程度の良いもの	普通のもの 程度の悪いもの		
	ガス設備	使用栓 (配管共)	1 口 配 管	17,860							
			2 口 配 管	28,190							
	排水設備		排 水 管	6,410							
建 築 設 備	給水	給水管	ライニング鋼管	5,430	使用当たり 一一口個	施工の程度	1.30 ←	1.0 → 0.70	普通のもの 程度の悪いもの	使用口数	
			塩化ビニル管	2,420							
			給 汤 管	1,490							
	給湯設備	給湯器	使 用 口	960							
							(注)給水・給湯設備の評点数には、使用口の評点数は含まれていない。 給水管の計算単位は水が出る全ての使用口数とする。 給湯管の計算単位は湯が出る全ての使用口数とする。 水・湯ともに出る使用口は、それぞれ1と数える。				建 築 設 備 数
						施工の程度	1.30 ←	1.0 → 0.70	普通のもの 程度の悪いもの		
							(注)使用口は、洗面器、洗面化粧台、洗濯流し、 流し台(ステンレス張)、ミニシステムキッチン 及びシステムキッチンの使用口以外を対象とする。				
	給湯器	給湯器				号数 28号程度のもの	1.10 ←	1.0 → 0.90	24号程度のもの 20号程度のもの	建 築 設 備 数	
							1.0 → 0.60 あるもの ないもの				
							1.0 → 0.70 普通のもの 程度の悪いもの				
衛 生 設 備	給湯器	給湯器			容量の大きさ 460L程度のもの	1.10 ←	1.0 → 0.85	370L程度のもの 300L程度のもの	設 備 数		
						1.0 → 0.70 普通のもの 程度の悪いもの					
	小便器	給湯器	非水洗式	40,620	施工の程度	1.30 ←	1.0 → 0.70	普通のもの 程度の悪いもの	設 備 数		
			水洗式	41,700							
衛 生 設 備	洋式	給湯器	非水洗式	7,900	施工の程度	1.50 ←	1.0 → 0.80	普通のもの 程度の悪いもの	設 備 数		
			水洗式	33,000							
			洋式(水洗式)	54,300							

### 輕量鐵骨造建物（事務所、店舗、百貨店等用）

部 分 別	評点項目及び標準評点数	標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
			補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
建 衛  生  築  設  設  備  備  備  冷 暖 房  設 備	洗面器	19,740	一個	施工の程度	1.50 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.70 程度の悪いもの	建 築 設 備 數 対 象 床 面 積
	洗面化粧台	58,100	一個	間口寸法	1.40 ← 120cmのもの	1.0 75cmのもの	→ 0.90 60cmのもの	
				施工の程度	2.00 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.70 程度の悪いもの	
	洗濯流し	33,400	一個	大きさ		1.0 50cm×45cmのもの	→ 0.90 45cm×40cmのもの	
				施工の程度	1.30 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.70 程度の悪いもの	
	浴槽	458,730	一個	大きさ	1.50 ← 大きいもの	1.0 120cm×75cm×60cmのもの	→ 0.80 小さいもの	
				施工の程度	1.50 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.90 程度の悪いもの	
	流し台(ステンレス張)	45,900	一個	大きさ	1.10 ← 150cm×56cmのもの	1.0 120cm×56cmのもの		
				施工の程度	1.40 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.70 程度の悪いもの	
	ミニシステムキッチン	101,200	一個	間口寸法	1.15 ← 150cmのもの	1.0 120cmのもの	→ 0.90 90cmのもの	
				施工の程度	1.50 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.50 程度の悪いもの	
	システムキッチン	267,070	一個	間口寸法	1.15 ← 300cmのもの	1.0 255cmのもの	→ 0.80 180cmのもの	
				施工の程度	1.50 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.50 程度の悪いもの	
	レンジフードファン	30,510	一個	施工の程度	1.10 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.90 程度の悪いもの	
	空調設備(ビルトイント方式)	9,880	対・ト 象○ル 床平当 面方た 積メリ ー	施工の程度	1.20 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 程度の悪いもの	
	床暖房設備	12,590	対方 象メ 床一ト 積ル 一当 たり 平	床面発熱 方 式	2.00 電気式のもの	1.0 温水式のもの		
				施工の程度	1.20 ← 程度の良いもの	1.0 普通のもの	→ 0.80 程度の悪いもの	

## 軽量鉄骨造建物（事務所、店舗、百貨店等用）

部 分 別	評点項目及び標準評点数	標準量	補正項目及び補正係数				計算単位	
			補正項目	増点補正率	標準	減点補正率		
建築設備	換気扇・換気口	1個	施工の程度	1.10 ← 程度の良いもの	1.0	→ 0.90 程度の悪いもの	建築設備数 延べ床面積	
	ダクト併用方式	延べ メートル 床面積 一当たり 平	機能	1.30 全熱交換器付 のもの	1.0	0.50 1種換気ダクト使用のもの 3種換気ダクト使用のもの		
仮設工事			施工の程度	1.20 ← 程度の良いもの	1.0	→ 0.80 程度の悪いもの	延べ床面積	
			仮設工事の難易	1.50 ← 困難なもの	1.0	→ 0.70 周囲の状況、交通の便否、規模等からみて普通のもの 簡単なもの		
その他工事		一メートル 床面積 一・〇 平 方	建物の程度	1.20 ← 上等なもの	1.0	→ 0.80 普通のもの 簡易なもの	延べ床面積	
			その他工事の多少	1.50 ← 多いもの	1.0	→ 0.50 普通のもの 少ないもの		

別表第12の2 単位当たり標準評点数

1 主体構造部等

評 点 項 目	標準評点数	
鉄 骨 ( 1トン当たり )	161,730	
鉄 骨 ( 耐火被覆がなされているもの )	182,030	
鉄 骨 ( 1トン当たり ) ( 鋸止め塗装がなされているもの )	171,300	
鉄 骨 ( 1トン当たり ) ( 垂鉛めっき加工がなされているもの )	218,730	
鉄 骨 ( 1トン当たり ) (耐火被覆及び鋸止め塗装がなされているもの)	191,600	
鉄 筋 ( 1トン当たり )	120,640	
コ ン ク リ 一 ト ( 鉄 筋 ) ( 1立方メートル当たり )	36,510	
コ ン ク リ 一 ト ( 無 筋 ) ( 1立方メートル当たり )	16,400	
軽 量 コ ン ク リ 一 ト ( 鉄 筋 ) ( 1立方メートル当たり )	42,010	
軽 量 鉄 骨 ( 1トン当たり )	207,940	
軽 量 鉄 骨 ( 1トン当たり ) (垂鉛めっき加工がなされているもの)	271,940	
コ ン ク リ 一 ト ブ ロ ッ ク 造 ( 1.0平方メートル当たり )	11,200	
コ ン ク リ 一 ト ( 屋根・床構造用 ) ( 1立方メートル当たり )	16,700	
溶 接 金 網 ( 1.0平方メートル当たり )	600	
屋根構造 ( 1.0平方メートル当たり )		
鉄 筋 コ ン ク リ 一 ト 造 ( 工場・倉庫・市場用 )	7,920	
鉄 筋 コ ン ク リ 一 ト 造 ( その他 )	7,800	
外周壁骨組 ( 1.0平方メートル当たり )		
鉄筋コンクリート板		
150mm厚	7,060	
125mm厚	6,100	
100mm厚	5,300	
75mm厚	4,770	
木 造	90mm厚	2,770
プレキャスト コンクリート板		
100mm厚	11,410	
40mm厚 (リブ付)	7,810	
デッキプレート		
2.3mm厚	4,360	
1.6mm厚	3,550	
キーストンプレート		
1.2mm厚	3,840	
0.8mm厚	3,360	
コンクリート打		
デッキプレート ( 捨型枠のもの ) 1.6mm厚	5,870	
キーストンプレート ( 捨型枠のもの ) 1.2mm厚	5,300	
勾 配 屋 根		
鉄 骨 造	3,680	
軽量鉄骨造	2,740	
木 造	6,280	
床構造 ( 1.0平方メートル当たり )		
鉄 筋 コ ン ク リ 一 ト 造 ( 工場・倉庫・市場用 )	6,770	
鉄 筋 コ ン ク リ 一 ト 造 ( その他 )	6,650	
束 立 床	2,110	
気泡コンクリート板	150mm厚	7,110

評 点 項 目	標準評点数	
床構造 ( 1.0平方メートル当たり )		
気泡コンクリート板		
125mm厚	6,150	
100mm厚	5,350	
75mm厚	4,790	
プレキャスト コンクリート板		
100mm厚	11,410	
40mm厚 (リブ付)	7,810	
デッキプレート		
2.3mm厚	4,360	
1.6mm厚	3,550	
キーストンプレート		
1.2mm厚	3,840	
0.8mm厚	3,360	
コンクリート打		
デッキプレート ( 捨型枠のもの ) 1.6mm厚	5,870	
キーストンプレート ( 捨型枠のもの ) 1.2mm厚	5,300	
コ ン ク リ 一 ト 叩	3,450	
外周壁骨組 ( 1.0平方メートル当たり )		
木 造	90mm厚	2,770
コンクリート ブロック造		
150mm厚	6,090	
100mm厚	4,360	
鉄 骨 造	100mm厚	2,100
軽 量 鉄 骨 造		
100mm厚 (現場組のもの)	2,050	
65mm厚 (既製のもの)	1,180	
鉄筋コンクリート造		
120mm厚	12,020	
外周壁骨組 ( 1.0平方メートル当たり )		
150mm厚	8,050	
125mm厚	6,920	
100mm厚	6,090	
75mm厚	5,370	
50mm厚	3,830	
気泡コンクリート板		
100mm厚	11,110	
40mm厚 (リブ付)	7,510	
押出成型セメント板		
60mm厚	7,650	
50mm厚	6,890	
化粧コンクリート ブロック積み		
190mm厚	12,510	
120mm厚	8,710	
間仕切 骨組 ( 1.0平方メートル当たり )		
木 造	90mm厚	2,770
コンクリート ブロック造		
150mm厚	6,090	
100mm厚	4,360	
鉄 骨 造	100mm厚	2,100
軽 量 鉄 骨 造		
100mm厚 (現場組のもの)	2,050	

評 点 項 目			標準評点数
間仕切 骨組 (1.0平方 メートル 当たり)	軽量鉄骨造	65mm厚 (既製のもの)	1,180
	鉄筋コンクリート造	120mm厚	12,020
	気泡コンクリート板	150mm厚	8,050
		125mm厚	6,920
		100mm厚	6,090
		75mm厚	5,370
		50mm厚	3,830
	プレキャスト コンクリート板	100mm厚	11,110
		40mm厚 (リブ付)	7,510
	押出成型セメント板	60mm厚	7,650
		50mm厚	6,890
		上	7,210
	石膏ボード間仕切	並	5,580
		190mm厚	12,510
	化粧コンクリート ブロック積み	120mm厚	8,710

## 2 外部仕上 (1.0m<sup>2</sup>当たり)

評 点 項 目			標準評点数
石材系仕上	特		41,300
	上		28,640
	中		20,210
	並		14,250
モルタル			2,650
コンクリート打放	上		4,560
	並		3,720
外装タイル	二丁掛		7,750
	モザイクタイル		3,790
鋼板	亜鉛めつき鋼板		3,820
	塗装亜鉛めつき鋼板	平 板	4,860
		波 板	3,180
	ほうろう鋼板		30,990
	メラミン鋼板		14,320
	塩化ビニル樹脂被覆鋼板		9,360
	印刷鋼板		7,600
	ステンレス板		32,630

評 点 項 目			標準評点数		
アルミニウム板	平 板		15,260		
	アルミダイカスト		33,880		
アルミ樹脂積層板		9,720			
繊維強化セメント板	フレキシブル板		3,660		
	波 板		2,210		
	着 色 板		4,310		
硬質木片セメント板		5,030			
合成樹脂板	塩化ビニル		2,100		
	アクリル		3,590		
	ポリカーボネート		7,790		
サイディング			5,130		
断熱材複合鋼板パネル			9,400		
カーテンウォール	金属製	ステンレス製パネル形式のもの	37,600		
		アルミニウム製方立形式のもの	21,890		
	PC系	形状が複雑なサッシ組込みのもの	54,070		
		フラットなサッシ組込みのもの	32,730		
		フラットなパネルのもの	14,460		
結晶化ガラス			30,410		

## 3 内部仕上 (1.0m<sup>2</sup>当たり)

評 点 項 目			標準評点数
石材系仕上	特		33,970
	上		23,670
	中		16,730
	並		12,260
モルタル			2,550
コンクリート打放	上		4,560
	並		3,720
内装タイル	200mm角		6,080
	150mm角		5,330
	100mm角		5,030
鋼板	亜鉛めつき鋼板		4,040
	塗装亜鉛めつき鋼板	平 板	4,450
		波 板	3,180
	ほうろう鋼板		30,520

評 点 項 目		標準評点数
鋼 板	メ ラ ミ ン 鋼 板	13,840
	塩化ビニル樹脂被覆鋼板	8,880
	印 刷 鋼 板	7,130
ス テ ン レ ス 板		32,150
アルミニウム板	平 板	14,790
	吸 音 板	11,290
	アルミダイカスト	33,400
ア ル ミ 樹 脂 積 層 板		9,260
繊維強化セメント板	フレキシブル板	3,180
	珪酸カルシウム板	2,510
	珪酸カルシウム板化粧板	4,370
合 成 樹 脂 板	塩 化 ビ ニ ル	3,810
	ア ク リ ル	5,300
	ポリカーボネート	9,500
繊 維 板		2,830
木毛セメント板	普 通 板	2,280
	化 粧 板	2,590
硬質木片セメント板		4,550
石膏ボード	普 通 板	1,690
	G L 工 法	1,250
木質系壁仕上	上	5,850
	中	4,530
	並	1,980
鉛石膏ボード	2mm厚	21,410
	1mm厚	13,630
クロス貼	上	6,610
	中	3,690
	並	2,620
結 晶 化 ガ ラ ス		30,790

#### 4 床仕上 (1.0m<sup>2</sup>当たり)

評 点 項 目		標準評点数
石 材 系 仕 上	特	35,940
	上	24,730
	中	17,280

評 点 項 目		標準評点数
石 材 系 仕 上	並	12,310
	モ ル タ ル	1,220
	コンクリート直仕上	380
合 成 樹 脂 塗 床	エ ポ キ シ	3,190
	ポ リ ウ レ タ ン	2,520
タ イ ル	300mm角	9,530
	200mm角	7,710
	150mm角	7,490
	モザイクタイル	5,630
コルクタイル	5.0mm厚	9,690
	3.5mm厚	8,790
エ キ ス パ ン ド メ タ ル		5,400
縞鋼板	6.0mm厚	7,200
	4.5mm厚	6,260
	3.2mm厚	5,470
畳	上	9,960
	並	8,860
カーペット	上	8,140
	並	3,390
れ ん が	平 敷	6,540
フリーアクセス床	アルミ系	上 30,630
		並 24,030
	鋼 製 系	上 13,250
	樹脂製系	
樹脂製系		8,930
住 宅 用 二 重 床		3,380
木質系床仕上	上	8,630
	中	6,780
	並	4,390
鉛 合 板	2mm厚	22,800
	1mm厚	14,430
着 色 コ ン ク リ 一 ト 床		1,240
合成樹脂張床	特	10,130
	上	4,890
	中	2,640

評 点 項 目		標準評点数
合成樹脂張床	並	1,600

## 5 天井仕上 (1.0m<sup>2</sup>当たり)

評 点 項 目		標準評点数	
木質系天井仕上	特	8,990	
	上	4,910	
	中	3,520	
	並	1,770	
織 維 板		2,340	
木毛セメント板		1,870	
木毛セメント板コンクリート打込		1,230	
石膏ボード	普通板	1,370	
	吸 音 板	1,840	
鉛石膏ボード	2mm厚	21,130	
	1mm厚	13,360	
合成樹脂板	塩 化 ビ ニ ル	3,620	
	ア ク リ ル	5,110	
	ポリカーボネート	9,300	
繊維強化セメント板	フレキシブル板	普通板	2,730
		吸音板	3,940
	珪酸カルシウム板		2,020
ガラス繊維板	吸 音 板		3,930
岩 線 板	塗装吸音板	上	4,230
		並	2,600
発 泡 合 成 樹 脂		1,180	
クロス貼	上		6,440
	中		3,420
	並		2,350
アルミニウム板	平 板		14,800
	吸 音 板		11,010
鋼板	塗装亜鉛めっき鋼板	平 板	3,370
		波 板	2,380
	ほ う ろ う 鋼 板		30,350
	メ ラ ミ ン 鋼 板		13,680
	塩化ビニル樹脂被覆鋼板		8,720

評 点 項 目		標準評点数
鋼板	印 刷 鋼 板	6,960
	ス テ ン レ ス 板	31,990
	モ ル タ ル	3,180
光 天 井	アルミダイカスト	57,260
	ア ク リ ル 系	20,720
	塩 化 ビ ニ ル 系	17,080
コンクリート打放	上	4,560
	並	3,720
塩 化 ビ ニ ル 成 型 浴 室 天 井 材		5,420

## 6 屋根仕上 (1.0m<sup>2</sup>当たり)

評 点 項 目		標準評点数	
アスファルト防水	150mm角クリンカータイル	11,640	
	モルタル(目地切り)	4,630	
	露 出 防 水	4,130	
	豆 砂 利 押	4,680	
シート防水	非 步 行 用	3,420	
	步 行 用	3,850	
塗 膜 防 水		3,540	
モ ル タ ル 防 水		1,890	
F R P 防 水		8,900	
瓦	上	9,750	
	中	8,750	
	並	6,310	
鋼板	亜鉛めっき鋼板	平 板	5,440
		折 板	2,530
	塗装亜鉛めっき鋼板	平 板	5,750
		折 板	2,910
銅 板		平 板	16,640
アルミニウム板	平 板		6,140
	折 板		5,480
ステンレス板	平 板		6,810
	折 板		6,690
フッ素樹脂鋼板	平 板		7,710
	折 板		5,010

評 点 項 目			標準評点数
断熱材複合鋼板パネル			11,900
ガラス板	板ガラス	5mm厚	3,890
	網入ガラス板 (磨き板)	6.8mm厚	7,690
	波型網入ガラス 6mm厚	鋼製特殊 金物止	14,320
波型スレート	普通板	野地板あり	4,980
		野地板なし	3,310
	着色板	野地板あり	5,310
厚型スレート	桟瓦平型、小豆色		5,190
繊維強化セメント板	着色板		6,760
天然スレート	横葺		8,090
合成樹脂板	塩化ビニル		2,450
	アクリル		5,560
	ポリカーボネート		9,760
アスファルトシングル			4,810

## 7 建具 (1.0m<sup>2</sup>当たり)

評 点 項 目			標準評点数
サ ツ シ	引き	枠見込100mm	25,200
		枠見込 70mm	17,020
	固定	枠見込100mm	20,770
		枠見込 70mm	14,720
	その他	枠見込100mm	34,430
		枠見込 70mm	22,460
扉	木 製	特	37,620
		上	32,540
		中	27,070
		並	19,420
	アルミニウム製	上	41,890
		中	32,470
		並	27,060
	鋼製防火扉		44,970
	鋼製軽量扉		19,160
	放射線防護ドア		170,340
	玄関戸	上	96,740
		中	91,670

評 点 項 目			標準評点数	
玄関戸	並		78,110	
フレームレスドア	強化ガラス戸		126,970	
ふすま	上		22,300	
	並		11,890	
	上		25,250	
障子	並		12,260	
	ステンレス網		4,470	
網戸	合成樹脂網		3,520	
	上		36,990	
	中		20,090	
雨戸・シャッター	並		14,180	
	特		27,920	
	上		20,390	
ルーバー一 面格子	中		15,190	
	並		8,920	
	軽量シャッター		14,210	
シャッター	重量シャッター		28,530	
	グリルシャッター		20,300	
	ホールディングゲート		22,150	
	オーバーヘッドドア		23,530	
	アコードイオンドア (アルミ縁のもの)		18,620	
シートシャッター			100,540	
スライディング ウォール	特		147,940	
	上		61,750	
	中		37,120	
	並		11,900	
ガラスブロック	透明115×115×95(mm)		52,270	
	透明145×145×95(mm)		40,300	
	透明190×190×95(mm)		32,430	
	色物145×145×95(mm)		47,020	
ガラス	フロート板ガラス	透 明	6mm厚	2,200
			5mm厚	1,630
			3mm厚	1,120
	型板ガラス		4mm厚	1,260
	網入板ガラス	型板	6.8mm厚	2,300

## 8 加算評点項目

### (1) 表面仕上 (1.0m<sup>2</sup>当たり)

評点項目			標準評点数
ガラス	網入板ガラス	磨き板	10mm厚 9,260
			6.8mm厚 5,430
	熱線吸収ガラス	フロート板	8mm厚 5,070
			6mm厚 2,870
	合わせガラス	フロート板	5mm+5mm厚 9,780
			3mm+3mm厚 5,460
		熱線吸収板	3mm+5mm厚 8,500
			3mm+3mm厚 6,200
	強化ガラス	フロート板	10mm厚 11,600
			6mm厚 5,150
		熱線吸収板	8mm厚 12,300
			6mm厚 6,190
複層ガラス	複層ガラス	フロート板+フロート板	18mm厚 8,720
			16mm厚 7,070
			12mm厚 4,420
		フロート板+網入磨き板	18.8mm厚 14,500
			17.8mm厚 13,900
		フロート板+熱線吸収板	16mm厚 8,290
			18mm厚 11,000
		フロート板+低放射板	16mm厚 9,400
	熱線反射ガラス	10mm厚	8,230
	ステンドグラス	形、リズとも普通のもの	143,720
	鉛ガラス	鉛当量3.0mmPb	928,820
		鉛当量2.0mmPb	629,300
		鉛当量1.5mmPb	463,530

評点項目		標準評点数
合成樹脂系エマルションペイント相当		860
砂壁状塗材		2,460
京壁塗		3,190
珪藻土塗		3,580
漆喰塗		3,710
薄付外装仕上	アクリルリシン相当	530
薄付内装仕上	じゅらく相当	930
厚付外装仕上	樹脂スタッコ相当	1,530
軽量骨材天井仕上	パーライト吹付相当	1,300
複層内外装仕上	セメント系吹付タイル相当	1,510
複層内装仕上	エポキシ樹脂系相当	1,520
複層防水仕上	アクリル系相当	1,750

### (2) 下地等 (1.0m<sup>2</sup>当たり)

評点項目		標準評点数
ロックワール吹付		1,500
メタルラス下地		680
断熱材	上	2,350
	中	1,200
	並	810

### (3) 天窓 (1個当たり)

評点項目		標準評点数
天窓	固定式	77,790
	開閉式	137,190

### (4) 自動開閉装置 (1箇所当たり)

評点項目		標準評点数
自動扉開閉装置	引 分	434,000
	片引	354,000
シャッター開閉装置	手動	83,140
	電動	168,570
(煙感知器連動型)		201,920

別表第13 非木造家屋経年減点補正率基準表

1 事務所、銀行用建物及び2～8以外の建物

		構 造 别		区 分			
鉄骨鉄筋コンクリート造 鉄筋コンクリート造	煉瓦造、コンクリート ブロック造及び石造	鉄骨造(骨格材の肉厚が 4mmを超えるもの)	鉄骨造(骨格材の肉厚が3 mmを超えるもの)	鉄骨造(骨格材の肉厚が 3mm以下のもの)	鉄骨造(骨格材の肉厚が 3mm以下のもの)	鉄骨造(骨格材の肉厚が 3mm以下のもの)	鉄骨造(骨格材の肉厚が 3mm以下のもの)
経過年数	経年減点 補 正 率	経過年数	経年減点 補 正 率	経過年数	経年減点 補 正 率	経過年数	経年減点 補 正 率
1	0.9877	1	0.9840	1	0.9822	1	0.9765
2	0.9754	2	0.9680	2	0.9644	2	0.9529
3	0.9631	3	0.9520	3	0.9467	3	0.9294
4	0.9508	4	0.9360	4	0.9289	4	0.9059
5	0.9385	5	0.9200	5	0.9111	5	0.8824
6	0.9262	6	0.9040	6	0.8933	6	0.8588
7	0.9138	7	0.8880	7	0.8756	7	0.8353
8	0.9015	8	0.8720	8	0.8578	8	0.8118
9	0.8892	9	0.8560	9	0.8400	9	0.7882
10	0.8769	10	0.8400	10	0.8222	10	0.7647
11	0.8646	11	0.8240	11	0.8044	11	0.7412
12	0.8523	12	0.8080	12	0.7867	12	0.7176
13	0.8400	13	0.7920	13	0.7689	13	0.6941
14	0.8277	14	0.7760	14	0.7511	14	0.6706
15	0.8154	15	0.7600	15	0.7333	15	0.6471
16	0.8031	16	0.7440	16	0.7156	16	0.6235
17	0.7908	17	0.7280	17	0.6978	17	0.6000
18	0.7785	18	0.7120	18	0.6800	18	0.5765
19	0.7662	19	0.6960	19	0.6622	19	0.5529
20	0.7538	20	0.6800	20	0.6444	20	0.5294
21	0.7415	21	0.6640	21	0.6267	21	0.5059
22	0.7292	22	0.6480	22	0.6089	22	0.4824
23	0.7169	23	0.6320	23	0.5911	23	0.4588
24	0.7046	24	0.6160	24	0.5733	24	0.4353
25	0.6923	25	0.6000	25	0.5556	25	0.4118
26	0.6800	26	0.5840	26	0.5378	26	0.3882
27	0.6677	27	0.5680	27	0.5200	27	0.3647
28	0.6554	28	0.5520	28	0.5022	28	0.3412
29	0.6431	29	0.5360	29	0.4844	29	0.3176
30	0.6308	30	0.5200	30	0.4667	30	0.2941
31	0.6185	31	0.5040	31	0.4489	31	0.2706
32	0.6062	32	0.4880	32	0.4311	32	0.2471
33	0.5938	33	0.4720	33	0.4133	33	0.2235
34	0.5815	34	0.4560	34	0.3956	34以上	0.2000
35	0.5692	35	0.4400	35	0.3778		
36	0.5569	36	0.4240	36	0.3600		
37	0.5446	37	0.4080	37	0.3422		
38	0.5323	38	0.3920	38	0.3244		
39	0.5200	39	0.3760	39	0.3067		
40	0.5077	40	0.3600	40	0.2889		
41	0.4954	41	0.3440	41	0.2711		
42	0.4831	42	0.3280	42	0.2533		
43	0.4708	43	0.3120	43	0.2356		
44	0.4585	44	0.2960	44	0.2178		
45	0.4462	45	0.2800	45以上	0.2000		
46	0.4338	46	0.2640				
47	0.4215	47	0.2480				
48	0.4092	48	0.2320				
49	0.3969	49	0.2160				
50	0.3846	50以上	0.2000				
51	0.3723						
52	0.3600						
53	0.3477						
54	0.3354						
55	0.3231						
56	0.3108						
57	0.2985						
58	0.2862						
59	0.2738						
60	0.2615						
61	0.2492						
62	0.2369						
63	0.2246						
64	0.2123						
65以上	0.2000						

## 2 住宅、アパート用建物

構造別			区分				
鉄骨鉄筋コンクリート造 鉄筋コンクリート造	煉瓦造、コンクリート ブロック造及び石造	鉄骨造(骨格材の肉厚が 4mmを超えるもの)	鉄骨造(骨格材の肉厚が3 mmを超えて4mm以下のもの)	鉄骨造(骨格材の肉厚が 3mm以下のもの)			
経過年数	経年減点 補正率	経過年数	経年減点 補正率	経過年数	経年減点 補正率	経過年数	経年減点 補正率
1	0.8000	1	0.8000	1	0.8000	1	0.8000
2	0.7500	2	0.7500	2	0.7500	2	0.7500
3	0.7000	3	0.7000	3	0.7000	3	0.7000
4	0.6912	4	0.6881	4	0.6865	4	0.6815
5	0.6825	5	0.6762	5	0.6730	5	0.6630
6	0.6737	6	0.6643	6	0.6595	6	0.6444
7	0.6649	7	0.6524	7	0.6459	7	0.6259
8	0.6561	8	0.6405	8	0.6324	8	0.6074
9	0.6474	9	0.6286	9	0.6189	9	0.5889
10	0.6386	10	0.6167	10	0.6054	10	0.5704
11	0.6298	11	0.6048	11	0.5919	11	0.5519
12	0.6211	12	0.5929	12	0.5784	12	0.5333
13	0.6123	13	0.5810	13	0.5649	13	0.5148
14	0.6035	14	0.5690	14	0.5514	14	0.4963
15	0.5947	15	0.5571	15	0.5378	15	0.4778
16	0.5860	16	0.5452	16	0.5243	16	0.4593
17	0.5772	17	0.5333	17	0.5108	17	0.4407
18	0.5684	18	0.5214	18	0.4973	18	0.4222
19	0.5596	19	0.5095	19	0.4838	19	0.4037
20	0.5509	20	0.4976	20	0.4703	20	0.3852
21	0.5421	21	0.4857	21	0.4568	21	0.3667
22	0.5333	22	0.4738	22	0.4432	22	0.3481
23	0.5246	23	0.4619	23	0.4297	23	0.3296
24	0.5158	24	0.4500	24	0.4162	24	0.3111
25	0.5070	25	0.4381	25	0.4027	25	0.2926
26	0.4982	26	0.4262	26	0.3892	26	0.2741
27	0.4895	27	0.4143	27	0.3757	27	0.2556
28	0.4807	28	0.4024	28	0.3622	28	0.2370
29	0.4719	29	0.3905	29	0.3486	29	0.2185
30	0.4632	30	0.3786	30	0.3351	30以上	0.2000
31	0.4544	31	0.3667	31	0.3216		
32	0.4456	32	0.3548	32	0.3081		
33	0.4368	33	0.3429	33	0.2946		
34	0.4281	34	0.3310	34	0.2811		
35	0.4193	35	0.3190	35	0.2676		
36	0.4105	36	0.3071	36	0.2541		
37	0.4018	37	0.2952	37	0.2405		
38	0.3930	38	0.2833	38	0.2270		
39	0.3842	39	0.2714	39	0.2135		
40	0.3754	40	0.2595	40以上	0.2000		
41	0.3667	41	0.2476				
42	0.3579	42	0.2357				
43	0.3491	43	0.2238				
44	0.3404	44	0.2119				
45	0.3316	45以上	0.2000				
46	0.3228						
47	0.3140						
48	0.3053						
49	0.2965						
50	0.2877						
51	0.2789						
52	0.2702						
53	0.2614						
54	0.2526						
55	0.2439						
56	0.2351						
57	0.2263						
58	0.2175						
59	0.2088						
60以上	0.2000						

### 3 店舗及び病院用建物

#### 4 百貨店、劇場及び娯楽場用建物

構造別			区分				
鉄骨鉄筋コンクリート造 鉄筋コンクリート造	煉瓦造、コンクリート ブロック造及び石造	鉄骨造(骨格材の肉厚が 4mmを超えるもの)	鉄骨造(骨格材の肉厚が3 mmを超えて4mm以下のもの)	鉄骨造(骨格材の肉厚が 3mm以下のもの)			
経過年数	経年減点 補正率	経過年数	経年減点 補正率	経過年数	経年減点 補正率	経過年数	経年減点 補正率
1	0.9840	1	0.9822	1	0.9771	1	0.9714
2	0.9680	2	0.9644	2	0.9543	2	0.9429
3	0.9520	3	0.9467	3	0.9314	3	0.9143
4	0.9360	4	0.9289	4	0.9086	4	0.8857
5	0.9200	5	0.9111	5	0.8857	5	0.8571
6	0.9040	6	0.8933	6	0.8629	6	0.8286
7	0.8880	7	0.8756	7	0.8400	7	0.8000
8	0.8720	8	0.8578	8	0.8171	8	0.7714
9	0.8560	9	0.8400	9	0.7943	9	0.7429
10	0.8400	10	0.8222	10	0.7714	10	0.7143
11	0.8240	11	0.8044	11	0.7486	11	0.6857
12	0.8080	12	0.7867	12	0.7257	12	0.6571
13	0.7920	13	0.7689	13	0.7029	13	0.6286
14	0.7760	14	0.7511	14	0.6800	14	0.6000
15	0.7600	15	0.7333	15	0.6571	15	0.5714
16	0.7440	16	0.7156	16	0.6343	16	0.5429
17	0.7280	17	0.6978	17	0.6114	17	0.5143
18	0.7120	18	0.6800	18	0.5886	18	0.4857
19	0.6960	19	0.6622	19	0.5657	19	0.4571
20	0.6800	20	0.6444	20	0.5429	20	0.4286
21	0.6640	21	0.6267	21	0.5200	21	0.4000
22	0.6480	22	0.6089	22	0.4971	22	0.3714
23	0.6320	23	0.5911	23	0.4743	23	0.3429
24	0.6160	24	0.5733	24	0.4514	24	0.3143
25	0.6000	25	0.5556	25	0.4286	25	0.2857
26	0.5840	26	0.5378	26	0.4057	26	0.2571
27	0.5680	27	0.5200	27	0.3829	27	0.2286
28	0.5520	28	0.5022	28	0.3600	28以上	0.2000
29	0.5360	29	0.4844	29	0.3371		
30	0.5200	30	0.4667	30	0.3143		
31	0.5040	31	0.4489	31	0.2914		
32	0.4880	32	0.4311	32	0.2686		
33	0.4720	33	0.4133	33	0.2457		
34	0.4560	34	0.3956	34	0.2229		
35	0.4400	35	0.3778	35以上	0.2000		
36	0.4240	36	0.3600				
37	0.4080	37	0.3422				
38	0.3920	38	0.3244				
39	0.3760	39	0.3067				
40	0.3600	40	0.2889				
41	0.3440	41	0.2711				
42	0.3280	42	0.2533				
43	0.3120	43	0.2356				
44	0.2960	44	0.2178				
45	0.2800	45以上	0.2000				
46	0.2640						
47	0.2480						
48	0.2320						
49	0.2160						
50以上	0.2000						

## 5 ホテル及び旅館用建物

		構 造 别 区 分							
鉄骨鉄筋コンクリート造 鉄筋コンクリート造		煉瓦造、コンクリート ブロック造及び石造		鉄骨造(骨格材の肉厚が 4mmを超えるもの)		鉄骨造(骨格材の肉厚が3 mmを超えて4mm以下のもの)		鉄骨造(骨格材の肉厚が 3mm以下のもの)	
経過年数	経年減点 補正率	経過年数	経年減点 補正率	経過年数	経年減点 補正率	経過年数	経年減点 補正率	経過年数	経年減点 補正率
1	0.9822	1	0.9822	1	0.9771	1	0.9714	1	0.9600
2	0.9644	2	0.9644	2	0.9543	2	0.9429	2	0.9200
3	0.9467	3	0.9467	3	0.9314	3	0.9143	3	0.8800
4	0.9289	4	0.9289	4	0.9086	4	0.8857	4	0.8400
5	0.9111	5	0.9111	5	0.8857	5	0.8571	5	0.8000
6	0.8933	6	0.8933	6	0.8629	6	0.8286	6	0.7600
7	0.8756	7	0.8756	7	0.8400	7	0.8000	7	0.7200
8	0.8578	8	0.8578	8	0.8171	8	0.7714	8	0.6800
9	0.8400	9	0.8400	9	0.7943	9	0.7429	9	0.6400
10	0.8222	10	0.8222	10	0.7714	10	0.7143	10	0.6000
11	0.8044	11	0.8044	11	0.7486	11	0.6857	11	0.5600
12	0.7867	12	0.7867	12	0.7257	12	0.6571	12	0.5200
13	0.7689	13	0.7689	13	0.7029	13	0.6286	13	0.4800
14	0.7511	14	0.7511	14	0.6800	14	0.6000	14	0.4400
15	0.7333	15	0.7333	15	0.6571	15	0.5714	15	0.4000
16	0.7156	16	0.7156	16	0.6343	16	0.5429	16	0.3600
17	0.6978	17	0.6978	17	0.6114	17	0.5143	17	0.3200
18	0.6800	18	0.6800	18	0.5886	18	0.4857	18	0.2800
19	0.6622	19	0.6622	19	0.5657	19	0.4571	19	0.2400
20	0.6444	20	0.6444	20	0.5429	20	0.4286	20以上	0.2000
21	0.6267	21	0.6267	21	0.5200	21	0.4000		
22	0.6089	22	0.6089	22	0.4971	22	0.3714		
23	0.5911	23	0.5911	23	0.4743	23	0.3429		
24	0.5733	24	0.5733	24	0.4514	24	0.3143		
25	0.5556	25	0.5556	25	0.4286	25	0.2857		
26	0.5378	26	0.5378	26	0.4057	26	0.2571		
27	0.5200	27	0.5200	27	0.3829	27	0.2286		
28	0.5022	28	0.5022	28	0.3600	28以上	0.2000		
29	0.4844	29	0.4844	29	0.3371				
30	0.4667	30	0.4667	30	0.3143				
31	0.4489	31	0.4489	31	0.2914				
32	0.4311	32	0.4311	32	0.2686				
33	0.4133	33	0.4133	33	0.2457				
34	0.3956	34	0.3956	34	0.2229				
35	0.3778	35	0.3778	35以上	0.2000				
36	0.3600	36	0.3600						
37	0.3422	37	0.3422						
38	0.3244	38	0.3244						
39	0.3067	39	0.3067						
40	0.2889	40	0.2889						
41	0.2711	41	0.2711						
42	0.2533	42	0.2533						
43	0.2356	43	0.2356						
44	0.2178	44	0.2178						
45以上	0.2000	45以上	0.2000						

## 6 市場用建物

構 造 别			区 分				
鉄骨鉄筋コンクリート造 鉄筋コンクリート造	煉瓦造、コンクリート ブロック造及び石造	鉄骨造(骨格材の肉厚が 4mmを超えるもの)	鉄骨造(骨格材の肉厚が3 mmを超えて4mm以下のもの)	鉄骨造(骨格材の肉厚が 3mm以下のもの)			
経過年数	経年減点 補 正 率	経過年数	経年減点 補 正 率	経過年数	経年減点 補 正 率	経過年数	経年減点 補 正 率
1	0.9822	1	0.9771	1	0.9771	1	0.9714
2	0.9644	2	0.9543	2	0.9543	2	0.9429
3	0.9467	3	0.9314	3	0.9314	3	0.9143
4	0.9289	4	0.9086	4	0.9086	4	0.8857
5	0.9111	5	0.8857	5	0.8857	5	0.8571
6	0.8933	6	0.8629	6	0.8629	6	0.8286
7	0.8756	7	0.8400	7	0.8400	7	0.8000
8	0.8578	8	0.8171	8	0.8171	8	0.7714
9	0.8400	9	0.7943	9	0.7943	9	0.7429
10	0.8222	10	0.7714	10	0.7714	10	0.7143
11	0.8044	11	0.7486	11	0.7486	11	0.6857
12	0.7867	12	0.7257	12	0.7257	12	0.6571
13	0.7689	13	0.7029	13	0.7029	13	0.6286
14	0.7511	14	0.6800	14	0.6800	14	0.6000
15	0.7333	15	0.6571	15	0.6571	15	0.5714
16	0.7156	16	0.6343	16	0.6343	16	0.5429
17	0.6978	17	0.6114	17	0.6114	17	0.5143
18	0.6800	18	0.5886	18	0.5886	18	0.4857
19	0.6622	19	0.5657	19	0.5657	19	0.4571
20	0.6444	20	0.5429	20	0.5429	20	0.4286
21	0.6267	21	0.5200	21	0.5200	21	0.4000
22	0.6089	22	0.4971	22	0.4971	22	0.3714
23	0.5911	23	0.4743	23	0.4743	23	0.3429
24	0.5733	24	0.4514	24	0.4514	24	0.3143
25	0.5556	25	0.4286	25	0.4286	25	0.2857
26	0.5378	26	0.4057	26	0.4057	26	0.2571
27	0.5200	27	0.3829	27	0.3829	27	0.2286
28	0.5022	28	0.3600	28	0.3600	28以上	0.2000
29	0.4844	29	0.3371	29	0.3371		
30	0.4667	30	0.3143	30	0.3143		
31	0.4489	31	0.2914	31	0.2914		
32	0.4311	32	0.2686	32	0.2686		
33	0.4133	33	0.2457	33	0.2457		
34	0.3956	34	0.2229	34	0.2229		
35	0.3778	35以上	0.2000	35以上	0.2000		
36	0.3600						
37	0.3422						
38	0.3244						
39	0.3067						
40	0.2889						
41	0.2711						
42	0.2533						
43	0.2356						
44	0.2178						
45以上	0.2000						



## 8 工場、倉庫、発電所、変電所、停車場及び車庫用建物

### (1) 一般用のもの ((2)及び(3)以外のもの)

構 造 别 区 分									
鉄骨鉄筋コンクリート造 鉄筋コンクリート造		煉瓦造、コンクリート ブロック造及び石造		鉄骨造(骨格材の肉厚が 4mmを超えるもの)		鉄骨造(骨格材の肉厚が3 mmを超えて4mm以下のもの)		鉄骨造(骨格材の肉厚が 3mm以下のもの)	
経過年数	経年減点 補 正 率	経過年数	経年減点 補 正 率	経過年数	経年減点 補 正 率	経過年数	経年減点 補 正 率	経過年数	経年減点 補 正 率
1	0.9822	1	0.9800	1	0.9771	1	0.9692	1	0.9556
2	0.9644	2	0.9600	2	0.9543	2	0.9385	2	0.9111
3	0.9467	3	0.9400	3	0.9314	3	0.9077	3	0.8667
4	0.9289	4	0.9200	4	0.9086	4	0.8769	4	0.8222
5	0.9111	5	0.9000	5	0.8857	5	0.8462	5	0.7778
6	0.8933	6	0.8800	6	0.8629	6	0.8154	6	0.7333
7	0.8756	7	0.8600	7	0.8400	7	0.7846	7	0.6889
8	0.8578	8	0.8400	8	0.8171	8	0.7538	8	0.6444
9	0.8400	9	0.8200	9	0.7943	9	0.7231	9	0.6000
10	0.8222	10	0.8000	10	0.7714	10	0.6923	10	0.5556
11	0.8044	11	0.7800	11	0.7486	11	0.6615	11	0.5111
12	0.7867	12	0.7600	12	0.7257	12	0.6308	12	0.4667
13	0.7689	13	0.7400	13	0.7029	13	0.6000	13	0.4222
14	0.7511	14	0.7200	14	0.6800	14	0.5692	14	0.3778
15	0.7333	15	0.7000	15	0.6571	15	0.5385	15	0.3333
16	0.7156	16	0.6800	16	0.6343	16	0.5077	16	0.2889
17	0.6978	17	0.6600	17	0.6114	17	0.4769	17	0.2444
18	0.6800	18	0.6400	18	0.5886	18	0.4462	18以上	0.2000
19	0.6622	19	0.6200	19	0.5657	19	0.4154		
20	0.6444	20	0.6000	20	0.5429	20	0.3846		
21	0.6267	21	0.5800	21	0.5200	21	0.3538		
22	0.6089	22	0.5600	22	0.4971	22	0.3231		
23	0.5911	23	0.5400	23	0.4743	23	0.2923		
24	0.5733	24	0.5200	24	0.4514	24	0.2615		
25	0.5556	25	0.5000	25	0.4286	25	0.2308		
26	0.5378	26	0.4800	26	0.4057	26以上	0.2000		
27	0.5200	27	0.4600	27	0.3829				
28	0.5022	28	0.4400	28	0.3600				
29	0.4844	29	0.4200	29	0.3371				
30	0.4667	30	0.4000	30	0.3143				
31	0.4489	31	0.3800	31	0.2914				
32	0.4311	32	0.3600	32	0.2686				
33	0.4133	33	0.3400	33	0.2457				
34	0.3956	34	0.3200	34	0.2229				
35	0.3778	35	0.3000	35以上	0.2000				
36	0.3600	36	0.2800						
37	0.3422	37	0.2600						
38	0.3244	38	0.2400						
39	0.3067	39	0.2200						
40	0.2889	40以上	0.2000						
41	0.2711								
42	0.2533								
43	0.2356								
44	0.2178								
45以上	0.2000								

(2) 塩素、塩酸、硫酸、硝酸その他の著しい腐食性を有する液体又は気体の影響を直接全面的に受けるもの、  
冷蔵倉庫用のもの（保管温度が摂氏十度以下に保たれる倉庫）及び放射性同位元素の放射線を直接受けるもの

(3) 塩、チリ硝石その他の著しい潮解性を有する固体を常時蔵置するためのもの及び著しい蒸気の影響を直接全面的に受けるもの

構造別区分									
鉄骨鉄筋コンクリート造 鉄筋コンクリート造		煉瓦造、コンクリート ブロック造及び石造		鉄骨造(骨格材の肉厚が 4mmを超えるもの)		鉄骨造(骨格材の肉厚が3 mmを超える4mm以下のもの)		鉄骨造(骨格材の肉厚が 3mm以下のもの)	
経過年数	経年減点 補正率	経過年数	経年減点 補正率	経過年数	経年減点 補正率	経過年数	経年減点 補正率	経過年数	経年減点 補正率
1	0.9771	1	0.9733	1	0.9714	1	0.9600	1	0.9467
2	0.9543	2	0.9467	2	0.9429	2	0.9200	2	0.8933
3	0.9314	3	0.9200	3	0.9143	3	0.8800	3	0.8400
4	0.9086	4	0.8933	4	0.8857	4	0.8400	4	0.7867
5	0.8857	5	0.8667	5	0.8571	5	0.8000	5	0.7333
6	0.8629	6	0.8400	6	0.8286	6	0.7600	6	0.6800
7	0.8400	7	0.8133	7	0.8000	7	0.7200	7	0.6267
8	0.8171	8	0.7867	8	0.7714	8	0.6800	8	0.5733
9	0.7943	9	0.7600	9	0.7429	9	0.6400	9	0.5200
10	0.7714	10	0.7333	10	0.7143	10	0.6000	10	0.4667
11	0.7486	11	0.7067	11	0.6857	11	0.5600	11	0.4133
12	0.7257	12	0.6800	12	0.6571	12	0.5200	12	0.3600
13	0.7029	13	0.6533	13	0.6286	13	0.4800	13	0.3067
14	0.6800	14	0.6267	14	0.6000	14	0.4400	14	0.2533
15	0.6571	15	0.6000	15	0.5714	15	0.4000	15以上	0.2000
16	0.6343	16	0.5733	16	0.5429	16	0.3600		
17	0.6114	17	0.5467	17	0.5143	17	0.3200		
18	0.5886	18	0.5200	18	0.4857	18	0.2800		
19	0.5657	19	0.4933	19	0.4571	19	0.2400		
20	0.5429	20	0.4667	20	0.4286	20以上	0.2000		
21	0.5200	21	0.4400	21	0.4000				
22	0.4971	22	0.4133	22	0.3714				
23	0.4743	23	0.3867	23	0.3429				
24	0.4514	24	0.3600	24	0.3143				
25	0.4286	25	0.3333	25	0.2857				
26	0.4057	26	0.3067	26	0.2571				
27	0.3829	27	0.2800	27	0.2286				
28	0.3600	28	0.2533	28以上	0.2000				
29	0.3371	29	0.2267						
30	0.3143	30以上	0.2000						
31	0.2914								
32	0.2686								
33	0.2457								
34	0.2229								
35以上	0.2000								